

Web Server対応オプション

Vbus-Webserver

WEB SERVER OPTION

取扱説明書

このたびは、ビデオトロン製品をお買い上げいただきありがとうございました。
安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

この製品を安全にご使用いただくために



警告

誤った取扱いをすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

1) 電源プラグ、コードは

- ・ 定格で定められた電源以外は使用しないでください。
- ・ 差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。
- ・ 濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。
- ・ 抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。
- ・ 電源コードは巻かずに、伸ばして使用してください。
- ・ 電源コードの上に重い物を載せないでください。
- ・ 機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にし、電源プラグを抜いてから行ってください。

2) 本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

- ・ すぐに電源スイッチを切ってください。電源スイッチのない機械の場合は、電源プラグを抜くなどして電源の供給を停止してください。機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザー等による警報がある場合にもすぐに電源スイッチを切るか、電源プラグを抜いてください。
- ・ 空調設備を確認してください。
- ・ しばらくの間機械に触れないでください。冷却ファンの停止などにより異常発熱している場合があります。
- ・ 機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり異常発熱の原因になります。
- ・ 消火器の設置をお勧めします。緊急の場合に取り扱えるようにしてください。

3) 修理等は、弊社サービスにお任せください

- ・ 感電・故障・発火・異常発熱などの原因になりますので、弊社サービスマン以外は分解・修理などを行わないでください。
- ・ 故障の場合は、弊社 サポートセンターへご連絡ください。

4) その他

- ・ 長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。
- ・ 質量のある機械は一人で持たず、複数人でしっかりと持ってください。転倒や機械の落下によりけがの原因になります。
- ・ 冷却ファンが回っている時はファンに触れないでください。ファン交換などは必ず電源を切り、停止していることを確かめてから行ってください。
- ・ 車載して使用する場合は、より確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。
- ・ ラックマウントおよびラックの固定はしっかりと行ってください。地震などの災害時に危険です。
- ・ 機械内部に異物が入らないようにしてください。感電・故障・発火の原因になります。



注意

誤った取扱いをすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

1) 機械の持ち運びに注意してください

- ・落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。
また、足元に落としたりしますとけがの原因になります。

2) 外部記憶メディア対応の製品では

- ・規格に合わないメディアの使用はドライブ・コネクタの故障の原因になります。
マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。
- ・強い磁場がかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データに影響を及ぼす場合があります。
- ・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。
- ・大切なデータはバックアップを取ることをおすすめします。

● 定期的なお手入れをおすすめします

- ・ほこりや異物等の浸入により接触不良や部品の故障が発生します。
- ・お手入れの際は必ず電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。
安心してご使用していただくために定期的な(5年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。
期間、費用等につきましては弊社 サポートセンターまでお問い合わせください。

※上記現象以外でも故障かなと思われた場合やご不明な点がありましたら、弊社 サポートセンターまでご連絡ください。

保証規定

① **本製品の保証期間は、お買い上げ日より1年間とさせていただきます。**

なお、保証期間内であっても次の項目に該当する場合は有償修理となります。

- (1) ご利用者様での、輸送、移動、落下時に生じた製品破損、損傷、不具合。
- (2) 適切でない取り扱いにより生じた製品破損、損傷、不具合。
- (3) 火災、天災、設備異常、供給電圧の異常、不適切な信号入力などにより生じた破損、損傷、不具合。
- (4) 当社製品以外の機器が起因して当社製品に生じた破損、損傷、不具合。
- (5) 当社以外で修理、調整、改造が行われている場合、またその結果生じた破損、損傷、不具合。

② **保証は日本国内においてのみ有効です。【This Warranty is valid only in Japan.】**

③ **修理責任免責事項について**

当社の製品におきまして、有償無償期間に関わらず出来る限りご依頼に沿える修理対応を旨としておりますが、以下の項目に該当する場合はやむをえず修理対応をお断りさせていただく場合がございます。

- (1) 生産終了より7年以上経過した製品、及び製造から10年以上経過し、機器の信頼性が著しく低下した製品。
- (2) 交換の必要な保守部品が製造中止により入手不可能となり在庫もない場合。
- (3) 修理費の総額が製品価格を上回る場合。
- (4) 落雷、火災、水害、冠水、天災などによる破損、損傷で、修理後の恒久的な信頼性を保証出来ない場合。

④ **アプリケーションソフトについて**

- (1) 製品に付属しているアプリケーションは、上記規定に準じます。
- (2) アプリケーション単体で販売している場合は、販売終了より3年経過した時点で、サポートを終了いたします。

※紙の保証書は廃止し、製品のシリアル番号で保証期間内外の判断をさせていただいております。

何卒、ご理解の程よろしく願いいたします。

..... 目次

この製品を安全にご使用いただくために.....	I
保証規定.....	III
1. 概説.....	1
2. 構成.....	3
3. システム要件.....	4
1. WebServer 対応筐体.....	4
2. サポートされている Web ブラウザ.....	4
3. ネットワーク・通信環境.....	4
4. 接続.....	5
1. 電源の投入.....	5
2. LAN の接続.....	5
3. IP アドレスの設定.....	5
4. Web ブラウザーからの接続.....	5
5. インストール.....	6
1. WebServer インストール.....	6
2. インストール手順.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
6. アクティベーション(利用開始設定).....	7
1. ライセンスのアクティベーション方法.....	7
7. ログイン.....	8
1. ログイン画面.....	8
2. ログインパスワード忘れた場合.....	8
3. USER ID.....	9
8. メイン画面.....	10
1. メイン画面.....	10
2. メインメニュー.....	13
3. 筐体情報.....	13
4. モジュールメニュー.....	14
5. SETTING.....	15
6. CONTROL.....	16
7. LOG.....	16
8. TRAP.....	17
9. TRAP 通知ウインドウ.....	21
10. メール通知.....	21
9. システム設定.....	22

1. システム設定画面	22
2. 筐体情報	23
3. モジュール情報	23
4. IP アドレス設定	24
5. 時計設定	25
6. SNMP 設定	26
7. TRAP 通知設定	27
8. メール通知設定	28
9. ユーザー設定	29
10. トラブルシューティング	30
付録 1 各モジュールの機能対応表	32
付録 2 各モジュールのコントロール画面	35

1. 概説

Vbus-Webserver(バイパス ウェブサーバー:以下 WebServer)は、ビデオトロン社製 Vbus-70 シリーズ筐体「Vbus-70V2/Vbus-70V2(C)/Vbus-70V/Vbus-71C/Vbus-71C-DC/Vbus-73C/Vbus-73V/Vbus-74HC/Vbus-74HC-DC/Vbus-74HC-AD」(以下 Vbus-70V2 および Vbus-SNMP-06 を例に説明)に実装されたモジュールの構成情報や設定確認・変更、コントロールなどを Web ブラウザー上でおこなうことができます。また、SNMP の TRAP の制御や TRAP 発生時にポップアップウインドウやアラーム音、メールで通知します。

注意 1: 本マニュアルに記載された内容は、将来予告なしに一部または全体を修正及び変更することがあります。

注意 2: Vbus-Webserver は SNMP ボード Vbus-SNMP-05/Vbus-SNMP-06/Vbus-SNMP-07/Vbus-SNMP-08/Vbus-SNMP-09 が実装されている Vbus-70 シリーズ筐体「Vbus-70V2/Vbus-70V2(C)/Vbus-70V/Vbus-71C/Vbus-71C-DC/Vbus-73C/Vbus-73V/Vbus-74HC/Vbus-74HC-DC/Vbus-74HC-AD」で動作します。

旧 SNMP ボード(Vbus-SNMP-03)をご使用の場合は、別途 VbusC SNMP BOARD Vbus-SNMP-06 が必要です。

旧 SNMP ボード(Vbus-SNMP-04)をご使用の場合は、別途 VbusC SNMP BOARD Vbus-SNMP-07 が必要です。

注意 3: モジュールに搭載された機能によっては WebServer からの設定・制御が行えません。その場合、モジュール本体や付属のアプリケーションで設定・制御を行ってください。

※VbusC SNMP BOARD Vbus-SNMP-06、VbusC SNMP BOARD Vbus-SNMP-07 のご購入については
当社営業部までお問い合わせください。

■特長

- ✓ Vbus-70 シリーズ筐体の SNMP に対応したモジュール※1の設定確認、設定変更がネットワークで可能。
- ✓ 装着されたモジュールの設定や操作を Web ブラウザー※2上でグラフィカルに表示。
- ✓ SNMP の TRAP 通知を各モジュールの項目ごとに任意で設定。
- ✓ 指定の TRAP が発行された場合にポップアップウインドウやアラーム音、メールで内容を通知。
- ✓ モジュールの各設定データを Web ブラウザー経由でパソコンに保存可能。(SNMP 対応項目のみ)
- ✓ SNMP で発行された TRAP をログに記録し閲覧が可能。

※1 SNMP に対応しない 70 モジュールは認識、制御できません。対応モジュールは巻末の「付録1. 各モジュールの機能対応表」を参照下さい。

詳細につきましては当社までお問い合わせください。

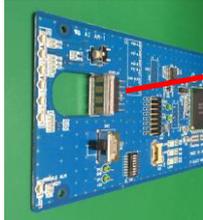
※2 一部の Web ブラウザーでは正常に動作することができません。対応する Web ブラウザーはシステム要件の対応 Web ブラウザー一覧を参照してください。

■ WebServer 対応筐体一覧表

Vbus-70 シリーズ筐体	提供形態	WebServer に対応する SNMP ボード
Vbus-70V2	標準搭載	Vbus-SNMP-06
Vbus-70V2(C)	オプション	Vbus-SNMP-08
Vbus-70V	オプション※1	Vbus-SNMP-06
Vbus-71C	オプション※1	Vbus-SNMP-07
Vbus-71H	未対応	
Vbus-71C-DC	オプション※1	Vbus-SNMP-07
Vbus-73C	オプション※1	Vbus-SNMP-07
Vbus-73V	オプション	Vbus-SNMP-09
Vbus-74HC	オプション※1	Vbus-SNMP-06
Vbus-74HC-DC	オプション※1	Vbus-SNMP-06
Vbus-74HC-AD	オプション※1	Vbus-SNMP-06

(※1) 初回接続時にはアクティベーション(利用開始設定)が必要です。

■ Vbus-70V2/Vbus-70V2(C)/Vbus-70V/Vbus-74HC/Vbus-74HC-DC/Vbus-74HC-AD 対応 SNMP ボード

	Vbus-SNMP-03 (WebServer 非対応)	Vbus-SNMP-06、Vbus-SNMP-08 (WebServer 対応)
SNMP ボード	 LED 表示機なし	 LED 表示機あり
筐体実装時	 LED 表示機なし	 LED 表示機あり

■ Vbus-71C/Vbus-71C-DC/Vbus-73C/Vbus-73V 対応 SNMP ボード

	Vbus-SNMP-04 (WebServer 非対応)	Vbus-SNMP-07、Vbus-SNMP-09 (WebServer 対応)
SNMP ボード	 LED 表示機なし	 LED 表示機あり
筐体実装時	 LED 表示機なし	 LED 表示機あり

2. 構成

開梱後、付属品などが不足していないかお確かめください。

万一、不足している品物がありましたら、お手数ですが当社までご連絡ください。

※付属品が不足している状態でのご使用は避けてください。

付属品 印を付けてご確認ください。

Vbus-70 シリーズ筐体に付属※	Vbus-70V/Vbus-71C/Vbus-71C-DC/ Vbus-73C/Vbus-74HC/Vbus-74HC-DC/ Vbus-74HC-AD に付属
<input type="checkbox"/> インストール CD-ROM (1枚) Vbus SNMP Installer 取扱説明書 (PDF版)	<input type="checkbox"/> ソフトウェア使用契約書 (1枚) (アクティベーションコード記載)

※Vbus-70V2は、Web Server標準対応のためCD-ROMは付属していません。

※出荷時期により搭載される機器の構成や性能が変更される場合があります。

※本体とオプション品を同時にご購入の際はオプション品の取扱説明書は添付しておりません。

オプション品のみご注文の際は簡易梱包になることがあるため、取扱説明書が付属せず、
A4×1枚の手順書を付属することがあります。

※最新の取扱説明書はHPに記載しており、手順書に取扱説明書のURLを表記しています。

※CDが付属する製品(アプリケーション関係)については、製本せずCD内に取扱説明書のPDFデータを入れてあります。

3. システム要件

1. WebServer 対応筐体

Vbus-70 シリーズ筐体 Vbus-70V2/Vbus-70V2(C)/Vbus-70V/Vbus-71C/Vbus-71C-DC/Vbus-73C/Vbus-73V/Vbus-74HC/Vbus-74HC-DC/Vbus-74HC-AD	SNMP ボード Vbus-SNMP-05 または Vbus-SNMP-06、Vbus-SNMP-07、Vbus-SNMP-08、Vbus-SNMP-09 が装着された筐体 (詳細は概説を参照)
--	--

2. サポートされている Web ブラウザ

Web ブラウザー : Google Chrome (PC 版)

※ブラウザは最新バージョンでご使用ください。

※ブラウザのシステム要件につきましては、使用するブラウザが示すシステム要件を参照してください。

※上記以外のブラウザでも動作する場合がありますが、機能が意図したとおりに動作するかは保証できません。

※Web ブラウザーの JavaScript 機能は必ず「有効」に設定して下さい。

※使用している PC の OS によってはサポートできない内容が有ります。

3. ネットワーク・通信環境

LAN(Local Area Network)	100Base-TX で接続されたネットワーク
WAN(Wide Area Network)	光ファイバーなど回線速度が 10Mbps 以上 【通過が必要な通信プロトコル】 HTTP: Hypertext Transfer Protocol SMTP: Simple Mail Transfer Protocol SNTP: Simple Network Time Protocol
送信メールサーバー(SMTP)	SMTP に対応するサーバー(ポート番号 25、587) SMTP 認証(AUTH CRAM-MD5、AUTH LOGIN、AUTH PLAIN) ※SMTP over SSL(ポート番号 465)は非対応
時刻補正(SNTP)	SNTP に対応するサーバー

※接続する HUB やルーターの種類によっては、ネットワークに接続できないことや、通信エラーが発生する場合がございます。詳細につきましては当社営業部までお問い合わせ下さい。

※上記は推奨環境であり、動作を保証するものではありません。上記以外の環境におきましては正常なご使用を保証いたしかねますのでご了承ください。

※この推奨環境であっても、お客さまのお使いの機種の使用状況、通信環境などの理由により、動作しない場合がございます。あらかじめご確認の上ご利用ください。

4. 接続

P-I ~ II「この製品を安全にご使用いただくために」の内容を確認し、安全に作業を行ってください。

1.電源の投入

(1)Vbus-70 シリーズ筐体の電源を投入します。

※接続方法は Vbus-70 シリーズ筐体の取扱説明書を参照してください。

(2)Web ブラウザーが動作する端末の電源を投入します。

2.LAN の接続

(1)Vbus-70 シリーズ筐体と Web ブラウザーが動作する端末をネットワークで接続します。

カテゴリ 5 対応ツイストペアケーブル(UTP または STP)を用いてください。本機器を HUB と接続する場合はストレートケーブルを、PC と直接接続する場合はクロスケーブルを使用してください。

初めてVbus筐体にアクセスする場合や、他のネットワークに設置してあったものを移動してきた場合は、IPアドレスの設定作業が必要になります。

3.IP アドレスの設定

(1) Vbus-70 シリーズ筐体の IP アドレス設定

Vbus-70シリーズ筐体の工場出荷時のIPアドレスは 192.168.1.1です。設定に使用するWebブラウザ端末のIPアドレスを192.168.1.1から192.168.1.254 までの間で同一ネットワーク上で使用していないアドレスに変更してください。次に、ネットマスク(サブネットマスク)を 255.255.255.0 に設定し、Vbus筐体とWebブラウザ端末をネットワークで接続してください。

4.Web ブラウザーからの接続

端末のWebブラウザから Vbus 筐体の IP アドレスを指定して接続します。

工場出荷時設定の場合 : 「192.168.1.1」または「http://192.168.1.1/index.html」

画面に従い各種設定を行います。各種設定を行うためには、製品のアクティベーションとログインが必要です。

製品のアクティベーションの詳細は P-7 「6. アクティベーション(利用開始設定)」を参照してください。

ログインの詳細は P-8 「7. ログイン」を参照してください。

また、各種設定の詳細は P-22 「9. システム設定」を参照してください。

プロキシサーバーをご使用の場合は、Webブラウザの設定によりプロキシを使用しない例外として本機器の IP アドレスを設定してください。

ログイン後のWeb画面が正常に表示されない場合は、JavaScript が有効に設定されていることを確認してください。

5. インストール

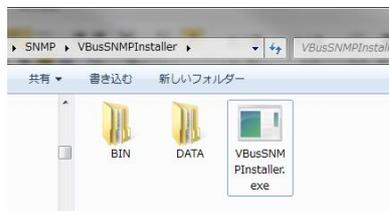
1. WebServer インストール

Vbus-SNMP-06 ボードを工場出荷時に戻した時、または最新バージョンの WebServer にバージョンアップを行う際には付属の CD-ROM のインストーラー (Vbus-SNMP-05、06、07、08、09 共通) で WebServer のインストールを行います。工場出荷時には WebServer はインストールされた状態になっています。

2. インストール手順

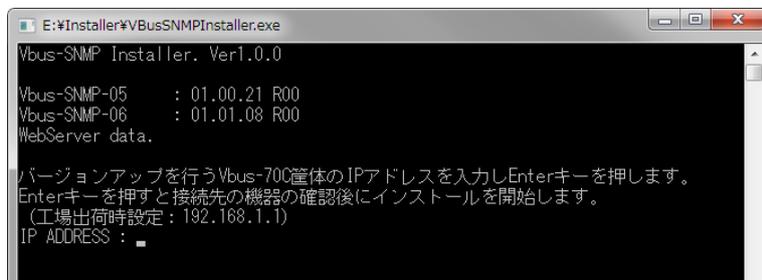
WindowsPC よりインストールを行います。インストーラーは Windows7 以降の WindowsOS に対応しています。

- (1) WindowsPC をインストール対象の Vbus-70C 筐体と同一ネットワーク上に接続します。
- (2) バージョンアップ対象の Vbus-70C 筐体に WebServer で接続している場合はログアウトします。
- (3) 付属 CD-ROM の Installer フォルダ内にある VBusSNMPInstaller.exe を起動します。



- (4) コマンドプロンプト画面が表示され、バージョンアップ対象の Vbus-70C 筐体の IP アドレスを入力する画面が表示されます。対象の Vbus-70C 筐体の IP アドレスを入力するとインストールが開始されます。インストールの途中では SNMP ボードがプログラム更新の為、自動で再起動を行います。

※コマンドプロンプトが途中で閉じてしまう場合は、一度 SNMP ボードを再起動しインストーラーを右クリックメニューの「管理者として実行」で起動してください。



- (5) バージョンアップが完了すると「インストールが正常に終了しました。キーを押すとインストールを終了します。」のメッセージが表示されます。キーを押してプログラムを終了します。



ご注意

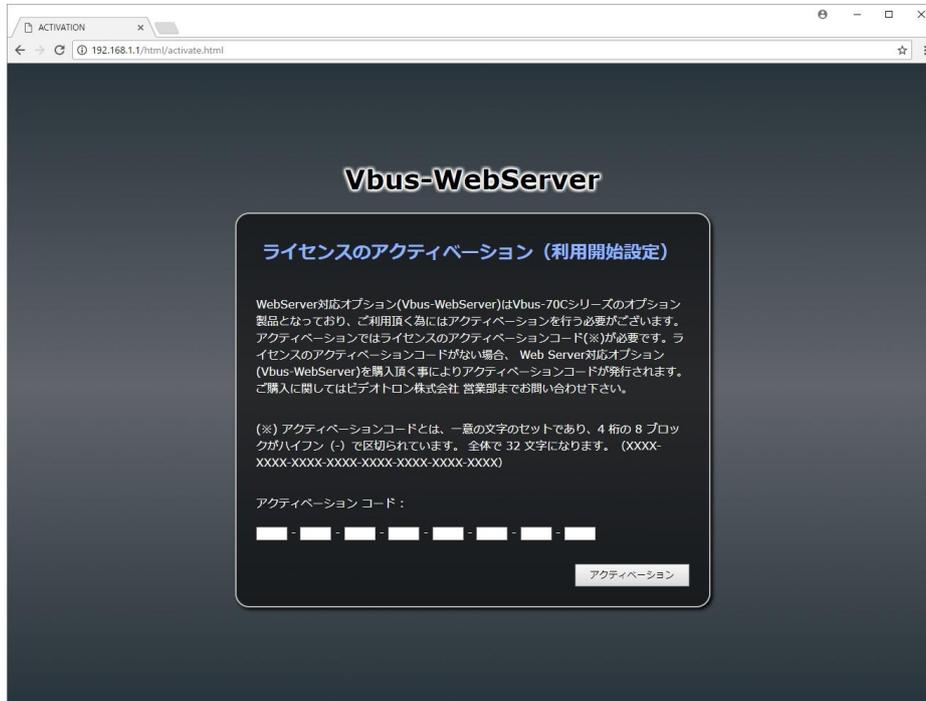
インストールの最中は PC および Vbus 筐体の電源を落とさないでください。
トラブル等が発生し SNMP ボードが起動しなくなった場合は SNMP ボード上の DIP-SW No.7 (拡張機能ビット) を ON にする事で、工場出荷時のバージョンで起動する事ができます。

6. アクティベーション(利用開始設定)

1. ライセンスのアクティベーション方法

標準搭載の場合はアクティベーションの必要はありません。次のログインに進みます。

WebServer の提供形態がオプションの場合、初めて接続した時にアクティベーションの画面が表示されます。



製品に付属のソフトウェア使用契約書に記載されているアクティベーションコード※1 を入力して認証を行います。

アクティベーションコードは Vbus 筐体に装着された Vbus-SNMP-06 ボードごとに異なります。ソフトウェア使用契約書の商品 No.に記載された Vbus-SNMP-06 ボード番号に一致する Vbus-SNMP-06 ボードに対してアクティベーションコードをご利用下さい。

また、ソフトウェア使用契約書を紛失するとアクティベーションが行えませんが大切に保管してください。

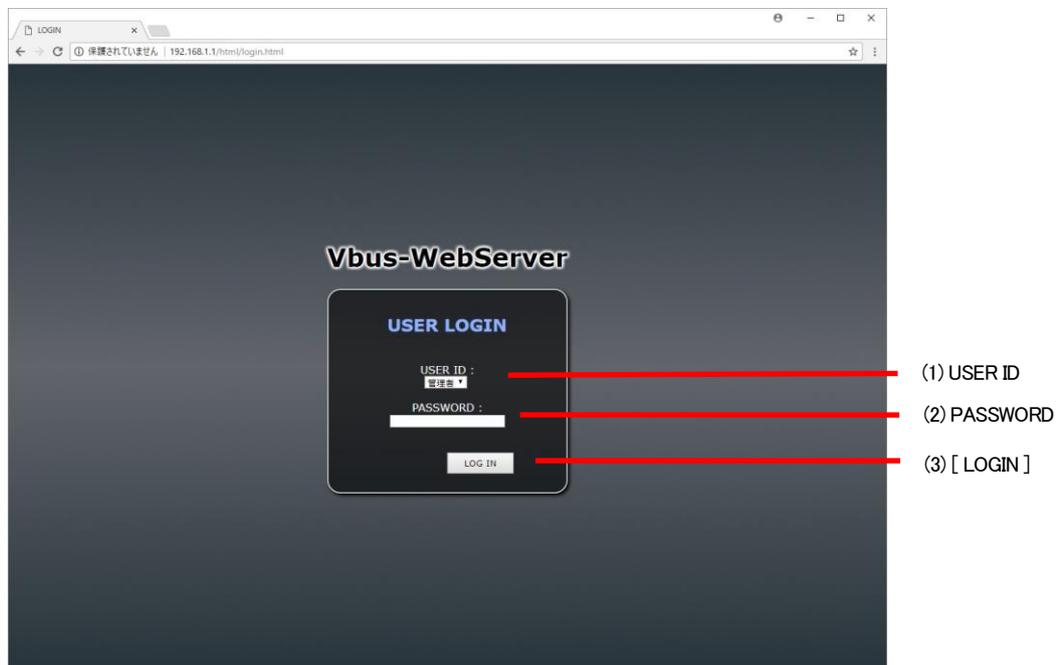
アクティベーションが成功するとログイン画面へ進みます。認証に失敗した場合は再度アクティベーションの画面が表示されます。

※1 アクティベーションコードとは、一意の文字のセットであり、4 桁の 8 ブロックがハイフン(-)で区切られています。全体で 32 文字になります。(XXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX)

7. ログイン

1. ログイン画面

Web Server へ接続するとログイン画面が表示されます。ユーザーとパスワードを入力しログインします。



ログイン画面

	項目	内容
1	USER ID	ログインするユーザーを「管理者」、「運用者」、「閲覧者」から選択する事ができます。
2	PASSWORD	選択したユーザーのパスワードを入力します。大文字、小文字の間違えがないように入力してください。 工場出荷時の設定は以下のようになります。 管理者:VBUS 運用者:VBUS 閲覧者:VBUS ログイン後にパスワードの設定を行ってください。
3	[LOGIN] ボタン	入力されたユーザーとパスワードでログインを行います。 ログインが成功するとメイン画面が表示されます。

2. ログインパスワード忘れた場合

パスワードを忘れた場合、SNMP ボードを工場出荷時の状態に戻し、パスワードのリセットを行ってください。

また、工場出荷時の状態に戻すと、今まで設定されていた IP アドレスや設定が初期化されますので再度設定が必要となります。

SNMP ボードを工場出荷時に戻すには Vbus 筐体の取扱説明書を参照してください。

3. USER ID

ユーザーIDには「管理者」、「運用者」、「閲覧者」があり、それぞれのユーザーは WebServer の機能で閲覧、操作ができる項目が異なります。各ユーザーが操作できる範囲は以下の通りになっています。

機能		管理者	運用者	閲覧者
	ログイン	◎	◎	◎
メイン画面	筐体情報	△	△	△
モジュール画面	SETTING	◎	◎	△
	CONTROL	◎	◎	△
	LOG	◎	◎	△
	TRAP	◎	◎	△
システム設定画面	IP アドレス設定	◎	×	×
	時計設定	◎	×	×
	SNMP 設定	◎	×	×
	メール通知設定	◎	×	×
	ユーザー設定	◎	×	×

(◎・・・参照・設定が可能 、 △・・・参照のみ可能 、 ×・・・アクセス不可)

8. メイン画面

1. メイン画面

画面切り替えメニューや筐体の構成や状態を表示、選択することができます。

使用する Vbus によって表示される筐体の形状やスロット数が変わります。

(1) メインメニュー

(2) 筐体情報

(3) モジュールメニュー

(4) モジュール画面

(5) 通信インジケータ

Copyright © 2016 VIDEOTRON corp. All Rights Reserved

メイン画面

項目	内容
1 メインメニュー	メイン画面切り替え、システム画面切り替え、ログアウトのメニューです。 詳細は「8. メイン画面」の「2. メインメニュー」を参照
2 筐体情報	筐体の構成やモジュールの状態を表示します。 詳細は「8. メイン画面」の「3. 筐体情報」を参照
3 モジュールメニュー	選択したモジュールを操作するメニューが表示されます。 モジュールにより操作可能なメニューが異なります。 詳細は「8. メイン画面」の「メイン画面の中央に筐体イメージを表示し、筐体の構成情報や状態を表示します。」

項目	内容
1	筐体名称

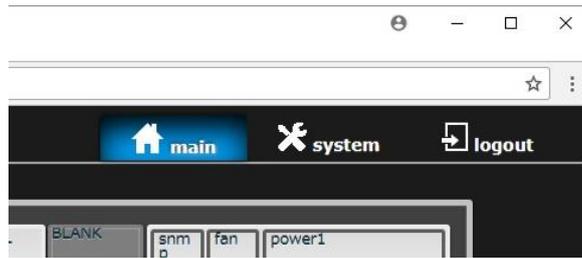
[system]メニューの筐体情報に設定された筐体名称を表

			示します。
	2	モジュール名称	[system]メニューのモジュール情報に設定されたモジュールの名称を表示します。 はみ出た文字は三点リーダー(…)で省略され、カーソルを乗せるとポップアップされ全文が表示されます。
	3	筐体情報	筐体の SNMP ボード、FAN、電源 1、電源 2、リファレンス、LAN の状態を表示します。異常が発生した場合は赤く表示されます。 装置が装着されていない場合、または認識されない場合はグレーで表示されます。
	4	筐体メニュー	筐体进行操作するメニューが表示されます。  状態クリア: 電源エラー状態、モジュールエラー状態をクリア(エラーなしの状態)します。
	5	モジュール情報	筐体のスロット 1~10 に装着されたモジュールの状態や名称を表示します。 モジュールが装着されていないスロットは BLANK(グレー)で表示されます。また、WebServer に未対応のモジュールは同様に BLANK(グレー)で表示されます。 入力信号が必要なモジュールなどは、入力エラーなどエラーが発生した場合、黄色で表示されます。入力エラーの判定はモジュールにより対応が異なります。モジュールのエラー状態の有効・無効は[system]-[モジュール情報]のエラーチェックで設定が行えます。 モジュールが取り外されたり異常が発生した場合は赤く表示されます。 一度実装されたスロットのモジュールの情報は保持されます。モジュールの構成をリセットする場合は筐体の電源を切るか SNMP ボードのリセットを行います。 モジュールをクリックすることでモジュールの選択が行えます。選択されたモジュールはスロット番号が青く表示されます。
			<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  入力エラー状態 </div> <div style="text-align: center;">  モジュールが取り外された状態 </div> </div> <p>4. モジュールメニュー」を参照</p>
4	モジュール	モジュールメニューで選択した項目の操作画面が表示されます。 詳細は「8. メイン画面」の「5. SETTING」、「6. CONTROL」、「7. LOG」、「8. TRAP」	

	画面	
5	通信インジケータ	<p>WebServer との通信状態を表示します。</p> <p>正常時  緑点灯</p> <p>異常時  通信エラーが発生しました。 赤点灯</p>

2. メインメニュー

メイン画面の右上にメインメニューがあり、メイン画面、システム画面、ログイン画面の切り替えを行う事ができます。



メインメニュー

	項目	内容
1	main	メイン画面を表示します。 筐体の状態やモジュールの操作を行います。
2	system	システム画面を表示します。 本体情報の設定が行えます。 詳細は「9. システム設定」を参照
3	logout	ログアウトしログイン画面に戻ります。

3. 筐体情報

メイン画面の中央に筐体イメージを表示し、筐体の構成情報や状態を表示します。



	項目	内容
1	筐体名称	[system]メニューの筐体情報に設定された筐体名称を表示します。
2	モジュール名称	[system]メニューのモジュール情報に設定されたモジュールの名称を表示します。 はみ出た文字は三点リーダ(…)で省略され、カーソルを乗せるとポップアップされ全文が表示されます。
3	筐体情報	筐体の SNMP ボード、FAN、電源 1、電源 2、リファレンス、LAN の状態を表示します。異常が発生した場合は赤く表示されます。 装置が装着されていない場合、または認識されない場合はグレーで表示されます。
4	筐体メニュー	筐体を操作するメニューが表示されます。 

		状態クリア: 電源エラー状態、モジュールエラー状態をクリア(エラーなしの状態)します。
5	モジュール情報	筐体のスロット 1~10 に装着されたモジュールの状態や名称を表示します。 モジュールが装着されていないスロットは BLANK(グレー)で表示されます。また、WebServer に未対応のモジュールは同様に BLANK(グレー)で表示されます。 入力信号が必要なモジュールなどは、入力エラーなどエラーが発生した場合、黄色で表示されます。入力エラーの判定はモジュールにより対応が異なります。モジュールのエラー状態の有効・無効は[system]-[モジュール情報]のエラーチェックで設定が行えます。 モジュールが取り外されたり異常が発生した場合は赤く表示されます。一度実装されたスロットのモジュールの情報は保持されます。モジュールの構成をリセットする場合は筐体の電源を切るか SNMP ボードのリセットを行います。 モジュールをクリックすることでモジュールの選択が行えます。選択されたモジュールはスロット番号が青く表示されます。



入力エラー状態



モジュールが取り外された状態

4. モジュールメニュー

筐体情報で選択した筐体またはモジュールを操作するメニューが筐体情報の下に表示されます。モジュールにより操作可能なメニューが異なります。選択された項目は青く表示されます。

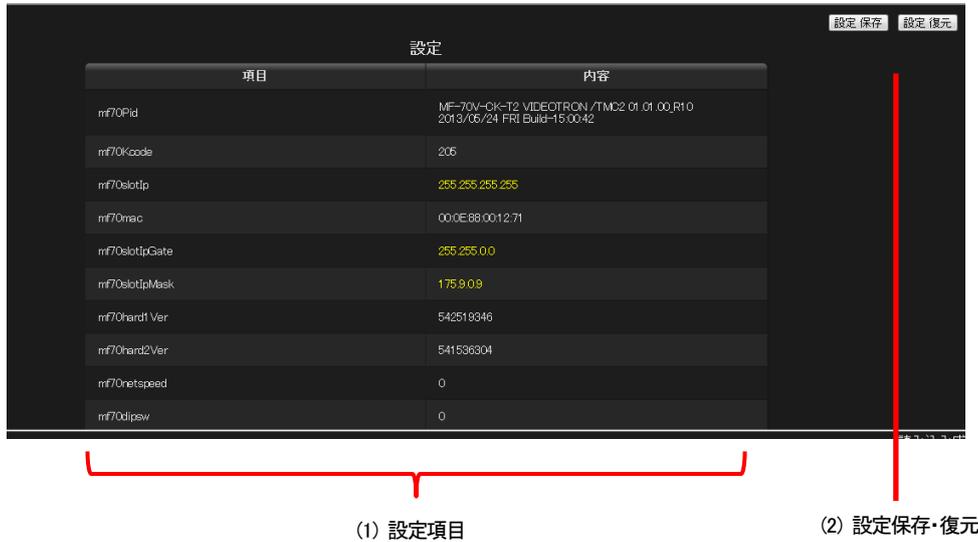


モジュールメニュー

	項目	内容
1	SETTING	筐体またはモジュールの SNMP 項目の設定と設定の保存と復元が行えます。 詳細は「8. メイン画面」の「5. SETTING」を参照
2	CONTROL	Web ブラウザーからのコントロールに対応したモジュールでは Web ブラウザー画面からの制御が行えます。未対応のモジュール場合は制御画面が表示されません。 詳細は「8. メイン画面」の「6. CONTROL」を参照
3	LOG	筐体またはログ機能を持つモジュールでは Web ブラウザー画面からのログの表示が行えます。未対応のモジュール場合はログの表示がされません。 詳細は「8. メイン画面」の「7. LOG」を参照
4	TRAP	筐体またはモジュールの TRAP 発行の設定とメール通知の設定が行えます。 詳細は「8. メイン画面」の「8. TRAP」を参照

5. SETTING

筐体またはモジュールの SNMP 項目の設定と設定の保存と復元が行えます。

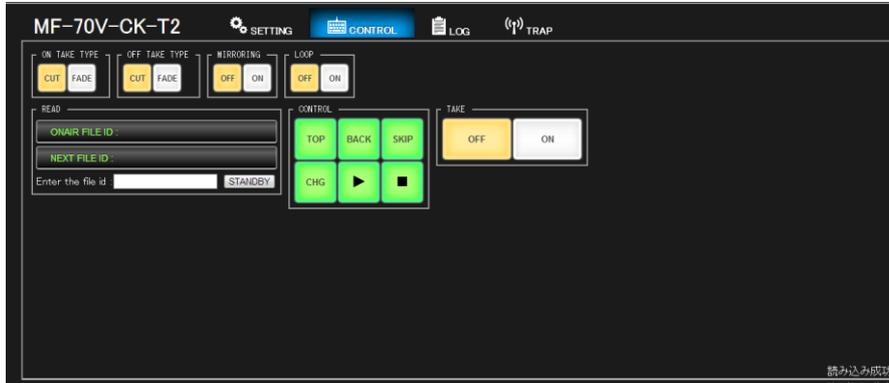


SETTING 画面

	項目	内容
1	設定項目	<p>モジュールの SNMP 項目と内容の一覧を表示します。</p> <p>黄色で表示された項目は値の変更が行える項目です。 値の変更を行った後に[OK]ボタンで設定が反映されます。</p>  <p>それぞれの項目と値についてはモジュールに付属する取扱説明書を参照して設定を行ってください。</p> <p>数値は10進数で入力します。(16進数(HEX)で記載された項目もここでは10進数で入力します)</p>
2	設定保存	現在表示されている項目と値の設定データを Web ブラウザーの端末に保存します。
	設定復元	<p>保存した設定データを復元します。値の変更可能な項目のみ復元します。</p> <p>ファイルに複数のスロットのデータが存在する場合、スロット選択ダイアログが表示されますので復元させるスロットのデータを選択してください。</p> 

6. CONTROL

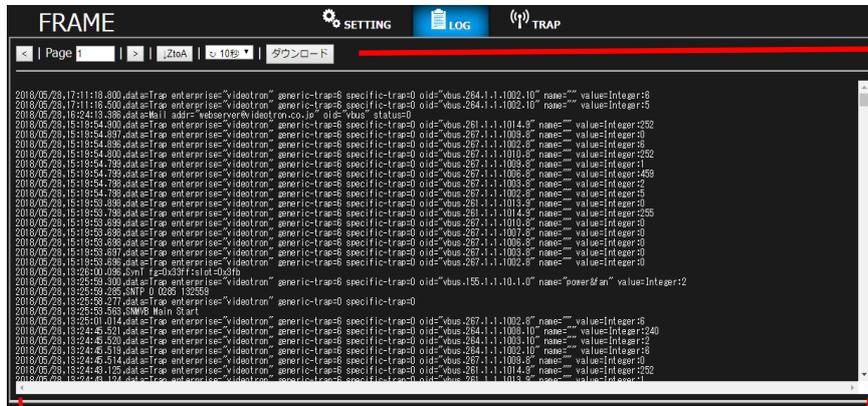
Web ブラウザーからのコントロールに対応したモジュールでは Web ブラウザー画面からモジュールの一部の機能の制御が行えます。(未対応のモジュール場合は制御画面が表示されません。)コントロール画面は各モジュールの種類により異なります。対応する各モジュールのコントロール画面は巻末の「付録 2 各モジュールのコントロール画面」を参照してください。



コントロール画面

7. LOG

筐体またはログ機能を持つモジュールでは Web ブラウザー画面からのログの表示が行えます。未対応のモジュール場合はログの表示がされません。ログの容量はそれぞれで異なっており、筐体のログの場合、約 1MB x 3 ファイル記録されます。ログの記録頻度が高い場合、古いログから消去されますのでなるべく早めの確認をお願い致します。



(1) ログ
LOG 画面

- (2) ページ切り替え
- (3) 並び順
- (4) 自動更新
- (5) ダウンロード

項目	内容
1	ログ 筐体またはモジュールのログを表示します。 ログの内容は各モジュールの取扱説明書を参照してください。
2	ページ切り替え ログに複数のページがある場合にページの切り替えを行います。
3	並び順 ログの上下の並び順を変更できます。
4	自動更新 ログの自動更新を OFF、10 秒、1 分、5 分から選択できます。
3	ダウンロード ログデータのダウンロードを行います。

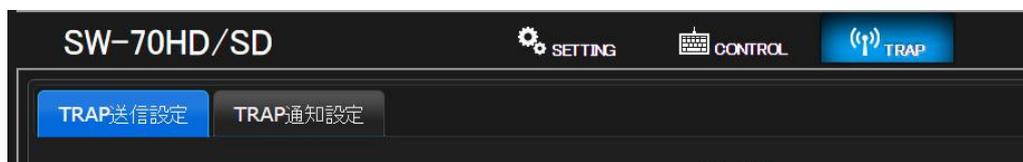
(1) 筐体のログ内容

筐体のログにはログが発生した日時とその内容が記録されます。ログの内容はバージョンにより異なる場合があります。

種類	ログ内容(例)	備考
起動	SNMVB Main Start	筐体の電源を入れたときに記録されます。
リセットスイッチ	RESET SW	リセットスイッチ(1秒以下)を押した。 ※リセットスイッチ(1秒以上)の時はログに記録されません。
時刻同期	SynT fg=0x33ff:slot=0x0e5	fg : bit1~10 時刻同期が有効なスロットのフラグ bit11~16 予約 slot : bit1~10 時刻同期されたスロットを示すフラグ
TRAP 発報	data=Trap enterprise="videotron" generic-trap=6 specific-trap=0 oid="vbus.155.1.1.10.1.0" name="power&fan" value=Integer:2	data : TRAP データ enterprise : enterprise フィールドの値 generic-trap : 標準 SNMP トラップの値 specific-trap : トラップの詳細情報 oid : TRAP に含まれるインスタンス OID name : oid の名前(情報がある場合) value : インスタンスの値
MAIL 通知	data=Mail addr="webserver@videotron.co.jp" oid="vbus.155.1.1.120" status=0	data : MAIL データ addr : 通知先メールアドレス oid : MAIL に含まれるインスタンス OID status : 送信ステータス 0...正常、0以外はエラー

8. TRAP

筐体または各モジュールから発行される TRAP 送信に関する設定と TRAP 通知に関する設定を行います。タブ選択から「TRAP 送信設定」、「TRAP 通知設定」を選択します。



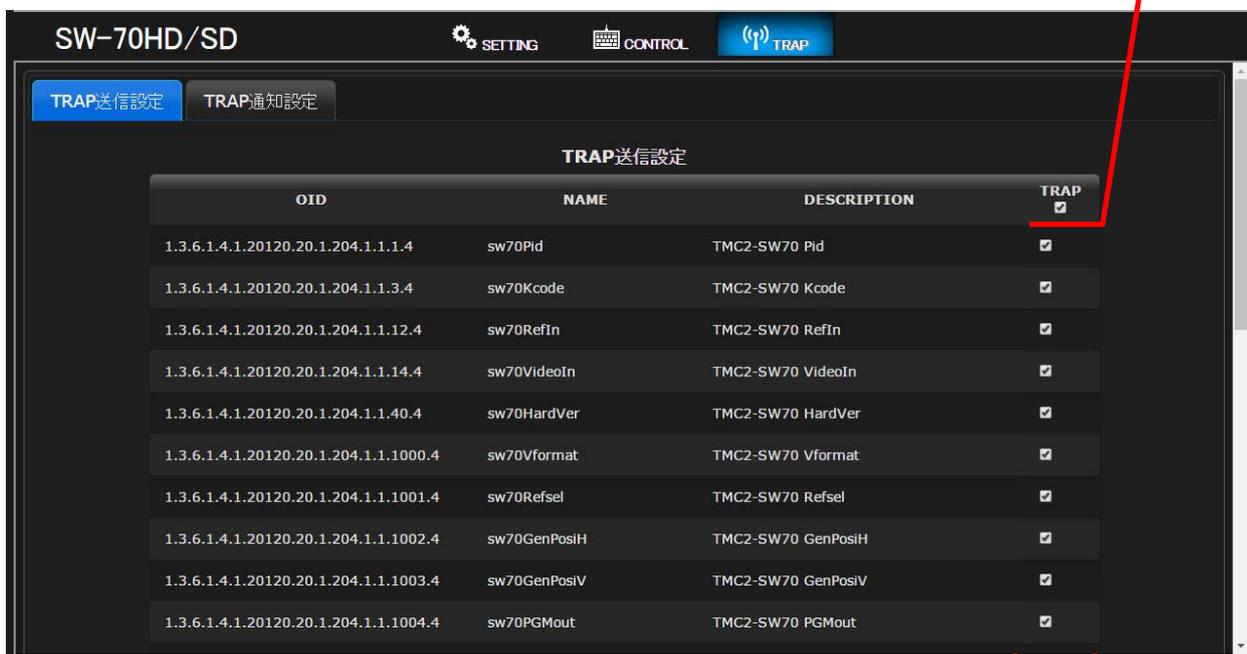
ご注意

MAIL 通知を詳細な条件で行う為、MAIL 通知の設定方法をソフトウェアバージョン Ver1.2.0 以降(2017年以降)のバージョンで変更しました。Ver1.2.0 より前のバージョンで MAIL 通知機能をご使用されていた場合は、Ver1.2.0 以降では「TRAP 通知設定」から改めて MAIL 通知の設定をおこなってください。

(1) TRAP 送信設定

筐体またはモジュールのトラップ項目で状態変化が発生した時に発行される SNMP TRAP の送信設定を行います。

(2)TRAP 一括設定



(1) トラップ項目

(3)TRAP 設定

TRAP 送信設定画面

	項目	内容
1	トラップ項目	筐体またはモジュールから発行される TRAP の項目と内容の一覧を表示します。
2	TRAP 一括設定	TRAP 設定の全ての項目を一括してチェックします。
3	TRAP 設定	TRAP として通知したい項目にチェックを付けます。 「9. システム設定」の「6. SNMP 設定」で TRAP が有効に設定されている必要があります。 デフォルトではすべての TRAP が有効になっています。 ※TRAP 通知を無効にするとその項目はログに記録されなくなります。

(2) TRAP 通知設定

筐体またはモジュールから発行される SNMP トラップをオブジェクト識別子(OID)とデータの通知条件を設定して任意のメッセージを付加してメールまたは TRAP 通知ウインドウで通知します。

登録できる SNMP トラップは筐体とモジュールごとに最大 20 件データです。

TRAP通知設定	
OID	1.3.6.1.4.1.20120.20.1.204.1.1.14.4 (sw70VideoIn)
OID名称	sw70VideoIn
OID説明	TMC2-SW70 VideoIn
OIDタイプ	Integer32 (Enumeration)
メール通知	<input checked="" type="checkbox"/> 有効
ポップアップ通知	<input checked="" type="checkbox"/> 有効
メッセージ	ビデオインプット2 信号断
アラーム音	27 シングル1.wav
通知条件	=
値	1
右シフト	1 bit
マスク(AND)	0x1
符号付き整数値	<input checked="" type="checkbox"/> 有効
OID	1.3.6.1.4.1.20120.20.1.204.1.1.1003.4 (sw70GenPosIV)

TRAP 通知設定画面

項目	内容
1 設定有効	登録された通知設定の有効、無効を設定します。
2 OID	筐体およびモジュールのオブジェクト識別子(OID)を選択します。設定された OID のみ条件判断します。未設定の場合は OID に空白が表示されます。 ※通知するには「(1)TRAP 送信設定」で OID が有効(チェック状態)に設定されている必要があります。 ※項目の値の状態変化がない項目については TRAP が発行されない為、通知設定をおこなっても通知はされません。
3 OID 名称	選択されている OID の名称を表示します。
4 OID 説明	選択されている OID の説明を表示します。
5 OID タイプ	選択されている OID のオブジェクト タイプを表示します。 OID タイプにより「値」の種類が変わります。
6 メール通知	発行されたトラップをメールで通知します。 「9. システム設定」の「7. TRAP 通知設定」でメール通知が有効に設定されている必要があります。 ※TRAP の発行回数の多い項目をメール通知した場合、メールが大量に発行され、本体およびシステム全体に高い負荷を与えますので、設定には十分注意して行ってください。
7 ポップアップ通知	発行されたトラップを WebServer のポップアップウインドウで TRAP を通知します。
8 メッセージ	通知する際に付加表示される任意のメッセージを最大 125 文字で設定します。

		※'&'、'<'、'>'、'""、'"" はメッセージに反映されません。								
9	アラーム音	TRAP 通知ウインドウで表示した際に再生するアラーム音を設定します。 アラーム音は[System]-[TRAP 通知設定]-[アラーム音プリセット]で登録します。 ※ブラウザ (google Chrome) の設定 [プライバシーとセキュリティ] > [サイトの設定] > [すべてのサイトに保存されている権限とデータを表示] > [vbus のサイトを選択] > [音声] を許可にします。								
10	通知条件	トラップ発行されたデータの通知する条件を設定します。 “状態変化”…OID 項目のデータの値が変化した場合に通知します。 “=”…OID 項目のデータが設定した値と一致した場合に通知します。 “!= ”…OID 項目のデータが設定した値と不一致した場合に通知します。 “> ”…OID 項目のデータが設定より大きい場合に通知します。 “< ”…OID 項目のデータが設定より小さい場合に通知します。 “>= ”…OID 項目のデータが設定以上の場合に通知します。 “<= ”…OID 項目のデータが設定以下の場合に通知します。								
11	値	OID 項目のデータと比較する値をOIDタイプにより数値または文字列で設定します。数値の場合は整数または 16 進数で入力します。 <table border="1" data-bbox="651 880 1422 1025"> <thead> <tr> <th>OIDタイプ</th> <th>入力値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Integer32</td> <td>数値</td> </tr> <tr> <td>OctetString</td> <td>文字列</td> </tr> <tr> <td>IpAddress</td> <td>IP アドレス文字列</td> </tr> </tbody> </table>	OIDタイプ	入力値	Integer32	数値	OctetString	文字列	IpAddress	IP アドレス文字列
OIDタイプ	入力値									
Integer32	数値									
OctetString	文字列									
IpAddress	IP アドレス文字列									
12	右シフト	トラップ発行されたデータで条件判断されるべきではないビットを外すためにシフト演算するビット数を 0~31 ビットで指定します。 マスク処理の前に計算し条件判断します。 例: 16bit の場合 0x00FF0000 ⇒ 0x000000FF								
13	マスク(AND)	トラップ発行されたデータで条件判断されるべきではないビットを外すために使用する AND マスクを 32 ビットの 16 進数で指定します。 右シフト処理の後に計算し条件判断します。 例: 0x00FF0000								
14	符号付き整数値	符号付整数値としてマスク、右シフトの処理をし値との比較をします。 マスク処理…マスクの最上位ビットを符号ビットとして符号拡張します。 右シフト処理…最上位ビットを符号ビットとして符号拡張します。								

9. TRAP 通知ウインドウ

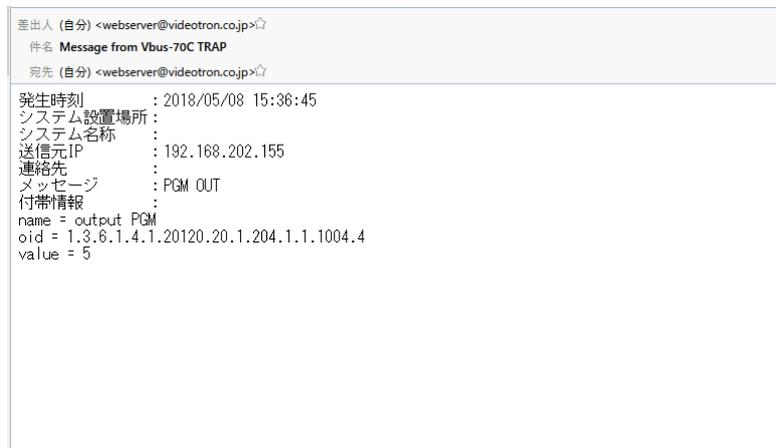
TRAP 通知設定でポップアップ通知の設定をおこなった SNMP TRAP が発行された時にポップアップウインドウで発生時刻、筐体名称、TRAP の OID、値、メッセージが表示され、設定されたアラーム音を鳴らします。



注意: ポップアップウインドウ表示はブラウザのデフォルト設定で許可がされていません。TRAP 通知ウインドウを使用する際はご使用されるブラウザの設定でポップアップウインドウ表示を許可に設定して下さい。

10. メール通知

TRAP 通知設定でメール通知の設定をおこなった TRAP が発行された時に system 設定のメール通知設定で設定された通知先アドレスに下記の内容のメールを送信します。

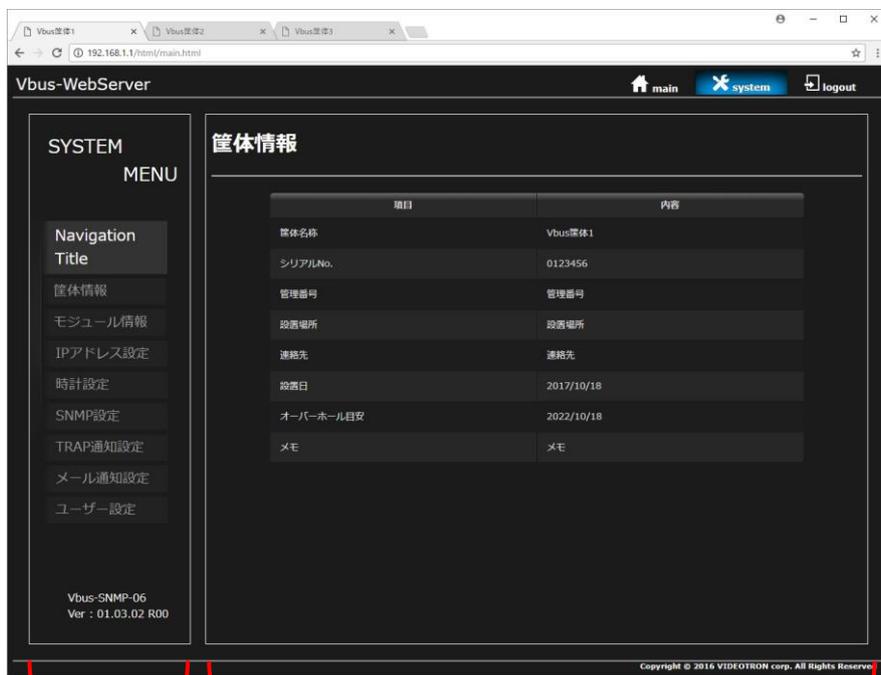


件名	Message from Vbus-70C TRAP
発生時刻	TRAP 発生時刻
システム設置場所	筐体情報の設置場所を表示
送信先 IP アドレス	筐体情報の筐体名称を表示
連絡先	筐体情報の連絡先を表示
メッセージ	TRAP 通知設定のメッセージを表示
付帯情報	TRAP の詳細内容 name : TRAP 名称 oid : TRAP に付帯された OID value : TRAP に付帯された値

9. システム設定

1. システム設定画面

画面切り替えメニューや筐体の構成や状態を表示、選択することができます。



(1) システムメニュー項目

(2) システムメニュー内容

システム設定画面

	項目	内容	
1	システムメニュー項目	筐体情報	筐体名称やシリアル番号、管理番号など筐体に関するユーザー情報を設定します。
		モジュール情報	各スロットに装着されたモジュール名称やエラーチェックの有無を設定します。
		IP アドレス設定	本体のIP アドレスやDNS サーバーなどのネットワークの設定を行います。
		時計設定	本体の時計を設定する為の SNTP クライアントの設定を行います。
		SNMP 設定	SNMP の設定を行います。
		TRAP 通知設定	SNMP TRAP を発行した際、WebServer での通知に関する設定をおこないます。
		メール通知設定	SNMP の TRAP をメールで通知する設定をおこないます。
		ユーザー設定	ログインユーザーのパスワードの設定を行います。
2	システムメニュー内容	システムメニューで選択された内容を表示します。	

2. 筐体情報

本体の IP アドレスや DNS サーバーなどのネットワークの設定を行います。

項目	内容
筐体名称	Vblue-700
シリアルNo.	123456789
管理番号	0001
設置場所	設計開発部
連絡先	123-456-7890
設置日	2014/1/29
オーバーホール目安	2019/1/29
メモ	Click to edit

筐体情報設定画面

	項目	内容
1	筐体名称	筐体を識別する為の任意の名称を設定します。
2	シリアル番号	筐体のシリアル番号を設定します。
3	管理番号	筐体を管理するための任意の番号を設定します。
4	設置場所	筐体の設置場所を設定します。
5	連絡先	筐体に障害が発生した時などの連絡先を設定します。
6	設置日	筐体を設置した日付を設定します。
7	オーバーホール目安	筐体のオーバーホールの目安の日付を入力します。
8	メモ	出来事や観察結果を記録します。

3. モジュール情報

各スロットに装着されたモジュールの名称やエラーチェックの設定を行います。

項目	内容
スロット1: UK-7000	名称: コントローラー エラーチェック: 有効
スロット2: EMG-70UK-T2	名称: エマージェンシー エラーチェック: 有効
スロット3: BLANK	名称: 空欄 エラーチェック: 有効
スロット4: SW-70HD/SD	名称: スイッチャー エラーチェック: 有効
スロット5: BLANK	名称: カーフファイル エラーチェック: 有効
スロット6: BLANK	名称: カーフファイル エラーチェック: 有効
スロット7: UK-70HD/SD	名称: ロボキーパー エラーチェック: 有効
スロット8: BLANK	名称: エラーチェック: 有効
スロット9: BLANK	名称: シグナルモーター エラーチェック: 有効
スロット10: BLANK	名称: エラーチェック: 有効

筐体情報設定画面

	項目	内容
1	名称	モジュールの名称を設定します。入力した名称はメイン画面のモジュールの上に表示されます。最大 30 文字まで入力できますがメイン画面に表示できる文字は全角で 6 文字位です。はみ出た文字は三点リーダー(…)で省略されます。
2	エラーチェック	エラーチェックの有効、無効を設定します。 無効にした場合は、入力信号がない場合でもエラー状態になりません。

4. IP アドレス設定

本体の IP アドレスや DNS サーバーなどのネットワークの設定を行います。



IP アドレス設定画面

	項目	内容
1	IP アドレス	本体の IP アドレスを設定します。Web ブラウザーからアクセスする時、この IP アドレスを使用します。 デフォルト値: 192.168.1.1
2	サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。 デフォルト値: 255.255.255.0
3	ゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを設定します。 デフォルト値: 0.0.0.0
4	DNS アドレス	DNS サーバーのアドレスを設定します。 デフォルト値: 0.0.0.0
5	MAC アドレス	MAC アドレスを表示します。 工場出荷設時に定済み
6	[設定]ボタン	入力した内容を本体に設定します。

1 IP アドレス、2 サブネットマスク、3 ゲートウェイ、4 DNS アドレスの項目を設定した場合、設定変更後に筐体の再起動を行って下さい。

5. 時計設定

本体の時計を設定する為の SNTP クライアントの設定を行います。

時計設定画面

	項目	内容
1	現在日付	本体に設定された日付を表示します。
2	現在時刻	本体に設定された時刻を表示します。
3	[入力日時で設定]	現在日付、現在時刻の値で本体に設定を行います。
4	PC 日付	PC の日付を表示します。
5	PC 時刻	PC の時刻を表示します。
6	[PC 日時で設定]	PC 日付、PC 時刻の値で本体に設定を行います。
7	NTP サーバー有効	NTP サーバーへのアクセスを有効にします。 デフォルト値: 無効
8	NTP サーバードレス	NTP サーバーのアドレスを設定します。 デフォルト値: ntp.nict.jp
9	タイムゾーン	本体のタイムゾーンを設定します。 デフォルト値: UTC +9:00
10	時刻同期を行う時刻	NTP サーバーと同期する時刻を設定します。 デフォルト値: 3:00:00
11	最後に時刻校正した日付	NTP サーバーと最後に時刻校正した日付を表示します。
12	最後に時刻校正した時刻	NTP サーバーと最後に時刻校正した時刻を表示します。
13	時刻同期スロット	ON に設定すると、筐体の時刻と各モジュールの時刻の同期を行います。 デフォルト値: OFF
14	[設定]ボタン	入力した NTP サーバーの内容を本体に設定します。

6. SNMP 設定

SNMP の設定を行います。

項目	内容
コミュニティ	VIDEOTRON
TRAP送信機能	<input type="radio"/> 無効 <input checked="" type="radio"/> 有効
TRAP送信制限	<input type="radio"/> 無効 <input checked="" type="radio"/> 有効 有効にすると起動時の初期値およびSNMP通信で設定した項目の状態変化はTRAPで通知されません。(旧バージョン互換)
TRAP送信先1	192.168.202.91
TRAP送信先2	0.0.0.0
TRAP送信先3	0.0.0.0
TRAP送信先4	0.0.0.0
TRAP送信先5	0.0.0.0
TRAP送信先6	0.0.0.0
TRAP送信先7	0.0.0.0
TRAP送信先8	0.0.0.0
TRAP送信先9	0.0.0.0
TRAP送信先10	0.0.0.0

設定

時計設定画面

	項目	内容
1	コミュニティ	SNMP(マネージャなど)を使用し、本機器の各設定値を参照や設定をする際に使用するコミュニティ名を設定します。 この設定値が合致しないと、SNMP(マネージャなど)によるアクセスを受け付けません。 デフォルト値:「VIDEOTRON」
2	トラップ送信機能	設定を有効にすると、TRAP が発行される条件で SNMP の TRAP が発行されます。 デフォルト値: 有効 ※TRAP 送信機能を無効にするとログに TRAP 発報は記録されなくなります。
3	トラップ送信制限	設定を有効にすると起動時の初期値およびSNMP通信で設定した項目の状態変化はTRAPで通知されません。 デフォルト値: 有効
4	トラップ送信先1~10	トラップを通知するSNMP(マネージャなど)のアドレスを指定します。 最大10ヶ所に送ることが可能です。 TRAPの送信を行わない箇所は、無効なアドレスを設定せずに必ず「設定なし(空白または0.0.0.0)」の状態にして下さい。 無効なアドレスは本体の通信のレスポンスを低下させます。
4	[設定]ボタン	入力した内容を本体に設定します。

7. TRAP 通知設定

SNMP TRAP を発行した際、WebServer での通知に関する設定をおこないます。

TRAP通知設定

アラーム音 プリセット

No	ファイル表示名	操作
1	未登録	音声(WAVE)ファイル: ファイルを選択 選択されていません アップロード
2	未登録	音声(WAVE)ファイル: ファイルを選択 選択されていません アップロード
3	未登録	音声(WAVE)ファイル: ファイルを選択 選択されていません アップロード
4	未登録	音声(WAVE)ファイル: ファイルを選択 選択されていません アップロード
5	未登録	音声(WAVE)ファイル: ファイルを選択 選択されていません アップロード
6	未登録	音声(WAVE)ファイル: ファイルを選択 選択されていません アップロード
7	未登録	音声(WAVE)ファイル: ファイルを選択 選択されていません アップロード

TRAP 通知設定画面

	項目	内容
1	アラーム音プリセット	<p>トラップを通知する際のアラーム音のプリセットを行います。</p> <p>ファイルが未登録のプリセット番号に音声(WAVE)ファイルを選択しアップロードを行います。最大 20 ファイル登録できます。</p> <p>ファイルが登録されている場合は、再生または登録された音声ファイルの削除ができます。</p> <p>ここで設定したアラーム音プリセットは、各モジュールの「TRAP 通知設定」にあるアラーム音で使用します。</p>

8. メール通知設定

SNMP の TRAP をメールで通知する設定をおこないます。

時計設定画面

	項目	内容
1	メール送信	SNMP の TRAP が発生した場合にメールで通知する設定をおこないます。 デフォルト値:無効
2	SMTP サーバー	SMTP サーバーの IP アドレスを設定します。 デフォルト値:(設定なし)
3	ポート番号	SMTP サーバーのポート番号を設定します。 デフォルト値: 25
4	認証ユーザー	認証のためのユーザ ID を設定します。 入力文字数制限:最大 63 文字。
5	認証パスワード	認証のためのユーザパスワードを設定します。 入力文字数制限:最大 31 文字。
6	送信アカウント	送信元のメールアカウントを設定します。
7	送信先メールアドレス 1 ~5	メールの送信先を設定します。5 件の送付先を設定できます。 デフォルト値:(設定なし) 入力文字数制限:最大 63 文字。
8	通信デバッグ	有効に設定するとメールサーバーとの通信内容をログに記録します。 通信デバッグを有効にすると処理の負荷が高くなるため通常は無効でご使用 下さい。 デフォルト:無効 テストメール送信 メール通知設定の内容でテストメールを送信します。
9	[設定]ボタン	入力された内容を本体に設定します。

9. ユーザー設定

ログインを行う各ユーザーのパスワードを設定します。

The screenshot shows a web interface for user settings. At the top, the title 'ユーザー設定' is displayed. Below it, there are three distinct sections, each separated by a horizontal line. The first section is for '管理者' (Administrator), the second for '運用者' (Operator), and the third for '閲覧者' (Viewer). Each section contains two input fields: 'パスワード' (Password) and 'パスワードの再入力' (Re-enter password), followed by a '設定' (Set) button.

ユーザー設定画面

	項目		内容
1	管理者	パスワード	パスワードの入力を行います。
2	運用者	パスワードの再入力	パスワードの再入力を行います。
3	閲覧者	設定	入力された内容を本体に設定します。 設定されたパスワードは暗号され本体に保存されます。 元のパスワードを読みだすことはできません。

10. トラブルシューティング

トラブルが発生した場合の対処方法です。

(文中の→は対処方法を示しています)

現象 Web ブラウザーで WebServer に接続できない

原因

- ・ネットワークは接続されていますか？
→ PING などで本体との接続を確認して下さい。
- ・本体の SNMP ボードは WebServer に対応していますか？
→ 本書の概要を参照して対応ボードの確認をおこなって下さい。
- ・IP アドレス設定の各項目が正しいか確認して下さい。詳細はネットワーク管理者に確認して下さい。
→ 工場出荷時のデフォルトの IP アドレスは 192.168.1.1、サブネットマスクは 255.255.255.0 です。
- ・Web ブラウザーの JavaScript は有効になっていますか？
→ Web ブラウザーの設定から JavaScript を有効にして下さい。

現象 アクティベーションができない！

原因

- ・半角、全角の入力は間違えていませんか？
→ アクティベーションコードは半角で入力します。キーボードから入力を確認してから再度おこなってみてください。
- ・本体のシリアル番号とライセンス書に書かれたシリアル番号は一致していますか？
→ ライセンス書に書かれたシリアル番号を確認して下さい。
- ・別の本体と SNMP ボードの入れ替えをおこないましたか？
→ 元の本体のシリアル番号が書かれたライセンス書をご使用下さい。

現象 ログインができない！

原因

- ・工場出荷時のパスワードは"VBUS"です。
- ・大文字、小文字、半角、全角の入力は間違えていませんか？
→ キーボードの入力を確認してから再度おこなってみてください。
- ・ユーザーの設定は間違えていませんか。
- ・パスワードを忘れた場合は本体を工場出荷時の状態に戻す必要があります。
本体のリセットを行った場合は必ず IP アドレスなどの再設定を行ってください。

現象 TRAP が発行されない！

原因

- ・LAN ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・システム設定の IP アドレス設定の各項目が正しいか確認して下さい。詳細はネットワーク管理者に確認して下さい。
- ・システム設定の SNMP 設定にある TRAP 通知を有効にして下さい。
- ・対象モジュールの TRAP 設定にある TRAP 通知を有効にして下さい。
- ・SNMP ボードのマネージャーIP は正しく設定されていますか？

現象 メールが通知されない！

原因

- ・LAN ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・システム設定の IP アドレス設定の各項目が正しいか確認して下さい。詳細はネットワーク管理者に確認して下さい。
- ・システム設定のメール通知設定にあるメール送信を有効にして下さい。
- ・対象モジュールの TRAP 設定にあるメールを有効にして下さい。

現象 メールが通知されない！

原因

- ・Webserver のバージョンは何ですか？
Webserver Ver.01.03.66 以前の場合は Vbus 筐体の電源 OFF/ON、SNMP 基板のリセットを行った際には Webserver の、TRAP→TRAP 通知設定にて使用している設定 No.の有効を再設定してください。
Webserver Ver.01.03.67 以降は再設定の必要はありません。

現象 モジュールが認識されない！

原因

- ・WebServer に対応していない Vbus モジュールは認識されません。
- ・モジュールが本体に正常に装着されていますか。
→本体取扱説明書を参照しモジュールの装着を行ってください。

現象 モジュールを取り外したあと、メイン画面のモジュールが赤く表示されたまま戻らない！

原因

- ・モジュールが取り外されたり異常が発生した場合は赤く表示されます。一度実装されたスロットのモジュールの情報は取り外した後も電源が切れるまで保持されます。モジュールの構成をリセットする場合は筐体の電源を切るか SNMP ボードのリセットを行います。

現象 インストール、バージョンアップに失敗する

原因

- ・Web ブラウザ、TELNET、FTP で接続している状態でインストール、バージョンアップを行うと、正常に動作しません。
インストール、バージョンアップ時には必ず Web ブラウザ、TELNET、FTP の通信を切断した状態で行って下さい。

お問い合わせは、当社までご連絡ください。

付録 1 各モジュールの機能対応表

記載されていないモジュールにつきましてはお問い合わせください。

カテゴリー	型番	頁	機能							
			モジュール認識	入力信号	SNMP設定	コントロール	TRAPログ※5	モジュール個別のログ※5	TRAP通知設定	設定バックアップ/リカバリ
分配器	VDA-70B / -16	197	○	○	△※6	×	○	×	○	×
	ADA-70S		○	○	○	×	○	×	○	×
	ADA-70A		×	×	×	×	×	×	×	×
	ADA-70MS	35	○	○	○	○	○	×	○	×
	ADA-70V	35	○	○	○	○	○	×	○	×
	DDA-70E	66	○	○	○	○	○	×	○	×
	DDA-70E-S	66	○	○	○	○	○	×	○	×
	DDA-70HB	68	○	○	○	×	○	×	○	×
	DDA-70S		○	○	△※6	×	○	×	○	×
	DDA-70U / UHB	72	○	○	○	○	○	×	○	×
	DDA-70U-S	72	○	○	○	○	○	×	○	×
	DDA-70V	73	○	○	△※6	△※6	○	×	○	×
	DDA-70V-AES	73	○	○	○	○	○	×	○	×
	DDA-70VM	75	○	○	○	○	○	○	○	○
	DDA-70AES-L	67	○	○	○	○	○	×	○	×
	DDA-70B-AES	67	○	○	○	○	○	○	○	○
DDA-70TS	68	○	○	○	○	○	○	○	×	
AVDL / フレーム シンクロナイザー	AVDL-70U	38	○	○	○	○	○	×	○	×
	DLY-70V	78	○	○	○	○	○	×	○	×
	FS-70-4K	82	○	○	○	○	○	×	○	×
	FS-70B		○	○	△※6	×	○	×	○	×
	FS-70H	84	○	○	○	○	○	○	○	○
	FS-70M	98	○	○	○	○	○	×	○	×
	FS-70M4	98	○	○	○	○	○	×	○	×
	FS-70MT		○	○	△※6	×	○	×	○	×
	FS-70U	99	○	○	○	○	○	○	○	○
FSL-70W		○	○	△※6	×	○	×	○	×	
スイッチャー	CHO-70SDI	51	○	○	○	○	○	×	○	×
	CHO-70AES	39	○	○	○	○	○	○	○	○
	CHO-70TS	52	○	○	○	○	○	○	○	×
	CHO-70U	55	○	○	○	○	○	×	○	×
	CHO-70U2	56	○	○	○	○	○	×	○	×
	MTX-70 シリーズ	135	○	○	○	○	○	×	○	×
	MTX-70AES シリーズ	135	○	○	○	○	○	×	○	×
	MTX-70-42F	138	○	○	○	○	○	×	○	×
	MTX-70G-84		×	×	×	×	×	×	×	×
	MTX-70S-84		×	×	×	×	×	×	×	×
	MTX-70H シリーズ	141	○	○	○	○	○	×	○	○
	MTX-70HB シリーズ	141	○	○	○	○	○	×	○	○
	MTX-70U シリーズ	135	○	○	○	○	○	×	○	×
	SW-70HD/SD	186	○	△※1	△※6	△※6	○	×	○	×
SW-70-212	185	○	○	○	○	○	×	○	×	
音声関連	LDC-70HD/SD	113	○	○	○	○	○	×	○	○
	MUX-70B		○	○	△※6	×	○	×	○	×
	MUX-70H / -A / -D	146	○	○	○	○	○	○	○	○
	MUX-70R	152	○	○	○	○	○	×	○	×
	MUX-70U / -A / -D	158	○	○	○	○	○	○	○	○
	MUX-70V	153	○	○	○	○	○	×	○	○
	MUX-70V-A	153	○	○	○	○	○	×	○	○
	MUX-70V-D	153	○	○	○	○	○	×	○	○
	DMX-70B	79	○	○	○	○	○	×	○	×
	DMX-70B-A2	79	○	○	○	○	○	×	○	×
	DMX-70B-A4	80	○	○	○	○	○	×	○	×
	DMX-70HD/SD		○	△※3	○	×	○	×	○	×
	DMX-70U / -A / -D	80	○	○	○	○	○	×	○	×
キーヤー装置	CK-70B		○	○	△※6	×	○	×	○	×

	CK-70W	60	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	CK-70WB	60	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	CK-70S	60	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	CK-70EC	58	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	CK-70EMG	59	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	CK-70U	63	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	EMG-70-LK	81	○	○	△※6	△※6	○	○	×	○	×
静止画ファイル	CF-70U	39	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ムービーファイル	MF-70V	133	○	○	○	○※2	○	○	×	○	×
	MF-70V-CK	133	○	○	○	○※2	○	○	×	○	×
タイムコード関連	TCF-70HD/SD	186	○	○	○	○	○	○	×	○	×
コンテンツインジケータ	CI-70V	52	○	×	○	○	○	○	×	○	×
タイトルジェネレーター	TG-70V	187	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	TG-70C		○	○	△※6	×	○	○	×	○	×
ロゴジェネレーター	LG-70V	113	○	○	○	○	○	○	×	○	×
パターンジェネレーター	PG-70V	167	○	○	○	○	○	○	×	○	×
GPI インターフェース	GPI-70B		○	○	△※6	×	○	○	×	○	×
タイマー	VT-70U	210	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	VT-70V		×	×	×	×	×	×	×	×	×
	TLG-70SB	187	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	TLG-70U	188	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	TLG-70V	189	○	×	△※6	△※6	○	○	×	○	×
	TLG-70VC		○	×	△※6	×	○	○	×	○	×
	TLG-70VC-L		○	×	△※6	×	○	○	×	○	×
シグナルジェネレーター	SG-70HD	168	○	×	△※6	△※6	○	○	×	○	×
	SG-70U	169	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	SG-70V	169	○	○	○	○	○	○	○	○	×
マルチマテリアルジェネレータ	MMG-70U	134	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	MMG-70US	134	○	○	○	○	○	○	×	○	×
エラー監視	SM-70HD/SD	175	○	○	△※6	△※6	○	○	×	○	×
	SMS-70V	184	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ネットキュー	QRS-70B	168	○	○	△※6	△※6	○	○	×	○	×
コンバーター	HMS-70	99	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	SLC-70U	175	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	UHX-70U	190	○	○	○	○	○	○	×	○	×
A/Dコンバーター	ADC-70BSD-E		○	○	○	×	○	○	×	○	×
	ADC-70HD-DC		×	×	×	×	×	×	×	×	×
	ADC-70AES2		×	×	×	×	×	×	×	×	×
	ADC-70B-AES	36	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ADC-70V-AES	36	○	○	○	○	○	○	×	○	×
D/Aコンバーター	DAC-70AES2		×	×	×	×	×	×	×	×	×
	DAC-70B-AES	65	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	DAC-70V-AES	65	○	○	○	○	○	○	×	○	×
E/O、O/Eコンバーター	EO-70U	82	○	○	△※6	×	○	○	×	○	×
	EO-70UD	82	○	○	△※6	×	○	○	×	○	×
	OE-70U	166	○	○	△※6	×	○	○	×	○	×
	OE-70UD	166	○	○	△※6	×	○	○	×	○	×
	OT-70U-RT	167	○	○	△※6	×	○	○	×	○	×
	OT-70U-TR	167	○	○	△※6	×	○	○	×	○	×
アップコンバーター	HUC-70	108	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	HUC-70U	108	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	SHC-70G	174	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	SHC-70G-01	174	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	SHC-70H	175	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SHC-70V-A		○	○	○	×	○	○	×	○	×
	SHC-70V		○	○	○	×	○	○	×	○	×
ダウンコンバーター	UHC-70	190	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	HSC-70H	102	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	HSC-70H-A	102	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	HSC-70H-AR	102	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	UHC-70U	190	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	HSC-70V		○	○	△※6	×	○	○	×	○	×
	HSC-70V-A		○	○	△※6	×	○	×	○	×	

	HSC-70V-AR		○	○	△※6	×	○	×	○	×
マルチビューアー	MV-70J		○	○	△※6	×	○	×	○	×
L字装置	LM-70HD/SD	128	○	○	△※6	△※6	○	×	○	×
	LM-70U	129	○	○	○	○	○	○	○	○
IP ゲートウェイ	VIP-70U-01	198	○	○	○	○	○	○	○	○
IP キーヤー装置	IPCK-70H	113	○	○	○	○	○	○	○	○
旧モジュール	SW-70-422		○	—	○	○	○	×	○	×
	HSC-70D		×	×	×	×	×	×	×	×
	RS-70HD/SD		○	○	△※6	△※6	○	×	○	×
	HSC-70HD		×	×	×	×	×	×	×	×
	HSC-70C		×	×	×	×	×	×	×	×
	HSC-70B-DG		×	×	×	×	×	×	×	×
	MUX-70HD/SD		×	×	×	×	×	×	×	×
	ADA-70A		×	×	×	×	×	×	×	×
	ADC-70HD-E		○	○	△※6	×	○	×	○	×
	LK-70HD/SD-CK1		○	△※1	△※6	×	○	×	○	×
	LK-70HD/SD-CK2	128	○	△※1	△※6	×	○	×	○	×
	KM-70HD/SD		×	×	×	×	×	×	×	×
SMS-70HD/SD	183	○	×	×	△※6	×	×	×	×	

※1 リファレンス入力の表示が行えません。

※2 コントロール対応は 2014/5 以前に出荷された基板では、MF-70V または MF-70V-CK ファームウェアのバージョンアップが必要です。

※3 一部の入力信号の表示のみ可能。

※4 各種設定はバックアップされない為、電源を OFF すると消失します。

※5 「TRAP ログ」は SNMP TRAP のログを SNMP 筐体のログで確認ができます。「モジュール個別のログ」はモジュールが記録しているログを WebServer 上で表示する機能です。

※6 WebServer 上では設定状態の表示のみ可能。変更可能な項目はありません。

付録 2 各モジュールのコントロール画面

各機能の詳細はモジュールごとの取扱説明書を参照して下さい。

(1) ADA-70V、ADA-70MS (画面は ADA-70MS)

① フロントパネル画面



項目	内容
1	1-8 MODE (※ADA-70MS のみ)
2	CH1 STS
3	CH2 STS

※WebServer ではモジュール本体にある CH1/CH2 AUDIO IN の LED 表示はありません。

② CONTROL 画面



項目	内容
1	PANEL LOCK
2	INPUT MUTE STATUS
3	OUTPUT LEVEL
4	SYSTEM
	HARD VERSION
	DIP SW

※ WebServer から OUTPUT LEVEL 制御を有効にするには基板上の DIP SW 1 を ON に設定します。

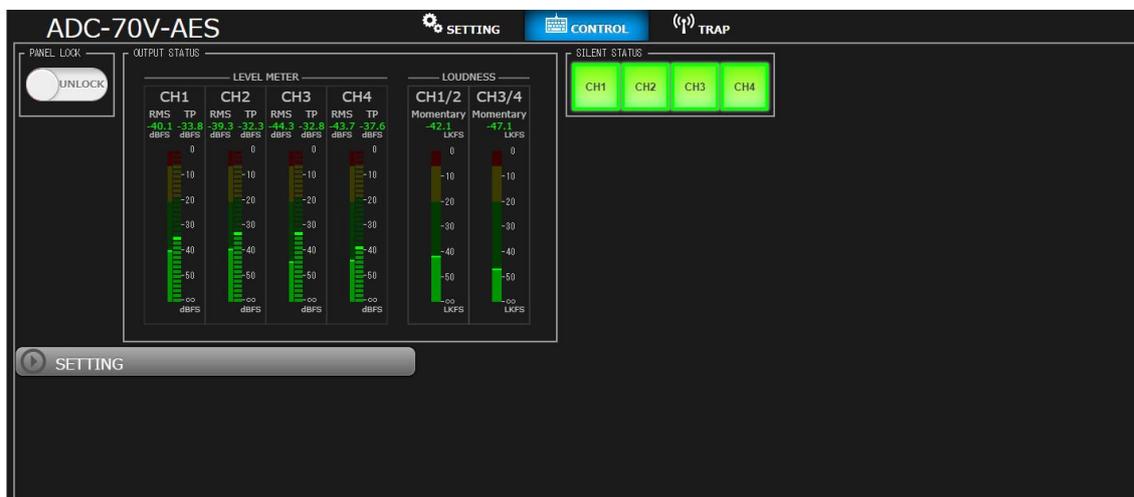
(2) ADC-70B-AES



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	INPUT STATUS	各入力ソースのピークメーター値の表示。
3	SILENCE STATUS	サイレンスアラームを表示。発生中: 赤 発生履歴: 橙
4	REF SAMPLING RATE	同期信号のサンプリングレートの表示
5	SETTING	各種設定の確認、変更を行います。
6	UPLOAD/DOWNLOAD	設定ファイルの保存と読み込み。

(3) ADC-70V-AES

① CONTROL



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	OUTPUT STATUS	OUTPUT の状態を音声レベルメーターで表示。
3	SILENCE STATUS	無音を検出した時に赤色で表示。
4	SETTING	モジュールの各種設定。

② SETTING



	項目	内容
1	リファレンス	リファレンス信号のモードを選択。
2	入力レベル	音声標準動作レベルを選択。
3	サンプリング周波数	A/D 変換のサンプリング周波数を選択。
4	音声ゲイン設定	音声ゲインを調節。
5	コンプレッサー/リミッター設定	音声にコンプレッサー、または、リミッターを設定。
6	マトリクススイッチ設定	音声出力端のマトリクススイッチを制御。
7	ブライトネス	EL ディスプレイスイッチのブライトネス調整。
8	スリープモード	一定時間経過により EL ディスプレイスイッチをスリープ(ブラックアウト)するかどうかを選択。
9	無音判定設定	無音判定を行なうかどうかを選択。
10	SNMP 通信出力用音声レベル値の更新間隔	SNMP 通信出力用音声レベル値の更新間隔を選択。
11	DIP SW	DIP SW1 の状態を表示。

(4) AVDL-70U

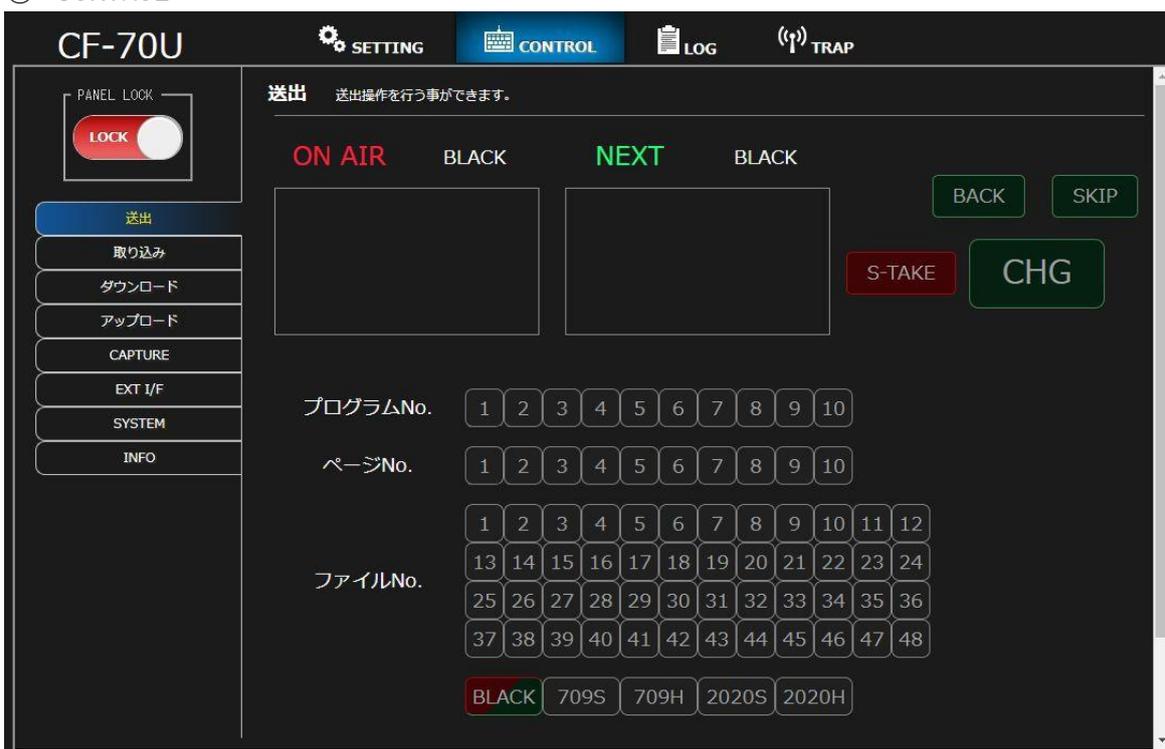


項目		内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS	<p>INPUT FORMAT・・・現在の入力信号のフォーマットを表示。</p> <p>AUDIO GROUP・・・音声パケットの状態を表示。 (G1 1～4CH, G2 5～8CH, G3 9～12CH, G4 13～16CH, G5 17～20CH, G6 21～24CH, G7 25～28CH, G8 29～32CH)</p> <p>REFERENCE・・・リファレンス信号の状態を表示。</p> <p>AVDL・・・SYNC MODE が AVDL の時、引き込みの状態を表示。範囲内で OK。範囲外で ERROR。(SYNC MODE が FS 時に非表示)</p> <p>MUTE・・・MUTE DETECT が ENABLE の時、無音エラー検出の状態を表示。(DISABLE 時は非表示)</p> <p>FAN・・・ファンの状態を表示。異常時は ERROR 表示。</p>
3	SETTING	
	SYSTEM	<p>FORMAT・・・動作フォーマットの設定。</p> <p>SYNC MODE・・・映像同期モードを選択。ラインシンクロナイザー(AVDL)またはフレームシンクロナイザー(FS)を選択。</p> <p>PHASE・・・出力位相 H、V を調整。最小遅延設定ボタンで位相を最小の遅延で自動調整。</p>
	CONFIG ALARM	<p>MUTE DETECT・・・オーディオ MUTE 検出時のアラーム設定。</p> <p>MUTE LOGIC・・・オーディオ MUTE 検出条件を設定。</p> <p>MUTE TIME・・・オーディオ MUTE 判定時間を設定。</p> <p>MUTE LEVEL・・・オーディオ MUTE 判定レベルを設定。</p> <p>MUTE CHANNEL・・・MB1～32 の MUTE 検出を設定。</p>

※ WebServer からの制御を有効にするには AVDL-70U のメニューから[CONFIG]>[SNMP]を ENABLE に設定します。

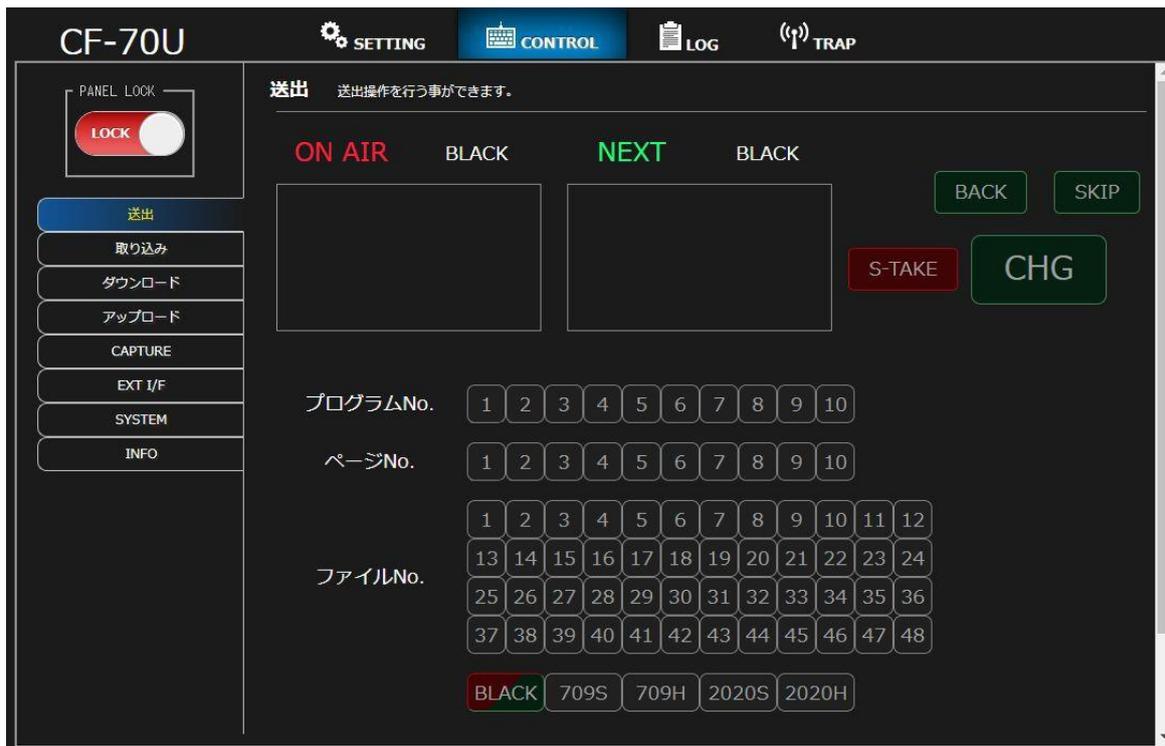
(5) CF-70U

① CONTROL



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタンです。 ・LOCK : CONTROL 内での操作を無効(操作禁止)にします。 ・UNLOCK : CONTROL 内での操作を有効にします。
2	送出	送出操作を行うことができます。
3	取り込み	取り込み操作を行うことができます。
4	ダウンロード	各種ファイルのダウンロードを行うことができます。
5	アップロード	各種ファイルのアップロードを行うことができます。
6	CAPTURE	キャプチャ関係の設定/確認を行うことができます。
7	EXT I/F	外部インターフェース関係の設定/確認を行うことができます。
8	SYSTEM	システム関係の設定/確認をすることができます。
9	INFO	CF-70U のモジュール情報を表示します。

② 送出



	項目	内容
1	プログラム No.	NEXT に送出したい素材のプログラム No. を直接設定できます。
2	ページ No.	NEXT に送出したい素材のページ No. を直接設定できます。
3	ファイル No.	NEXT に送出したい素材のファイル No. を直接設定できます。
4	SKIP	NEXT に送出したい素材を設定するため、ファイル No. を進めることが出来ます。
5	BACK	NEXT に送出したい素材を設定するため、ファイル No. を戻すことが出来ます。
6	CHG	NEXT に設定した素材を ON AIR に上げます。
7	S-TAKE	スーパーの ON/OFF 状態を切り替えます。 ※操作ボタンの色で現在の状態を示しています。スーパーが ON 状態の場合は赤色、OFF 状態の場合はグレーとなります。
8	BLACK	NEXT に黒信号を設定します。
9	709S	NEXT に 75% マルチフォーマットカラーバー(Rec.709、SDR)信号を設定します。
10	709H	NEXT に HLG カラーバー(Rec.709、HDR)信号を設定します。
11	2020S	NEXT に 75% マルチフォーマットカラーバー(Rec.2020、SDR)信号を設定します。
12	2020H	NEXT に HLG カラーバー(Rec.2020、HDR)信号を設定します。

③ 取り込み



	項目	内容	
1	プログラム No.	取り込み(登録)先のプログラム No.を設定します。	
2	ページ No.	取り込み(登録)先のページ No.を設定します。	
3	ファイル No.	取り込み(登録)先のファイル No.を設定します。	
4	ファイル	ファイルを選択	ディスクに保存されている素材のイメージファイルを選択します。
5		ファイル転送	選択したイメージファイルを転送します。
6	SDI	SDI 入力の開始	SDI 入力端子からの取り込みを開始します。
7		SDI 入力の終了	SDI 入力端子からの取り込みを終了します。
8		SDI 入力のフリーズ/アンフリーズ	SDI 入力端子からの取り込み画像を確認するためフリーズします。
9		ファイル書き込み	SDI 入力端子からの取り込み画像をファイルに書き込みます。

④ ダウンロード

ダウンロード

各種ファイルのダウンロードを行う事が出来ます。

※何かダウンロードしているときは他の項目のダウンロード及びアップロードは出来ません。

設定データ保存	設定データ保存	設定データファイルをダウンロードします。	
ログ保存	ログ保存	ログファイルをダウンロードします。 ※こちらで取得するログファイルは直近の約10MB分のもとなります。より古いログ情報ダウンロードして下さい。	
MIB保存	CF-70U MIB保存	CF-70U MIB保存	機種(CF-70U)MIBファイルをダウンロードします。
	V-BUS MIB保存	v-bus MIB保存	V-busMIBファイルをダウンロードします。 ※こちらでダウンロード出来るリビジョンより新しいものをお持ちの場合はそちらを使用
	VIDEOTRON MIB保存	Videotron MIB保存	VideotronMIBファイルをダウンロードします。 ※こちらでダウンロード出来るリビジョンより新しいものをお持ちの場合はそちらを使用
CF-70U取扱説明書保存	CF-70U取扱説明書保存	CF-70U 取扱説明書(PDF)ファイルをダウンロードします。	

	項目	内容
1	設定データ保存	設定データファイルをダウンロードします。
2	ログ保存	ログファイルをダウンロードします。
3	MIB 保存	CF-70U MIB 保存 機種(CF-70U)MIB ファイルをダウンロードします。
4		v-bus MIB 保存 V-busMIB ファイルをダウンロードします。
5		Videotron MIB 保存 Videotron ファイルをダウンロードします。
6	CF-70U 取扱説明書保存	CF-70U 取扱説明書(PDF)ファイルをダウンロードします。

⑤ アップロード

アップロード

各種ファイルのアップロードを行う事が出来ます。
※何かアップロードしているときは他の項目のアップロード及びダウンロードは出来ません。

設定データ登録	<input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません <input type="button" value="設定データ登録"/>	設定データファイルをアップロードして設定を反映します。 ※アップロード中は表示ページを切り替えたり、本体の電源等を切らないで下さい。 ※IPアドレス/サブネットマスク/デフォルトゲートウェイは設定値としては反映されますが、システムに対して定をシステムに反映するには、システムを再起動するか[EXT I/F]-[NETWORK]-[NET APPLY]を実行して下さい。
ファームウェア更新	<input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません <input type="button" value="ファームウェア更新"/>	ファームウェアをアップロードして更新をします。 アップロードと更新には約10分ほどかかります。 更新完了後、CF-70Uを手動で再起動する事で更新したファームウェアで起動します。(自動で再起動はしないよ ※登録は基本的に他の操作を行わないときに行ってください。 ※アップロード/更新中は表示ページを切り替えたり、本体の電源等を切らないで下さい。 ※更新後、モジュールが再起動したらWebページの再読み込みをして下さい。

	項目		内容
1	設定データ登録	ファイルを選択	ローカルに保存されている設定データファイルを選択します。
2		設定データ登録	選択した設定データファイルをアップロードして反映します。
3	ファームウェア更新	ファイルを選択	ローカルに保存されているファームウェアファイルを選択します。
4		ファームウェア更新	選択したファームウェアファイルをアップロードしてシステムを更新します。

⑥ CAPTURE

CAPTURE		キャプチャ関係の設定/確認を行う事が出来ます。
WRITE MODE	<input checked="" type="radio"/> NORMAL <input type="radio"/> INSERT <input type="radio"/> AUTO	キャプチャー実行時のファイル書き込みモードを設定します。 NORMAL : 指定ファイルIDにファイルを書き込みます。 INSERT : 指定ファイルIDにファイルがあった場合、対象ファイル以降を後ろにずらしてファイルを書き込みます。 AUTO : 書き込み確認無しで指定ファイルIDにファイルを書き込みます。
IN TYPE	<input checked="" type="radio"/> FILL+KEY <input type="radio"/> FILL <input type="radio"/> KEY	キャプチャー実行時の取り込み対象を設定します。 対象としなかった側はDEF INの設定にしたがって書き込まれます。 FILL+KEY : FILLとKEYを取り込みます。 FILL : FILLのみを取り込みます。 KEY : KEYのみを取り込みます。
DEF LOCK	<input type="checkbox"/> OFF	キャプチャーファイル書き込み時に設定されるファイル編集(操作)の有無を設定します。 ON : 編集可にします。 OFF : 編集不可にします。
DEF H POS	<input type="text" value="1"/>	キャプチャーファイル書き込み時に設定される水平表示位置を設定します。 マイナスは画面左方向、プラスは画面右方向に移動します。
DEF V POS	<input type="text" value="0"/>	キャプチャーファイル書き込み時に設定される垂直表示位置を設定します。 マイナスは画面上方向、プラスは画面下方向に移動します。
DEF TRANS	<input checked="" type="radio"/> CUT <input type="radio"/> FADE	キャプチャーファイル書き込み時に設定されるトランジションを設定します。 CUT : カット FADE : フェードアウト/フェードイン

項目	内容
1 WRITE MODE	キャプチャー実行時のファイル書き込みモードを設定します。 ・NORMAL : 指定ファイル ID にファイルを書き込み ・INSERT : 指定ファイル ID にファイルがあった場合、対象ファイル以降を後ろにずらしてファイルを書き込み ・AUTO : 書き込み確認無しで指定ファイル ID にファイルを書き込み
2 IN TYPE	キャプチャー実行時の取り込み対象を設定します。 ・FILL+KEY : FILL と KEY を取り込み ・FILL : FILL のみを取り込み ・KEY : KEY のみを取り込み
3 DEF LOCK	キャプチャーファイル書き込み時に設定されるファイル編集(操作) ロックの有無を設定します。 ・OFF : 編集可にします。 ・ON : 編集不可にします。
4 DEF H POS	キャプチャーファイル書き込み時に設定される水平表示位置を設定します。 ※指定範囲は、2160p/59の場合は-3840 ~ 3840、その他の映像フォーマットの場合は-1920 ~ 1920となります。
5 DEF V POS	キャプチャーファイル書き込み時に設定される垂直表示位置を設定します。 ※指定範囲は、2160p/59 の場合は-2160 ~ 2160、その他の映像フォーマットの場合は-1080 ~ 1080となります。
6 DEF TRANS	キャプチャーファイル書き込み時に設定されるトランジションを設定します。 ・CUT : カット ・FADE : フェードアウト/フェードイン ・CROSS FADE : クロスフェード
7 DEF TIME	キャプチャーファイル書き込み時に設定されるトランジションの実行時間を設定します。 ※指定範囲は、1080i/59 の場合は 2 ~ 150 フレーム、その他の映像フォーマットの場合は 4 ~ 300 フレームです。
8 DEF IN FILL	FILL を取り込み対象にしなかった場合に書き込む内容を設定します。 ・WHITE : 白を書き込み ・BLACK : 黒を書き込み

9		KEY	KEYを取り込み対象にしなかった場合に書き込む内容を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・WHITE : KEY 100%(白)を書き込み ・BLACK : KEY 0%(黒)を書き込み
10	SCAN		映像フォーマットがインターレース(1080i/59)の場合の取り込み方法を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・FRAME : フレームで取り込み ・FIELD : ODD フィールドのみ取り込んで EVEN フィールドにコピー

⑦ EXT I/F

EXT I/F 外部インターフェース関係の設定/確認を行う事が出来ます。

GPIO	CTRL	<input checked="" type="checkbox"/>	GPIO制御をどうするかを設定します。 ON：制御を許可します。 OFF：制御を禁止します。
GPIO IN	PIN1	CHG	GPIO IN1～IN11の名接点入力の動作を設定します。 OFF：無効にします。 CHG：チェンジ動作にします。 SKIP：スキップ動作にします。 BACK：バック動作にします。 S-TAKE ON：スーパーON動作にします。 S-TAKE OFF：スーパーOFF動作にします。 S-T ON&OFF：オルタネイトタイプでのスーパーON/OFFコ
	PIN2	SKIP	
	PIN3	BACK	
	PIN4	S-TAKE ON	
	PIN5	S-TAKE OFF	
	PIN6	OFF	
	PIN7	OFF	
	PIN8	OFF	
	PIN9	OFF	
	PIN10	OFF	
	PIN11	OFF	
	PIN1	CHG	

	項目		内容
1	GPIO	CTRL	GPIO 制御をどうするかを設定します。 ・OFF：GPIO 制御を禁止 ・ON：GPIO 制御を許可
2	GPIO IN	PIN1～11	接点入力1～11に対する機能割り当ての設定メニューとなっています。 ・OFF：機能割り当てなし ・CHG：チェンジ動作(NEXTをON AIRへ出力) ・SKIP：スキップリード動作(次候補をNEXTIに読み出し) ・BACK：バックリード動作(前候補をNEXTIに読み出し) ・S-TAKE ON：スーパーON動作 ・S-TAKE OFF：スーパーOFF動作 ・S-T ON&OFF：オルタネイトタイプでのスーパーON/OFFコントロール。クローズはスーパーON、オープンはスーパーOFF
3	GPIO OUT	PIN1～11	接点出力1～11に対する機能割り当ての設定メニューとなっています。 ・OFF：機能割り当てなし ・CHG：GPIO INのチェンジ動作に対応したエコーバック ・SKIP：GPIO INのスキップリード動作に対応したエコーバック ・BACK：GPIO INのバックリード動作に対応したエコーバック ・CHG EN：CHG動作の可/不可を通知(クローズはCHG可、オープンはCHG不可) ・NEXT EN：NEXT 設定の可/不可を通知(クローズは SKIP/BACK/NEXT READ 可、オープンは SKIP/BACK/NEXT READ 不可) ・S-T ON&OFF：スーパーのON/OFF状態を通知(クローズはスーパーON、オープンはスーパーOFF)
4	RS-422		RS-422 からの制御をどうするかを設定します。 ・OFF：RS-422 通信によるコマンド制御を禁止 ・ON：RS-422 通信によるコマンド制御を許可
5	LAN		LAN(パネルやアプリケーション等)からの制御をどうするかを設定します。 ・OFF：NET(LAN) 通信によるコマンド制御を禁止 ・ON：NET(LAN) 通信によるコマンド制御を許可

6	SNMP		SNMP、WebServer からの設定変更及び制御をどうするかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・OFF : SNMP、WebServer からの設定変更及び制御を禁止 ・ON : SNMP、WebServer からの設定変更及び制御を許可
7	ALARM	REF	リファレンス入力途絶、不適合時の Vbus 筐体の接点 ALARM の有無を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・OFF : REF エラー時に筐体アラーム出力を無効 ・ON : REF エラー時に筐体アラーム出力を有効
8	NETWORK	IP	IP アドレスを設定します。
9		SUBMASK	サブネットマスクを設定します。
10		GATEWAY	デフォルトゲートウェイを設定します。
11		NET APPLY	設定されている IP アドレス/サブネットマスク/デフォルトゲートウェイを適用します。

⑧ SYSTEM

SYSTEM システム関係の設定/確認を行う事が出来ます。			
FORMAT		<input type="radio"/> 1080p/59.94 Level A <input checked="" type="radio"/> 1080i/59.94 <input type="radio"/> 2160p/59.94	出力フォーマットを設定します。
GENLOCK	H	<input type="text" value="0"/>	水平方向の映像出力位相を設定します。
	V	<input type="text" value="0"/>	垂直方向の映像出力位相を設定します。
EXEC MODE		<input checked="" type="radio"/> PRESET <input type="radio"/> PRESET BLK <input type="radio"/> DIRECT	送出(CHG)時の動作モードを設定します。 PRESET ; NEXTに素材を上げてCHGでON AIRに上がります。 PRESET BLK ; 動作としてはPRESETと同じですが、素材間に黒を挟みます。 DIRECT ; 素材を選択すると直接ON AIRに上がります。
SUPER		<input checked="" type="checkbox"/>	スーパーインポーズをどうするかを設定します。 ON ; スーパーインポーズを有効にします。(2分配出力) OFF ; スーパーインポーズを無効にします。(FILL/KEY出力)
NEXT OUT		<input type="radio"/> FILL <input type="radio"/> KEY <input checked="" type="radio"/> FILL+KEY	NEXT OUTから何を出力するかを設定します。 FILL ; 素材のFILLを出力します。 KEY ; 素材のKEYを出力します。 FILL+KEY ; 黒背景で素材のFILLをKEYで抜いた映像を出力します。
OSD	VIEW	<input checked="" type="checkbox"/>	NEXT OUTにオンスクリーンメニュー等の表示をするかを設定します。 ON ; オンスクリーンメニュー等を表示します。 OFF ; オンスクリーンメニュー等を表示しません。

項目	項目		内容
1	FORMAT		SDI 出力信号の映像フォーマットを設定します。 ・1080i/59 : HD-SDI 1080i/59.94Hz ・1080p/59A : 3G-SDI 1080p/59.94Hz Level-A ・2160p/59 : 12G-SDI 2160p/59.94Hz
2	GENLOCK	H	リファレンス信号に対する SDI 出力位相をドット単位で設定します。 ※設定範囲は、-2199 ~ 2199です。
3		V	リファレンス信号に対する SDI 出力位相をライン単位で設定します。 ※設定範囲は、-1124 ~ 1124です。
4	EXEC MODE		送出(CHG)時の動作モードを設定します。 ・PRESET : NEXTに素材を上げてCHGでON AIRに上がります。 ・PRESET BLK : 動作としてはPRESETと同じですが、素材間に黒を挟みます。 ・DIRECT : 素材を選択すると直接ON AIRに上がります。
5	SUPER		スーパーインポーズをどうするかを設定します。 ・OFF : スーパーインポーズを無効(FILL/KEY 出力) ・ON : スーパーインポーズを有効(LINE OUT/PV LINE OUT 出力)
6	NEXT OUT		NEXT OUT から何を出力するかを設定します。 ・FILL+KEY : 黒背景で素材のFILLをKEYで抜いた映像を出力 ・FILL : 素材のFILLを出力 ・KEY : 素材のKEYを出力
7	OSD	VIEW	NEXT OUT にオンスクリーンメニュー等の表示をするかの設定をします。 ・OFF : オンスクリーンメニュー等を非表示 ・ON : オンスクリーンメニュー等を表示
8		BRIGHT	オンスクリーンメニューに表示する文字の明るさを設定します。 ※設定範囲は 50% ~ 109%です。
9	OOA MASK	ANC	スーパーインポーズモード時、LINE IN 信号が AVDL の引き込み範囲外の時に音声/ANC/パケットのマスクをどうするかを設定します。 ・OFF : 音声/ANC/パケットをそのまま多重 ・ON : 音声/ANC/パケットを削除
10		VIDEO	スーパーインポーズモード時、LINE IN 信号が AVDL の引き込み範囲外の時に映像信号のマスクをどうするかを設定します。 ・OFF : 映像をそのまま出力

			・ON : 映像を黒でマスクして出力
11	SENDOUT FP		フロントパネルで送出コントロールを行うかの設定をします。 ・OFF : フロントパネルからの送出操作を禁止 ・ON : フロントパネルからの送出操作を許可
12	S-TAKE CTL		S-TAKE コントロールを行うかの設定をします。 ・OFF : S-TAKE コントロール操作を有効 ・ON : S-TAKE コントロールを無効 (無効の場合、S-TAKE の設定は常に ON となります)
13	SCR SAVER		フロントパネルにある表示器のスクリーンセーバーをどうするかの設定をします。 ・OFF : スクリーンセーバーを無効 ・ON : スクリーンセーバーを有効
14	START READ ON AIR	PROG	システムが起動したときに ON AIR に読み込むファイルのプログラム No.を設定します。
15		PAGE	システムが起動したときに ON AIR に読み込むファイルのページ No.を設定します。
16		FILE	システムが起動したときに ON AIR に読み込むファイルのファイル No.を設定します。
17		READ	実際に指定ファイルを ON AIR に読み込むかの設定をします。 ・OFF : 読み込みません。(黒) ・ON : 読み込みます。
18	START READ NEXT	PROG	システムが起動したときに NEXT に読み込むファイルのプログラム No.を設定します。
19		PAGE	システムが起動したときに NEXT に読み込むファイルのページ No.を設定します。
20		FILE	システムが起動したときに NEXT に読み込むファイルのファイル No.を設定します。
21		READ	実際に指定ファイルを NEXT に読み込むかの設定をします。 ・OFF : 読み込みません。(黒) ・ON : 読み込みます。
22	START TAKE		システムが起動したときに S-TAKE(スーパーの ON/OFF)をどうするかを設定します。 ・OFF : スーパーOFF状態 ・ON : スーパーON 状態
23	INITIALIZE		工場出荷時の状態に戻します。

⑨ INFO

INFO モジュールの情報を表示します。			
VERSION	SYSTEM	Ver 1.1.0 2024/06/12 15:00:44	システムバージョンを表示します。
	SOFT	Ver 1.1.0	ソフトウェアバージョンを表示します。
	HARD	Ver 1.1.0	ハードウェアデザインバージョンを表示します。
	MAIN	Ver 1.1.0	メインFPGAバージョンを表示します。
	GEN	Ver 3.0.2	ゲンロックFPGAバージョンを表示します。
	BNC	Ver 1.2.3	BNC FPGAバージョンを表示します。
DISK		16/4800	ファイルの現在の登録数と最大登録数表示します。 (現在の登録数/最大登録数)
NET	MAC	00:0E:88:00:39:28	MACアドレスを表示します。
	IP	255.255.255.169	現在システムとして稼働(設定)しているIPアドレスを表示します。 ※設定を適用していない場合、[EXT I/F] - [NETWORK] - [IP]の設定と
	SUBMASK	255.255.255.0	現在システムとして稼働(設定)しているサブネットマスクを表示します。 ※設定を適用していない場合、[EXT I/F] - [NETWORK] - [SUBMASK]
	GATEWAY	192.168.202.20	現在システムとして稼働(設定)しているデフォルトゲートウェイを表示し ※設定を適用していない場合、[EXT I/F] - [NETWORK] - [GETEWAY]
			リファレンスの状態を表示します。

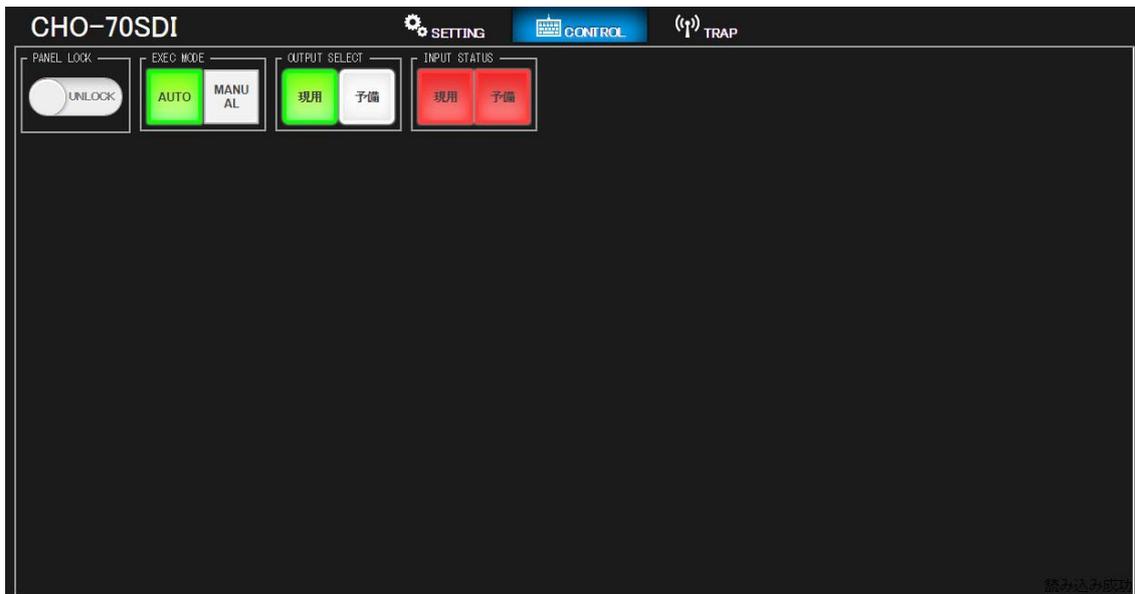
	項目		内容
1	VERSION	SYSTEM	システムバージョンを表示します。
2		SOFT	ソフトウェアバージョンを表示します。
3		HARD	ハードウェアデザインバージョンを表示します。
4		MAIN	メインFPGAバージョンを表示します。
5		GEN	ゲンロックFPGAバージョンを表示します。
6		BNC	BNC FPGAバージョンを表示します。
7	DISK		「現在の登録数/最大登録数」の形でディスク使用量を表示します。
8	NET	MAC	MACアドレスを表示します。
9		IP	IPアドレスを表示します。
10		SUBMASK	サブネットマスクを表示します。
11		GATEWAY	デフォルトゲートウェイを表示します。
12	STATUS	REF	リファレンス入力の状態を表示します。
13		AVDL	LINE入力のAVDLの状態を表示します。
14		FAN	モジュールに搭載されている冷却ファンの状態を表示します。

(6) CHO-70AES



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	INPUT AUDIO	現在出力されている入力ソースの表示と切り替え。
3	ERROR	インプットエラーを表示。発生中:赤 発生履歴:橙
4	SILENCE	サイレンスアラームを表示。発生中:赤 発生履歴:橙
5	RESET	エラーホールドの RESET。SEMI-AUTO 時の INPUT1 への切り替え。
6	MODE	MANUAL/AUTO/SEMI-AUTO の表示と切り替え。
7	STATUS	各入力のフォーマットとエラー内容を表示。
8	SETTING	各種設定の確認、変更を行います。
9	UPLOAD/DOWNLOAD	設定ファイルの保存と読み込み。

(7) CHO-70SDI



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	EXEC MODE	現在の実行モード(AUTO/MANUAL)を表示。
3	OUTPUT SELECT	出力系統(現用系/予備系)の切り替え。
4	INPUT STATUS	入力信号のエラー状態を表示。

(8) CHO-70TS

① フロントパネル画面



	項目	内容
1	PRI	PRIMARY 入力した信号の状態を表します。 緑点灯・・・正常 橙点灯・・・信号にエラー発生 緑橙交互に点灯・・・エラーホールド状態
2	SEC	SECONDARY 入力した信号の状態を表します。 緑点灯・・・正常 橙点灯・・・信号にエラー発生 緑橙交互に点灯・・・エラーホールド状態
3	AUX	AUX 入力した信号の状態を表します。 緑点灯・・・正常 消灯・・・信号無し
4	ASI OUT 出力	ASI OUT 出力として何が出力されているのか示します。又 PRIMARY と SECONDARY の同期状態を示します。 PRI・・・PRIMARY IN の信号を出力 SEC・・・SECONDARY IN の信号を出力 AUX・・・AUX IN の信号を出力 o ...同期している。 * ...同期可能状態である。 x ...同期不可能状態である。
5	DIF	PRIMARY と SECONDARY の時間差を ms 単位で表示します。また「+」の場合は PRIMARY の方が早く、「-」の場合は PRIMARY の方が遅くなっています。
6	DLY	信号の入力から出力までの時間を ms 単位で表します。又 PRIMARY と SECONDARY で位相差があり、位相合わせを行った場合は入力が遅かった方の信号が入力してから出力されるまでの時間を表します。

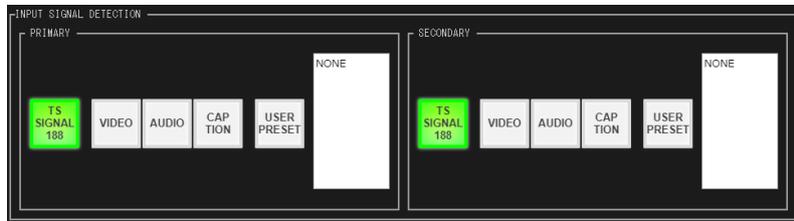
② CONTROL



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	SELECT	手動モードの時、ASI OUT の切り替え。また、ASI OUT の選択を点灯。
3	MODE	自動モード(トグルモード、タイムモード)、半自動モード、手動モードを設定。 ※AUTO、SEMI AUTO 両方が点灯していない時は手動モード。
4	ERROR RESET	ERROR DETECTION のエラー状態を解除。

5	MONITOR	モニター端子からの出力を ASI OUT、PRIMARY 信号、SECONDARY 信号、AUX 信号から選択。
6	ERROR DETECTION	SET CHANGE OVER ERROR と SET ADD ERROR で選ばれた PRIMARY、SECONDARY ごとの各エラーの発生状況を表示。エラーが発生中は赤色、ホールド中は橙色で点灯。
7	INPUT DETECT	入力されているストリーム中のプレゼンスを PRIMARY、SECONDARY 毎に表示。 TS SIGNAL... TS 信号の有無を表示。 VIDEO... 映像パケットの有無(有効は緑色)を表示。 AUDIO... 音声パケットの有無(有効は緑色)を表示。 CAPTION... 字幕パケットの有無(有効は緑色)を表示。 USER PRESET... ユーザーが指定した PID のパケットの有無を表示。
8	PRESET	設定のプリセットをロード。(セーブは前面表示器で操作)
9	SET CHANGEOVER ERROR	チェンジオーバーする項目の有効、無効を設定します。
10	SET ADD ERROR	エラー判定されるが、チェンジオーバーしないエラーを選択。
11	SET INPUT DETECT	プレゼンスとしての有効、無効と設定時間以内にパケットが来たら検出と判定する閾値の設定。また、ユーザープリセットを設定。
12	TIME OUT SETTING	タイムアウト系エラーの時間的閾値を設定。
13	SETTING	1 SYSTEM ALARM SETTING HOLD: エラーが発生し解除されてもエラー履歴が残り、ランプを橙色に点灯。アラームをクリアすると消灯します。 3minute: エラーが発生し解除され 3 分間エラー履歴を残し、ランプを橙色に点灯させます。3 分過ぎるとクリアします。 MOMENT: エラー発生時以外ランプを点灯させません。 2 INITIALIZE SETUP DATA 出荷時設定に戻します。 3 INITIALIZE LOGDATA ログ情報を消去します。 4 DIPSW DIPSW1 ディップスイッチの状況を反映します。

③ INPUT DETECT



④ PRESET



⑤ SET CHANGEOVER ERROR

ERROR DETECTION SETTINGS			
チェンジオーバーを行うエラー条件を設定します。			
	PRIMARY	SECONDARY	DESCRIPTION
BOTH	---	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	有効時は以下の設定は無視されPRIMARYの設定と共通になります。
TS SYNC LOSS	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
SYNC BYTE ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
ILLEGAL CODE	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
CONTINUITY COUNT ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
TRANSPORT ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
NULL CONTINUITY	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
PAT ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
PMT ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
PID ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
Reed Solomon ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。

⑥ SET ADD ERROR

ERROR DETECTION SETTINGS			
チェンジオーバーのエラー条件以外にエラー検出を行う項目を設定します。			
	PRIMARY	SECONDARY	DESCRIPTION
BOTH	---	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	有効時は以下の設定は無視されPRIMARYの設定と共通になります。
TS SYNC LOSS	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
SYNC BYTE ERROR	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
ILLEGAL CODE	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
CONTINUITY COUNT ERROR	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
TRANSPORT ERROR	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
NULL CONTINUITY	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
PAT ERROR	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
PMT ERROR	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
PID ERROR	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
Reed Solomon ERROR	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。

⑦ SET INPUT DETECT

INPUT SIGNAL DETECTION SETTINGS			
	PRIMARY	SECONDARY	DESCRIPTION
VIDEO SETTING	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
VIDEO INTERVAL	500 ms	500 ms	設定時間以内にVIDEO/ケットが入力してきた場合検出とします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)
AUDIO SETTING	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
AUDIO INTERVAL	500 ms	500 ms	設定時間以内にAUDIO/ケットが入力してきた場合検出とします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)
CAPTION SETTING	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎の検出の有無を設定します。
CAPTION INTERVAL	5000 ms	5000 ms	設定時間以内にCAPTION/ケットが入力してきた場合検出とします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)
USER PRESET SETTINGS			
	PRIMARY	SECONDARY	DESCRIPTION
USER DETECTION 1	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	入力毎に指定したPID/ケット検出します。
USER PID 1	16	0	検出するPID値を設定します。(最小: 0 最大: 8191)
USER PERIOD 1	5000 ms	5000 ms	設定時間以内に指定した/ケットが入力してきた場合検出とします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)

⑧ TIME OUT SETTING

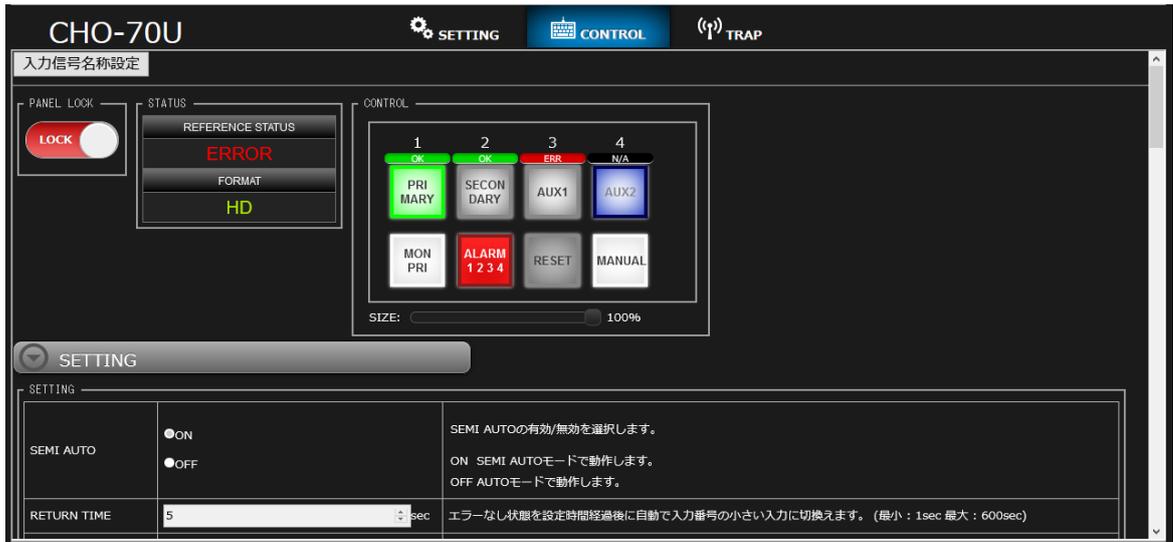
SETTINGS		
ERROR	TIMEOUT	DESCRIPTION
PAT ERROR	500 ms	設定時間以内にPAT/ケットが入力してきた場合検出とします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)
PMT ERROR	500 ms	設定時間以内にPMT/ケットが入力してきた場合検出とします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)
PID ERROR	5000 ms	設定時間以内にPID/ケットが入力してきた場合検出とします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)
NULL ERROR	500 ms	設定時間以内にNULL/ケットが入力してきた場合検出とします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)

⑨ SETTING

SETTING		
SYSTEM	ALARM SETTING	<input type="radio"/> HOLD <input type="radio"/> 3minute <input type="radio"/> MOMENT アラームのクリア方法を設定します。
INITIALIZE	SETUP DATA	初期化... 製品の設定内容を工場出荷時設定に戻します。
	LOG DATA	消去... 保存されているログ情報の消去を行います。
DIP SW	DIP SW1	ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 2 3 4 5 6 7 8 ブラウザ上からの設定変更はできません。 No1: Alarm output 0:非出力 1:出力 No7: 内蔵メモリ初期化 0:通常動作 1:初期化動作 No8: Initialize Configuration 0:通常動作 1:初期化動作 ※設定はモジュール上のディップスイッチで設定します。

(9) CHO-70U

① CONTROL



項目	項目	内容
1	入力信号名称設定	PRIMARY SECONDARY AUX1/2 ボタンの色と表示名を設定。
2	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
3	REFERENCE STATUS	入力されているリファレンス信号の状態を表示。
4	FORMAT	設定されているフォーマットを表示。
5	入力ステータス表示	入力番号 1-4 の下に入力信号の現在の状態をチャンネルごとに表示。
6	入力選択ボタン (上段 4 個ボタン)	MANUAL 時に各入力の選択ボタンで切換え操作 現在の選択されているボタンをタリ表示
7	モニター切換えボタン	モニター機能 ON 時にボタンを押すたびにモニター出力が切り替わります。
8	アラームボタン	アラーム発生時に赤く点灯し発生したチャンネル番号を表示します。 ボタンを押すことでアラームが解除します。
9	RESET ボタン	SEMI AUTO モード時エラー復帰ボタンを押すことで、PRIMARY を選択します。
10	MANUAL/AUTO/SEMI AUTO	MANUAL と AUTO もしくは SEMI AUTO を選択します。

② SETTING

項目	項目	内容
1	SEMI AUTO	SEMI AUTO モードの有効/無効を設定。無効時は AUTO モード
2	RETURN TIME	エラーなし状態を設定時間経過後に自動で入力番号の小さい入力に切換えます。
3	SIGNAL LEVEL	各入力の SIGNAL LEVEL 検知機能の有効/無効を設定。
4	ALARM MODE	HOLD ON/HOLD OFF/VARIABLE からモード設定。
5	ALARM TIME	ALARM MODE が VARIABLE 設定時の保持時間を設定。
6	MONITOR	MONITOR 機能の有効/無効を設定。
7	INPUT ENABLE	各入力の有効/無効を設定。
8	FORMAT	ブランキングスイッチ制御時のスイッチングポイントを設定。
9	リファレンス入力設定	リファレンス信号を設定。
10	STARTUP SETTING	電源起動時のクロスポイント設定。
11	SNMP 制御	SNMP による制御の設定。
12	SOFT VERSION	プログラムのバージョンを表示。
13	HARD VERSION	FPGA ROM のバージョンを表示。
14	DIP SW1	DIPSW1 の状態を表示。変更はできません。基板上で行ってください。

(10) CHO-70U2

① CONTROL



項目	内容	
1	入力信号名称設定	PRIMARY SECONDARY AUX1/2 ボタンの色と表示名を設定。
2	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
3	REFERENCE STATUS	入力されているリファレンス信号の状態を表示。
4	FORMAT	設定されているフォーマットを表示。
5	入力ステータス表示	入力番号 1-4 の下に入力信号の現在の状態をチャンネルごとに表示。
6	入力選択ボタン (上段 4 個ボタン)	MANUAL 時に各入力の選択ボタンで切換え操作 現在の選択されているボタンをタリー表示
7	モニター切換えボタン	モニター機能 ON 時にボタンを押すたびにモニター出力が切り替わります。
8	アラームボタン	アラーム発生時に赤く点灯し発生したチャンネル番号を表示します。 ボタンを押すことでアラームが解除します。
9	RESET ボタン	SEMI AUTO モード時エラー復帰後ボタンを押すことで、PRIMARY を選択します。
10	MANUAL/AUTO/SEMI AUTO	MANUAL と AUTO もしくは SEMI AUTO を選択します。

② SETTING

項目	内容	
1	SEMI AUTO	SEMI AUTO モードの有効/無効を設定。無効時は AUTO モード
2	RETURN TIME	エラーなし状態を設定時間経過後に自動で入力番号の小さい入力に切換えます。
3	SIGNAL LEVEL	各入力の SIGNAL LEVEL 検知機能の有効/無効を設定。
4	ALARM MODE	HOLD ON/HOLD OFF/VARIABLE からモード設定。
5	ALARM TIME	ALARM MODE が VARIABLE 設定時の保持時間を設定。
6	MONITOR	MONITOR 機能の有効/無効を設定。
7	INPUT ENABLE	各入力の有効/無効を設定。
8	FORMAT	ブランキングスイッチ制御時のスイッチングポイントを設定。
9	リファレンス入力設定	リファレンス信号を設定。
10	STARTUP SETTING	電源起動時のクロスポイント設定。
11	SNMP 制御	SNMP による制御の設定。
12	SOFT VERSION	プログラムのバージョンを表示。
13	HARD VERSION	FPGA ROM のバージョンを表示。
14	DIP SW1	DIPSW1 の状態を表示。変更はできません。基板上で行ってください。

(11) CI-70V



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	DISPLAY	テロップおよびリメインタイムの表示を設定。
3	COUNT DOWN	カウントダウンを開始。
4	CONTROL	キューアップ、イジェクトの制御。
5	TELOP TITLE	テロップタイトルの設定。

(12) CK-70EC



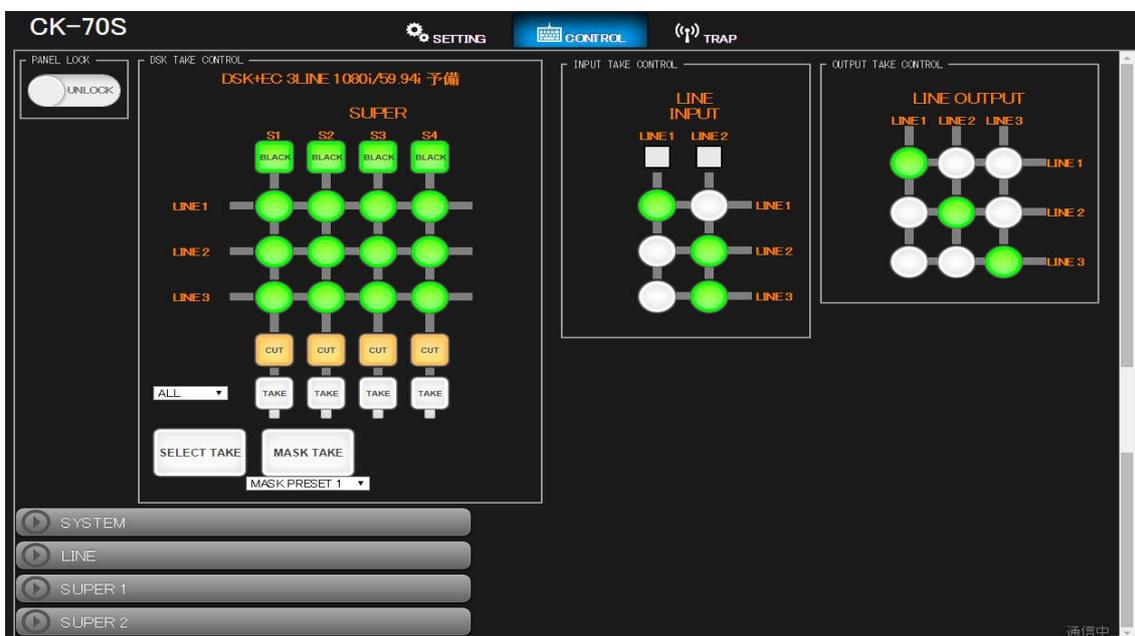
項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	FORMAT 出力信号のフォーマットを選択。
3	REFERENCE リファレンス信号モードを選択。
4	REMOTE 接点制御の禁止/有効を設定。
5	DELAY 接点制御の遅延時間を 0~90 フレームの範囲で設定。
6	COMM MODE Vbus-C 筐体内コミュニケーション通信の設定。
7	RS-422 RS-422 制御の禁止/有効を設定。
8	4K MODE 4K モードの無効/有効を設定。
9	AUX1 拡張端子 AUX1 の設定。
10	PRI DELAY 現用・予備環境で使用の際に現用系への制御の遅延時間を 0~90 フレームの範囲で設定します。詳細については CK-70EC の取扱説明書を参照してください。
11	AUX2 拡張端子 AUX2 の設定。
12	マスクプリセットパターン 編集するマスクプリセットパターンを選択して設定 ・名称・・・マスクプリセットの名称を入力します。 ・反転・・・マスクエリアを反転させます。 ・座標・・・マスクエリア座標の始点、終点を XY で入力します。

(13) CK-70EMG



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS	[GPI INPUT SIGNAL] Gpi 入力信号の状態を表示(Process/Bypass)
3	BYPASS SELECT	INPUT L3 の Bypass の ON/OFF Process : RETURN の信号に切り替え。 Bypass: INPUT L3 の信号をエマージェンシースルー。
4	SETTING	[DIP SW] 基板上的の DIP SW の状態を表示。

- (14) CK-70S
- (15) CK-70W
- (16) CK-70WB



項目	内容	
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	DSK TAKE CONTROL	筐体に装着された各 CK-70W/WB/S の SUPER TAKE 状態表示および切り替え。SUPER 素材の選択、SUPER TAKE、トランジション、MASK TAKE が可能
3	INPUT TAKE CONTROL	CK-70W/CK-70WB/CK-70S のカスケードタイプ OFF、TOP+END、TOP に設定されているモジュールの各 LINE 入力元選択ステータスを表示。動作モードが COMBINER、COMBINER+EC では表示されません。
4	OUTPUT TAKE CONTROL	CK-70W/CK-70WB/CK-70S のカスケードタイプ TOP+END、END に設定されているモジュールの各 LINE 出力先選択ステータスを表示。動作モードが DSK+EC 2LINE、DSK+EC 3LINE 以外では表示されません。
5	SYSTEM	選択されているモジュールの各種設定。
6	LINE	選択されているモジュールの入力信号および出力信号の設定。
7	SUPER 1	選択されているモジュールの SUPER1 の各種設定。
8	SUPER 2	選択されているモジュールの SUPER2 の各種設定。 CK-70EC の 4K モードが OFF 以外の時にはこのメニューは表示されません。

注意: WebServer から接点制御、パネル設定、LINE AUDIO、FILL、KEY、EDGEなどの設定やファイル転送、管理などの一部の機能の制御が行えません。ここに記載されていない機能はモジュール本体または付属アプリケーションを使用して設定制御を行ってください。

①SYSTEM



	項目	内容
1	FORMAT	出力信号のフォーマットを選択。
2	MODE	動作モードを設定。
3	REFERENCE	リファレンス信号モードを選択。
4	GENLOCK	ゲンロックタイミングを設定。

②LINE



	項目	内容
1	CASCADE	カスケード接続設定。
2	LINE1 IN	LINE1の入力元を設定。
3	LINE2 IN	LINE2の入力元を設定。
4	LINE3 IN	LINE3の入力元を設定。
5	LINE1 OUT	LINE1の出力先を設定。 CK-70ECの4KモードがOFF以外の時にはこのメニューは表示されません。
6	LINE2 OUT	LINE2の出力先を設定。 CK-70ECの4KモードがOFF以外の時にはこのメニューは表示されません。
7	LINE3 OUT	LINE3の出力先を設定。 CK-70ECの4KモードがOFF以外の時にはこのメニューは表示されません。

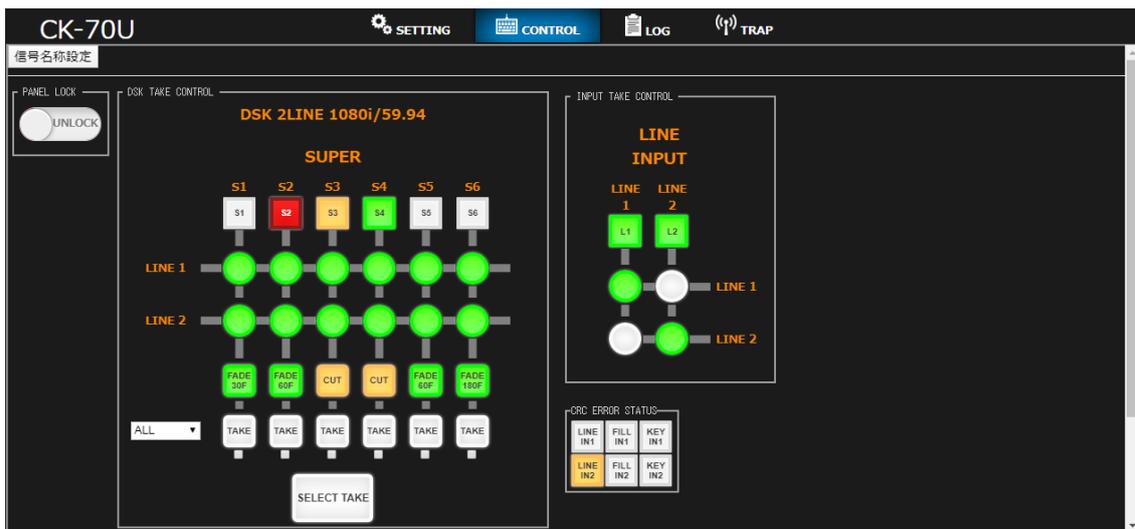
③ SUPER1、SUPER2

SUPER 1

	ASSIGN1	ASSIGN2	ASSIGN3	ASSIGN4		
ASSIGN	LINE 1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	SUPERのLINEへのASSIGNパターン1~4を設定します。 青色に表示されているクロスポイントがLINEへASSIGN ONされており、ASSIGN TAKEを行った際にSUPERインポーズされます。灰色に表示されている箇所はASSIGN TAKEしてもSUPERインポーズされません。※CK-70ECの4KモードがOFF以外の時にはこのメニューは表示されません。
	LINE 2	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	LINE 3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ON TAKE MODE	CUT ▼				TAKE ON時のトランジションを設定します。	
ON TAKE SPEED	15				TAKE ON時のトランジションスピードを2~300フレームの範囲で設定します。 ※TAKE MODEがCUT時ではこの項目は無効となります。	
OFF TAKE MODE	CUT ▼				TAKE OFF時のトランジションを設定します。	
OFF TAKE SPEED	15				TAKE OFF時のトランジションスピードを2~300フレームの範囲で設定します。 ※TAKE MODEがCUT時ではこの項目は無効となります。	

	項目	内容
1	ASSIGN	SUPERのLINEへのASSIGNパターン1~4を設定。 CK-70ECの4KモードがOFF以外の時にはこのメニューは表示されません。
2	ON TAKE MODE	TAKE ON時のトランジションを設定。
3	ON TAKE SPEED	TAKE ON時のトランジションスピードを設定。
4	OFF TAKE MODE	TAKE OFF時のトランジションを設定。
5	OFF TAKE SPEED	TAKE OFF時のトランジションスピードを設定。

(17) CK-70U



項目	内容	
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	DSK TAKE CONTROL	筐体に装着された各 CK-70U の SUPER TAKE 状態表示および切り替え。SUPER 素材の選択、SUPER TAKE、トランジションが可能。
3	INPUT TAKE CONTROL	CK-70U のカスケードタイプ OFF、TOP に設定されているモジュールの各 LINE 入力元選択ステータスを表示。
4	CRC ERROR STATUS	選択されているモジュールの入力信号の CRC エラーを表示。
5	SYSTEM	選択されているモジュールの各種設定。
6	LINE	選択されているモジュールの入力信号および出力信号の設定。
7	SUPER 1	選択されているモジュールの SUPER1 の各種設定。
8	SUPER 2	選択されているモジュールの SUPER2 の各種設定。
9	信号名称設定	各 LINE や SUPER の名称設定ダイアログを表示。

① SYSTEM



項目	内容	
1	FORMAT	出力信号のフォーマットを選択。
2	MODE	動作モードを設定。
3	REFERENCE	リファレンス信号モードを選択。
4	GENLOCK	ゲンロックタイミングを設定。
5	CRC ERROR	各入力信号の CRC エラーステータスをリセット。

②LINE

LINE

CASCADE	TOP	カスケード接続設定を行います。
LINE1 IN	LINE1	LINE1の入力元を設定します。
LINE2 IN	LINE2	LINE2の入力元を設定します。

	項目	内容
1	CASCADE	カスケード接続設定。
2	LINE1 IN	LINE1 の入力元を設定。
3	LINE2 IN	LINE2 の入力元を設定。
4	LINE1 OUT	LINE1 の出力先を設定。
5	LINE2 OUT	LINE2 の出力先を設定。

③SUPER1、SUPER2

SUPER 1

ASSIGN	LINE 1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	SUPERのLINEへのASSIGNパターン1~4を設定します。 チェックされているクロスポイントがLINEへASSIGN ONされており、ASSIGN TAKEを行った際にSUPERインポーズされます。チェックされていない箇所はASSIGN TAKEしてもSUPERインポーズされません。
	LINE 2	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ON TAKE MODE	FADE					TAKE ON時のトランジションを設定します。
ON TAKE SPEED	200					TAKE ON時のトランジションスピードを2~300フレームの範囲で設定します。 ※TAKE MODEがCUT時にはこの項目は無効になります。
OFF TAKE MODE	FADE					TAKE OFF時のトランジションを設定します。
OFF TAKE SPEED	21					TAKE OFF時のトランジションスピードを2~300フレームの範囲で設定します。 ※TAKE MODEがCUT時にはこの項目は無効になります。

	項目	内容
1	ASSIGN	SUPER の LINE への ASSIGN パターン 1~4 を設定。
2	ON TAKE MODE	TAKE ON 時のトランジションを設定。
3	ON TAKE SPEED	TAKE ON 時のトランジションスピードを設定。
4	OFF TAKE MODE	TAKE OFF 時のトランジションを設定。
5	OFF TAKE SPEED	TAKE OFF 時のトランジションスピードを設定。

④信号名称設定

信号名称設定

LINE1	<input type="checkbox"/>	SUPER1	<input type="checkbox"/>
LINE2	<input type="checkbox"/>	SUPER2	<input checked="" type="checkbox"/>
		SUPER3	<input type="checkbox"/>
		SUPER4	<input type="checkbox"/>
		SUPER5	<input type="checkbox"/>
		SUPER6	<input type="checkbox"/>

初期化 設定 キャンセル

	項目	内容
1	LINE	ライン入力信号のボタン名称(最大9文字)と入力信号なしで点滅/消灯を設定。
2	SUPER	スーパー入力信号のボタン名称(最大9文字)と入力信号なしで点滅/消灯を設定。
3	初期化	ボタン名称と入力信号なしで点滅を初期値に戻す。
4	設定	設定した内容を反映。
5	キャンセル	設定した内容をキャンセルし元の状態に戻す。

(18) DAC-70B-AES



項目	内容	
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	INPUT STATUS	各入力ソースのピークメーター値の表示。
3	INPUT ERROR	インプットエラーを表示。発生中: 赤 発生履歴: 橙
4	SILENCE STATUS	サイレンスアラームを表示。発生中: 赤 発生履歴: 橙
5	RESET HOLD	エラーホールドの RESET。
6	SETTING	各種設定の確認、変更を行います。
7	UPLOAD/DOWNLOAD	設定ファイルの保存と読み込み。

(19) DAC-70V-AES



項目	内容	
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	OUTPUT STATUS	出力信号ステータス。 RMS/TRUE PEEK メーター、ラウドネスメーター。※1
3	SILENT STATUS	無音判定の状態を表示。赤点灯・・・無音状態。
4	SIGNAL STATUS	入力信号の状態を表示。グリーン: 入力あり、白: 入力なし、赤: アラーム出力
5	SETTING	DAC-70V-AES の機能設定。 入力レベル設定、音声遅延量設定、ディエンファシスフィルタ設定、音声ゲイン設定、コンプレッサー/リミッター設定、マトリックススイッチ設定、無音判定設定、No-Signal 検出アラーム出力設定、SNMP 通信出力用音声レベル値の更新間隔、DIP SW

※1 WebServer で音声レベルを表示するには SETTING の SNMP 通信出力用音声レベル値の更新間隔を設定します。

※2 無音判定の状態を表示するには SETTING の無音判定設定を ON にします。

(20) DDA-70E



項目	内容	
1	INPUT VIDEO	SDI IN CH1/ CH2 の入力信号の状態を表示。リクロック可能な信号が入力された時、緑点灯。
2	INPUT1 BIT RATE	SDI IN CH1 の入力信号のフォーマットを表示。
3	INPUT2 BIT RATE	SDI IN CH2 の入力信号のフォーマットを表示。
4	SETTING	[E.THROUGH STATE]エマージェンシースルーの設定を表示。 [HARD VERSION] FPGA ROM のバージョンを表示。 [DIP-SW1] 基板上的の DIP SW の状態を表示。

(21) DDA-70E-S



項目	内容	
1	INPUT VIDEO	SDI IN CH1 の入力信号の状態を表示。リクロック可能な信号が入力された時、緑点灯。
2	INPUT1 BIT RATE	SDI IN CH1 の入力信号のフォーマットを表示。
3	SETTING	[E.THROUGH STATE]エマージェンシースルーの設定を表示。 [HARD VERSION] FPGA ROM のバージョンを表示。 [DIP-SW1] 基板上的の DIP SW の状態を表示。

(22) DDA-70AES-L



項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	INPUT AUDIO LEVEL 音声入力レベルを±20.0dBの範囲で調整、プリセットできます。
3	OUTPUT AUDIO LEVEL 音声出力レベルを±20.0dBの範囲で調整、プリセットできます。 オフセットモード時は音声出力レベルのオフセットを設定できます。

(23) DDA-70B-AES



項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	INPUT AUDIO 入力状態の表示。
3	SILENCE サイレンスアラームを表示。
4	ERROR インプットエラーの表示
5	INPUT1 SAMPLING RATE 入力1 サンプリングレートの表示
6	INPUT2 SAMPLING RATE 入力2 サンプリングレートの表示
7	REF SAMPLING RATE リファレンス信号サンプリングレートの表示
8	SETTING 各種設定の確認、変更を行います。
9	UPLOAD/DOWNLOAD 設定ファイルの保存と読み込み。

(24) DDA-70HB



		項目	内容	
1	CH1	MODE	CH1 の動作モードを「1-8 MODE」、「2-4 MODE」で表示します。	
2		INPUT STATUS	INPUT1 BITRATE	INPUT1 の映像ビットレートを表示します。
3			INPUT3 BITRATE	INPUT3 の映像ビットレートを表示します。CH1 が「1-8 MODE」時は非表示。
4	CH2	MODE	CH2 の動作モードを「1-8 MODE」、「2-4 MODE」で表示します。	
5		INPUT STATUS	INPUT2 BITRATE	INPUT2 の映像ビットレートを表示します。
6			INPUT4 BITRATE	INPUT4 の映像ビットレートを表示します。CH2 が「1-8 MODE」時は非表示。
7	SETTING	DIP-SW1	動作モードを変更する際に使用する DIP SW(ディップスイッチ)の状態を表示します。	

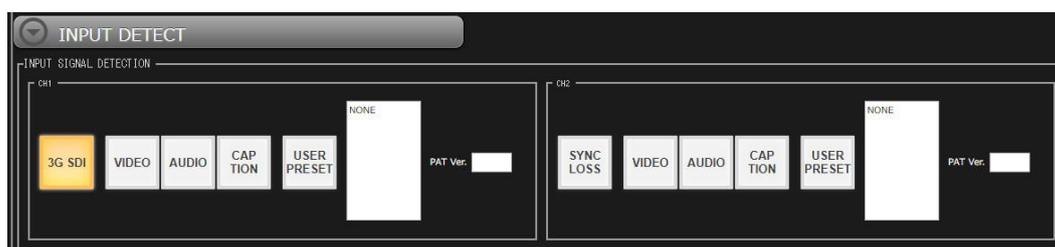
(25) DDA-70TS

① 制御画面



項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	ALARM ALARM 信号の状態を表示。
3	ERROR RESET ERROR LED をチャンネル毎にリセット。
4	CLOCK 内蔵時計のエラー状態を表示。
5	ERROR DETECTION 検出している現在の ERROR の発生状態を表示。 TS SYNC LOSS、SYNC BYTE ERR、ILLEGAL CODE、NULL CONTINUITY、 FRAME LENGTH ERR、CONTI CNT ERR、TRANS PORT ERR、PAT ERR、PID ERR、REED SOLOMON ERR
6	INPUT DETECT 検出された信号の種類とユーザープリセットを表示。
7	SET ERROR DETECT 検出するエラーを設定。
8	SET INPUT DETECT ユーザープリセットについて設定。
9	SETTING SYSTEM、LOG VIEW、INITIALIZE、DIP SW の設定。

② INPUT DETECT



項目	内容
1	TS SIGNAL TS SIGNAL、SD SDI、HD SDI、3G SDI、SYNC LOSS を表示。
2	VIDEO,AUDIO,CAPTION VIDEO,AUDIO,CAPTION の TS パケットが入力して来た場合該当するランプが緑色
3	USER PRESET 検出されたユーザープリセット番号を表示。
4	PAT Ver. ストリームの PAT バージョンを表示します。

③ SET ERROR DETECT

◀ SET ERROR DETECT

ERROR DETECTION SETTINGS

DETECTION ENABLE

	CH1	CH2	DESCRIPTION
TS SYNC LOSS	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
SYNC BYTE ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
ILLEGAL CODE	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
CONTINUITY COUNT ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
TRANSPORT ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
NULL CONTINUITY	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
NULL CONTINUITY PERIOD	500 ms	500 ms	NULL/パケットが設定時間以上検出される場合エラーとします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)
FRAME LENGTH ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
PAT ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
PMT ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
PID ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
Reed Solomon ERROR	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。

	項目	内容
1	TS SYNC LOSS	入力 TS 信号の同期が確立されていないときのエラー検出を設定。
2	SYNC BYTE ERROR	同期バイトの値が 47h でないときエラー。
3	ILLEGAL CODE	入力 TS 信号に EN50083-9 で定められた 10bit エンコードデータ以外のデータが存在する場合、または入力 TS 信号の Running Disparity (RD) にエラーがある場合のエラー検出を設定。
4	CONTINUITY COUNT ERROR	CC(連続性カウンター)のエラー検出を設定。
5	TRANSPORT ERROR	TS ヘッダーの transport_error_indicator='1' のときのエラー検出を設定。
6	NULL CONTINUITY	NULL パケット(PID=1FFFh)が設定された時間連続した場合のエラー検出を設定。
7	NULL CONTINUITY PERIOD	NULL CONTINUITY の検出時間を設定。
8	FRAME LENGTH ERROR	規定外フレーム長/パケットのエラー検出を設定。
9	PAT ERROR	PAT のエラー検出を設定。
10	PMT ERROR	PMT のエラー検出を設定。
11	PID ERROR	PID のエラー検出を設定。
12	Reed Solomon ERROR	パケットに付加されているリードソロモンのエラー検出を設定。

④ SET INPUT DETECT

◀ SET INPUT DETECT

INPUT SIGNAL DETECTION SETTINGS

	CH1	CH2	DESCRIPTION
VIDEO SETTING	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
VIDEO INTERVAL	5000 ms	5000 ms	設定時間以内にVIDEO/パケットが入力してきた場合検出とします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)
AUDIO SETTING	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
AUDIO INTERVAL	5000 ms	5000 ms	設定時間以内にAUDIO/パケットが入力してきた場合検出とします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)
CAPTION SETTING	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎の検出の有無を設定します。
CAPTION INTERVAL	5000 ms	5000 ms	設定時間以内にCAPTION/パケットが入力してきた場合検出とします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)

USER PRESET SETTINGS

	CH1	CH2	DESCRIPTION
USER PRESET DETECTION 1	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎に指定したPID/パケット検出します。
USER PRESET PID 1	0	0	検出するPID値を設定します。(最小: 0 最大: 8191)
USER PRESET PERIOD 1	5000 ms	5000 ms	設定時間以内に指定したパケットが入力してきた場合検出とします。(最小: 100ms 最大: 9990ms)
USER PRESET DETECTION 2	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	CH毎に指定したPID/パケット検出します。
USER PRESET PID 2	0	0	検出するPID値を設定します。(最小: 0 最大: 8191)

	項目	内容
1	VIDEO SETTING	VIDEO パケットをプレゼンスとして有効無効を選択。
2	VIDEO INTERVAL	VIDEO パケットの入力周期を設定します。
3	AUDIO SETTING	AUDIO パケットをプレゼンスとして有効無効を選択。
4	AUDIO INTERVAL	AUDIO パケットの入力周期を設定します。

5	CAPTION SETTING	CAPTION パケットをプレゼンスとして有効無効を選択。
6	CAPTION INTERVAL	CAPTION パケットの入力周期を設定します。
7	USER PRESET DETECTION	各ユーザープリセットの有効無効を選択
8	USER PRESET PID	検出対象のパケットの PID を設定
9	USER PRESET PERIOD	設定したパケットの入力周期を設定。

⑤ SETTING



	項目	内容	
1	SYSTEM	INPUT&DIVIDE SELECT	分配モードを選択
2		ERROR LED SETTING	ERROR LED の設定をします。 MOMENT:エラーが発生した時のみ点灯。 3minute:エラーが発生してから3分間点灯。 HOLD:ホールドリセットを実行するまで点灯。
3	LOG VIEW	LOG VIEW	保存するログのチャンネルを選択。
4	INITIALIZE	SETUP DATA	本器の各種設定内容を工場出荷時設定に戻す。
5		LOG DATA	保存されているログ情報の消去。
6	DIP SW	DIP SW1	モジュール上のディップスイッチの設定を表示。

⑥ LOG

	項目	内容
1	Page	ログのページ番号を設定。最新のログが1ページ。
2	最新	表示されているログより新しいデータがある場合、ボタンが黄色く点滅します。
3	ダウンロード	現在表示中のログファイルをダウンロード。

(26) DDA-70U / UHB



項目	内容
1	MODE 動作モードを表示します。 2-4 MODE : 2 入力 4 分配モード 1-8 MODE : 1 入力 8 分配モード
2	INPUT1 STATUS INPUT2 STATUS [INPUT VIDEO] SDI IN CH1 または CH2 に入力された映像ビットレートを表示。 [COAXIAL LENGTH] ケーブル長チェックステータス。OK は閾値内、OVER は閾値より長い。 括弧内の数値は 5CFB 同軸ケーブルの閾値。
3	SETTING [DIP-SW1] 基板上的の DIP SW の状態を表示。

(27) DDA-70U-S



項目	内容
1	INPUT STATUS [INPUT VIDEO] SDI IN に入力された映像ビットレートを表示。 [COAXIAL LENGTH] ケーブル長チェックステータス。OK は閾値内、OVER は閾値より長い。 括弧内の数値は 5CFB 同軸ケーブルの閾値。
2	SETTING [DIP-SW1] 基板上的の DIP SW の状態を表示。

(28) DDA-70V



項目	内容
1	INPUT VIDEO
2	VIDEO FORMAT 1
3	VIDEO FORMAT 2

(29) DDA-70V-AES

① CONTROL



項目	内容
1	PANEL LOCK
2	INPUT AUDIO LEVEL
3	OUTPUT AUDIO LEVEL
4	OUTPUT AUDIO DELAY
5	SETTING

② SETTING



	項目	内容
1	THROUGH MODE	AES IN CH1/2 のスルーモードを設定。
2	DIP SW	基板上的 DIP SW の設定を表示。 変更は行えません。

(30) DDA-70VM

① 制御画面



項目	内容
1	入力信号名称設定
2	PANEL LOCK
3	ALARM
4	INPUT STATUS
5	ERROR STATUS
6	RESET
7	ERROR DETECT
8	SETTING
9	DIPSW
10	SETTING UPLOAD / DOWNLOAD

② 入力名称設定



項目	内容
1	CH1 名称
2	CH2 名称
3	設定
4	キャンセル

③ ERROR DETECT

ERROR DETECT		
	CH1	CH2
	全て有効 全て無効	全て有効 全て無効
SDI SIGNAL	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
TRS	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
LINE NUMBER	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
CRC Y	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
CRC C	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
LINE LENGTH	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
FIELD LENGTH	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
RESERVED DATA	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
NO EDH	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
EDH	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
ANC PARITY	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
ANC CHECKSUM	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
BCH	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
AUDIO PACKET	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効

項目	内容
1 ERROR DETECT	エラー種別ごとに検出を行うか行わないかを設定。 SDI SIGNAL、TRS、LINE NUMBER、CRC Y、CRC C、LINE LENGTH、FIELD LENGTH、RESERVED DATA、NO EDH、EDH、ANC PARITY、ANC CHECK SUM、BCH、AUDIO PACKET、NO AUDIO PACKET、MUTE、BLACK、FREEZE、BLUE
2 CH1	CH1 の入力信号に対して設定。
3 CH2	CH2 の入力信号に対して設定。
4 全て有効	全ての設定を有効に設定。
5 全て無効	全ての設定を無効に設定。
6 有効	エラーの検出を有効に設定。
7 無効	エラーの検出を無効に設定。

※各エラー項目の内容については DDA-70VM 本体の取扱説明書を参照下さい。

④ SETTING

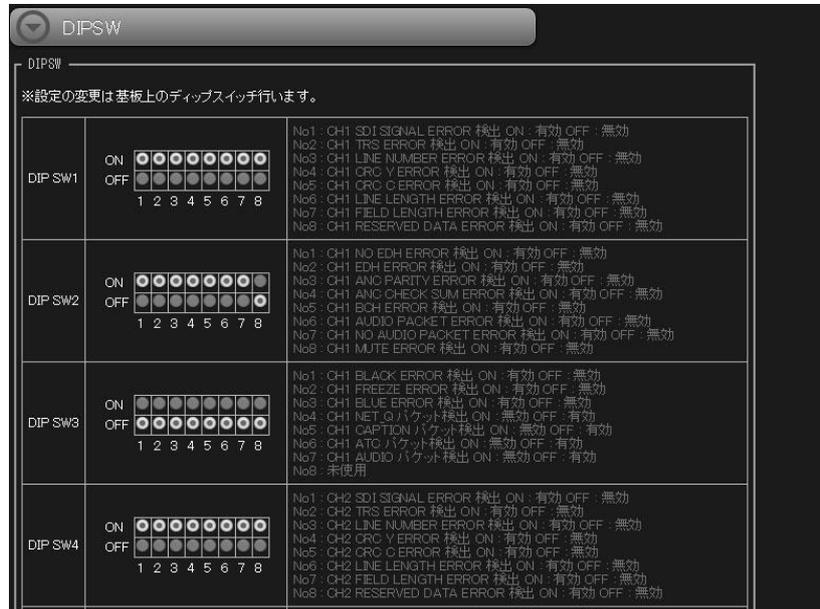
SETTING		
項目	設定	説明
入力分配情報	<input checked="" type="radio"/> 1入力8分配 <input type="radio"/> 2入力4分配	1入力8分配 CH1の入力を8つの出力に分配します。 2入力4分配 各CHの入力をそれぞれ4つの出力に分配します。
エラーLED表示方法選択	<input type="radio"/> Hold <input type="radio"/> 3min <input type="radio"/> Moment	Hold エラー発生後、フロントパネルのリセットスイッチ、あるいは ALARM RESET されるまで ERROR LED を点灯させます。 3min エラー発生後、エラー状態が継続しなくても、3分間の間 ERROR LED を点灯させます。エラー状態が継続している場合は、事前に間隔なく点灯し続けます。 Moment エラーが発生している間だけ、ERROR LED を点灯させます。
ログ記録選択	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	有効 信号成分の検出、消失時、エラー検出、静噪時の時間とイベントを内蔵メモリーに記録します。 無効 内蔵メモリーによるイベント記録を行いません。
アラーム信号出力選択	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	有効 入力CH1においてエラー検出中、ALARM信号の物理的出力を行います。 無効 エラー検出時にALARM信号の出力を行いません。
CH1 信号成分検出	<input checked="" type="checkbox"/> Signal Input <input checked="" type="checkbox"/> NET Q <input checked="" type="checkbox"/> CAPTION <input checked="" type="checkbox"/> ATC <input checked="" type="checkbox"/> Embedded Audio	Signal Input 映像信号の種別を検出します。 NET Q NET Q 成分を検出します。 Caption Caption 成分を検出します。 ATC ATC 成分を検出します。
CH2 信号成分検出	<input checked="" type="checkbox"/> Signal Input <input checked="" type="checkbox"/> NET Q <input checked="" type="checkbox"/> CAPTION <input checked="" type="checkbox"/> ATC <input checked="" type="checkbox"/> Embedded Audio	Embedded Audio Embedded Audio 成分を検出します。
CH1 NetQパケット検出後保持時間	3 秒	Net-Q 成分の検出時に検出状態の持続時間を設定します。0～30秒 ※0秒の場合、持続しません
CH2 NetQパケット検出後保持時間	3 秒	
CH1 Captionパケット検出後保持時間	3 秒	Caption 成分の検出時に検出状態の持続時間を設定します。0～30秒 ※0秒の場合、持続しません
CH2 Captionパケット検出後保持時間	3 秒	
CH1 ATCパケット検出後保持時間	0 秒	ATC 成分の検出時に検出状態の持続時間を設定します。0～30秒 ※0秒の場合、持続しません
CH2 ATCパケット検出後保持時間	0 秒	

項目	内容
1 SETTING	DDA-70VM の機能および、ERROR 検出の補助設定。 入力分配情報、エラーLED 表示方法選択、LOG 記録選択、アラーム信号出力選択、CH1/CH2 信号成分検出、CH1 / CH2 NetQ パケット検出後保持時間、CH1 / CH2 Caption パケット検出後保持時間、CH1 / CH2 ATC パケット検出後保持時間、CH1 / CH2 ブルーエラー検出時間、CH1 / CH2 フリーズエラー検出時間、CH1 /

	CH2 ブラックエラー検出時間、CH1 / CH2 ミュートエラー検出時間、Mute レベル CH1 / CH2 側閾値、Black ERROR CH1 / CH2 側検出閾値、CH1 / CH2 Audio Mute ERROR 検出 CH 設定、ログ消去
--	---

※設定項目の内容については DDA-70VM 本体の取扱説明書を参照下さい。

⑤ DIPSW



項目	内容
1 DIPSW	本機の DIP スwitch の設定状態を ON/OFF で表示。(変更不可)

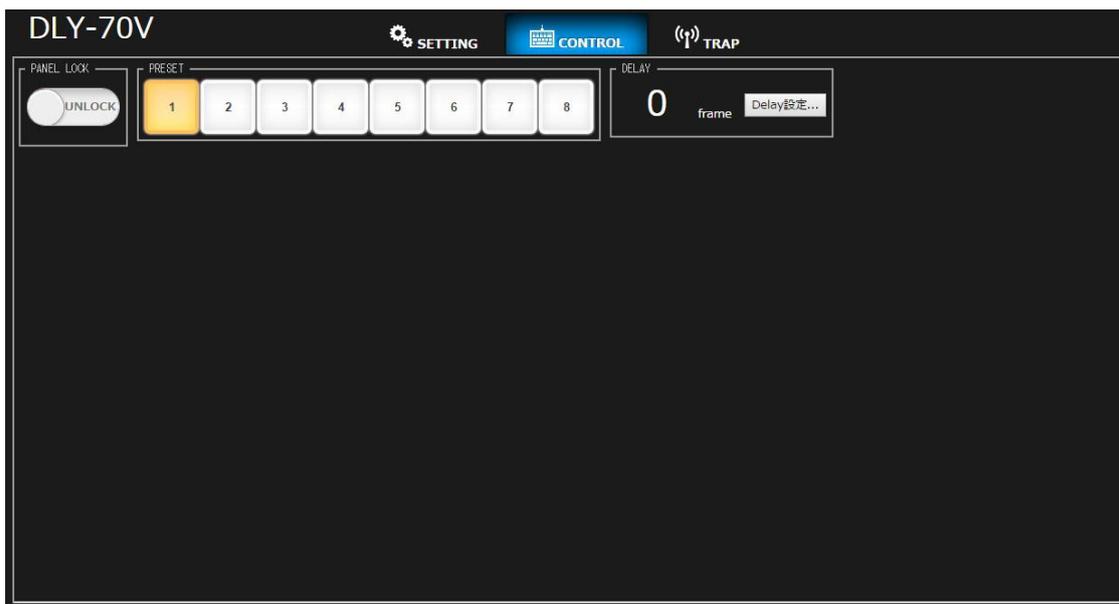
※DIPSW の内容については DDA-70VM 本体の取扱説明書を参照下さい。

⑥ SETTING UPLOAD / DOWNLOAD



項目	内容
1 ダウンロード	DDA-70VM の設定をダウンロードしてファイルに保存。
2 参照...	アップロードするファイルを選択。
3 送信	設定ファイルをアップロード。

(31) DLY-70V



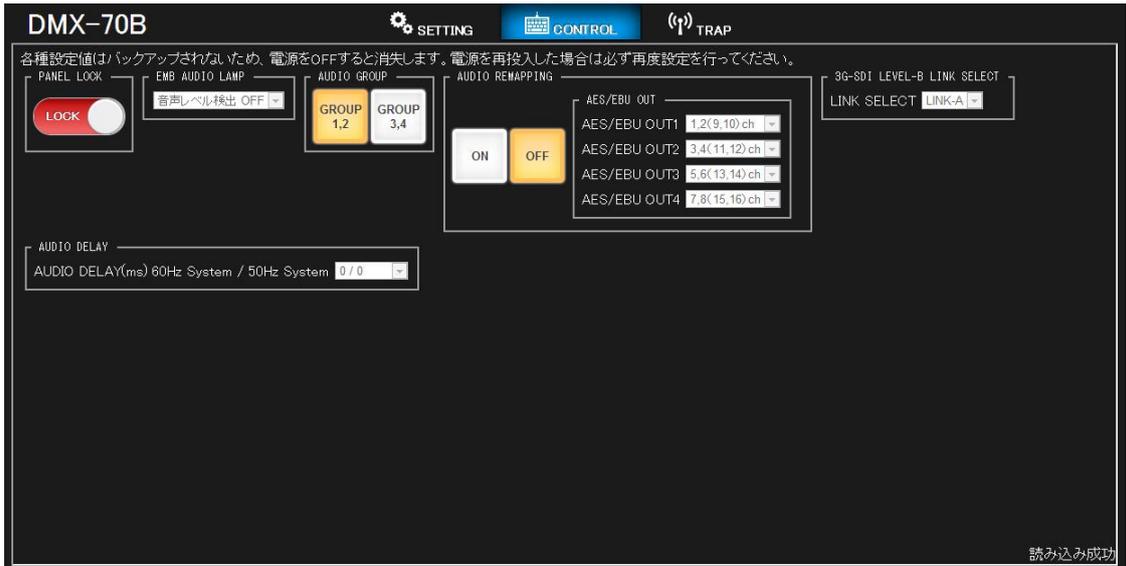
	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	PRESET	プリセット 1~8 を設定。
3	DELAY	現在のデレイ値を表示。
4	Delay 設定	デレイ設定ダイアログを開く。



デレイ設定ダイアログ

	項目	内容
1	Delay 値	設定するデレイ値を入力。
2	設定	入力したデレイ値を現在選択中のプリセット番号に設定。
3	キャンセル	設定をキャンセル。

(32) DMX-70B



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	EMB AUDIO LAMP	EMB AUDIO ランプの表示設定。
3	AUDIO GROUP	音声グループ(GROUP1,2/GROUP3,4)の選択。
4	AUDIO REMAPPING	音声出力チャンネルをリマッピングの ON、OFF および AES/EBU 音声出力チャンネル 1~4 をリマッピング。
5	3G-SDI LEVEL-B LINK SELECT	入力信号が 3G-SDI LEVEL-B のとき、LINK-A または LINK-B の音声を AES/EBU 出力に設定。
6	AUDIO DELAY	1/4 フレームステップ(60Hz 系:約 8ms、50Hz 系:約 10ms)で最大 4 フレーム(60Hz 系:約 134ms、50Hz 系:約 160ms)まで遅延。

※各種設定はバックアップされない為、電源を OFF すると消失します。

(33) DMX-70B-A2

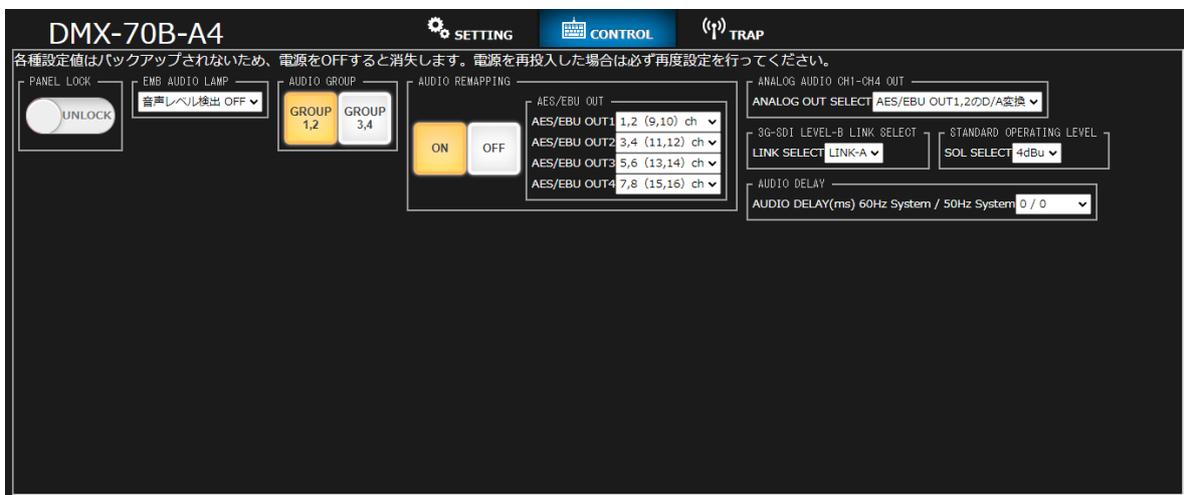


	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	EMB AUDIO LAMP	EMB AUDIO ランプの表示設定。
3	AUDIO GROUP	音声グループ(GROUP1,2/GROUP3,4)の選択。
4	AUDIO REMAPPING	音声出力チャンネルをリマッピングの ON、OFF およびアナログ音声出力チャンネル L/R OUT をリマッピング。
5	3G-SDI LEVEL-B LINK SELECT	入力信号が 3G-SDI LEVEL-B のとき、LINK-A または LINK-B の音声を AES/EBU 出力に設定。

6	AUDIO DELAY	1/4 フレームステップ(60Hz 系:約 8ms、50Hz 系:約 10ms)で最大 4 フレーム(60Hz 系:約 134ms、50Hz 系:約 160ms)まで遅延。
---	-------------	--

※各種設定はバックアップされない為、電源を OFF すると消失します。

(34) DMX-70B-A4



項目	内容	
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	EMB AUDIO LAMP	EMB AUDIO ランプの表示設定。
3	AUDIO GROUP	音声グループ(GROUP1,2/GROUP3,4)の選択。
4	AUDIO REMAPPING	音声出力チャンネルをリマッピングの ON、OFF および AES/EBU OUT のリマッピング。
5	ANALOG AUDIO CH1-4 OUT	ANALOG AUDIO OUT CH1~CH4 の選択。
6	3G-SDI LEVEL-B LINK SELECT	入力信号が 3G-SDI LEVEL-B のとき、LINK-A または LINK-B の音声を AES/EBU 出力に設定。
7	AUDIO DELAY	1/4 フレームステップ(60Hz 系:約 8ms、50Hz 系:約 10ms)で最大 4 フレーム(60Hz 系:約 134ms、50Hz 系:約 160ms)まで遅延。

※各種設定はバックアップされない為、電源を OFF すると消失します。

(35) DMX-70U /-A /-D

① STATUS 画面



② PRESET 画面



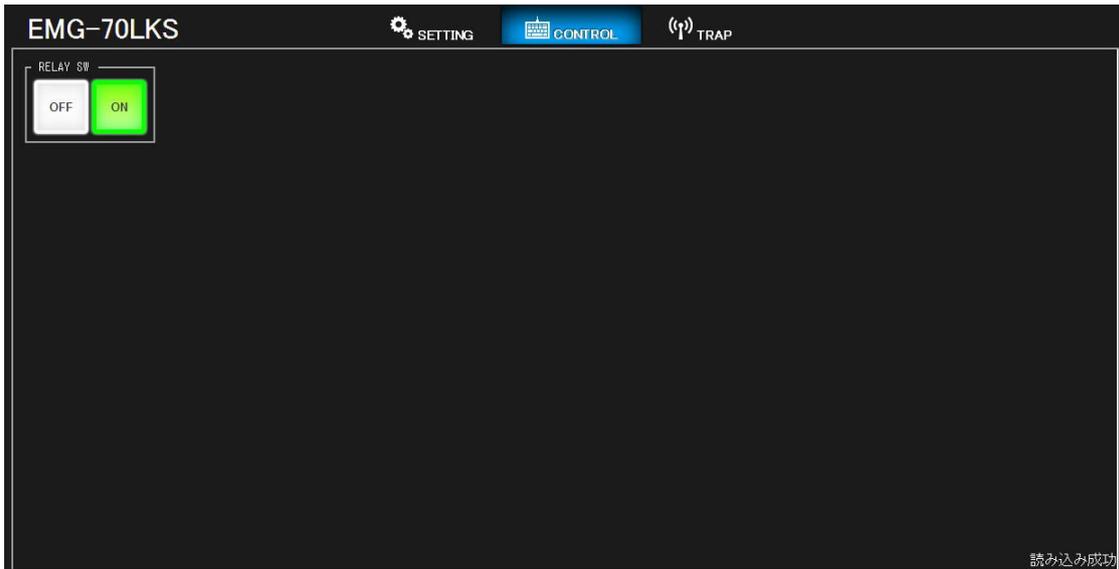
③ SETTING 画面



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS	インプットフォーマット、オーディオグループ、プリセット、ミュート、リファレンス、ファンの状態を表示。
3	PRESET	PRESET LOAD...保存したプリセットデータ1~4の読み出しを行います。
4	SETTING	DMX-70U /-A /-D の機能設定。 [SYSTEM] FORMAT...フォーマット自動スキャンを AUTO、NTSC から設定 REFERENCE...リファレンス信号を LINE IN、EXT SUB から設定 [CONFIG] MUTE DETECT...無音エラー検出の設定。 MUTE LOGIC...無音エラー検出の条件を AND、OR から設定。 MUTE TIME...無音エラーとして検出する時間を 3 秒から 90 秒で設定。 MUTE LEVEL...無音エラーとして検出する音声レベルを-60~-80dBFS で設定。 MUTE CHANNEL...指定された CH の無音の検出の有効、無効を設定。

※ WebServer からの制御を有効にするには DMX-70U /-A /-D のメニューから[CONFIG]>[SNMP]を ENABLE に設定します。

(36) EMG-70-LK



	項目	内容
1	RELAY SW	リレースイッチの ON/OFF。

(37) EO-70U

(38) EO-70UD



※画面は EO-70UD です。

項目	内容
1	STATUS INPUT VIDEO OK/NO SIGNAL
2	INPUT1 BIT RATE SD/HD/3G/6G/12G/UNLOCK
3	INFOMATION SOFT VERSION ソフトウェアのバージョンを表示。
4	HARD VERSION FPGA ROM のバージョンを表示。
5	DIP SW1 基板上の DIP SW の状態を表示。

(39) FS-70-4K

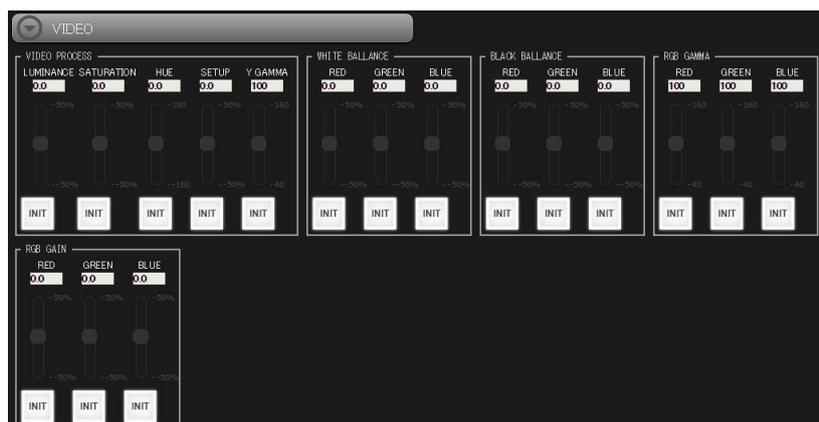
① 制御画面



② SETTING 画面



③ VIDEO 画面



④ PRESET 画面

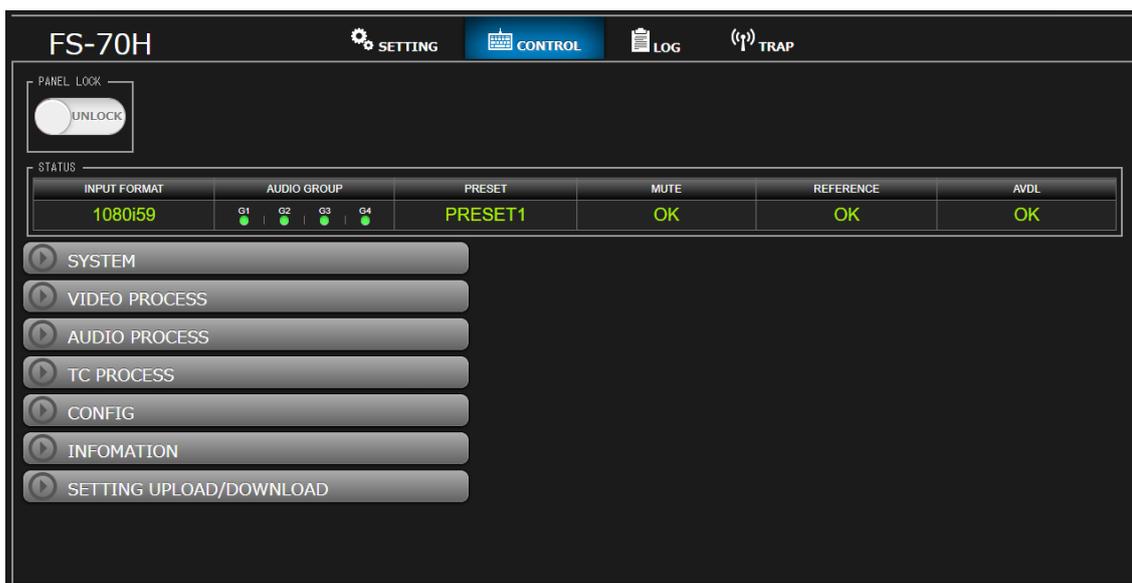


	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS	動作フォーマット、モード、フリーズの状態を表示。
3	SETTING	FS-70-4K の機能設定。 動作フォーマット選択、動作モード選択、リファレンス信号選択、フリーズ設定
4	VIDEO	色差信号(YCbCr)のバランス調整。 <ul style="list-style-type: none"> ・LUMINANCE・・・輝度信号の調整 ・SATURATION・・・色信号の彩度調整 ・HUE・・・色信号の色相調整 ・SETUP・・・輝度信号のオフセット調整 ・GAMMA Y・・・輝度信号のガンマ調整 ホワイトバランス調整。 <ul style="list-style-type: none"> ・RED・・・R 成分のホワイトバランス調整 ・GREEN・・・G 成分のホワイトバランス調整 ・BLUE・・・B 成分のホワイトバランス調整 ブラックバランス調整。 <ul style="list-style-type: none"> ・RED・・・R 成分のブラックバランス調整 ・GREEN・・・G 成分のブラックバランス調整 ・BLUE・・・B 成分のブラックバランス調整 ガンマ調整。 <ul style="list-style-type: none"> ・RED・・・R 成分のガンマ調整 ・GREEN・・・G 成分のガンマ調整 ・BLUE・・・B 成分のガンマ調整 ゲイン調整。 <ul style="list-style-type: none"> ・RED・・・R 成分のガンマ調整 ・GREEN・・・G 成分のガンマ調整 ・BLUE・・・B 成分のガンマ調整
5	PRESET	PRESET LOAD・・・保存したプリセットデータ1～4の読み出しを行います。 PRESET SAVE・・・プリセットデータ1～4の保存を行います。

※ WebServer からの制御を有効にするには FS-70-4K のメニューから[CONFIG]>[SNMP]を ON に設定します。

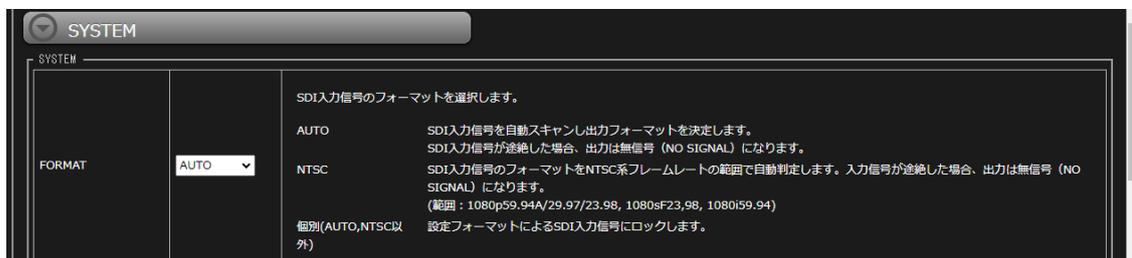
(40) FS-70H

① STATUS



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタンです。
2	STATUS	インプットフォーマット、オーディオグループ、プリセット、ミュート、リファレンス、AVDL の状態を表示します。
3	SYSTEM	フォーマット、シンクモード、リファレンス、カラーバー、フェーズ、AVDL ラインなどを設定します。
4	VIDEO PROCESS	フリーズモード、ノーシグナルモード、フレームディレイなどを設定します。
5	AUDIO PROCESS	オーディオ関係の設定をします。
6	TC PROCESS	タイムコード関係の設定をします。
7	CONFIG	プリセット、GPI、NETQ コントロール、ペイロード、ディスプレイ、アラームなどを設定します。
8	INFOMATION	バージョン、ステータス、ペイロード ID を表示します。
9	SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	設定ファイルのアップロード、ダウンロード操作をします。

② SYSTEM



SYNC MODE	<input checked="" type="radio"/> FS <input type="radio"/> AVDL <input type="radio"/> AVDL(m) <input type="radio"/> AAM	映像同期モードを選択します。 FS フレームシンクロナイザー (FS) を選択します。 AVDL ラインシンクロナイザー (AVDL) 機能を選択します。 AVDL(m) MUX付きラインシンクロナイザー (AVDL) 機能を選択します。 AAM AAM機能を選択します。
REFERENCE SELECT	<input checked="" type="radio"/> LINE IN <input type="radio"/> EXT IN <input type="radio"/> EXT IN MASTER <input type="radio"/> EXT SUB	ゲンロックのリファレンス源を選択します。 LINE IN 本線映像信号をリファレンス信号として使用します。 EXT IN EXT INをリファレンス信号として使用します。 EXT IN MASTER EXT INをリファレンス信号として使用し、筐体内バスに分配します。 EXT SUB リファレンス信号を筐体内バスから受信します。

COLORBAR	PICTURE	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> FULL 100% <input type="radio"/> FULL 75% <input type="radio"/> ARIB 100% <input type="radio"/> ARIB 75% <input type="radio"/> SMPTE <input type="radio"/> GRAY 50% <input type="radio"/> BLACK	簡易カラーバーを選択します。 OFF SDI入力映像を表示します。 FULL 100% FULL FIELD 100%カラーバーを表示します。 FULL 75% FULL FIELD 75%カラーバーを表示します。 ARIB 100% ARIB STD-B28 HDTVマルチフォーマットカラーバー100%を表示します。 ARIB 75% ARIB STD-B28 HDTVマルチフォーマットカラーバー 75%を表示します。 SMPTE SMPTEカラーバー ECR-1978を表示します。 GRAY 50% 50%グレイを表示します。 BLACK 黒画面を表示します。
	AUDIO	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> 1000Hz SIN <input type="radio"/> 400Hz SIN	簡易カラーバーのテスト音声を選択します。 OFF OUTPUT CH SELECT で設定のオーディオを重ねます。 1000Hz SIN PACKET MUX で設定のエンベデッド音声に1000Hzの正弦波を重ねます。 400Hz SIN PACKET MUX で設定のエンベデッド音声に 400Hzの正弦波を重ねます。

PHASE	H: <input type="text"/> V: <input type="text"/> <input type="button" value="最小値設定"/>	ゲンロックポジション (出力位相) を調整します。 H PHASE 映像出力の位相を1ドット単位で調整します。 V PHASE 映像出力の位相を1ライン単位で調整します。 最小値設定 AVDL引き込み範囲内に入る最小のゲンロックポジションに調整します。このボタンを押すと確認メッセージを表示します。実行する場合は"はい"を押します。 <small>※3G-SDI Level 4時出力の設定値1ポイントにつき、2ドット変動します。また、Vの設定値1ポイントにつき、2ライン変動します。 ※12G-SDI時はサブイメージの設定値1ポイントにつき、2ドット変動します。また、Vの設定値1ポイントにつき2ライン変動します。</small>
AVDL LINE	<input type="text"/>	AVDL 引き込み範囲外の条件をライン数5~1125で設定します。

	項目	内容
1	FORMAT	SDI 入力信号のフォーマットを選択します。
2	SYNC MODE	映像同期モードを選択します。
3	REFERENCE SELECT	ゲンロックのリファレンス源を選択します。
4	COLOR BAR	PICTURE 簡易カラーバーを選択します。
5		AUDIO 簡易カラーバーのテスト音声を選択します。
6	PHASE	ゲンロックポジション(出力位相)を調整します。
7	AVDL LINE	AVDL 引き込み範囲外の条件をライン数5~1125で設定します。

③ VIDEO PROCESS

VIDEO PROCESS		
FREEZE MODE	<input checked="" type="radio"/> FRAME <input type="radio"/> FIELD	SDI入力信号が途絶した場合における出力映像のフリーズ条件を設定します。 FRAME フレーム境界でフリーズします。 FIELD ODDフィールド境界でフリーズします。
NO SIGNAL	<input checked="" type="radio"/> OUT CUT <input type="radio"/> BLACK <input type="radio"/> FREEZE <input type="radio"/> COLOR BAR <input type="radio"/> NO OPERATE	SDI入力信号が途絶した場合における出力映像の動作を設定します。 OUT CUT 出力をオフします。 BLACK 黒を出力します。 FREEZE SYNC MODEがFS又はAVDL ADVの場合は信号途絶直前の信号をフリーズします。AVDLの場合はBLACKとして動作します。 COLOR BAR カラーバーを出力します。 NO OPERATE 何もしません。
FRAME DELAY	<input type="text"/> frame	FSモードにおけるフレーム遅延量を設定します。 フレーム遅延量は1~32(96)の範囲で設定可能です。 <small>※()内は映像、音声遅延拡張オプション02が実装されている場合です。</small>

FUNCTION	<input checked="" type="radio"/> THRU <input type="radio"/> ENABLE	カラーコレクターの有効、無効を設定します。 THRU カラーコレクターを無効にします。 ENABLE カラーコレクターを有効にします。 ※カラーコレクターの各項目はオプション01が実装されている場合に設定できます。
SET DEFAULT	カラーコレクター初期化	カラーコレクターの設定を工場出荷時の状態にします。このボタンを押すと確認メッセージを表示します。実行する場合は“はい”を押します。キャンセルする場合は“いいえ”を押してください。
LUMINANCE	100.0 %	輝度を0.0%~200.0%の範囲で設定します。デフォルトは100.0%です。
HUE	0.0 °	色相を-180.0°~+180.0°の範囲で設定します。デフォルトは0.0°です。
SATURATION	100.0 %	彩度を0.0%~200%の範囲で設定します。デフォルトは100.0%です。
SETUP	0.0 %	セットアップレベルを-50.0%~+50.0%の範囲で設定します。デフォルトは0.0%です。

COLOR CORRECT	WHITE BALANCE R	0.0	R成分のホワイトバランスを-50.0~50の範囲で設定します。デフォルトは0.0%です。
	WHITE BALANCE G	0.0	G成分のホワイトバランスを-50.0~50の範囲で設定します。デフォルトは0.0%です。
	WHITE BALANCE B	0.0	B成分のホワイトバランスを-50.0~50の範囲で設定します。デフォルトは0.0%です。
	BLACK BALANCE R	0.0	R成分のブラックバランスを-50.0~50の範囲で設定します。デフォルトは0.0%です。
	BLACK BALANCE G	0.0	G成分のブラックバランスを-50.0~50の範囲で設定します。デフォルトは0.0%です。
	BLACK BALANCE B	0.0	B成分のブラックバランスを-50.0~50の範囲で設定します。デフォルトは0.0%です。

GAIN R	100.0 %	R成分のゲインを0.0%~200%の範囲で設定します。デフォルトは100.0%です。
GAIN G	100.0 %	G成分のゲインを0.0%~200%の範囲で設定します。デフォルトは100.0%です。
GAIN B	100.0 %	B成分のゲインを0.0%~200%の範囲で設定します。デフォルトは100.0%です。
GAMMA R	1.00 %	R成分のガンマを0.40%~1.60%の範囲で設定します。デフォルトは1.0%です。
GAMMA G	1.00 %	G成分のガンマを0.40%~1.60%の範囲で設定します。デフォルトは1.0%です。
GAMMA B	1.00 %	B成分のガンマを0.40%~1.60%の範囲で設定します。デフォルトは1.0%です。

	項目	内容
1	FREEZE MODE	SDI 入力信号が途絶した場合における出力映像のフリーズ条件を設定します。
2	NO SIGNAL	SDI 入力信号が途絶した場合における出力映像の動作を設定します。
3	FRAME DELAY	FS モードにおけるフレーム遅延量を設定します。 通常時 1~32 フレームですが音声遅延拡張オプション 02 が実装されている場合は 1~86 フレームまで設定が出来ます。
4	FRAME DELAY	FS モードにおけるフレーム遅延量を設定します。 通常時 1~32 フレームですが音声遅延拡張オプション 02 が実装されている場合は 1~86 フレームまで設定が出来ます。
5	COLOR CORRECT	FUNCTION カラーコレクターの有効、無効を設定します。 ※以下カラーコレクターの各項目はオプション01が実装されている場合に設定できます。
6		SET DEFAULT カラーコレクターの設定を工場出荷時の状態にします。
7		LUMINANCE 輝度を設定します。
8		HUE 色相を設定します。
9		SATURATION 彩度を設定します。
10		SETUP セットアップレベルを設定します。

11	WHITE BALANCE R	R 成分のホワイトバランスを設定します。
12	WHITE BALANCE G	G 成分のホワイトバランスを設定します。
13	WHITE BALANCE B	B 成分のホワイトバランスを設定します。
14	BLACK BALANCE R	R 成分のブラックバランスを設定します。
15	BLACK BALANCE G	G 成分のブラックバランスを設定します。
16	BLACK BALANCE B	B 成分のブラックバランスを設定します。
17	GAIN R	R 成分のゲインを設定します。
18	GAIN G	G 成分のゲインを設定します。
19	GAIN B	B 成分のゲインを設定します。
20	GAMMA R	R 成分のガンマを設定します。
21	GAMMA G	G 成分のガンマを設定します。
22	GAMMA B	B 成分のガンマを設定します。

④ AUDIO PROCESS

AUDIO PROCESS

AUDIO PROCESS

PACKET MUX	GROUP1 <input type="button" value="ENABLE"/> ▾ GROUP2 <input type="button" value="ENABLE"/> ▾ GROUP3 <input type="button" value="ENABLE"/> ▾ GROUP4 <input type="button" value="ENABLE"/> ▾	SDI出力にエンベデッド音声/パケットを重ねるかを音声/パケットグループごとに設定します。デフォルト設定はENABLEです。 ENABLE SDI出力に音声/パケットを重ねます。 DISABLE SDI出力に音声/パケットを重ねません。
PHASE IGNORE	<input checked="" type="radio"/> DISABLE <input type="radio"/> ENABLE	音声位相情報エラー検出時の動作を設定します。 DISABLE 音声位相情報エラー検出無視を無効にします。 ENABLE 音声位相情報エラー検出無視を有効にします。

INPUT GAIN	EMB1 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB2 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB3 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB4 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB5 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB6 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB7 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB8 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB9 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB10 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB11 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB12 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB13 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB14 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB15 <input type="text" value="0.0"/> dB EMB16 <input type="text" value="0.0"/> dB 400Hz <input type="text" value="-20.0"/> dBFS 1000Hz <input type="text" value="-20.0"/> dBFS <input type="button" value="DEFAULT"/>	エンベデッド音声(EMB1~16)入力のGAIN、および内蔵400Hz、1000Hz正弦波のレベルを設定します。EMB1~16、400Hz、1000Hzのデフォルト設定は0.0dBFSです。DEFAULTを選択するとINPUT GAIN以下がデフォルト設定になります。なお、ダウンミックスを使用する場合、INPUT GAINで設定したGAINと合わせて「DOWNMIX LEVEL」、「CUSTOM MIX」のGAINを演算します。 EMB1~16 エンベデッド音声入力のGAINを-30.0dB~+20.0dBの範囲で設定します。デフォルト設定は0.0dBです。 400Hz 内蔵400Hz正弦波のレベルを-30.0dBFS~0.0dBFSの範囲で設定します。デフォルト設定は-20.0dBFSです。 1000Hz 内蔵1000Hz正弦波のレベルを-30.0dBFS~0.0dBFSの範囲で設定します。デフォルト設定は-20.0dBFSです。 DEFAULT INPUT GAINの設定を工場出荷設定に戻します。このボタンを押すと確認メッセージを表示します。実行する場合は"はい"を押します。
------------	--	---

INPUT DELAY	EMB 17	ms	エンベデッド音声(EMB1~16)入力の遅延時間を設定します。
	VIDEO DELAY		EMB エンベデッド音声(EMB1~16)の遅延を1ms~1365ms(5461ms)の範囲で設定します。※()内は映像、音声遅延拡張オプション02が実装されている場合です。
	DEFAULT		SET VIDEO DELAY 音声遅延をフレーム遅延の設定値に基づいた値にします。このボタンを押すと確認メッセージを表示します。実行する場合は"はい"を押します。
			SET DEFAULT INPUT DELAYの設定をデフォルト設定に戻します。このボタンを押すと確認メッセージを表示します。実行する場合は"はい"を押します。
OUTPUT CH SELECT	EMB OUT1	EMB1	エンベデッド音声出力に割り当てる音源を選択します。デフォルト設定はEMB1~16に入力側のEMB 1~16を割り当てます。
	EMB OUT2	EMB2	
	EMB OUT3	EMB3	
	EMB OUT4	EMB4	
	EMB OUT5	EMB5	
	EMB OUT6	EMB6	
	EMB OUT7	EMB7	
	EMB OUT8	EMB8	
	EMB OUT9	EMB9	
	EMB OUT10	EMB10	
	EMB OUT11	EMB11	
	EMB OUT12	EMB12	
	EMB OUT13	EMB13	
	EMB OUT14	EMB14	
	EMB OUT15	EMB15	
	EMB OUT16	EMB16	
			EMB OUT1~16 エンベデッド音声出力のチャンネルごとに音源を選択します。デフォルト設定はEMB1~16出力各チャンネルに対して、入力EMB 1~16を割り当てます。
			各エンベデッド音声の割り当ては以下の音源から選択できます。
			EMB1~16 エンベデッド音声入力
			DOWNMIX L ダウンミックスした音声のLチャンネル
			DOWNMIX R ダウンミックスした音声のRチャンネル
			CUSTOM1~8 後述の「CUSTOM MIX」で設定したカスタム設定1~8のうち1つを選択します。
			400Hz 内蔵400Hz正弦波
			1000Hz 内蔵1000Hz正弦波
			MUTE 無音

AUDIO OVER	CH SELECT	EMB1	MUTE	[OUTPUT CH SELECT]で選択した音声に、他の音声を重ねて合成することができます。フェードイン・フェードアウトによるオーディオオーバーのON/OFFが可能です。
		EMB2	MUTE	
		EMB3	MUTE	
		EMB4	MUTE	
		EMB5	MUTE	
		EMB6	MUTE	
		EMB7	MUTE	
		EMB8	MUTE	
		EMB9	MUTE	
		EMB10	MUTE	
		EMB11	MUTE	
		EMB12	MUTE	
		EMB13	MUTE	
		EMB14	MUTE	
		EMB15	MUTE	
		EMB16	MUTE	
			CH SELECT エンベデッド音声出力チャンネル (EMB1~16) ごとに、オーディオオーバーする音源を設定します。音源は各チャンネルごとに以下の項目から選択できます。デフォルト設定はMUTEです。	
			EMB1~16 エンベデッド音声入力	
			MUTE 無音	
			SPEED オーディオオーバーのフェード時間を0.1~5.0秒の範囲で設定します。デフォルト設定は0.1秒です。	
			TAKE オーディオオーバーのフェードイン・フェードアウトを実行します。テイクを実行するとフェードイン・フェードアウトが切り替わります。このボタンをクリックすると、確認メッセージを表示します。テイクを実行する場合は"はい"を押してください。テイクを実行しない場合は"いいえ"を押してください。	
	SPEED	0.1	s	
	TAKE	TAKE		

DOWNMIX CH SELECT	L	EMB1	ダウンミックスに使用する音源を選択します。音源は、EMB1~16から選択可能です。
	R	EMB2	
	C	EMB3	
	Ls	EMB5	
	Rs	EMB6	
DOWNMIX LEVEL	AUTO	<input type="radio"/> DISABLE <input checked="" type="radio"/> ENABLE	ダウンミックスの各チャンネルに適用する係数を設定します。
	L/R	<input type="checkbox"/> MUTE -7.7 dB	AUTO ENABLEに設定した場合、SDI入力信号を含む局間制御/ケット(ARIB STD-B39)のカレント音声モードおよびカレントDM指定を検出し、自動で係数を設定します。デフォルト設定はENABLEです。
	C	<input type="checkbox"/> MUTE -10.7 dB	L/R サラウンド音声のL/Rチャンネルに適用する係数をMUTE、-20.0dB~0.0dBの範囲で設定します。デフォルト設定は、-7.7dBです。
	Ls/Rs	<input type="checkbox"/> MUTE -10.7 dB	C サラウンド音声のCチャンネルに適用する係数をMUTE、-20.0dB~0.0dBの範囲で設定します。デフォルト設定は、-10.7dBです。
			Ls/Rs サラウンド音声のLs/Rsチャンネルに適用する係数をMUTE、-20.0dB~0.0dBの範囲で設定します。デフォルト設定は、-10.7dBです。
			※「INPUT GAIN」で設定したGAINと合わせて演算します。 ※5.1サラウンド時のLFEチャンネルはダウンミックスに使用できません。

CUSTOM1	SOURCE1	MUTE		
	SOURCE2	MUTE		
	SOURCE3	MUTE		
	SOURCE4	MUTE		
	CUSTOM2	SOURCE1		MUTE
		SOURCE2		MUTE
		SOURCE3		MUTE
		SOURCE4		MUTE

		SOURCE1	MUTE ▼	
		SOURCE2	MUTE ▼	
	CUSTOM3	SOURCE3	MUTE ▼	
		SOURCE4	MUTE ▼	
		SOURCE1	MUTE ▼	
		SOURCE2	MUTE ▼	
	CUSTOM4	SOURCE3	MUTE ▼	
		SOURCE4	MUTE ▼	カスタム設定は8組設定可能で、OUTPUT CH SELECTによりCUSTOM 1~8を選択できます。CUSTOM1~8に対して、任意の4チャンネルまでの音源に係数を設定し、ミックスすることができます。係数はMUTE・-20.0dB~0.0dBの範囲で設定します。※INPUT GAINで設定したGAINと合わせて演算します。
CUSTOM MIX		SOURCE1	MUTE ▼	SOURCE1~4
		SOURCE2	MUTE ▼	ミックス音源を設定します。デフォルト設定はMUTEです。また各信号源に対するデフォルト設定は-12.0dBです。
	CUSTOM5	SOURCE3	MUTE ▼	EMB1~16
		SOURCE4	MUTE ▼	エンベデッド音声入力
		SOURCE1	MUTE ▼	MUTE
		SOURCE2	MUTE ▼	無音
		SOURCE3	MUTE ▼	
		SOURCE4	MUTE ▼	
		SOURCE1	MUTE ▼	
		SOURCE2	MUTE ▼	
	CUSTOM6	SOURCE3	MUTE ▼	
		SOURCE4	MUTE ▼	
		SOURCE1	MUTE ▼	
		SOURCE2	MUTE ▼	
	CUSTOM7	SOURCE3	MUTE ▼	
		SOURCE4	MUTE ▼	
		SOURCE1	MUTE ▼	
		SOURCE2	MUTE ▼	
	CUSTOM8	SOURCE3	MUTE ▼	
		SOURCE4	MUTE ▼	

	項目		内容
1	PACKET MUX		SDI 出力にエンベデッド音声パケットを重畳するかを音声パケットグループごとに設定します。
2	PHASE IGNORE		音声位相情報エラー検出時の動作を設定します。
3	INPUT GAIN		エンベデッド音声(EMB1~16)入力の GAIN、および内臓 400Hz、1000Hz 正弦波のレベルを設定します。
4	INPUT DELAY		エンベデッド音声(EMB1~16)入力の遅延時間を設定します。
5	OUTPUT CH SELECT		エンベデッド音声出力に割り当てる音源を選択します。
6	AUDIO OVER	CH SELECT	エンベデッド音声出力チャンネル(EMB1~16)ごとに、オーディオオーバーする音源を設定します。
7		SPEED	オーディオオーバーのフェード時間を設定します。
8		TAKE	オーディオオーバーのフェードイン・フェードアウトを実行します。
9	DOWNMIX CH SELECT	L	サラウンド音声の L チャンネルを選択します。
10		R	サラウンド音声の R チャンネルを選択します。
11		C	サラウンド音声の C チャンネルを選択します。
12		Ls	サラウンド音声の Ls チャンネルを選択します。
13		Rs	サラウンド音声の Rs チャンネルを選択します。

14	DOWNMIX LEVEL	AUTO	ENABLE に設定した場合、SDI 入力信号が含む局間制御パケット(ARIB STD-B39)のカレント音声モードおよびカレント DM 指定を検出し、自動で係数を設定します。	
15		L/R	サラウンド音声の L/R チャンネルに適用する係数を MUTE、-20.0dB～0.0dB の範囲で設定します。	
16		C	サラウンド音声の C チャンネルに適用する係数を MUTE、-20.0dB～0.0dB の範囲で設定します。	
17		Ls/Rs	サラウンド音声の Ls/Rs チャンネルに適用する係数を MUTE、-20.0dB～0.0dB の範囲で設定します。	
18	CUSTOM MIX	CUSTOM1	SOURCE1	カスタム設定は 8 組設定可能で、OUTPUT CH SELECT により CUSTOM1～8 を選択できます。CUSTOM1～8 に対して、任意の 4 チャンネルまでの音源に係数を設定し、ミックスすることができます。
19			SOURCE2	
20			SOURCE3	
21			SOURCE4	
22		CUSTOM2	SOURCE1	
23			SOURCE2	
24			SOURCE3	
25			SOURCE4	
26		CUSTOM3	SOURCE1	
27			SOURCE2	
28			SOURCE3	
29			SOURCE4	
30		CUSTOM4	SOURCE1	
31			SOURCE2	
32			SOURCE3	
33			SOURCE4	
34		CUSTOM5	SOURCE1	
35			SOURCE2	
36			SOURCE3	
37			SOURCE4	
38		CUSTOM6	SOURCE1	
39			SOURCE2	
40			SOURCE3	
41			SOURCE4	
42		CUSTOM7	SOURCE1	
43			SOURCE2	
44			SOURCE3	
45			SOURCE4	
46		CUSTOM8	SOURCE1	
47			SOURCE2	
48			SOURCE3	
49			SOURCE4	

⑤ TC PROCESS



INSERT ANC	<input checked="" type="radio"/> BYPASS	SDI OUTに重畳するタイムコード/パケット(SMPTE RP188)を選択します。
	<input type="radio"/> DISABLE	BYPASS SDI入力映像のタイムコード/パケットをバイパスします。
LOST ACTION	<input type="radio"/> LTC	DISABLE タイムコード/パケットを重畳しません。
	<input type="radio"/> VITC	LTC LTCタイムコード/パケットを重畳します。
	<input type="radio"/> BOTH	VITC VITCタイムコード/パケットを重畳します。
	<input type="radio"/> BOTH	BOTH LTC/VITCの両方のタイムコードを重畳します。
	<input checked="" type="radio"/> AUTO RUN	TIMECODE SOURCE SELECTで選択したタイムコードが途絶した場合の動作を選択します。
OSD	<input type="radio"/> STOP	AUTO RUN 自走を開始します。
	<input type="radio"/> NO PACKET	STOP 最後に取得したタイムコードで停止します。
	<input type="radio"/> NO PACKET	NO PACKET タイムコード/パケットを重畳しません。またタイムコード表示をしません。
OSD	<input checked="" type="radio"/> DISABLE	SDI出力映像へのタイムコード表示を設定します。
	<input type="radio"/> ENABLE	DISABLE タイムコードを表示しません。
	<input type="radio"/> ENABLE	ENABLE タイムコードを表示します。

OSD POSITION	<input checked="" type="radio"/> CENTER_BOTTOM	SDI出力映像のタイムコードの表示位置を設定します。	
	<input type="radio"/> RIGHT_BOTTOM	CENTER_BOTTOM 中央下に表示します。	
	<input type="radio"/> LEFT_TOP	RIGHT_BOTTOM 右下に表示します。	
	<input type="radio"/> CENTER_TOP	LEFT_TOP 左上に表示します。	
	<input type="radio"/> RIGHT_TOP	CENTER_TOP 中央上に表示します。	
	<input type="radio"/> LEFT_BOTTOM	RIGHT_TOP 右上に表示します。	
OSD SIZE	<input checked="" type="radio"/> NORMAL	SDI出力映像のタイムコードの表示サイズを設定します。	
	<input type="radio"/> LARGE	NORMAL 表示サイズ(標準)にします。	
	<input type="radio"/> LARGE	LARGE 表示サイズ(大)にします。	
OSD MODE	<input checked="" type="radio"/> NORMAL	SDI出力映像のタイムコードの表示モードを設定します。	
	<input type="radio"/> SHORT	NORMAL タイムコードとタイムコード取得先を表示します。	
	<input type="radio"/> SHORT	SHORT タイムコードを表示します。	
OFFSET	FRAME	0	フレームのオフセットを設定します。フレームのオフセット設定範囲は映像フォーマットにより異なります。

INTERNAL TC	FRAME	0	インターナルタイムコードのFRAMEを設定します。0~29を設定可能です。デフォルト設定は0です。
	SECOND	0	インターナルタイムコードのSECONDを設定します。0~59を設定可能です。デフォルト設定は0です。
	MINUTE	0	インターナルタイムコードのMINUTEを設定します。0~59を設定可能です。デフォルト設定は0です。
	HOUR	0	インターナルタイムコードのHOURを設定します。0~23を設定可能です。デフォルト設定は0です。
	DROP MODE	<input checked="" type="radio"/> NON DROP <input type="radio"/> DROP	DROP(ドロップフレーム)またはNON DROP(ノンドロップフレーム)を選択します。デフォルト設定はNON DROPです。
	SET DEFAULT	DEFAULT TC	INTERNAL TCのHOUR/MINUTE/SECOND/FRAME、DROP MODEの設定を工場出荷設定に戻します。このボタンを押すと確認メッセージを表示します。実行する場合はENTERを押します。キャンセルの場合はMENUを押してください。

SET TC	SET TC	SET TC	インターナルタイムコードに設定値を反映します。このボタンを押すと確認メッセージを表示します。反映する場合は"はい"を押してください。反映しない場合は"いいえ"を押してください。
	BG FLAG	100	バイナリグループフラグに000~111を設定します。
	BG DATA	1	0
2		0	
3		0	
4		0	
5		0	
6		0	
7		0	
8		0	

LTC OUT	OUT ENABLE	<input checked="" type="radio"/> DISABLE <input type="radio"/> ENABLE	LTC OUTの有効/無効を設定します。 DISABLE LTC OUTを無効にして、LTC INに設定します。 ENABLE LTC OUTを有効にします。(LTC INは無効になります。)
	SOURCE SELECT	<input checked="" type="radio"/> ANC VITC <input type="radio"/> ANC LTC <input type="radio"/> INTERNAL <input type="radio"/> NTP	LTC OUTのソースを設定します。 ANC VITC ソースをANC VITCに設定します。デフォルトです。 ANC LTC ソースをANC LTCに設定します。 INTERNAL ソースをINTERNALに設定します。 NTP ソースをNTPに設定します。
	DELAY	0	LTC OUTの遅延を0~99999の範囲で設定します。デフォルトは0です。

項目		内容
1	SOURCE SELECT	タイムコード取得先を選択します。
2	INSERT ANC	SDI OUT に重畳するタイムコードパケット(SMPTE RP188)を選択します。
3	LOST ACTION	TIMECODE SOURCE SELECT で選択したタイムコードが途絶した場合の動作を選択します。
4	OSD	SDI 出力映像へのタイムコード表示を設定します。
5	OSD POSITION	SDI 出力映像のタイムコード表示位置を設定します。
6	OSD SIZE	SDI 出力映像のタイムコード表示サイズを設定します。
7	OSD MODE	SDI 出力映像のタイムコード表示モードを設定します。
8	OFFSET	FRAME フレームのオフセットを設定します。
9	INTERNAL TC	FRAME インターナルタイムコードの FRAME を設定します。
10		SECOND インターナルタイムコードの SECOND を設定します。
11		MINUTE インターナルタイムコードの MINUTE を設定します。
12		HOUR インターナルタイムコードの HOUR を設定します。
13		DROP MODE DROP(ドロップフレーム)または NON DROP(ノンドロップフレーム)を選択します。
14		SET DEFAULT INTERNAL TC の HOUR/MINUTE/SECOND/FRAME、DROP MODE の設定を工場出荷時設定に戻します。
15		SET TC インターナルタイムコードに設定値を反映します。
16		BG FLAG バイナリグループフラグに 000~111 を設定します。
17		BG DATA バイナリグループデータを設定します。
18	LTC OUT	OUT ENABLE LTC OUT の有効・無効を設定します。
19		SOURCE SELECT LTC OUT のソースを選択します。
20	DELAY	LTC OUT の遅延を設定します。

⑥ CONFIG

CONFIG			
PRESET	LOAD	PRESET1 ▼ LOAD EXEC	PRESET1~8に登録済みのプリセットパターンを読み出します。LOAD EXECボタンを押すと確認のダイアログが表示されますので"はい"を押すと選択したPRESETを読み出します。キャンセルする場合は"いいえ"を押してください。
	SAVE	PRESET1 ▼ SAVE EXEC	PRESET1~8にプリセットパターンを登録します。SAVE EXECボタンを押すと確認のダイアログが表示されますので"はい"を押すと選択したPRESETを登録します。キャンセルする場合は"いいえ"を押してください。
	START SET	MEMORY ▼	電源投入時に読み出すプリセットパターンを登録できます。

GPI	TAKE1	DISABLE	TAKE1~6に接点入力に対応した動作を選択します。デフォルト設定はDISABLEです。
	TAKE2	DISABLE	DISABLE 接点による制御を行いません。 PRESET1~8 指定のプリセットを呼び出します。 TAKE OVER A オーディオオーバーのフェードイン・フェードアウトを実行します。(ALT)
	TAKE3	DISABLE	TAKE OVER T オーディオオーバーのフェードイン・フェードアウトを実行します。(TRIG)
	TAKE4	DISABLE	TC SET & RUN インターナルタイムコードを初期値に設定しカウント開始します。 TC SET インターナルタイムコードを初期値に設定します。 TC RUN インターナルタイムコードをカウント開始します。 TC STOP インターナルタイムコードをカウント停止します。
	TAKE5	DISABLE	TC RUN2 A インターナルタイムコードをカウント開始します。(ALT) TC RUN2 T インターナルタイムコードをカウント開始します。(TRIG) FREEZE A FSモードの場合、フリーズします。(ALT) FREEZE T FSモードの場合、フリーズします。(TRIG)
	TAKE6	DISABLE	E-THRU A SDI INの入力をSDI OUT1にスルー出力します。(ALT) E-THRU T SDI INの入力をSDI OUT1にスルー出力します。(TRIG) TC DSP ON タイムコード表示をONにします。 TC DSP OFF タイムコード表示をOFFにします。 TC DSP A タイムコード表示をON/OFFします。(ALT) TC DSP T タイムコード表示をON/OFFします。(TRIG)

TALLY	TALLY1	DISABLE	TALLY1~6に接点入力に対応した動作を選択します。デフォルト設定はDISABLEです。
	TALLY2	DISABLE	DISABLE TALLYを出力しません。 PRESET1~8 選択されているプリセットを出力します。 TAKE OVER オーディオオーバーインの時に出力します。
	TALLY3	DISABLE	TC RUN インターナルタイムコード、カウント動作時に出力します。 TC STOP インターナルタイムコード、カウント停止時に出力します。
	TALLY4	DISABLE	FREEZE 入力映像をフリーズ中に出力します。 E-THRU 入力をE-THRU中に出力します。
	TALLY5	DISABLE	INPUT LOST SDI入力途絶を検出したら出力します。 CRC ERROR CRCエラーを検出したら出力します。 AVDL AVDL引き込み範囲外を検出したら出力します。
	TALLY6	DISABLE	REF LOST REF入力途絶を検出したら出力します。 REF ERROR REF不適合を検出したら出力します。 BLACK DETECT SDI入力信号に黒味を検出したら出力します。 TC DSP ON タイムコード表示がONの時に出力します。 TC DSP OFF タイムコード表示がOFFの時に出力します。

NETQ CONTROL	CONTROL	<input checked="" type="radio"/> DISABLE <input type="radio"/> ENABLE	<p>局間制御バケット (ARIB STD-B39) のカレント音声モードについて検出時の動作を選択します。</p> <p>CONTROL ENABLEに設定した場合、SDI入力信号が含む局間制御バケット (ARIB STD-B39) のカレント音声モードを検出し、CONFIGで関連付けするプリセット番号を自動的にロードします。デフォルト設定はDISABLEです。</p> <p>CONFIG カレント音声モード (0x00~0x1A) ごとに、自動ロードするプリセット番号を設定します。「OTHER」はカレント音声モードが0x00~0x1A以外の場合、または局間制御バケットが検出できない場合の動作を指定します。DISABLEを選択する場合は、当該カレント音声モードを検出してもプリセットの自動ロードは行いません。デフォルト設定は0x00~0x1A、OTHERに対してDISABLEです。</p>	
	CONFIG	0x00(NA)		DISABLE
		0x01(M)		DISABLE
		0x02(2M)		DISABLE
		0x03(3M)		DISABLE
		0x04(4M)		DISABLE
		0x05(5M)		DISABLE
		0x06(6M)		DISABLE
		0x07(7M)		DISABLE
		0x08(8M)		DISABLE
		0x09(S)		DISABLE
		0x0A(2S)		DISABLE
		0x0B(3S)		DISABLE
		0x0C(4S)		DISABLE
		0x0D(3/0)		DISABLE
		0x0E(2/1)		DISABLE
0x0F(3/1)	DISABLE			
0x10(2/2)	DISABLE			
0x11(3/2)	DISABLE			

		0x12(3/2+LFE) DISABLE ▾ 0x13(S+M) DISABLE ▾ 0x14(S+D) DISABLE ▾ 0x15(5.1+S) DISABLE ▾ 0x16(3/1+S) DISABLE ▾ 0x17(3/2+S) DISABLE ▾ 0x18(9M more) DISABLE ▾ 0x19(5M more) DISABLE ▾ 0x1A(etc) DISABLE ▾ OTHER DISABLE ▾																
PAYLOAD		<input checked="" type="radio"/> THRU <input type="radio"/> CUSTOM <input type="radio"/> DEFAULT <input type="radio"/> DISABLE	PAYLOAD ID出力に関する設定です。 THRU SDI入力为重畳するPAYLOAD IDをスルーします。 CUSTOM CUSTOM IDによるPAYLOAD IDを重畳します。 DEFAULT SDIフォーマットごとのPAYLOAD IDを重畳します。 DISABLE PAYLOAD IDを削除します。(3G Level-A、1080sF30/25はデフォルト値)															
CUSTOM ID		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>BYTE1</th> <th>BYTE2</th> <th>BYTE3</th> <th>BYTE4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ST1</td> <td>00 ▾</td> <td>00 ▾</td> <td>00 ▾</td> <td>00 ▾</td> </tr> <tr> <td>ST2</td> <td>00 ▾</td> <td>00 ▾</td> <td>00 ▾</td> <td>00 ▾</td> </tr> </tbody> </table> <input type="button" value="CAPTURE"/>		BYTE1	BYTE2	BYTE3	BYTE4	ST1	00 ▾	00 ▾	00 ▾	00 ▾	ST2	00 ▾	00 ▾	00 ▾	00 ▾	カスタムPAYLOAD IDを設定します。 ST1,2 ストリーム1,2のバイト1~4のPayload IDを設定します。 CAPTURE Payload IDの設定値をSDI入力から取得します。CAPTUREボタンを押すと確認のダイアログが表示されますので実行する場合は"はい"を押します。キャンセルの場合は"いいえ"を押してください。
	BYTE1	BYTE2	BYTE3	BYTE4														
ST1	00 ▾	00 ▾	00 ▾	00 ▾														
ST2	00 ▾	00 ▾	00 ▾	00 ▾														

SNMP		<input type="radio"/> DISABLE <input checked="" type="radio"/> ENABLE	SNMPによる制御を設定します。デフォルト設定はENABLEです。 DISABLE SNMPで各種設定のリモート制御を無効にします。 ENABLE SNMPで各種設定のリモート制御を有効にします。
SCREEN SAVER		<input checked="" type="radio"/> DIM 50% <input type="radio"/> DIM 30% <input type="radio"/> OFF <input type="radio"/> NAME ROLL <input type="radio"/> DIM 70%	表示器へのスクリーンセーバーの種類を設定します。デフォルト設定はDIM 50%です。スクリーンセーバーを表示する設定にした場合、最後の操作から約10分経過後に動作します。 DIM 50% 表示輝度50%でスクリーンセーバーを表示します。 DIM 30% 表示輝度30%でスクリーンセーバーを表示します。 OFF スクリーンセーバーを表示しません。 NAME ROLL 機種名、SDIフォーマットをスクロール表示します。 DIM 70% 表示輝度70%でスクリーンセーバーを表示します。

DISPLAY	MAIN VIEW	<input checked="" type="radio"/> 8CH PEAK METER <input type="radio"/> 16CH PEAK METER <input type="radio"/> AUTO PEAK METER <input type="radio"/> AVDL METER <input type="radio"/> STATUS <input checked="" type="radio"/> 4CH PEAK METER	表示器へのステータス表示、音声ピークメータ表示(※1)の種類を設定します。設定内容は、ステータス、音声ピークメータ、AVDLメータ (位相調整情報) です。デフォルト設定は8CH PEAK METERです。ステータス、音声ピークメータ、AVDLメータを表示する設定にした場合、最後の操作から約10分経過後に動作します。 8CH PEAK METER 8CH (EMB1~8) の音声ピークメータを表示します。(※2) 16CH PEAK METER 16CH (EMB1~16) の音声ピークメータを表示します。(※2) AUTO PEAK METER 音声ピークメータの表示チャンネル数を自動で切り替えます。 STATUS 信号フォーマット、リファレンス、音声/バケット情報他表示します。 4CH PEAK METER 4CH (EMB1~4) の音声ピークメータを表示します。(※2) (※1)音声ピークメータは、SDI入力に含まれるEMBオーディオをAUDIO PROCESSの設定に基づいて処理したデータのピーク値を示します。SDI入力時点のEMBオーディオにおけるピークメータが必要な場合は、AUDIO PROCESSの設定をすべてデフォルト状態でご使用してください。 (※2)音声バケットグループの設定に関係なく設定範囲のチャンネルすべてを表示します。
---------	-----------	--	---

OSD		<input type="radio"/> DISABLE <input checked="" type="radio"/> ENABLE	SDI出力映像へのオンスクリーンメニュー表示を設定します。デフォルト設定はENABLEです。DIP-SW1(1)をONに設定している場合、オンスクリーンメニューは表示禁止です。DIP-SW1(1)の設定はOSDメニューの設定より優先順位が高いため、オンスクリーンメニューを使用する場合はDIP-SW1(1)をOFFに設定してください。 DISABLE オンスクリーンメニューを表示しません。 ENABLE オンスクリーンメニューを表示します。
OSD BRIGHT		100 %	SDI出力映像へのオンスクリーンメニュー表示における輝度を設定します。デフォルト設定は100%です。
REFERENCE		<input checked="" type="radio"/> DISABLE <input type="radio"/> ENABLE	リファレンス信号が入力途絶した場合またはリファレンス信号がSDI信号フォーマットに対応しない場合 (フレーム周波数の不一致等) のアラームを設定します。デフォルト設定はDISABLEです。 DISABLE リファレンス信号入力途絶時または不適合時のアラームを無効にします。 ENABLE リファレンス信号入力途絶時または不適合時のアラームを有効にします。
SDI IN		<input checked="" type="radio"/> DISABLE <input type="radio"/> ENABLE	SDI信号が入力途絶した場合のアラームを設定します。デフォルト設定はDISABLEです。 DISABLE SDI信号入力途絶時のアラームを無効にします。 ENABLE SDI信号入力途絶時のアラームを有効にします。

ALARM	CRC		<input type="radio"/> DISABLE <input checked="" type="radio"/> ENABLE	CRCエラー検出時のアラームを設定します。デフォルト設定はDISABLEです。 DISABLE CRCエラー検出時のアラームを無効にします。 ENABLE CRCエラー検出時のアラームを有効にします。
	AVDL		<input type="radio"/> DISABLE <input checked="" type="radio"/> ENABLE	AVDL引き込み範囲外が発生した場合のアラームを設定します。デフォルト設定はDISABLEです。 DISABLE AVDL引き込み範囲外発生時のアラームを無効にします。 ENABLE AVDL引き込み範囲外発生時のアラームを有効にします。
	BLACK DETECT	DETECT	<input type="radio"/> DISABLE <input checked="" type="radio"/> ENABLE	SDI入力の黒味検出を設定します。 DISABLE 黒味検出時のアラームを無効にします。 ENABLE 黒味検出時のアラームを有効にします。
		FRAME	15	frame

MUTE	DETECT	<input type="radio"/> DISABLE <input checked="" type="radio"/> ENABLE	オーディオミュートの検出に対する全体アラームの有効・無効の設定です。 DISABLE アラームを無効にします。 ENABLE アラームを有効にします。	
	LOGIC	<input type="radio"/> AND <input checked="" type="radio"/> OR	オーディオミュート状態を監視する音声チャンネルを複数選択した場合、複数のチャンネルに対しAND条件で監視するか、OR条件で監視するかを選択します。 AND オーディオミュート状態を監視するすべてのチャンネルにおいてミュートを検出した場合のアラームを有効にします。 OR オーディオミュート状態を監視するチャンネルにおいて、1チャンネル以上のミュートを検出した場合のアラームを有効にします。	
	TIME	5	秒	ミュート判定の時間条件を3~90秒の範囲で設定します。
	LEVEL	-80	dB	ミュート判定のレベル条件を-80~-50dBの範囲で設定します。
	CHANNEL	<input checked="" type="checkbox"/> EMB1 <input type="checkbox"/> EMB2 <input type="checkbox"/> EMB3 <input type="checkbox"/> EMB4 <input type="checkbox"/> EMB5 <input type="checkbox"/> EMB6 <input type="checkbox"/> EMB7 <input type="checkbox"/> EMB8 <input type="checkbox"/> EMB9 <input type="checkbox"/> EMB10 <input type="checkbox"/> EMB11 <input type="checkbox"/> EMB12 <input type="checkbox"/> EMB13 <input type="checkbox"/> EMB14 <input type="checkbox"/> EMB15 <input type="checkbox"/> EMB16		
	INITIAL RESET	<input type="button" value="INITIAL RESET"/>		
すべての設定を工場出荷設定に戻します。INITIAL RESETボタンを押すと確認メッセージを表示します。実行する場合は"はい"を押してください。キャンセルする場合は"いいえ"を押してください。				

	項目		内容	
1	PRESET	LOAD	PRESET1~8に登録済みのプリセットパターンを読み出します。	
2		SAVE	PRESET1~8にプリセットパターンを登録します。	
3		START SET	電源投入時に読み出すプリセットパターンを指定します。	
4	GPI	TAKE1	TAKE1~6に接点入力に対応した動作を選択します。	
5		TAKE2		
6		TAKE3		
7		TAKE4		
8		TAKE5		
9		TAKE6		
10		TALLY1		TALLY1~6に接点出力に対応した動作を選択します。
11		TALLY2		
12		TALLY3		
13		TALLY4		
14	TALLY5			
15	TAKLY6			
16	NETQ CONTROL	CONTROL	局間制御パケット(ARIB STD-B39)のカレント音声モードについて検出時の動作を選択します。	
17		CON		0x00
18		FIG		~
19				0x1A
20		OTHER		
21	PAYLOAD		ペイロード ID 書き換えモードを選択します。 THRU/CUSTOM/DEFAULT/DISABLE	
22	CUSTOM		ペイロード ID 書き換えモードが CUSTOM の時の ID を設定します。	
23	SNMP		SNMP による制御を設定します。	
24	DISPLAY	SCREEN SAVER	表示器へのスクリーンセーバーの種類を設定します。	
25		MAIN VIEW	表示器へのステータス表示、音声ピークメーター表示の種類を設定します。	
26		OSD	SDI 出力映像へのオンスクリーンメニュー表示を設定します。	

27		OSD BRIGHT	SDI 出力映像へのオンスクリーンメニュー表示における輝度を設定します。	
28	ALARM	REFERENCE	リファレンス信号が入力途絶した場合またはリファレンス信号が SDI 信号フォーマットに対応しない場合(フレーム周波数の不一致等)のアラームを設定します。	
29		SDI IN	SDI 信号が入力途絶した場合のアラームを設定します。	
30		CRC ERROR	CRC エラー検出時のアラームを設定します。一度アラームが発生すると保持しますので DISABLE でクリアします。	
31		AVDL	AVDL 引き込み範囲外が発生した場合のアラームを設定します。	
32		BLACK DETECT	DETECT	黒味検出アラームの有効・無効を設定します。
33		DETECT	FRAME	黒味検出の判定時間を 15~2700 フレームの範囲で設定します。
34		MUTE	DETECT	オーディオミュートの検出に対する筐体アラームの有効・無効の設定です。
35			LOGIC	オーディオミュート状態を監視する音声チャンネルを複数選択した場合、複数のチャンネルに対し AND 条件で監視するか、OR 条件で監視するかを選択します。
36			TIME	ミュート判定の時間条件を設定します。
37			LEVEL	ミュート判定のレベル条件を設定します。
38			CHANNEL	ミュート状態を監視する音声チャンネルを選択します。
39		INITIAL RESET		すべての設定を工場出荷設定に戻します。

⑦ INFOMATION

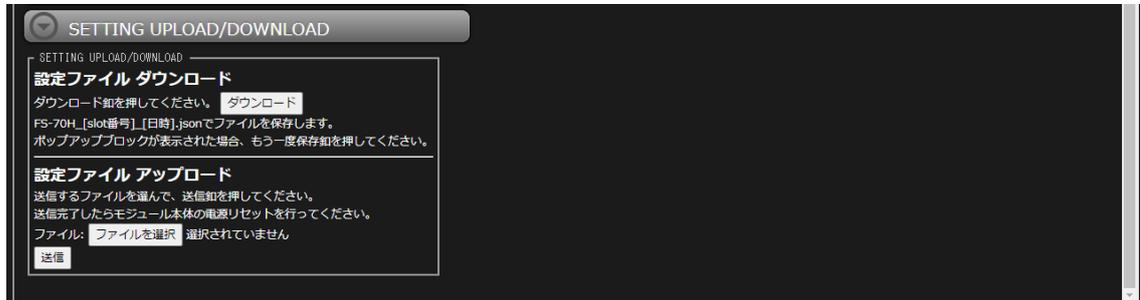
INFORMATION			
INFORMATION			
VERSION	SOFT	01.04.00 R00	SOFTのバージョンを表示します。
	HARD MAIN	02.D2.02	HARD MAINのバージョン情報を表示します。
	HARD GENLOCK	Z3	ゲンロックのバージョン情報を表示します。
STATUS	VIDEO FORMAT	1080i59	受信中のSDI信号フォーマットを表示します。
	REFERENCE	OK	リファレンスの入力とロック状態を表示します。
	FAN MONITOR	OK	FANの状態を表示します。
	AUDIO PACKET	[GROUP4] 1111 [GROUP1]	受信中のSDI信号におけるEMB音声パケットステータス (GRP4~GRP1の順) を示します。音声パケットが無いときは0、有るときは1を表示します。

PAYLOAD IN	--- -- --- --	SDI入力信号が重畳するPayload IDの4ワード情報を示します。SDI入力にPayload IDを含むフォーマットのみ、SMPTE352M Video Payload IDの4ワードを参照することができます。16進数8桁でBYTE4~BYTE1の順に表示します。
PAYLOAD OUT	01 80 06 85 --- --	SDI出力信号に重畳するPayload IDの4ワード情報を示します。SDI出力フォーマットにPayload IDを重畳するフォーマットのみ、SMPTE352M Video Payload IDを参照することができます。重畳しない場合は"--- --"が表示されます。
OPTION	01 02 03	オプションの実装状態です。 NONE オプションは実装されていません。 01 カラーコレクションオプションが実装されています。 02 映像、音声遅延拡張オプションが実装されています。 03 フォーマット変換オプションが実装されています。

	項目	内容	
1	VERSION	SOFT	SOFTのバージョンを表示します。
2		HARD MAIN	HARD MAINのバージョン情報を表示します。
3		HARD GENLOCK	ゲンロックのバージョン情報を表示します。
4	STATUS	VIDEO FORMAT	受信中のSDI信号フォーマットを表示します。
5		REFERENCE	リファレンスの入力とロック状態を表示します。
6		FAN MONITOR	FANの状態を表示します。
7		AUDIO PACKET	受信中のSDI信号におけるEMB音声パケットステータス (GRP4~GRP1の順) を示します。
8	PAYLOAD IN	SDI入力信号が重畳するPayload IDの2ワード情報を示します。	

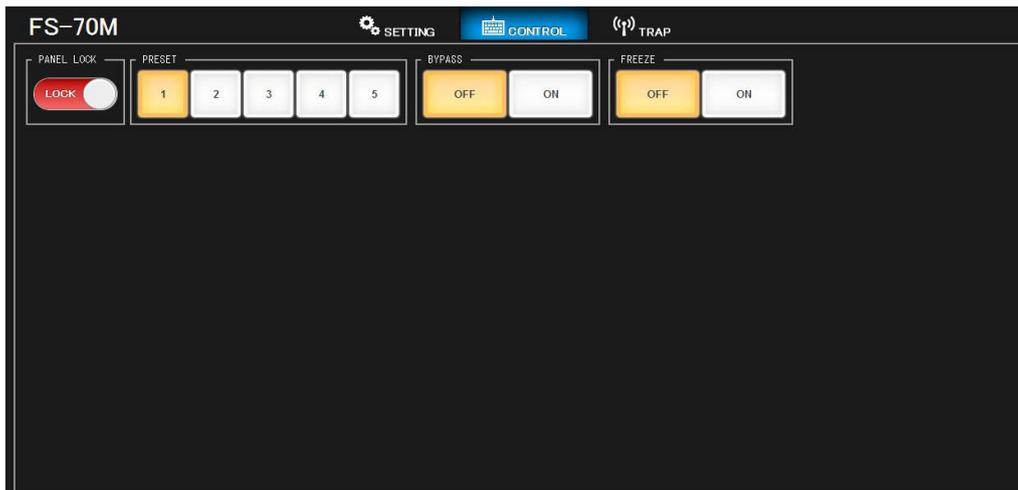
9	PAYLOAD OUT	SDI 出力信号に重畳する Payload ID の 2 ワード情報を示します。
10	OPTION	オプションの実装状態を表示します。

⑧ SETTING UPLOAD/DOWNLOAD



	項目	内容
1	設定ファイルダウンロード	設定ファイルを PC にダウンロードします。
2	設定ファイルアップロード	設定ファイルをアップロードします。送信完了したらモジュール本体をリセットします。

(41) FS-70M



項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	PRESET プリセット 1~5 に設定。
3	BYPASS バイパスの ON/OFF の設定。
4	FREEZE フリーズの ON/OFF の設定。

※ WebServer からの制御を有効にするには基板上の DipSW-7 を OFF に設定します。

※ WebServer からの制御を有効にするには SETTING から fs70mPresetSelect を remote に設定します。

(42) FS-70M4

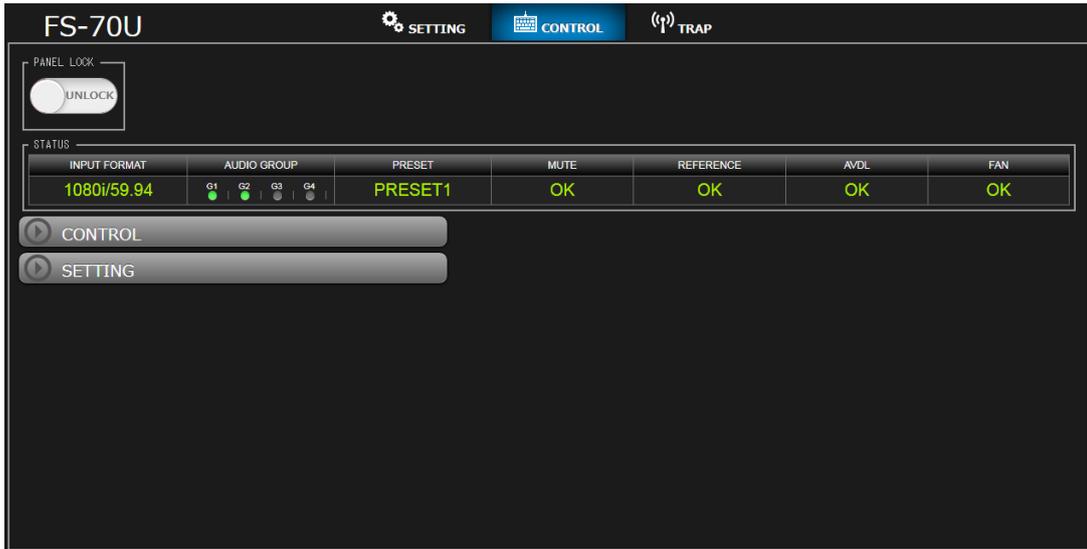


項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS 入力フォーマット、プリセット選択の状態を表示。
3	PRESET プリセットを選択。※PRE SEL 設定が REMOTE の時に設定が可能。
4	BYPASS バイパスの ON/OFF の設定。
5	FREEZE フリーズの ON/OFF の設定。
6	SETTING FS-70M4 の機能設定。 リファレンス信号の分配モード選択、シンクロナイズモード選択、リファレンスに対する出力信号の位相調整、フリーズ設定、アンシラリデータの通過/非通過、オンスクリーンメニュー ON/OFF、パネルモード、REMOTE の入力端子制御割り当て、REMOTE の出力端子ターミナル出力割り当て、プリセット選択、REMOTE 制御設定
7	PRESET SETTING PRESET1-5 の設定内容を確認、設定
8	AUDIO MODE 各音声モードの PRESET 番号割り当て
9	UPLOAD/DOWNLOAD 全設定内容をファイルに書き出し、ファイルから読み込みを行います

※ WebServer からの制御を有効にするには基板上の DipSW-7 を OFF に設定します。

(43) FS-70U

① STATUS 画面



② CONTROL 画面



③ SETTING 画面

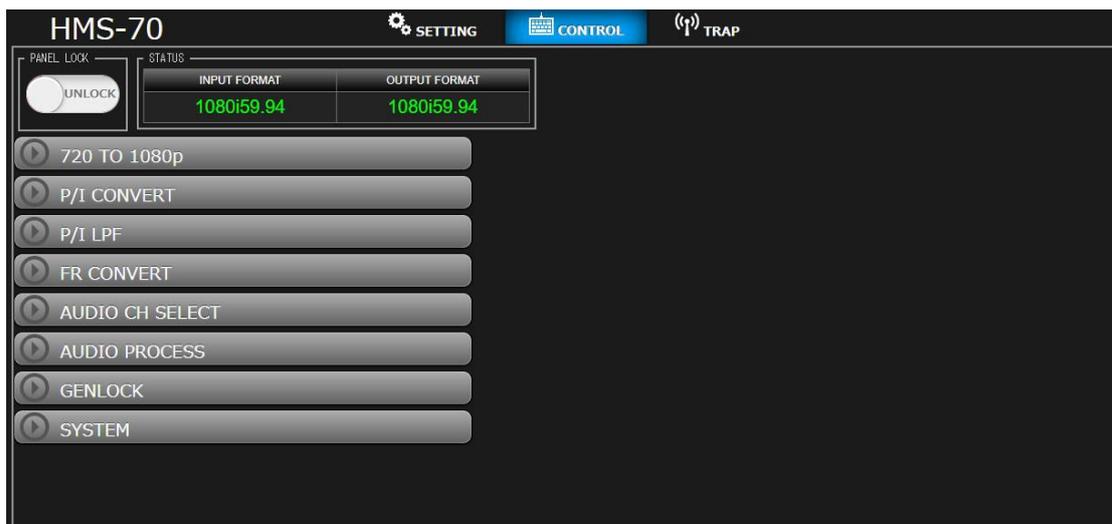


項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS インプットフォーマット、オーディオグループ、プリセット、ミュート、リファレンス、AVDL、ファンの状態を表示。
3	CONTROL [PRESET] PRESET LOAD・・・保存したプリセットデータ 1～8 の読み出し。 [AUDIO PROCESS] AUDIO OVER TAKE・・・オーディオオーバーのフェードイン、フェードアウト実行。 AUDIO OVER SPEED・・・オーディオオーバーのフェード時間の設定。

4	SETTING	<p>[SYSTEM] FORMAT・・・動作フォーマットの設定。 REFERENCE・・・リファレンス信号を設定。 PHASE・・・出力位相を調整。最小遅延設定ボタンで位相を最小の遅延で自動調整します。 SYNC MODE・・・映像同期モードを設定。 FRAME DELAY・・・FS モードにおけるフレーム遅延量を設定。 AAM・・・AAM 機能の設定。</p> <p>[VIDEO PROCESS] COLORBAR・・・簡易カラーバーの設定。 COLORBAR AUDIO・・・簡易カラーバーのテスト音声を設定。 NO SIGNAL・・・SDI 入力信号が途絶した場合の出力映像の動作を設定。 FREEZE MODE・・・SDI 入力信号が途絶した場合の出力映像のフリーズ条件を設定。 COLOR CORRECTION・・・カラーコレクター機能を設定。</p> <p>[TIMECODE] SOURCE SELECT・・・タイムコード取得先を設定。 INSERT ANC・・・SDI OUT に重畳するタイムコードパケット(SNPTE RP188)を設定。 LOST ACTION・・・TIMECODE SOURCE SELECT で選択したタイムコードが途絶した場合の動作を設定。 OSD・・・SDI 出力映像へのタイムコード表示を設定。 OSD POSITION・・・SDI 出力映像のタイムコードの表示位置を設定。 OSD SIZE・・・SDI 出力映像のタイムコードの表示サイズを設定。 OSD MODE・・・SDI 出力映像のタイムコードの表示モードを設定。</p> <p>[CONFIG] MUTE DETECT・・・ミュートエラー検出の設定。 MUTE LOGIC・・・ミュートエラー検出の条件を設定。 MUTE TIME・・・ミュートエラーとして検出するまでの時間を設定。 MUTE LEVEL・・・ミュートエラーとして検出する音声レベルを設定。 MUTE CHANNEL・・・ミュートの検出をするチャンネルの設定。 PAYLOAD OVERWRITE・・・12G-SDI、6G-SDI、3G-SDI Level-A/B 出力時のペイロード ID を設定。 PAYLOAD DATA・・・ストリーム 1～4 のペイロード ID を設定。</p> <p>10 進数表記。</p>
---	---------	---

※ WebServer からの制御を有効にするには FS-70U のメニューから[CONFIG]>[SNMP]を ENABLE に設定します。

(44) HMS-70

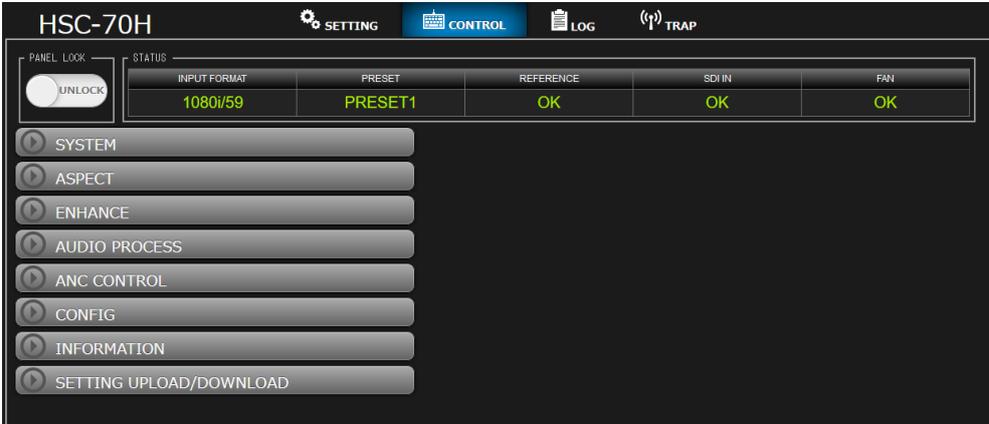


	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS	INPUT、OUTPUT のフォーマットを表示
3	720 TO 1080p	720p が入力された際の画角変換を設定 ・DISABLE・・・画角変換なし。 ・STRETCH・・・1280 x 720 を 1920 x 1080 に引き伸ばし。 ・DOT BY DOT・・・1280 x 720 の画像を、ピクセルレートを変えずに 1920 x 1080 の中央に配置。(周囲は黒になります)
4	P/I CONVERT	1080p60/59.94/50 が入力された際の P/I 変換の有効・無効を設定
5	P/I LPF	P/I 変換が有効なとき、垂直ローパスフィルター(LPF)の有効・無効を設定
6	FR CONVERT	フレームレートを 60Hz⇄59.94Hz、30Hz⇄29.97Hz、24Hz⇄23.98Hz に変換する設定
7	AUDIO CH SELECT	音声出力のチャンネルごとに、音声ソースを選択
8	AUDIO PROCESS	音声に関する設定 EMB GROUP1～2 MUX・・・SDI 信号への音声パケットのエンベデッドを設定 EMB IN CH1～CH8 GAIN・・・HDMI IN のエンベデッド CH8 音声レベルのを補正。(−30.0 ~ +20.0dB) AES IN CH1～2 GAIN・・・AES/EBU の音声レベルのを補正。(−30.0 ~ +20.0dB) 400Hz Sin LEVEL・・・内部発生する 400Hz 正弦波のレベルを設定。(−30.0 ~ 0.0dBFS) 1000Hz Sin LEVEL・・・内部発生する 1000Hz 正弦波のレベルを設定。(−30.0 ~ 0.0dBFS) EMB IN CH1～CH8 DELAY・・・HDMI IN のエンベデッド音声遅延を補正。(1 ~ 1000ms) AES IN CH1～CH2 DELAY・・・AES/EBU IN の音声遅延を補正。(1 ~ 1000ms)
9	GENLOCK	ゲンロック関連の設定 REF SELECT・・・ゲンロックのリファレンス源を選択 V PHASE SD・・・SD 出力時の V 位相を調整。(−350 ~ 350 ライン) H PHASE SD・・・SD 出力時の H 位相を調整。(−1000 ~ 1000 ポイント) V PHASE HD・・・3G/HD 出力時の V 位相を調整。(−600 ~ 600 ライン) H PHASE HD・・・3G/HD 出力時の H 位相を調整。(−1500 ~ 1500 ピクセルクロック)
10	SYSTEM	製品システム関連の設定 EDID MODE・・・HDMI IN に接続された DVI/HDMI 送出機に回答する EDID 情報を選択 HDMI IN EQ LEVEL・・・HDMI IN のケーブル補償(イコライザー)強度を設定。(0 ~ 7 段階) VBUS ALARM・・・映像入力信号断、または非対応信号入力時に Vbus 筐体の接点アラーム端子への出力を設定 VIDEO DELAY・・・HDMI IN から SDI OUT までの映像遅延時間を設定 OUTPUT MODE・・・HDMI IN が未入力時の映像出力モードを設定 PROG VERSION・・・プログラムのバージョンを表示 FPGA VERSION・・・FPGA RON のバージョンを表示 DIP SW1・・・DIP SW1 の状態を表示

(45) HSC-70H /-A/-AR

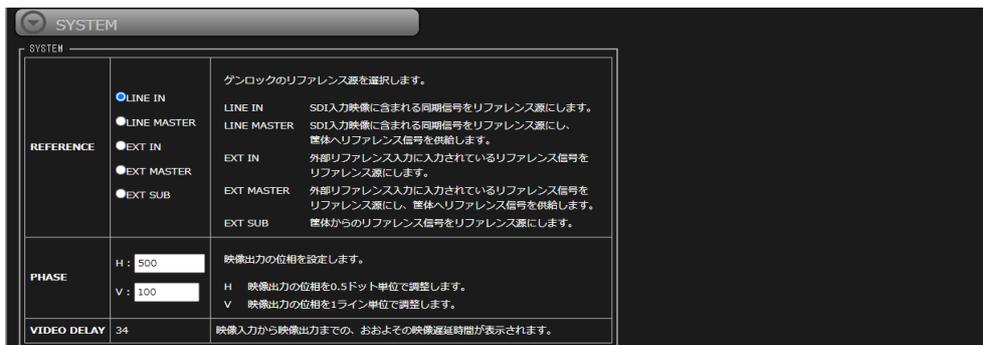
WebServer からの制御を有効にするには HSC-70H /-A /-AR のメニューから[CONFIG]>[SNMP]を ENABLE に設定します。

① STATUS 画面



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン
2	STATUS	入力信号フォーマット、プリセット、リファレンス、SDI 入力、ファンの状態を表示
3	SYSTEM	SYSTEM に関する設定
4	ASPECT	ASPECT に関する設定
5	ENHANCE	ENHANCE に関する設定
6	AUDIO PROCESS	AUDIO 処理に関する設定
7	ANC CONTROL	アンシラリパケットに関する設定
8	CONFIG	プリセット、接点制御、SNMP、表示器、アラームの設定
9	INFORMATION	バージョン情報等を表示
10	SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	設定のアップロード、ダウンロード

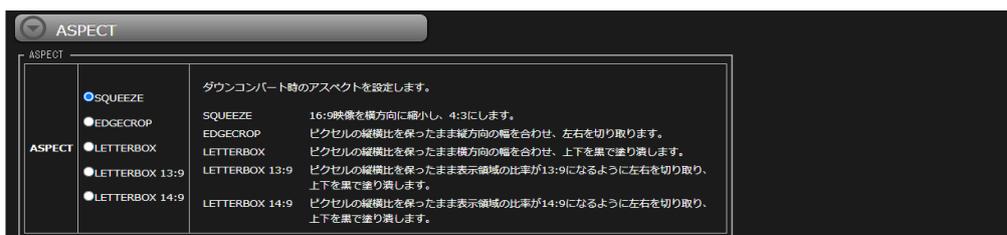
② SYSTEM



	項目	内容
1	REFERENCE	ゲンロックのリファレンス源を選択
2	PHASE	映像出力の位相を設定
3	VIDEO DELAY	映像入力から映像出力までの、おおよその映像遅延時間を表示
4	IN FORMAT(※1)	入力映像信号のフォーマットを設定します。
5	OUT FORMAT(※1)	出力映像信号のフォーマットを設定します。

(※1) CONFIG メニューの BOOT MODE SELECT が FRAME RATE の時だけ設定が出来ます。

③ ASPECT



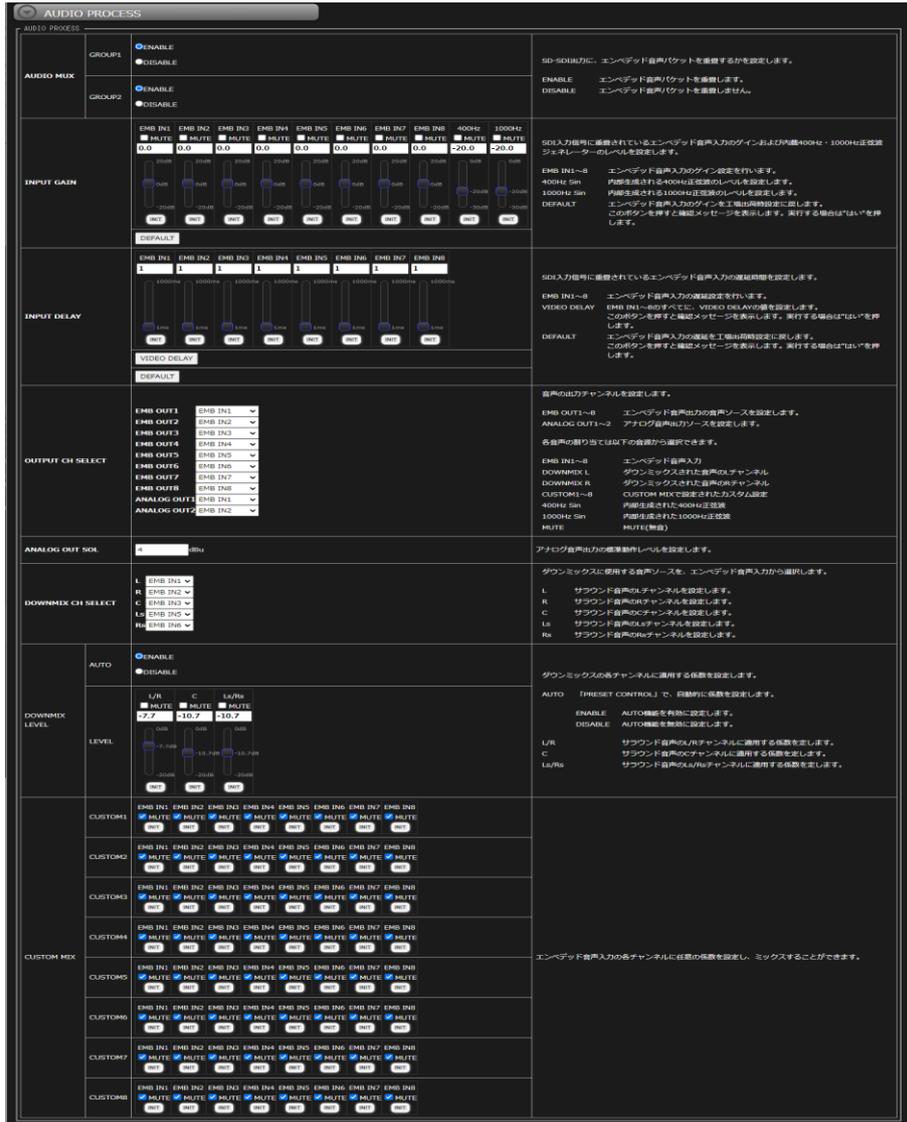
	項目	内容
1	ASPECT	ダウンコンバート時のアスペクトを設定

④ ENHANCE



	項目	内容
1	ENHANCE	映像の輪郭強調補正を設定

⑤ AUDIO PROCESS



項目	内容	
1	AUDIO MUX	SD-SDI 出力のエンベデッド音声パケット重畳の設定
2	INPUT GAIN	SDI 入力信号に重畳されているエンベデッド音声入力のゲイン、および内蔵 400Hz・1000Hz 正弦波ジェネレーターのレベルを設定
3	INPUT DELAY	SDI 入力信号に重畳されているエンベデッド音声入力の遅延時間を設定(※ 1)
4	OUTPUT CH SELECT	音声の出力チャンネルを設定
5	ANALOG OUT SOL(※2)	アナログ音声出力の標準動作レベルを設定
6	DOWNMIX CH SELECT	ダウンミックスに使用する音声ソースを選択
7	DOWNMIX LEVEL	ダウンミックスの各チャンネルに適用する係数を設定
8	CUSTOM MIX	エンベデッド音声入力の各チャンネルに任意の係数を設定

- (※1) CONFIG メニューの BOOT MODE SELECT が VIDEO DELAY の時は EMB IN1~8 を個別に設定
 CONFIG メニューの BOOT MODE SELECT が FRAME RATE の時は EMB IN1 のみの操作が有効で、
 EMB1~8 を一括で設定
- (※2) HSC-70H-A/-AR のみ

⑥ ANC CONTROL

ANC CONTROL		
ANC CONTROL		
PRESET CONTROL	<input checked="" type="radio"/> DISABLE <input type="radio"/> ENABLE	局間制御信号によるプリセット呼び出し制御を設定します。 DISABLE 局間制御信号によるプリセット呼び出し制御を行いません。 ENABLE 局間制御信号によるプリセット呼び出し制御を行います。
PRESET CONFIG	0x00(NA) DISABLE ▾ 0x01(M) DISABLE ▾ 0x02(2M) DISABLE ▾ 0x03(3M) DISABLE ▾ 0x04(4M) DISABLE ▾ 0x05(5M) DISABLE ▾ 0x06(6M) DISABLE ▾ 0x07(7M) DISABLE ▾ 0x08(8M(4D)) DISABLE ▾ 0x09(S) DISABLE ▾ 0x0A(2S) DISABLE ▾ 0x0B(3S) DISABLE ▾ 0x0C(4S) DISABLE ▾ 0x0D(3/0) DISABLE ▾ 0x0E(2/1) DISABLE ▾ 0x0F(3/1) DISABLE ▾ 0x10(2/2) DISABLE ▾ 0x11(3/2 NA) DISABLE ▾ 0x11(3/2 00) DISABLE ▾ 0x11(3/2 01) DISABLE ▾ 0x11(3/2 10) DISABLE ▾ 0x11(3/2 11) DISABLE ▾ 0x12(5.1 NA) DISABLE ▾ 0x12(5.1 00) DISABLE ▾ 0x12(5.1 01) DISABLE ▾ 0x12(5.1 10) DISABLE ▾ 0x12(5.1 11) DISABLE ▾ 0x13(S+M) DISABLE ▾ 0x14(S+D) DISABLE ▾ 0x15(5.1+S NA) DISABLE ▾ 0x15(5.1+S 00) DISABLE ▾ 0x15(5.1+S 01) DISABLE ▾ 0x15(5.1+S 10) DISABLE ▾ 0x15(5.1+S 11) DISABLE ▾ 0x16(3/1+S) DISABLE ▾ 0x17(3/2+S NA) DISABLE ▾ 0x17(3/2+S 00) DISABLE ▾ 0x17(3/2+S 01) DISABLE ▾ 0x17(3/2+S 10) DISABLE ▾ 0x17(3/2+S 11) DISABLE ▾ 0x18(9M) DISABLE ▾ 0x19(5S) DISABLE ▾ 0x1A(OTHERS) DISABLE ▾ OTHERS DISABLE ▾	「PRESET CONTROL」がENABLEの時、局間制御信号のカレント音声モード・カレントDM指定を検出し、「AUDIO PROCESS」で設定したプリセットデータを自動的に呼び出します。 DISABLE プリセット呼び出しを行いません。 PRESET1~32 プリセット1~32を設定します。
AFD CONTROL	<input checked="" type="radio"/> DISABLE <input type="radio"/> ENABLE	AFD/パケットによるアスペクト制御を設定します。 DISABLE AFD/パケットによるアスペクト制御を行いません。 ENABLE AFD/パケットによるアスペクト制御を行います。
AFD CONFIG	0000 DISABLE ▾ 0001 DISABLE ▾ 0010 DISABLE ▾ 0011 DISABLE ▾ 0100 DISABLE ▾ 0101 DISABLE ▾ 0110 DISABLE ▾ 0111 DISABLE ▾ 1000 DISABLE ▾ 1001 DISABLE ▾ 1010 DISABLE ▾ 1011 DISABLE ▾ 1100 DISABLE ▾ 1101 DISABLE ▾ 1110 DISABLE ▾ 1111 DISABLE ▾	「AFD CONTROL」がENABLEの場合、AFD/パケットのAFDを検出し、AR=1の時にアスペクトを自動的に変更します。 DISABLE 「ASPECT」で設定をされているアスペクトに戻ります。 SQUEEZE アスペクトをSQUEEZEにします。 EDGE CROP アスペクトをEDGE CROPにします。 LETTERBOX アスペクトをLETTERBOXにします。 LETTERBOX 13:9 アスペクトをLETTERBOX 13:9にします。 LETTERBOX 14:9 アスペクトをLETTERBOX 14:9にします。
NETQ PASS	<input checked="" type="radio"/> DISABLE <input type="radio"/> ENABLE	SDI入力に重ねられている局間制御信号/パケットを、SD-SDI出力に通過させることができます。 DISABLE 局間制御信号/パケットを通過させません。 ENABLE 局間制御信号/パケットを通過させます。
CLOSED CAPTION PASS	<input checked="" type="radio"/> DISABLE <input type="radio"/> ENABLE	SDI入力に重ねられているデジタル字幕/パケットを、SD-SDI出力に通過させることができます。 DISABLE デジタル字幕/パケットを通過させません。 ENABLE デジタル字幕/パケットを通過させます。

	項目	内容
1	PRESET CONTROL	局間制御信号によるプリセット呼び出し制御を設定
2	PRESET CONFIG	局間制御パケットのカレント音声モード・カレント DM 指定を検出時の動作を選択
3	AFD CONTROL	AFD パケットによるアスペクト制御を設定
4	AFD CONFIG	AFD パケットの AFD を検出時の動作を選択
5	NETQ PASS	SDI 入力に重畳されている局間制御信号パケットの通過を設定
6	CLOSED CAPTION PASS	SDI 入力に重畳されているデジタル字幕パケットの通過を設定

⑦ CONFIG

CONFIG

PRESET	PRESET LOAD	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 12345678910111213141516 17181920212223242526272829303132 </div>	「SAVE PRESET」で保存したプリセットデータを読み出します。 このボタンを押すと確認メッセージを表示します。実行する場合は「はい」を押します。
	PRESET SAVE	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 12345678910111213141516 17181920212223242526272829303132 </div>	「AUDIO PROCESS」以下の範囲にあるすべての設定を、プリセットとして保存します。 このボタンを押すと確認メッセージを表示します。実行する場合は「はい」を押します。
	START SET	MEMORY	起動時の設定を選択します。 MEMORY 起動時に電源断前前の設定を復元します。 PRESET1~32 起動時にPRESET1~32の設定を復元します。
GPI	REMOTE	<input type="radio"/> OFF <input checked="" type="radio"/> ALTERNATE <input type="radio"/> TRIGGER	接点制御の方法を選択します。 OFF 接点制御を禁止します。 ALTERNATE オルタネイト制御を行います。 TRIGGER トリガ制御を行います。
	TAKE1	OFF	TAKE1~5信号の動作を選択します。 OFF 接点制御を無効にします。 PRESET1~32 PRESET1~32を呼び出します。 SQUEEZE アスペクトをSQUEEZEにします。 EDGE CROP アスペクトをEDGE CROPにします。 LETTERBOX アスペクトをLETTERBOXにします。 LETTERBOX 13:9 アスペクトをLETTERBOX 13:9にします。 LETTERBOX 14:9 アスペクトをLETTERBOX 14:9にします。
	TAKE2	OFF	
	TAKE3	OFF	
	TAKE4	OFF	
	TAKE5	OFF	
	TALLY1	OFF	TALLY1~5信号の動作を選択します。 設定した項目が呼び出されるとONになります。 OFF 接点制御を無効にします。 PRESET1~32 PRESET1~32の呼び出しでONになります。 SQUEEZE アスペクトがSQUEEZEに設定されるとONになります。 EDGE CROP アスペクトがEDGE CROPに設定されるとONになります。 LETTERBOX アスペクトがLETTERBOXに設定されるとONになります。 LETTERBOX 13:9 アスペクトがLETTERBOX 13:9に設定されるとONになります。 LETTERBOX 14:9 アスペクトがLETTERBOX 14:9に設定されるとONになります。
	TALLY2	OFF	
	TALLY3	OFF	
	TALLY4	OFF	
TALLY5	OFF		
DELAY	0 Frame	接点制御の遅延時間を設定します。	
SNMP	ENABLE DISABLE	SNMPによる制御の設定を表示します。 ENABLE SNMPで各種設定のリモート制御が有効です。 DISABLE SNMPで各種設定のリモート制御が無効です。	
DISPLAY	OSD SDI	<input checked="" type="radio"/> ENABLE <input type="radio"/> DISABLE	SD-SDI OUTのオンスクリーンメニューを設定します。 ENABLE オンスクリーンメニューの表示を有効にします。 DISABLE オンスクリーンメニューの表示を無効にします。
	OSD ANALOG	<input checked="" type="radio"/> ENABLE <input type="radio"/> DISABLE	NTSC OUTのオンスクリーンメニューを設定します。 ENABLE オンスクリーンメニューの表示を有効にします。 DISABLE オンスクリーンメニューの表示を無効にします。
ALARM	REFERENCE	<input type="radio"/> DISABLE <input checked="" type="radio"/> ENABLE	リファレンス信号の有無を監視し、入力検出時にアラームを出力します。 DISABLE REFERENCEアラームを無効にします。 ENABLE REFERENCEアラームを有効にします。
	SDI IN	<input type="radio"/> DISABLE <input checked="" type="radio"/> ENABLE	SDI IN信号の有無を監視し、未入力検出時にアラームを出力します。 DISABLE SDI INアラームを無効にします。 ENABLE SDI INアラームを有効にします。
INITIAL RESET	INITIAL RESET	すべての設定を工場出荷時に戻します。INITIAL RESETボタンを押すと確認メッセージを表示します。 実行する場合は「はい」を押してください。キャンセルする場合は「いいえ」を押してください。	

	項目	内容
1	PRESET LOAD	登録済みのプリセットパターンを読み出し
2	PRESET SAVE	プリセットパターンを保存
3	START SET	電源投入時に読み出すプリセットパターンを登録
4	GPI(※1)	接点制御の設定
5	SNMP	SNMP制御に関する設定を表示
6	DISPLAY	表示に関する設定
7	ALARM	vbus 筐体の接点アラーム出力を設定
8	INITIAL SET	すべての設定を工場出荷時に設定
9	BOOT MODE SELECT	起動する動作モードを選択します。変更すると再起動します。

(※1) ※HSC-70H-AR のみ

⑧ INFORMATION

INFORMATION			
VERSION	SOFT	1.00.00	SOFTのバージョンを表示します。
	HARD MAIN	01.00.27	HARDのバージョン情報を表示します。
	HARD GENLOCK	Z3	GENLOCKのバージョン情報を表示します。
STATUS	REFERENCE	LINE LOCK	ゲンロックのロックの状態を表示します。 LINE LOCK SDI入力映像にロックしています。 REF LOCK EXT INもしくはEXT SUBのリファレンス信号にロックしています。 NO REF ロックしていません。
	VIDEO INPUT	1080i/59	SDI INに入力されている映像フォーマットを表示します。
	VIDEO DELAY	34	映像入力から映像出力までの、おおよその映像遅延時間が表示されます。
	PAYLOAD IN	01A04A98 21A04A98	SDI INに入力されている映像信号のPAYLOADの2ワードを表示します。
	FAN MONITOR	OK	ファンの回転数ステータスを表示します。 OK 回転数正常 ERROR 回転数異常もしくは停止状態
	DIP SW	<p>ON <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>OFF <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>1 2 3 4 5 6 7 8</p> <p>変更はできません。基板上のDIPSWで設定します。</p>	<p>DIP SW-1</p> <p>DIP SW-2</p> <p>DIP SW-3</p> <p>DIP SW-4 未使用 (OFF に設定してください。)</p> <p>DIP SW-5</p> <p>DIP SW-6</p> <p>DIP SW-7</p> <p>DIP SW-8 工場出荷時設定。通常は設定OFFで使用してください。 OFF：通常動作 ON：起動時に設定を工場出荷時の状態に初期化します。</p>

	項目	内容
1	VERSION	SOFT、HARD、GENLOCK のバージョン情報を表示
2	STATUS	信号フォーマット情報、リファレンス情報、PAYLOAD 情報、基板上の DIP SW の状態を表示

⑨ SETTING UPLOAD/DOWNLOAD

SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	
<p>設定ファイル ダウンロード</p> <p>ダウンロードボタンを押してください。 ダウンロード</p> <p>HSC-70H_[slot番号]_[日時].jsonでファイルを保存します。 ポップアップブロックが表示された場合、もう一度保存ボタンを押してください。</p>	
<p>設定ファイル アップロード</p> <p>送信するファイルを選んで、送信ボタンを押してください。</p> <p>ファイル: 参照... ファイルが選択されていません。</p> <p>送信</p>	

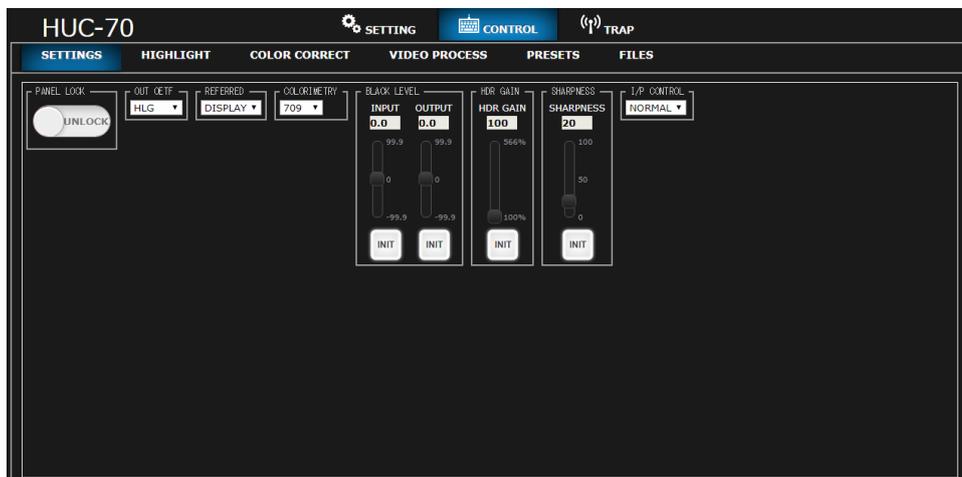
	項目	内容
1	設定ファイル ダウンロード	モジュールの設定ファイルを PC にダウンロード
2	設定ファイル アップロード	PC 保存されたモジュールの設定ファイルをアップロード

(46) HUC-70、HUC-70U (画面は HUC-70)

【HUC-70 Ver02.00.00 R00 以降のバージョン】

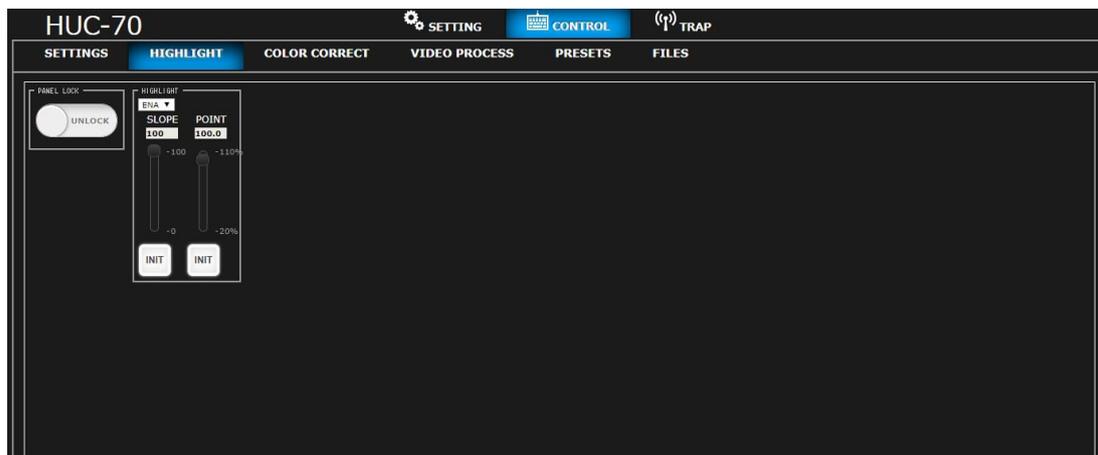
【HUC-70U Ver01.00.00 R00 以降のバージョン】

① SETTINGS



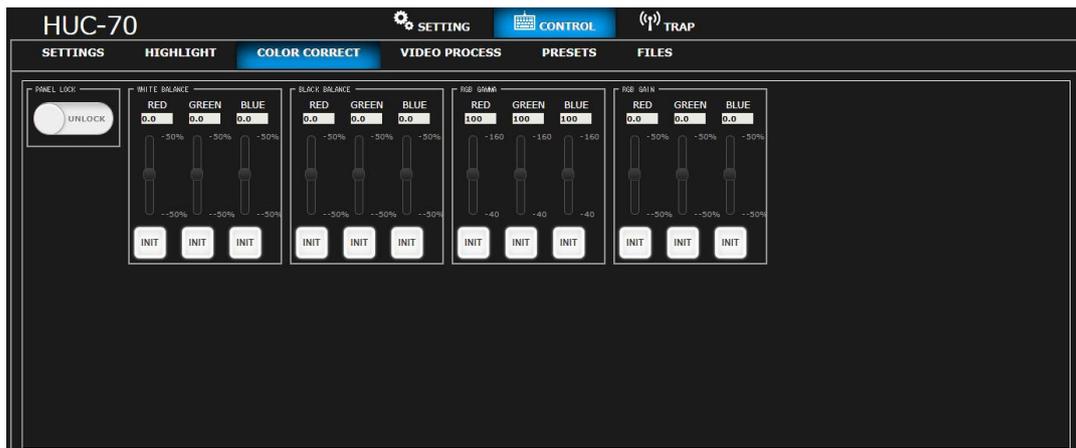
	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	OUT OETF	出力信号の OETF を SDR、HLG、S-LOG3 で設定。
3	REFERRED	参照方式を SCENE、DISPLAY で設定。
4	COLOR METRY	カラリメトリー(色域)を 2020BT、709BT から設定。
5	BLACK LEVEL	入力信号(INPUT)、出力信号(OUTPUT)の黒レベルを -99.9 ~ 99.9 の範囲で設定。
6	HDR GAIN	SDR→HDR 変換時のゲイン量を 100% ~ 566% で設定。
7	SHARPNESS	輪郭補正を 0 ~ 100 の範囲で設定。
8	I/P CONTROL	I/P 変換のパラメーターを SLOW、NORMAL、FAST、MOVE、SUPER で設定。

② HIGHLIGHT



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	HIGHLIGHT	高輝度伸長機能を OPERATION、SLOPE、POINT で設定

③ COLOR CORRECT



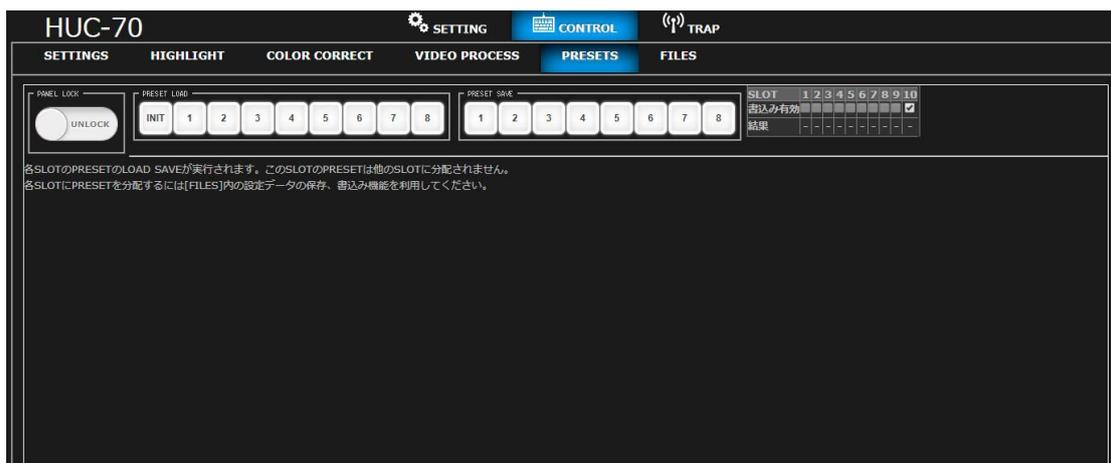
	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	WHITE BALANCE	ホワイトバランス調整。RGB 0.1%ステップ±50%の範囲で調整。
3	BLACK BALANCE	ブラックバランス調整。RGB 0.1%ステップ±50%の範囲で調整。
4	RGB GAMMA	ガンマ調整。RGB 0.01%ステップ 0.40～1.60 の範囲で調整。
5	RGB GAIN	ゲイン調整。RGB 0.1%ステップ±50%の範囲で調整。

④ VIDEO PROCESS



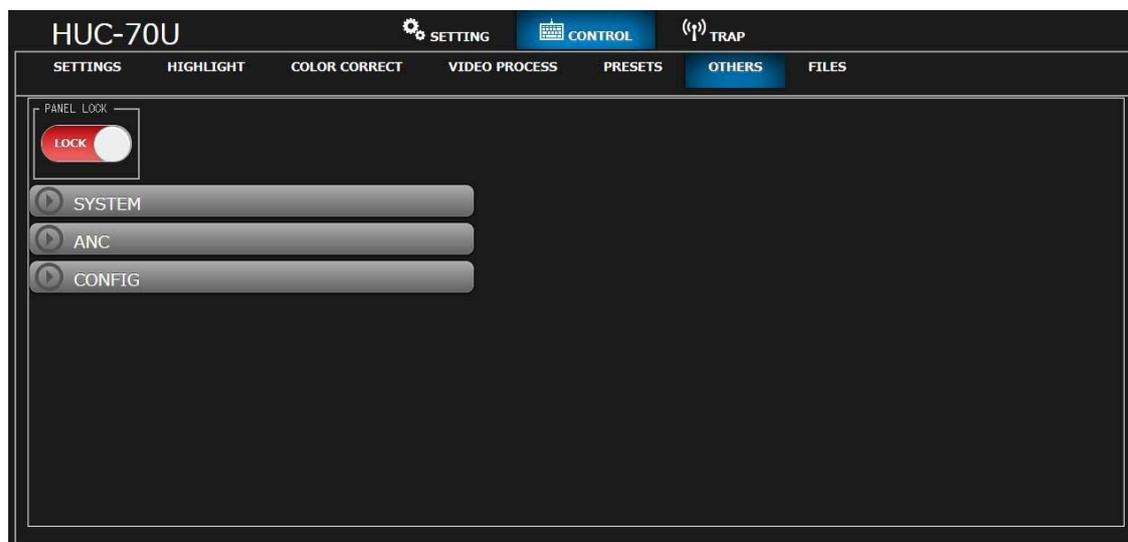
	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	VIDEO PROCESS	色差信号(YPbPr)の調整。 LUMINANCE 輝度成分を 0.1%ステップ±50%の範囲で調整。 SATURATION 彩度を 0.1%ステップ±50%の範囲で調整。 HUE 色相を 0.1 度ステップ±180 度の範囲で調整。 SETUP セットアップを 0.1%ステップ±50%の範囲で調整。 Y GAMMA 輝度のガンマ調整を-40～160 の範囲で調整。

⑤ PRESETS



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	PRESET LOAD	INIT テンポラリーエリアにある設定 (VIDEO の階層下の設定値) をリセット。 1~8 登録済みのプリセットパターンをテンポラリーエリア (画像に反映される一時的な領域) に読み出し
3	PRESET SAVE	1~8 テンポラリーエリアの設定 (VIDEO の階層下の設定) をプリセットパターン 1~8 に登録
4	SLOT	HUC-70 が実装された SLOT を表示。チェックされた SLOT は LOAD、SAVE を反映。

⑥ OTHERS(HUC-70U Ver01.02.00 R00 以降でのみ表示されます)



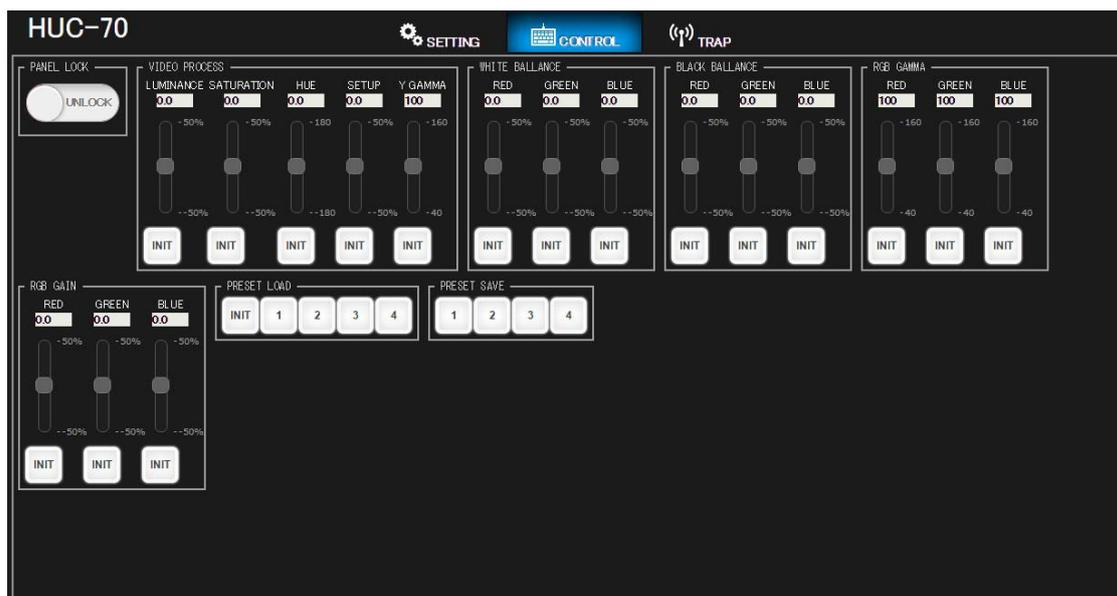
	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	SYSTEM	メニューツリー-SYSTEM 内の各項目の設定。
3	ANC	メニューツリー-ANC 内の各項目の設定。
4	CONFIG	メニューツリー-CONFIG 内の各項目の設定。

⑦ FILES



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	設定データ・ログの保存	設定データ(.cfg)またはログファイルを PC にダウンロード。
3	設定データの書き込み	設定データ(.cfg)を指定した SLOT へ書き込み。
4	ファイル アップロード	HUC70.bin のアップロード。
5	ブートROM書き込み	アップロードしたブート ROM の書き込み。

【HUC-70 Ver02.00.00 R00 より前のバージョン】



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	VIDEO PROCESS	色差信号(YCbCr)のバランス調整。 ・LUMINANCE・・・輝度信号の調整 ・SATURATION・・・色信号の彩度調整 ・HUE・・・色信号の色相調整 ・SETUP・・・輝度信号のオフセット調整 ・GAMMA Y・・・輝度信号のガンマ調整
3	WHITE BALANCE	ホワイトバランス調整。 ・RED・・・R成分のホワイトバランス調整 ・GREEN・・・G成分のホワイトバランス調整 ・BLUE・・・B成分のホワイトバランス調整
4	BLACK BALANCE	ブラックバランス調整。 ・RED・・・R成分のブラックバランス調整 ・GREEN・・・G成分のブラックバランス調整 ・BLUE・・・B成分のブラックバランス調整
5	RGB GAMMA	ガンマ調整。 ・RED・・・R成分のガンマ調整 ・GREEN・・・G成分のガンマ調整 ・BLUE・・・B成分のガンマ調整
6	RGB GAIN	ゲイン調整。 ・RED・・・R成分のガンマ調整 ・GREEN・・・G成分のガンマ調整 ・BLUE・・・B成分のガンマ調整
7	PRESET LOAD	登録したプリセットをテンポラリーエリアに読み出し。 ・INIT・・・テンポラリーエリアの設定値(カラーコレクションデータ等)をリセット ・1～4・・・読み出すプリセットを選択
8	PRESET SAVE	テンポラリーエリアの設定値をプリセット登録。 ・1～4・・・登録するプリセットナンバーを選択

(47) IPCK-70H

① STATUS 画面

IPCK-70H
SETTING
CONTROL
LOG
TRAP

PANEL LOCK

UNLOCK

STATUS

Ethernet	Network Bandwidth (Rx / Tx / Max) (Gbps)	PTP lock status	Frame rate	Format	DSK mode
eth0	5.2 / 2.6 / 25.0	50ns	NTSC	1080i/59.94	DSK 2LINE
eth1	5.2 / 2.6 / 25.0				

DSK TAKE CONTROL

SUPER

S1

S2

S3

LINE 1

LINE 2

CUT

FADE 100F

FADE 15F

ALL
▼

TAKE

TAKE

TAKE

SELECT TAKE

INPUT TAKE CONTROL

LINE INPUT

LINE 1

LINE 2

INPUT CHANNEL STATUS

Channel	Control	STATUS				
		RTP synchronization	RTP packets received	RTP packets dropped	RTP sequence errors	Video format
LINE 1	Video Audio ANC	● ● ●	1134223379	0	0	1080i/59.94:YCR422
LINE 2	Video Audio ANC	● ● ●	1133629187	0	0	1080i/59.94:YCR422
S1	FILL 1 Video	●	857371765	0	1	1080i/59.94:YCR422
	KEY 1 Video	●	969629037	0	0	1080i/59.94:YCR422
S2	FILL 2 Video	●	0	0	0	1080i/59.94:YCR422
	KEY 2 Video	●	0	0	0	1080i/59.94:YCR422
S3	FILL 3 Video	●	0	0	0	1080i/59.94:YCR422
	KEY 3 Video	●	0	0	0	1080i/59.94:YCR422

OUTPUT CHANNEL STATUS

Channel	Control	STATUS		Show SDP file
		Media synchronization status	RTP packets transmitted	
LINE 1	Video Audio ANC	● ● ●	1138670662	Video Audio ANC
LINE 2	Video Audio ANC	● ● ●	1138675544	Video Audio ANC

ALARM

Ethernet1 link	Ethernet2 link	Tip cooling FAN	FCS error count	PTP lock	ST-2110 IP stream error	Hitless switching	Synchronization error	Video format error	Network bandwidth error
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

- ▶ SYSTEM
- ▶ DSK
- ▶ NETWORK INTERFACE
- ▶ NMOS
- ▶ SMPTE2059-2 SM TLV VALUES
- ▶ VIEW/CHANGE IEEE 1588(PTP) SETTINGS
- ▶ SMPTE2110 INPUT(DECODER)
- ▶ SMPTE2110 OUTPUT(ENCODER)
- ▶ ALARM
- ▶ CONFIGURATION
- ▶ INFORMATION
- ▶ SETTING PRESET/UPLOAD/DOWNLOAD

	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS	Ethernet(SFP)の使用帯域状況、PTP ロック状態、フレームレート設定、映像フォーマット設定、DSK モード設定の表示
3	DSK TAKE CONTROL	入力 SUPER 状態表示、TRANSITION TAKE MODE 状態/切替、TAKE 操作
4	INPUT TAKE CONTROL	ライン入力状態表示、各本線映像に対する入力元切替操作
5	INPUT CHANNEL STATUS	入力チャンネル毎のストリーム操作、ストリームの状態、受信/パケット情報の表示
6	OUTPUT CHANNEL STATUS	出力チャンネル毎のストリーム操作、ストリームの状態、送信/パケット情報の表示、SDP の表示
	ALARM	各アラーム状態表示
5	SYSTEM	システム関連の設定
6	NETWORK INTERFACE	ネットワーク関連の設定
7	NMOS	NMOS 関連の設定
8	View SMPTE2059-2 SM TLV VALUE	時刻同期関連のパラメータを表示
9	VIEW/CHANGE IEEE 1588(PTP) SETTINGS	PTP 関連の設定
10	SMPTE2110 INPUT(DECODE)	SMPTE2110 の入力(デコーダ)設定
11	SMPTE2110 OUTPUT(ENCODE)	SMPTE2110 の出力(エンコーダ)設定
12	ALARM	アラームの設定
13	CONFIGURATION	表示器、接点制御の設定
14	INFORMATION	ディップスイッチの表示、バージョン、SPF 情報を表示
15	SETTING PRESET/UPLOAD/DOWNLOAD	設定のプリセット、設定ファイルのアップロード、ダウンロード操作

② SYSTEM

SYSTEM

ST-2059 Master defined frame rate	NTSC(59.94Hz) ▼	フレームレートを設定します。
Format	1080i/59.94 ▼	映像フォーマットを選択します。
Signal offset from PTP time	0 [s] 0 [ns]	PTP時間からのオフセット値を設定します。(-999999999~999999999 [s])

Update values Refresh values

	項目	内容
1	ST-2059 Master defined frame rate	PTP で使用するフレームレート NTSC(59.94Hz)/PAL(50/60Hz)を設定 (将来対応予定)
2	Format	映像フォーマットを設定(将来対応予定)
3	Signal offset from PTP time	PTP 時間のオフセットを設定

③ DSK

DSK

Mode	DSK 2LINE	動作モードを設定します。 DSK LINE1系統、プレビュー1系出力のDSKモードです。 COMBINER SUPERを合成してFILL/KEYを出力するコンバイナーモードです。 DSK 2LINE LINE2系出力のDSKモードです。
Safety maker	Size	<input type="radio"/> OFF <input checked="" type="radio"/> 80% <input type="radio"/> 86% <input type="radio"/> 90% <input type="radio"/> 94% <input type="radio"/> CLEAN APERTURE <input type="radio"/> VARIABLE
	Bright	7
	Variable	80 %
	プレビュー画面に表示するセーフティマーカのサイズを設定します。 OFF セーフティマーカを表示しません。 80% 80%のセーフティマーカを表示します。 86% 86%のセーフティマーカを表示します。 90% 90%のセーフティマーカを表示します。 94% 94%のセーフティマーカを表示します。 CLEAN APERTURE CLEAN APERTUREのセーフティマーカを表示します。 VARIABLE 20~90%の範囲で任意のセーフティマーカを表示します。マーカサイズの調整はVARIABLEで行います。	

LINE	
Cascade	OFF
LINE1 IN	LINE1
LINE2 IN	LINE2

SUPER																	
SUPER1		SUPER2															
Transition	On	take mode	CUT														
	Transition	take speed	15														
		Off	take mode	CUT													
	Transition	take speed	15														
Fade		take mode	BLOCK														
Fill	Fill select	EXT															
	Fill gain	100	%														
Key	Key select	Ext key	EXT KEY														
		Mix mode	NORMAL														
	Luminance clip	Low	0	%													
		High	100	%													
Chroma clip	Low	0	%														
	High	100	%														
Key gain	100	%															
Assign	Prv assign	ALL															
	Pattern	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <th></th> <th>ASSIGN1</th> <th>ASSIGN2</th> <th>ASSIGN3</th> <th>ASSIGN4</th> </tr> <tr> <td>LINE 1</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>LINE 2</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>		ASSIGN1	ASSIGN2	ASSIGN3	ASSIGN4	LINE 1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	LINE 2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ASSIGN1	ASSIGN2	ASSIGN3	ASSIGN4													
LINE 1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>													
LINE 2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>													

Update values Refresh values

	項目	内容
1	Mode	DSK 動作モードを設定
2	Safety maker Size	プレビュー画面に表示するセーフティマーカのサイズを設定

		Bright	セーフティーマーカーの輝度を設定
		Variable	セーフティーマーカーのサイズを任意の値で設定
3	LINE	Cascade	カスケード接続に関する設定 (将来対応予定)
		LINE1 IN	本線映像 1 の信号ソースの選択
		LINE2 IN	本線映像 2 の信号ソースの選択
4	Transition	On take mode	スーパーON 時のトランジション動作の選択
		On take speed	スーパーON 時のトランジションスピードの設定
		Off take mode	スーパーOFF 時のトランジション動作の選択
		Off take speed	スーパーOFF 時のトランジションスピードの設定
		Fade take mode	FADE トランジション実行中の TAKE 操作の振る舞いを設定
5	Fill	Select	スーパーで使用する Fill 信号のソースを選択
		Gain	スーパーで使用する Fill 信号のゲインを設定
6	Key	Select	スーパーで使用する Key 信号のソースを選択
		Luminance clip	ルミナンスクリップを設定
		Chroma clip	クロマクリップを設定
		Gain	Key 信号のレベル調整(透過調整)
7	Assign	Prv assign	プレビュー出力のアサインモードを設定
		Pattern	スーパーのアサインパターン 1~4 を設定

④ NETWORK INTERFACE

NETWORK INTERFACE

NETWORK INTERFACE

INTERFACES ADD DEL ?

eth0 eth1

Information	Mac address	08:00:27:5F:92:B9
	IP address	192.168.100.83
	Subnet mask	255.255.255.0
	Broadcast address	192.168.100.255
	Gateway address	192.168.100.1
	Hostname	SRK-IPCK-100-08-00-27-5F-92-B9
	FQDN	SRK-IPCK-100-08-00-27-5F-92-B9.vtron.tv.com
	VLAN ID	0
	RX bytes [byte]	719973
	RX packets [packet]	6692
	RX packet errors [packet]	0
	RX packet dropped [packet]	0
	RX packet overruns [packet]	0
	RX packet frame [frame]	0
	TX bytes [byte]	153251
	TX packets [packet]	797
TX packet errors [packet]	0	
TX packet dropped [packet]	0	
TX packet overruns [packet]	0	
TX packet carrier [packet]	0	

Settings	Ethernet ?	eth0 ▼
	DHCP	<input type="checkbox"/>
	IP address	<input type="text" value="192.168.100.83"/>
	Subnet mask	<input type="text" value="255.255.255.0"/>
	Broadcast address	<input type="text" value="192.168.100.255"/>
	Gateway address ?	<input type="text" value="192.168.100.1"/> (default)
	Static route ?	<input type="text"/>
	Host name	<input type="text" value="SRK-IPCK-100"/>
VLAN ID	<input type="text" value="0"/>	

Information	Primary DNS server	192.168.100.1
	Secondary DNS server	192.168.101.1
Settings	Domain name	<input type="text" value="vtron.tv.com"/>
	Primary DNS server	<input type="text" value="192.168.100.1"/>
	Secondary DNS server	<input type="text" value="192.168.101.1"/>

USE INTERFACE(CONTROL) ?

Settings	Control	eth0	eth1
	NMOS	eth0 ▼	eth1 ▼
	PTP	eth0 ▼	eth1 ▼

USE INTERFACE(INPUT) ?

Ch	VIDEO		AUDIO		ANC		ALL
	eth0	eth1	eth0	eth1	eth0	eth1	
LINE 1	eth0 ▼	eth1 ▼	eth0 ▼	eth1 ▼	eth0 ▼	eth1 ▼	<input checked="" type="checkbox"/>
LINE 2	eth0 ▼	eth1 ▼	eth0 ▼	eth1 ▼	eth0 ▼	eth1 ▼	<input checked="" type="checkbox"/>
FILL 1	eth0 ▼	eth1 ▼					
KEY 1	eth0 ▼	eth1 ▼					
FILL 2	eth0 ▼	eth1 ▼					
KEY 2	eth0 ▼	eth1 ▼					
FILL 3	eth0 ▼	eth1 ▼					
KEY 3	eth0 ▼	eth1 ▼					

USE INTERFACE(OUTPUT) ?

Ch	VIDEO		AUDIO		ANC		ALL
	eth0	eth1	eth0	eth1	eth0	eth1	
LINE 1	eth0 ▼	eth1 ▼	eth0 ▼	eth1 ▼	eth0 ▼	eth1 ▼	<input checked="" type="checkbox"/>
LINE 2	eth0 ▼	eth1 ▼	eth0 ▼	eth1 ▼	eth0 ▼	eth1 ▼	<input checked="" type="checkbox"/>

Update values Refresh values

	項目	内容	
1	Interface 選択(タブ)	表示/設定するインターフェースを選択	
2	Information	Mac address	Mac アドレスを表示
3		IP address	IP アドレスを表示
4		Subnet mask	サブネットマスクを表示
5		Broadcast address	ブロードキャストアドレスを表示
6		Gateway address	ゲートウェイアドレスを表示
7		Hostname	ホスト名を表示
8		FQDN	ホスト+ドメイン名を表示
9		VLAN ID	Vlan タグ ID を表示
10		RX bytes/packets/packet errors/packet dropped/packet overruns/frame	受信データ統計情報を表示
11		TX bytes/packets/packet errors/packet dropped/overruns/packet carrier	送信データ統計情報を表示
12	Settings	Ethernet	使用するインターフェース(eth0/eth1)を選択
13		DHCP	DHCP の使用有無を設定
14		IP addresses	IP アドレスを設定
15		Subnet mask	サブネットマスクを設定
16		Broadcast address	ブロードキャストアドレスを設定
17		Gateway address	ゲートウェイアドレスを設定
18		Static Route	スタティックルートを設定
19		Host name	ホスト名を設定
20		Vlan ID	Vlan タグ ID を設定
21	Information	Primary DNS Server	プライマリ DNS アドレスを表示
22		Secondary DNS Server	セカンダリ DNS アドレスを表示
23	Settings	Domain Name	ドメイン名を設定
24		Primary DNS Server	プライマリ DNS アドレスを設定
25		Secondary DNS Server	セカンダリ DNS アドレスを設定
26	USE INTERFACE (CONTROL)	NMOS	NMOS 制御で使用するインターフェースを設定
27		PTP	PTP 制御で使用するインターフェースを設定
28	USE INTERFACE (INPUT)	LINE1~2,FILL1~3 KEY1~3	入力ストリームで使用するインターフェースを設定
29	USE INTERFACE	LINE1~2	出力ストリームで使用するインターフェースを設定

⑤ NMOS

	項目	内容
1	Registry discovery	Registry server の検出方法を設定
2	Registry static settings	任意の Registry server を設定
3	Number of control interface	NMOS 制御で使用するインターフェース数を設定

⑥ SMPTE2059-2 SM TLV VALUES

SMPTE2059-2 SM TLV VALUES		
VIEW SMPTE2059-2 SM TLV VALUES ?		
Status	Current PTP time	2025/02/10 05:37:43
	TLV type	00 03
	Length field	52
	Organization ID	68 97 E8
	Organization sub type	00 00 01
	Default system frame rate	29.97
	Master locking status	4
	Time address flags	0x03
	Current local offset	32363
	Jump seconds	0
	Time of next jump	none
	Time of next jam	2025/02/10 06:00:37
	Time of previous jam	2025/02/09 06:00:37
	Previous jam local offset	32363
	Daylight saving	0x00
	Leap second jump	0

	項目	内容
1	Current PTP time	現在の PTP 時間を表示
2	TLV type	TLV type 値を表示
3	Length field	フィールド長を表示
4	Organization ID	Organization id を表示
5	Organization sub type	Organization subtype を表示
6	Default system frame rate	デフォルトのビデオフレームレートを表示
7	Master locking status	マスターロッキング状況を表示
8	Time address flags	タイムアドレスフラグを表示
9	Current local offset	カレントローカルオフセット値を表示
10	Jump seconds	ジャンプセコンド値を表示
11	Time of next jump	次の不連続が発生する時間を表示
12	Time of next jam	次の Daily Jam が発生する時間を表示
13	Time of previous jam	前回 Daily jam が発生した時間を表示
14	Previous jam local offset	前回 Dailyjam の offset 値を表示
15	Daylight saving	Daylight saving の設定を表示
16	Leap second jump	Leap second jump 設定値を表示

⑦ VIEW/CHANGE IEEE 1588(PTP) SETTING

VIEW/CHANGE IEEE 1588(PTP) SETTINGS

VIEW/CHANGE IEEE 1588(PTP) SETTINGS

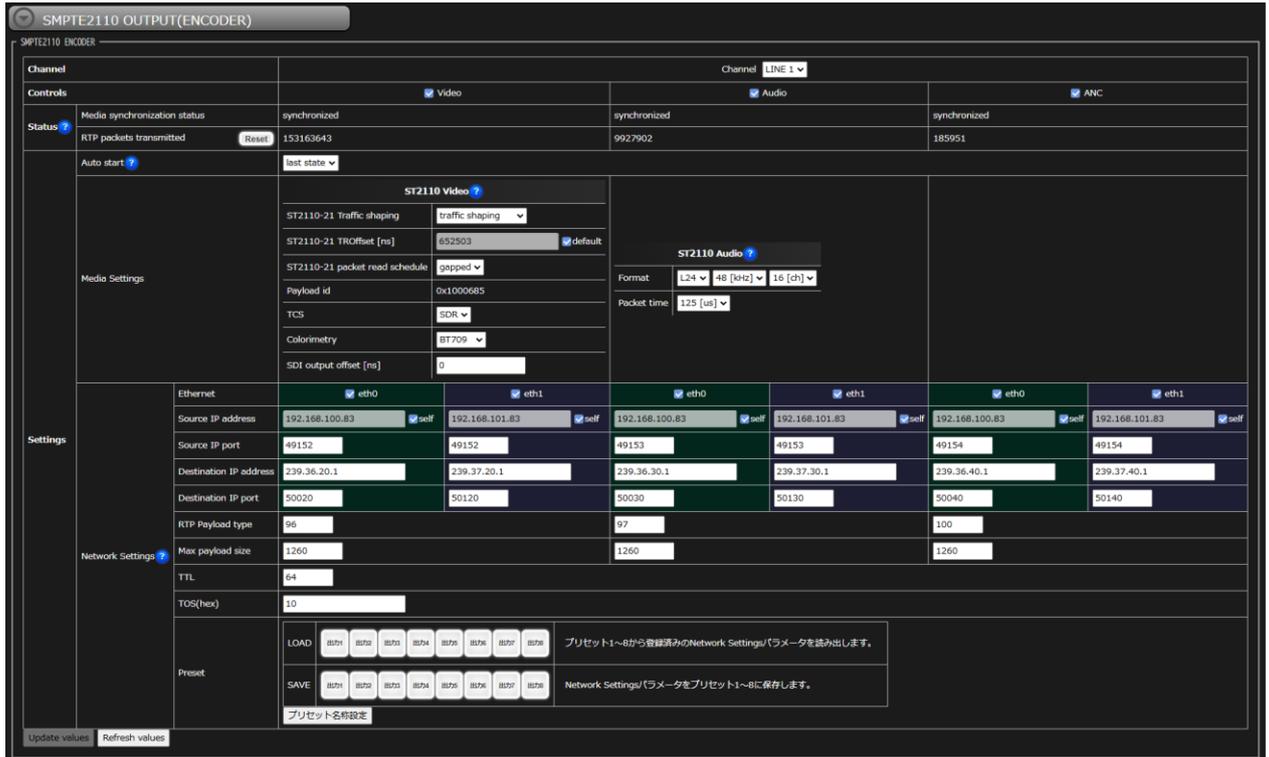
Status	Master clock ID	00:09:0D:FF:FE:01:11:8A	カレントのマスタークロックIDを表示します。
	Master port number	3	マスタークロックのポート番号を表示します。
	Starting boundary hops	32	開始境界ホップ数を表示します。
	Boundary hops	31	境界ホップ数を表示します。
	Current frequency error [ppb]	-75	クロックの周波数調整値を表示します。
	Current network delay [ns]	156	マスターから送信される同期メッセージの推定遅延を表示します。
Settings	Domain number	<input type="text" value="127"/>	ドメイン番号を設定します。(0~127)
	Announce interval	<input type="text" value="0.25"/> [s]	アナウンスメッセージの送信間隔を設定します。 ※間隔はドメイン全体で同一である必要があります。
	Announce receipt timeout count	<input type="text" value="3"/>	アナウンスメッセージのタイムアウト回数を設定します。(2~10)
	Sync interval	<input type="text" value="0.125"/> [s]	同期メッセージ間の平均時間間隔を設定します。 ※minimum (peer) delay intervalの設定範囲にのみ影響します。
	Delay mechanism	<input type="text" value="Auto"/>	遅延メカニズムを設定します。 Auto ... 遅延メカニズムを自動に選択します。 Delay Request Response(E2E) ... Delay Request Response方式を選択します。 Peer Delay(P2P) ... Peer Delay方式を選択します。
	Hybrid delay mechanism	<input type="text" value="Disabled"/>	ハイブリッド遅延メカニズムを有効(Enabled)/無効(Disabled)を設定します。
	Minimum peer delay interval	<input type="text" value="0.125"/> [s]	P2P遅延要求(Pdelay_Req)メッセージの許容最小間隔を設定します。
	Minimum delay request interval	<input type="text" value="0.125"/> [s]	遅延要求(Delay_Req)メッセージの許容最小間隔を設定します。
	Frequency estimate interval	<input type="text" value="1"/> [s]	ローカルとピアクロック周波数の比を推定する時間間隔を設定します。
	Clock step threshold	<input type="text" value="5000"/>	クロック周波数を変更することによってサーボが補正する最大オフセット値を設定します。
	Clock first step threshold	<input type="text" value="5000"/>	クロック周波数を変更することによってサーボが補正する最大オフセット値を設定します。最初の更新時のみ適用されます。
	Network asymmetry	<input type="text" value="-26"/> [ns]	送信/バスと受信/バスの時間差を設定します。
	Network packet TTL	<input type="text" value="64"/>	マルチキャストメッセージの生存時間 (TTL) を設定します。
Network packet QoS(hex)	<input type="text" value="88"/>	UDP/パケットヘッダーのサービスフィールドのタイプ(品質)を設定します。	

		項目	内容
1	Status	Master clock ID	マスターのクロック ID を表示
2		Master port number	マスターのポート番号を表示
3		Starting boundary hops	境界ホップ数の初期値を表示
4		Boundary hops	境界ホップ数を表示
5		Current frequency error	Current frequency error を表示
6		Current network delay	Current network delay を表示
7	Settings	Domain number	PTPドメイン番号を設定
8		Priority 1	優先順位1を設定
9		Priority 2	優先順位2を設定
10		Log announce interval	アナウンスメッセージの送信間隔を設定
11		Announce receipt timeout count	アナウンスメッセージの受信タイムアウト値を設定
12		Log sync interval	Sync メッセージの送信間隔を設定
13		Delay mechanism	遅延メカニズムを設定
14		Hybrid delay mechanism	Hybrid delay 使用有無の設定
15		Log minimum peer delay interval	Peer delay メッセージの最小送信間隔を設定
16		Log minimum delay request interval	Delay メッセージの最小送信間隔を設定
17		Log frequency estimate interval	Log frequency estimate の時間間隔を設定
18		Clock step threshold	Clock step threshold を設定
19		Clock first step threshold	Clock first step threshold を設定
20		Network asymmetry	Network asymmetry を設定
21		Network packet TTL	IP パケットのTTLを設定
22		Network packet QoS	IPパケットの QoS を設定

⑧ SMPTE2110 INPUT(DECODER)

項目		内容	
1	Channel	表示/設定するチャンネルを選択	
2	Controls	ストリームの使用有無を設定	
3	Status	RTP synchronization status	各メディアの同期状態を表示
4		Format	検出したフォーマットを表示
5		RTP packets received	受信 RTP パケット総数を表示
6		RTP packets dropped	受信 RTP ドロップパケット数を表示
7	RTP sequence errors	受信 RTP シーケンスエラー数を表示	
8	Settings	Auto start	起動時の各ストリームの使用有無を設定
9		Ehternet	メディア毎のインターフェースの使用有無を設定
10		Source IP address	Source IP アドレスを設定
11		Source IP port	Source Port 番号を設定
12		Destination IP address	Destination IP アドレスを設定
13		Destination IP port	Destination Port 番号を設定
14		RTP Payload type	RTP Payload type を設定
15	Preset load	保存した SMPTE2110 ネットワーク設定のプリセットを呼び出し	
16	Preset save	SMPTE2110 ネットワーク設定をプリセットに保存	
17	Asynchronous receive	非同期受信の有効/無効を設定	
18	ST2110 Video	ST2110 Video の各パラメータを設定	
19	ST2110 Audio	ST2110 Audio の各パラメータを設定	
20	ST2110 ANC	ST2110 ANC の各パラメータを設定	

⑨ SMPTE2110 OUTPUT(ENCODER)



	項目	内容	
1	Channel	表示/設定するチャンネルを選択	
2	Controls	ストリームの使用有無を設定	
3	Status	Media synchronization status	各メディアの同期状態を表示
6		RTP packets transmitted	送信 RTP パケット総数を表示
7	Settings	Auto start	起動時の各ストリームの使用有無を設定
		ST2110 Video	ST2110 Video の各パラメータを設定
		ST2110 Audio	ST2110 Audio の各パラメータを設定
8		Ehternet	メディア毎のインターフェースの使用有無を設定
9		Source IP address	Source IP アドレスを設定
10		Source IP port	Source Port 番号を設定
11	Destination IP address	Destination IP アドレスを設定	
12	Destination IP port	Destination Port 番号を設定	
13	RTP Payload type	RTP Payload type を設定	
14	Max payload size	Max payload サイズを設定	
15	TTL	IP パケットの TTL を設定	
16	TOS	IP パケットの TOS を設定	
	Preset load	保存した SMPTE2110 ネットワーク設定のプリセットを呼び出し	
	Preset save	SMPTE2110 ネットワーク設定をプリセットに保存	

⑩ ALARM

ALARM			
Alarm	Status	Settings	Description
Ethernet1 link	●	ON <input type="checkbox"/>	SFP1のリンクが途絶した場合にアラームを出力します。
Ethernet2 link	●	ON <input type="checkbox"/>	SFP2のリンクが途絶した場合にアラームを出力します。
Tip cooling FAN	●	ON <input type="checkbox"/>	FANの回転数が低下した場合にアラームを出力します。
FCS error count	●	ON <input type="checkbox"/>	bad fcs/パケットを受信した場合にアラームを出力します。
PTP lock	●	ON <input type="checkbox"/>	PTP同期ができない場合にアラームを出力します。
ST-2110 IP stream error	●	ON <input type="checkbox"/>	ストリームが受信できない場合にアラームを出力します。
Hitless switching	●	ON <input type="checkbox"/>	ヒットレスが無効の場合にアラームを出力します。
Synchronization error	●	ON <input type="checkbox"/>	ストリームが同期できない場合にアラームを出力します。
Video format error	●	ON <input type="checkbox"/>	入力/出力信号のフォーマットにエラーがある場合にアラームを出力します。
Network bandwidth error	●	ON <input type="checkbox"/>	ネットワークの帯域制限を超えた場合にアラームを出力します。

	項目	内容
1	Ethernet1 link	Ethernet1 リンクエラーのアラーム状態表示／設定
2	Ethernet2 link	Ethernet2 リンクエラーのアラーム状態表示／設定
3	Tip cooling FAN	ファンアラームの状態表示／設定
4	FCS error cont	FCS エラーのアラーム状態表示／設定
5	PTP lock	PTP Lock アラームの状態表示／設定
6	ST-2110 IP stream error	ST-2110 ストリームエラーのアラーム状態表示／設定
7	Hitless switching	ヒットレススイッチングのアラーム状態表示／設定
8	Synchronization error	同期エラーのアラーム状態表示／設定
9	Video format error	映像フォーマットエラーのアラーム状態表示／設定
10	Network bandwidth error	ネットワーク使用帯域エラーのアラーム状態表示／設定

11 CONFIGURATION

⚙
CONFIGURATION

Category	Option	Description	
Display	Screen saver	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> OFF <input type="radio"/> NAME ROLL <input type="radio"/> DIM 30% <input type="radio"/> DIM 50% <input type="radio"/> DIM 70% <input checked="" type="radio"/> DIM 70% <p>表示器のスクリーンセーバー表示内容を設定します。デフォルト設定は「DIM 50%」です。スクリーンセーバーを表示する設定にした場合、最後の操作から約10分経過後に動作します。</p> <p>OFF スクリーンセーバーを表示しません。 DIM 30% 表示輝度30%でスクリーンセーバーを表示します。 DIM 50% 表示輝度50%でスクリーンセーバーを表示します。 DIM 70% 表示輝度70%でスクリーンセーバーを表示します。 NAME ROLL 機種名、SDIフォーマットをスクロール表示します。</p>	
	Main view	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> CHANNEL STATUS <input type="radio"/> SFP STATUS <p>表示器の表示内容を設定します。</p> <p>CHANNEL STATUS BANDWIDTHメーター、チャンネル状態インジケータを表示します。 SFP STATUS BANDWIDTHメーター、SFP発光レベルメーターを表示します。</p>	
	OSD	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> DISABLE <input checked="" type="radio"/> ENABLE <p>オンスクリーンメニュー表示を設定します。デフォルト設定は「ENABLE」です。</p> <p>DISABLE オンスクリーンメニューを表示しません。 ENABLE オンスクリーンメニューを表示します。DSKLINE、COMBINERモードでは常に非表示です。</p>	
	OSD bright	<input type="text" value="80"/> [%]	
	Control	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ALTERNATE <input checked="" type="radio"/> TRIGGER <p>接続機器のTAKE制御形式を設定します。デフォルト設定は「TRIGGER」です。</p> <p>OFF 接続機器を停止します。 ALTERNATE 接続機器をオルタネイト制御にします。 TRIGGER 接続機器をトリガ制御にします。</p>	
Delay	<input type="text" value="0"/> [frame]		
In	Pin1	<input type="text" value="SUPER1 ASSIGN ALL"/>	<p>接続入力(Pin1~8)の機能アサインを行います。</p> <p>OFF 無効にします。 LINE1 SUPER1 LINE1のSUPER1 TAKE オン/オフに設定します。 LINE1 SUPER2 LINE1のSUPER2 TAKE オン/オフに設定します。 LINE1 SUPER3 LINE1のSUPER3 TAKE オン/オフに設定します。 LINE2 SUPER1 LINE2のSUPER1 TAKE オン/オフに設定します。 LINE2 SUPER2 LINE2のSUPER2 TAKE オン/オフに設定します。 LINE2 SUPER3 LINE2のSUPER3 TAKE オン/オフに設定します。 SUPER ALL ASSIGN ALL SUPER ALL ASSIGN ALL TAKE オン/オフに設定します。 SUPER1 ASSIGN ALL SUPER1 ASSIGN ALL TAKE オン/オフに設定します。 SUPER2 ASSIGN ALL SUPER2 ASSIGN ALL TAKE オン/オフに設定します。 SUPER3 ASSIGN ALL SUPER3 ASSIGN ALL TAKE オン/オフに設定します。 SUPER1 ASSIGN1 SUPER1 ASSIGN1 TAKE オン/オフに設定します。 SUPER1 ASSIGN2 SUPER1 ASSIGN2 TAKE オン/オフに設定します。 SUPER1 ASSIGN3 SUPER1 ASSIGN3 TAKE オン/オフに設定します。 SUPER1 ASSIGN4 SUPER1 ASSIGN4 TAKE オン/オフに設定します。 SUPER2 ASSIGN1 SUPER2 ASSIGN1 TAKE オン/オフに設定します。 SUPER2 ASSIGN2 SUPER2 ASSIGN2 TAKE オン/オフに設定します。 SUPER2 ASSIGN3 SUPER2 ASSIGN3 TAKE オン/オフに設定します。 SUPER2 ASSIGN4 SUPER2 ASSIGN4 TAKE オン/オフに設定します。 SUPER3 ASSIGN1 SUPER3 ASSIGN1 TAKE オン/オフに設定します。 SUPER3 ASSIGN2 SUPER3 ASSIGN2 TAKE オン/オフに設定します。 SUPER3 ASSIGN3 SUPER3 ASSIGN3 TAKE オン/オフに設定します。 SUPER3 ASSIGN4 SUPER3 ASSIGN4 TAKE オン/オフに設定します。 TRANSITION MODE SUPER1 SUPER1のTRANSITION MODE CUT/FADEに設定します。*ON-CUT、OFF-FADE TRANSITION MODE SUPER2 SUPER2のTRANSITION MODE CUT/FADEに設定します。*ON-CUT、OFF-FADE TRANSITION MODE SUPER3 SUPER3のTRANSITION MODE CUT/FADEに設定します。*ON-CUT、OFF-FADE TRANSITION ON MODE SUPER1 SUPER1のTRANSITION ON MODE CUT/FADEに設定します。*ON-CUT、OFF-FADE TRANSITION ON MODE SUPER2 SUPER2のTRANSITION ON MODE CUT/FADEに設定します。*ON-CUT、OFF-FADE TRANSITION ON MODE SUPER3 SUPER3のTRANSITION ON MODE CUT/FADEに設定します。*ON-CUT、OFF-FADE TRANSITION OFF MODE SUPER1 SUPER1のTRANSITION OFF MODE CUT/FADEに設定します。*ON-CUT、OFF-FADE TRANSITION OFF MODE SUPER2 SUPER2のTRANSITION OFF MODE CUT/FADEに設定します。*ON-CUT、OFF-FADE TRANSITION OFF MODE SUPER3 SUPER3のTRANSITION OFF MODE CUT/FADEに設定します。*ON-CUT、OFF-FADE LINE1 DIRECT 本機映像1に入力する映像信号 1/2に設定します。*ON:LINE1, OFF:LINE2 LINE2 DIRECT 本機映像2に入力する映像信号 1/2に設定します。*ON:LINE1, OFF:LINE2 SUPER1 KEYSelf SUPER1のセルフキー オン/オフに設定します。 SUPER2 KEYSelf SUPER2のセルフキー オン/オフに設定します。 SUPER3 KEYSelf SUPER3のセルフキー オン/オフに設定します。 SUPER ALL KEYSelf SUPER ALLのセルフキー オン/オフに設定します。</p>
	Pin2	<input type="text" value="SUPER2 ASSIGN ALL"/>	
	Pin3	<input type="text" value="SUPER3 ASSIGN ALL"/>	
	Pin4	<input type="text" value="TRANSITION MODE SUPER1"/>	
	Pin5	<input type="text" value="TRANSITION MODE SUPER2"/>	
	Pin6	<input type="text" value="TRANSITION MODE SUPER3"/>	
	Pin7	<input type="text" value="LINE1 DIRECT"/>	
	Pin8	<input type="text" value="LINE2 DIRECT"/>	
Out	Pin1	<input type="text" value="SUPER1 ASSIGN ALL"/>	<p>接続出力(Pin1~8)の機能アサインを行います。</p> <p>OFF 無効にします。 LINE1 SUPER1 LINE1のSUPER1 TALLYに設定します。 LINE1 SUPER2 LINE1のSUPER2 TALLYに設定します。 LINE1 SUPER3 LINE1のSUPER3 TALLYに設定します。 LINE2 SUPER1 LINE2のSUPER1 TALLYに設定します。 LINE2 SUPER2 LINE2のSUPER2 TALLYに設定します。 LINE2 SUPER3 LINE2のSUPER3 TALLYに設定します。 SUPER ALL ASSIGN ALL SUPER ALL ASSIGN ALL TALLYに設定します。 SUPER1 ASSIGN ALL SUPER1 ASSIGN ALL TALLYに設定します。 SUPER2 ASSIGN ALL SUPER2 ASSIGN ALL TALLYに設定します。 SUPER3 ASSIGN ALL SUPER3 ASSIGN ALL TALLYに設定します。 SUPER1 ASSIGN1 SUPER1 ASSIGN1 TALLYに設定します。 SUPER1 ASSIGN2 SUPER1 ASSIGN2 TALLYに設定します。 SUPER1 ASSIGN3 SUPER1 ASSIGN3 TALLYに設定します。 SUPER1 ASSIGN4 SUPER1 ASSIGN4 TALLYに設定します。 SUPER2 ASSIGN1 SUPER2 ASSIGN1 TALLYに設定します。 SUPER2 ASSIGN2 SUPER2 ASSIGN2 TALLYに設定します。 SUPER2 ASSIGN3 SUPER2 ASSIGN3 TALLYに設定します。 SUPER2 ASSIGN4 SUPER2 ASSIGN4 TALLYに設定します。 SUPER3 ASSIGN1 SUPER3 ASSIGN1 TALLYに設定します。 SUPER3 ASSIGN2 SUPER3 ASSIGN2 TALLYに設定します。 SUPER3 ASSIGN3 SUPER3 ASSIGN3 TALLYに設定します。 SUPER3 ASSIGN4 SUPER3 ASSIGN4 TALLYに設定します。 TRANSITION MODE SUPER1 SUPER1のTRANSITION MODE TALLYに設定します。 TRANSITION MODE SUPER2 SUPER2のTRANSITION MODE TALLYに設定します。 TRANSITION MODE SUPER3 SUPER3のTRANSITION MODE TALLYに設定します。 TRANSITION ON MODE SUPER1 SUPER1のTRANSITION ON MODE TALLYに設定します。 TRANSITION ON MODE SUPER2 SUPER2のTRANSITION ON MODE TALLYに設定します。 TRANSITION ON MODE SUPER3 SUPER3のTRANSITION ON MODE TALLYに設定します。 TRANSITION OFF MODE SUPER1 SUPER1のTRANSITION OFF MODE TALLYに設定します。 TRANSITION OFF MODE SUPER2 SUPER2のTRANSITION OFF MODE TALLYに設定します。 TRANSITION OFF MODE SUPER3 SUPER3のTRANSITION OFF MODE TALLYに設定します。 LINE1 DIRECT 本機映像1に入力する映像信号 TALLYに設定します。 LINE2 DIRECT 本機映像2に入力する映像信号 TALLYに設定します。 SUPER1 KEYSelf SUPER1のセルフキー TALLYに設定します。 SUPER2 KEYSelf SUPER2のセルフキー TALLYに設定します。 SUPER3 KEYSelf SUPER3のセルフキー TALLYに設定します。 SUPER ALL KEYSelf SUPER ALLのセルフキー TALLYに設定します。</p>
	Pin2	<input type="text" value="SUPER2 ASSIGN ALL"/>	
	Pin3	<input type="text" value="SUPER3 ASSIGN ALL"/>	
	Pin4	<input type="text" value="TRANSITION MODE SUPER1"/>	
	Pin5	<input type="text" value="TRANSITION MODE SUPER2"/>	
	Pin6	<input type="text" value="TRANSITION MODE SUPER3"/>	
	Pin7	<input type="text" value="LINE1 DIRECT"/>	
	Pin8	<input type="text" value="LINE2 DIRECT"/>	

Update values
Refresh values

項目		内容
Display	Screen saver	表示器のスクリーンセーバー表示内容を設定
	Main view	表示器の表示内容を設定
	OSD	オンスクリーンメニュー表示を設定
	OSD bright	オンスクリーンメニューにおける輝度を設定
Remote	Control	接点制御の TAKE 制御形式を設定
	Delay	接点制御の TAKE 制御の遅延時間を設定
	In Pin1~8	接点入力(Pin1~8)の機能アサインを設定
	Out Pin1~8	接点出力(Pin1~8)の機能アサインを設定

⑫ INFORMATION

INFORMATION

INFORMATION

DIP SW	PS DIPSW	<p>OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p style="text-align: center;">8 7 6 5 4 3 2 1</p> <p>変更はできません。基板上のDIPSWで設定します。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr><td>DIP SW-1</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> <tr><td>DIP SW-2</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> <tr><td>DIP SW-3</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> <tr><td>DIP SW-4</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> <tr><td>DIP SW-5</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> <tr><td>DIP SW-6</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> <tr><td>DIP SW-7</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> <tr><td>DIP SW-8</td><td>OFF : 通常起動します。 ON : 起動時に設定を工場出荷時に戻します。</td></tr> </tbody> </table>	DIP SW-1	リザーブビット 設定不可	DIP SW-2	リザーブビット 設定不可	DIP SW-3	リザーブビット 設定不可	DIP SW-4	リザーブビット 設定不可	DIP SW-5	リザーブビット 設定不可	DIP SW-6	リザーブビット 設定不可	DIP SW-7	リザーブビット 設定不可	DIP SW-8	OFF : 通常起動します。 ON : 起動時に設定を工場出荷時に戻します。																												
	DIP SW-1	リザーブビット 設定不可																																													
DIP SW-2	リザーブビット 設定不可																																														
DIP SW-3	リザーブビット 設定不可																																														
DIP SW-4	リザーブビット 設定不可																																														
DIP SW-5	リザーブビット 設定不可																																														
DIP SW-6	リザーブビット 設定不可																																														
DIP SW-7	リザーブビット 設定不可																																														
DIP SW-8	OFF : 通常起動します。 ON : 起動時に設定を工場出荷時に戻します。																																														
	PL DIPSW	<p>OFF <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p style="text-align: center;">8 7 6 5 4 3 2 1</p> <p>変更はできません。基板上のDIPSWで設定します。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr><td>DIP SW-1</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> <tr><td>DIP SW-2</td><td>OFF : SFPのスピードを25Gに設定します。 ON : SFPのスピードを10Gに設定します。</td></tr> <tr><td>DIP SW-3</td><td>OFF : ALARM出力を無効にします。 ON : ALARM出力を有効にします。</td></tr> <tr><td>DIP SW-4</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> <tr><td>DIP SW-5</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> <tr><td>DIP SW-6</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> <tr><td>DIP SW-7</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> <tr><td>DIP SW-8</td><td>リザーブビット 設定不可</td></tr> </tbody> </table>	DIP SW-1	リザーブビット 設定不可	DIP SW-2	OFF : SFPのスピードを25Gに設定します。 ON : SFPのスピードを10Gに設定します。	DIP SW-3	OFF : ALARM出力を無効にします。 ON : ALARM出力を有効にします。	DIP SW-4	リザーブビット 設定不可	DIP SW-5	リザーブビット 設定不可	DIP SW-6	リザーブビット 設定不可	DIP SW-7	リザーブビット 設定不可	DIP SW-8	リザーブビット 設定不可																												
DIP SW-1	リザーブビット 設定不可																																														
DIP SW-2	OFF : SFPのスピードを25Gに設定します。 ON : SFPのスピードを10Gに設定します。																																														
DIP SW-3	OFF : ALARM出力を無効にします。 ON : ALARM出力を有効にします。																																														
DIP SW-4	リザーブビット 設定不可																																														
DIP SW-5	リザーブビット 設定不可																																														
DIP SW-6	リザーブビット 設定不可																																														
DIP SW-7	リザーブビット 設定不可																																														
DIP SW-8	リザーブビット 設定不可																																														
Version	Hardware	01.00.00	HARD MAINのバージョン情報を表示します。																																												
	VMM125	03.00.05	ゲンロックのバージョン情報を表示します。																																												
	Software	01.00.00	SOFTのバージョン情報を表示します。																																												
SFP	SFP1	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr><td>Temperature [°C]</td><td>47.000000</td></tr> <tr><td>Vcc [V]</td><td>3.274000</td></tr> <tr><td>TX Bias [mA]</td><td>0.631600</td></tr> <tr><td>TX Power [dBm]</td><td>0.139321</td></tr> <tr><td>RX Power [dBm]</td><td>-1.302404</td></tr> </tbody> </table>	Temperature [°C]	47.000000	Vcc [V]	3.274000	TX Bias [mA]	0.631600	TX Power [dBm]	0.139321	RX Power [dBm]	-1.302404	SFP1の状態を表示します。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">Alarm thresholds</th> <th colspan="2">Warning thresholds</th> </tr> <tr> <th>High</th> <th>Low</th> <th>High</th> <th>Low</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>Temperature [°C]</td><td>75.000000</td><td>-5.000000</td><td>70.000000</td><td>0.000000</td></tr> <tr><td>Vcc [V]</td><td>3.630000</td><td>2.970000</td><td>3.465000</td><td>3.135000</td></tr> <tr><td>TX Bias [mA]</td><td>1.500000</td><td>0.100000</td><td>1.200000</td><td>0.200000</td></tr> <tr><td>TX Power [dBm]</td><td>3.499959</td><td>-9.003194</td><td>3.010083</td><td>-6.001533</td></tr> <tr><td>RX Power [dBm]</td><td>3.499959</td><td>-13.001623</td><td>3.010083</td><td>-10.000000</td></tr> </tbody> </table>		Alarm thresholds		Warning thresholds		High	Low	High	Low	Temperature [°C]	75.000000	-5.000000	70.000000	0.000000	Vcc [V]	3.630000	2.970000	3.465000	3.135000	TX Bias [mA]	1.500000	0.100000	1.200000	0.200000	TX Power [dBm]	3.499959	-9.003194	3.010083	-6.001533	RX Power [dBm]	3.499959	-13.001623	3.010083	-10.000000
	Temperature [°C]	47.000000																																													
Vcc [V]	3.274000																																														
TX Bias [mA]	0.631600																																														
TX Power [dBm]	0.139321																																														
RX Power [dBm]	-1.302404																																														
	Alarm thresholds		Warning thresholds																																												
	High	Low	High	Low																																											
Temperature [°C]	75.000000	-5.000000	70.000000	0.000000																																											
Vcc [V]	3.630000	2.970000	3.465000	3.135000																																											
TX Bias [mA]	1.500000	0.100000	1.200000	0.200000																																											
TX Power [dBm]	3.499959	-9.003194	3.010083	-6.001533																																											
RX Power [dBm]	3.499959	-13.001623	3.010083	-10.000000																																											
	SFP2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr><td>Temperature [°C]</td><td>47.000000</td></tr> <tr><td>Vcc [V]</td><td>3.291000</td></tr> <tr><td>TX Bias [mA]</td><td>0.634800</td></tr> <tr><td>TX Power [dBm]</td><td>0.025116</td></tr> <tr><td>RX Power [dBm]</td><td>-1.200444</td></tr> </tbody> </table>	Temperature [°C]	47.000000	Vcc [V]	3.291000	TX Bias [mA]	0.634800	TX Power [dBm]	0.025116	RX Power [dBm]	-1.200444	SFP2の状態を表示します。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">Alarm thresholds</th> <th colspan="2">Warning thresholds</th> </tr> <tr> <th>High</th> <th>Low</th> <th>High</th> <th>Low</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>Temperature [°C]</td><td>75.000000</td><td>-5.000000</td><td>70.000000</td><td>0.000000</td></tr> <tr><td>Vcc [V]</td><td>3.630000</td><td>2.970000</td><td>3.465000</td><td>3.135000</td></tr> <tr><td>TX Bias [mA]</td><td>1.500000</td><td>0.100000</td><td>1.200000</td><td>0.200000</td></tr> <tr><td>TX Power [dBm]</td><td>3.499959</td><td>-9.003194</td><td>3.010083</td><td>-6.001533</td></tr> <tr><td>RX Power [dBm]</td><td>3.499959</td><td>-13.001623</td><td>3.010083</td><td>-10.000000</td></tr> </tbody> </table>		Alarm thresholds		Warning thresholds		High	Low	High	Low	Temperature [°C]	75.000000	-5.000000	70.000000	0.000000	Vcc [V]	3.630000	2.970000	3.465000	3.135000	TX Bias [mA]	1.500000	0.100000	1.200000	0.200000	TX Power [dBm]	3.499959	-9.003194	3.010083	-6.001533	RX Power [dBm]	3.499959	-13.001623	3.010083	-10.000000
Temperature [°C]	47.000000																																														
Vcc [V]	3.291000																																														
TX Bias [mA]	0.634800																																														
TX Power [dBm]	0.025116																																														
RX Power [dBm]	-1.200444																																														
	Alarm thresholds		Warning thresholds																																												
	High	Low	High	Low																																											
Temperature [°C]	75.000000	-5.000000	70.000000	0.000000																																											
Vcc [V]	3.630000	2.970000	3.465000	3.135000																																											
TX Bias [mA]	1.500000	0.100000	1.200000	0.200000																																											
TX Power [dBm]	3.499959	-9.003194	3.010083	-6.001533																																											
RX Power [dBm]	3.499959	-13.001623	3.010083	-10.000000																																											

	項目		内容
1	DIPSW	PS DIPSW	PS ディップスイッチの状態を表示
2		PL DIPSW	PL ディップスイッチの状態を表示
3	Version	Hardware	ハードウェアバージョンを表示
4		VMM125	サブボードバージョンを表示
5		Software	ソフトウェアバージョンを表示
6	SFP	SFP1	SFP1 の状態(温度、電圧 Tx バイアス、送受信光強度)を表示
7		SFP2	SFP2 の状態(温度、電圧 Tx バイアス、送受信光強度)を表示

⑬ SETTING PRESET/UPLOAD/DOWNLOAD

SETTING PRESET/UPLOAD/DOWNLOAD

SETTING PRESET/UPLOAD/DOWNLOAD

設定プリセット

PRESET LOAD	<input type="button" value="設定1"/> <input type="button" value="設定2"/> <input type="button" value="設定3"/> <input type="button" value="設定4"/> <input type="button" value="設定5"/> <input type="button" value="設定6"/> <input type="button" value="設定7"/> <input type="button" value="設定8"/>	プリセット1~8から登録済みの設定データを読み出します。読み出し後は再起動します。
PRESET SAVE	<input type="button" value="設定1"/> <input type="button" value="設定2"/> <input type="button" value="設定3"/> <input type="button" value="設定4"/> <input type="button" value="設定5"/> <input type="button" value="設定6"/> <input type="button" value="設定7"/> <input type="button" value="設定8"/>	設定データをプリセット1~8に保存します。

プリセット名称設定

設定ファイル ダウンロード

ダウンロードボタンを押してください。

IPCK-70H_[slot番号]_[日時].jsonでファイルを保存します。
ポップアップブロックが表示された場合、もう一度保存ボタンを押してください。

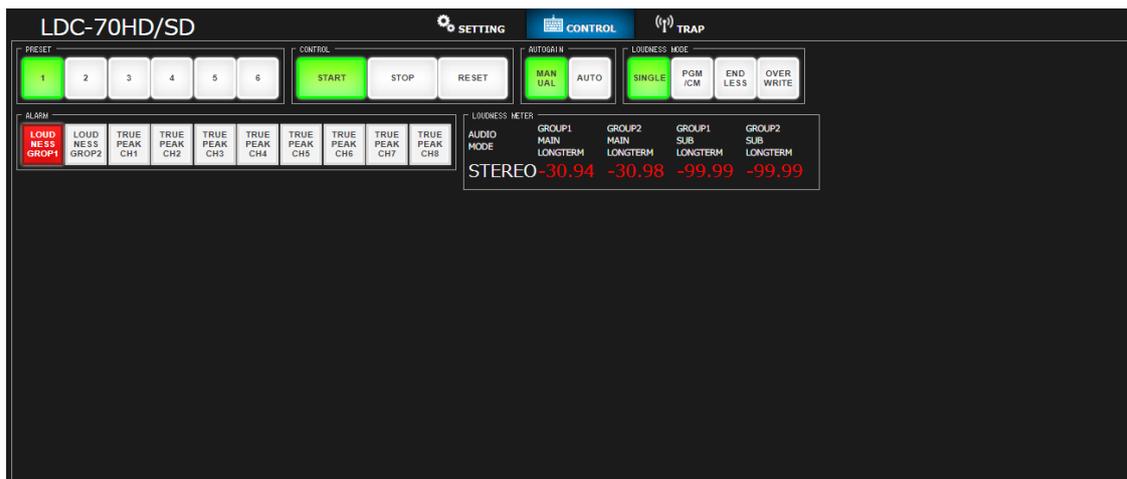
設定ファイル アップロード

送信するファイルを選んで、送信ボタンを押してください。
送信後は再起動します。

ファイル: 選択されていません

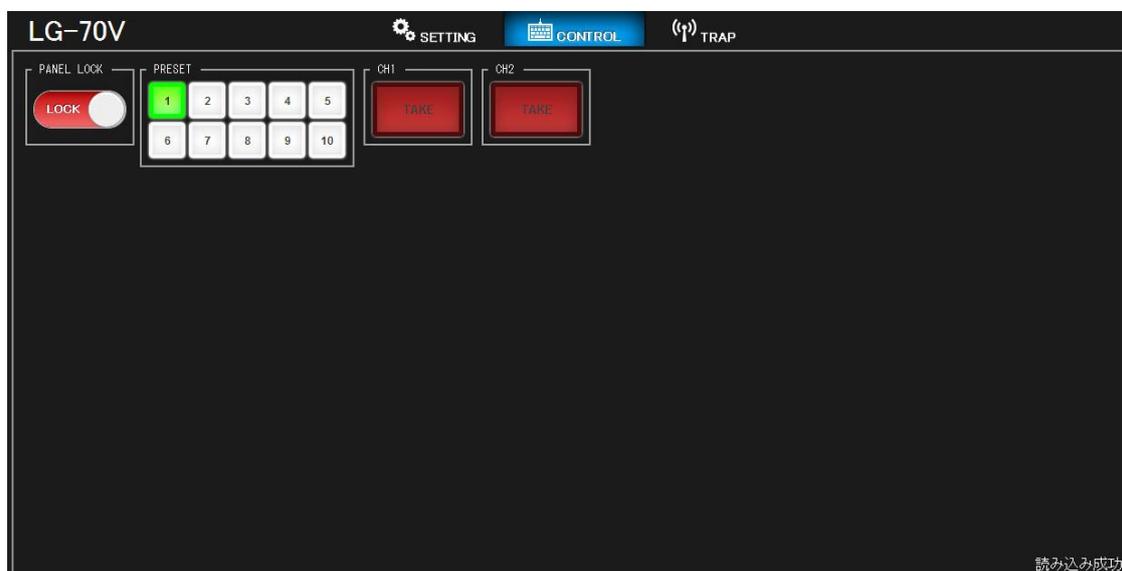
	項目	内容
1	PRESET LOAD	保存した設定プリセットを呼び出し
2	PRESET SAVE	設定をプリセットに保存
3	設定ファイルダウンロード	設定ファイルをPCにダウンロード
4	設定ファイルアップロード	設定ファイルをアップロードし反映

(48) LDC-70HD/SD



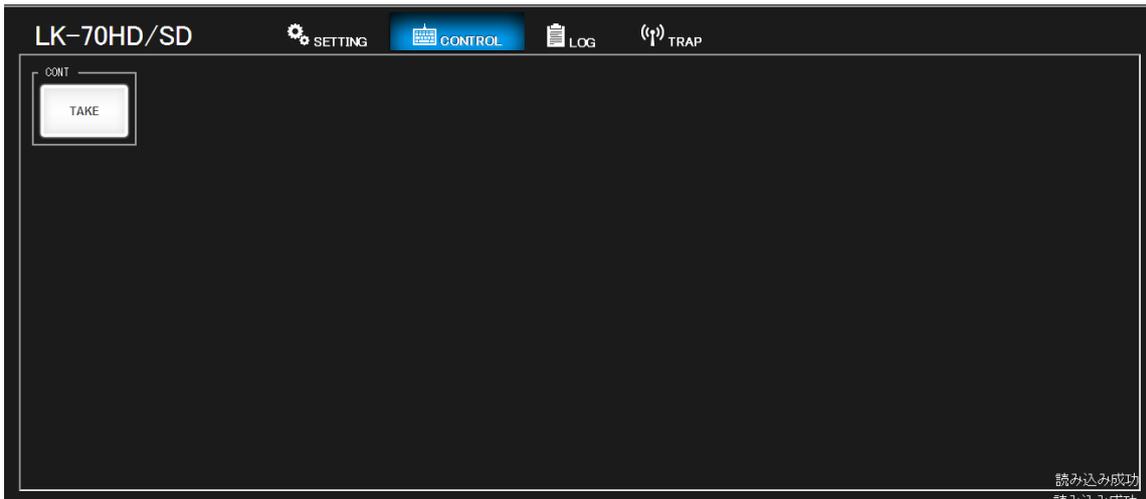
	項目	内容
1	PRESET	PRESET1~6 の切替え
2	CONTROL	ラウドネス計測の開始、停止、リセット
3	AUTO GAIN	AUTO GAIN CONTROL を MANUAL、AUTO で切り替え
4	LOUDNESS MODE	ラウドネスメータのモードを SINGLE、PGM/CM、ENDLESS、OVER WRITE で切り替え
5	ALARM	LOUDNESS、TRUE PEAK のアラームの状態を表示
6	LOUDNESS METER	LOUDNESS メータ値を表示

(49) LG-70V



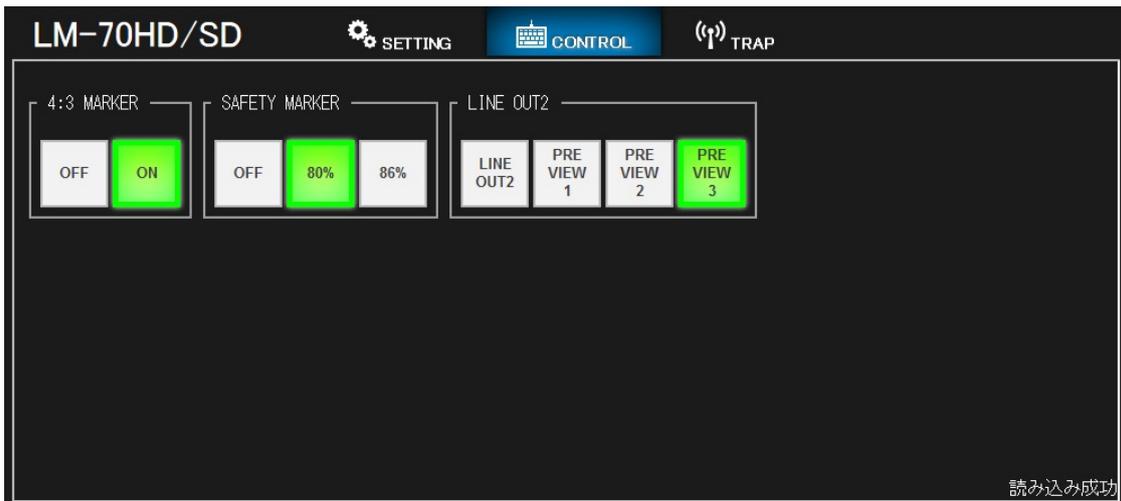
	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	PRESET	プリセット 1~10 に設定。
3	CH1	CH1 に設定された画像を TAKE。
4	CH2	CH2 に設定された画像を TAKE。

(50) LK-70HD/SD-CK2



	項目	内容
1	CONT	TAKE を実行。

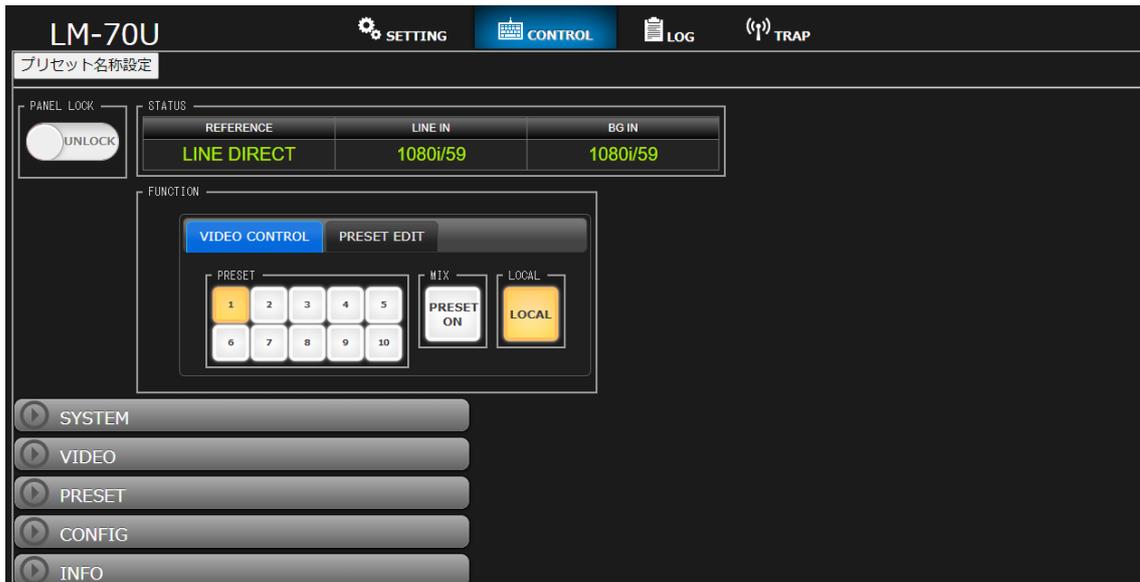
(51) LM-70HD/SD



	項目	内容
1	4:3 MARKER	4:3 マーカーの ON/OFF の設定を表示。(変更できません)
2	SAFTY MARKER	セーフティマーカーの設定を表示。(変更できません)
3	LINE OUT2	LINE OUT2 の設定を表示。(変更できません)

(52) LM-70U

① CONTROL (STATUS, FUNCTION)



	項目	内容
1	プリセット名称設定	1-10PRESET ボタンの表示名を設定。
2	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
3	REFERENCE	入力されているリファレンス信号の状態を表示。
4	LINE IN, BG IN	入力されているフォーマットと状態を表示。
5	PRESET	プリセット 1-10 の選択を行います。
6	MIX	画面合成の ON/OFF を設定。
7	LOCAL/REMOTE	LOCAL と REMOTE を設定します。

② CONTROL (PRESET EDIT)



	項目	内容
1	PRESET SELECT	編集する PRESET 番号 1-10 を設定。
2	PICTURE CONTROL	画面合成時のイメージを表示します。
3	SIZE	画面合成時のサイズを設定。
4	POSITION	画面合成時の位置を設定。
5	TRIM	画面合成時の表示範囲を設定。
6	SPEED	画面合成の遷移時間と実行時の遅延を設定。
7	EDGE	エッジのタイプと幅、色の設定。

③ SYSTEM



	項目	内容
1	FORMAT	動作フォーマットを設定。
2	リファレンス入力設定	リファレンス信号を LINE DIRECT/EXT SUB から設定。
3	PHASE H/V	水平、垂直位相の設定。
4	PHASE MIN	水平、垂直位相の自動設定。

④ VIDEO



	項目	内容
1	Picture In Picture	ピクチャーインピクチャー機能の ON/OFF を設定。
2	NO SIGNAL	LINE IN 入力信号断時の動作を設定。
3	BLACK DETECT	黒味検出時の動作を設定。
4	PREVIEW OUT	PV OUT 出力を NEXT/LINE OUT から設定。

⑤ PRESET



	項目	内容
1	OA PROTECTION	OA PROTECTION の ON/OFF を設定。
2	PRESET ON	ピクチャーインピクチャー機能の ON/OFF を設定。

⑥ CONFIG



	項目	内容	
1	GPI	IN	GPI 入力の有効、無効を設定。
2		OUT	GPI 出力の有効、無効を設定。
3		PRESET1-10 CONTROL	GPI 入力 PRESET1~10 のコントロール方法を設定。
4		PRESET ON CONTROL	GPI 入力 PRESET ON のコントロール方法を設定。
5		PinP CONTROL	GPI 入力 PinP のコントロール方法を設定。
6		P-ON TALLY	GPI 出力 PRESET ON TALLY のタイミングを設定。
7		P-OFF TALLY	GPI 出力 PRESET OFF TALLY のタイミングを設定。
8	MARKER		プレビュー表示のセーフティーマーカーを設定。
9	SNMP 制御(表示のみ)		WEB SERVER や SNMP からの制御の設定状態を表示します。 設定は MENU から[CONFIG] > [SNMP]で行って下さい。
10	SCREEN SAVER		本体表示器のスクリーンセーバーを設定します。

11	DISPLAY	MAIN VIEW	無操作時の表示器の表示内容を設定します。
12		OSD	オンスクリーンメニューの設定をします。
13		OSD BRIGHT	オンスクリーンメニューの輝度を設定します。
14	ALARM	REFERENCE	リファレンス入力途絶、不適合のアラームを設定します。
15		LINE IN	LINE IN SDI 信号途絶時のアラームを設定します。
16		BG IN	BG IN SDI 信号途絶時のアラームを設定します。
17		BLACK DETECT	黒味検出時のアラームを設定します。
18		AVDL	AVDL 引き込み範囲外を検出した時のアラームを設定します。
18		CRC ERROR	SDI 入力の CRC ERROR を検出した時のアラームを設定します。

⑦ INFO

The screenshot shows the 'INFO' menu for the LM-70U device. It includes sections for 'SOFT VERSION' (01.03.00 R00), 'HARD VERSION' (01), and 'DIP SW1'. The 'DIP SW1' section displays a grid of 8 switches (SW-1 to SW-6) with their current states (ON/OFF) and descriptions. A note indicates that settings cannot be changed via the board's DIP SW1.

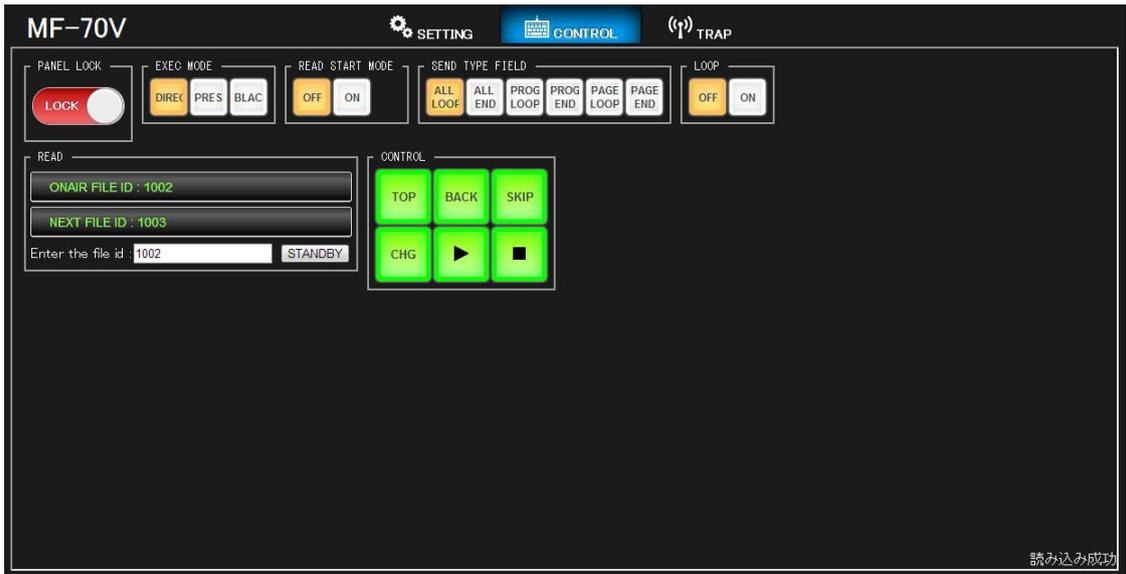
	項目	内容
1	SOFT VERSION	プログラムのバージョンを表示します。
2	HARD VERSION	FPGA のバージョンを表示します。
3	DIP SW1	基板上的 DIP SW1 の状態を表示します。
4	PAYLOAD LINE IN	LINE IN の SDI 信号が重畳するペイロード ID 情報を表示します。
5	PAYLOAD BG IN	BG IN の SDI 信号が重畳するペイロード ID 情報を表示します。

⑧ SETTING UPLOAD/DOWNLOAD

The screenshot shows the 'SETTING UPLOAD/DOWNLOAD' menu. It contains two main sections: '設定ファイルダウンロード' (Download Settings File) and '設定ファイルアップロード' (Upload Settings File). The download section includes a 'ダウンロード' button and instructions. The upload section includes a '送信' button and instructions.

	項目	内容
1	設定ファイルダウンロード	設定ファイルを PC にダウンロードします。
2	設定ファイルアップロード	設定ファイルをアップロードし反映させます。

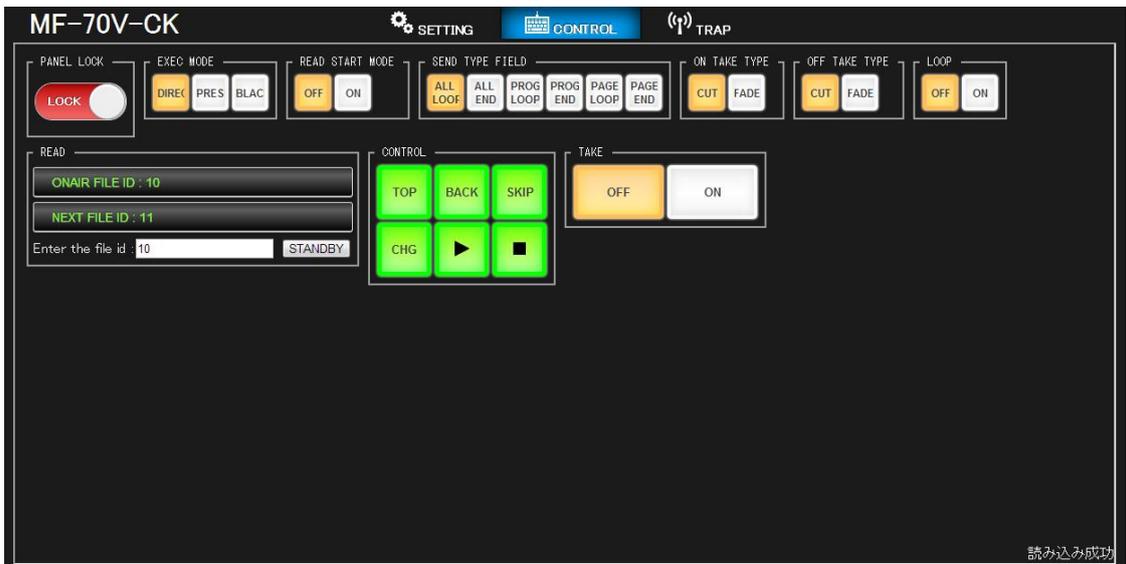
(53) MF-70V



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	EXEC MODE	ファイルの送出形式を DIRECT/PRESET/BLACK から選択。
3	READ START MODE	ファイル選択時の動画再生設定。
4	SEND TYPE FIELD	送出時のファイル読み出し範囲のタイプの設定。
5	LOOP	LOOP 再生の設定。
6	ONAIR FILE ID	ONAIR のファイル ID を表示。
7	NEXT FILE ID	NEXT のファイル ID を表示。
8	Enter the file id	STANDBY するファイル ID(ファイル番号)を入力。
9	CONTROL	TOP、BACK、SKIP、STOP、CHG、PLAY、STOP の操作。

※1 コントロール対応は 2014/5 以前に出荷された基板では、MF-70V ファームウェアのバージョンアップが必要です。

(54) MF-70V-CK

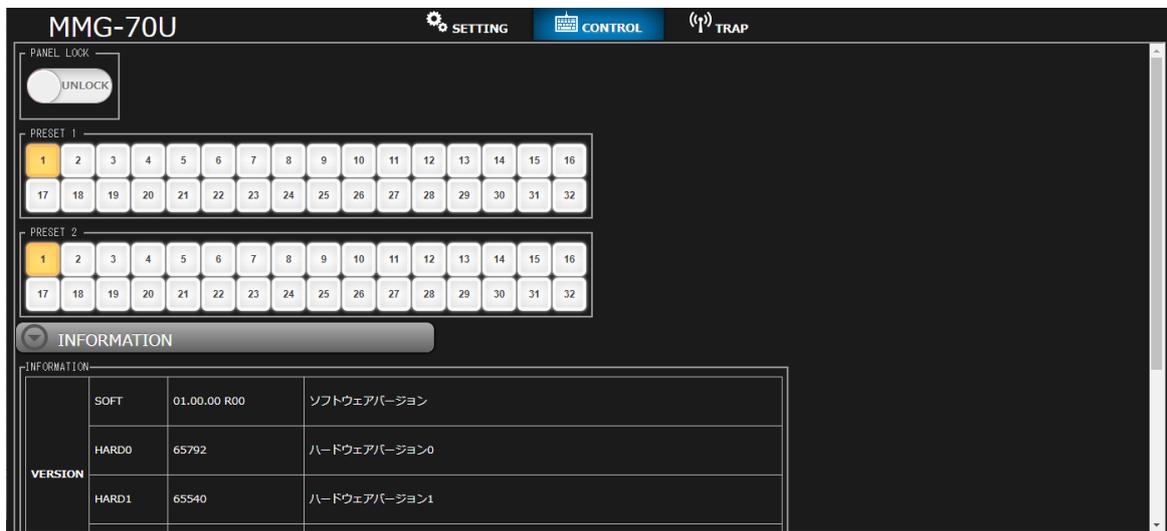


	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	EXEC MODE	ファイルの送出形式を DIRECT/PRESET/BLACK から選択。
3	READ START MODE	ファイル選択時の動画再生設定。
4	SEND TYPE FIELD	ファイル選択時の動画再生設定。
5	ON TAKE TYPE	ON TAKE 時のトランジションの設定。
6	OFF TAKE TYPE	OFF TAKE 時のトランジションの設定。

7	LOOP	LOOP 再生の設定。
8	ONAIR FILE ID	ONAIR のファイル ID を表示。
9	NEXT FILE ID	NEXT のファイル ID を表示。
10	Enter the file id	STANDBY するファイル ID (ファイル番号) を入力。
11	CONTROL	TOP、BACK、SKIP、STOP、CHG、PLAY、STOP の操作。
12	TAKE	TAKE の ON / OFF を設定。

※1 コントロール対応は 2014/5 以前に出荷された基板では、MF-70V-CK ファームウェアのバージョンアップが必要です。

(55) MMG-70U、MMG-70US

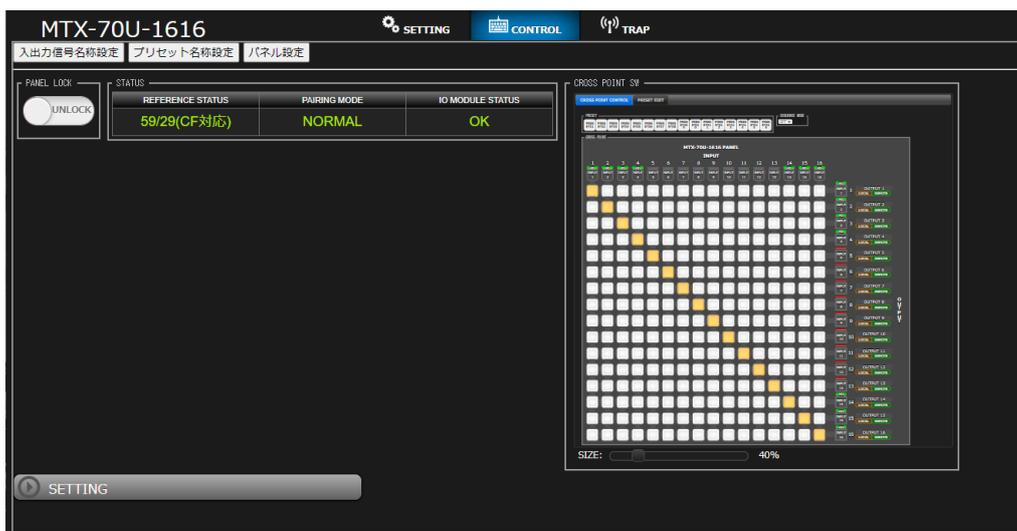


※画面は MMG-70U です。

	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	PRESET1	OUT1 プリセット番号 1~32 を設定。
3	PRESET2	OUT2 プリセット番号 1~32 を設定。
4	INFORMATION	バージョン情報、DIP SW の設定を表示。

(56) MTX-70 シリーズ、MTX-70U シリーズ、MTX-70AES シリーズ

① 制御画面

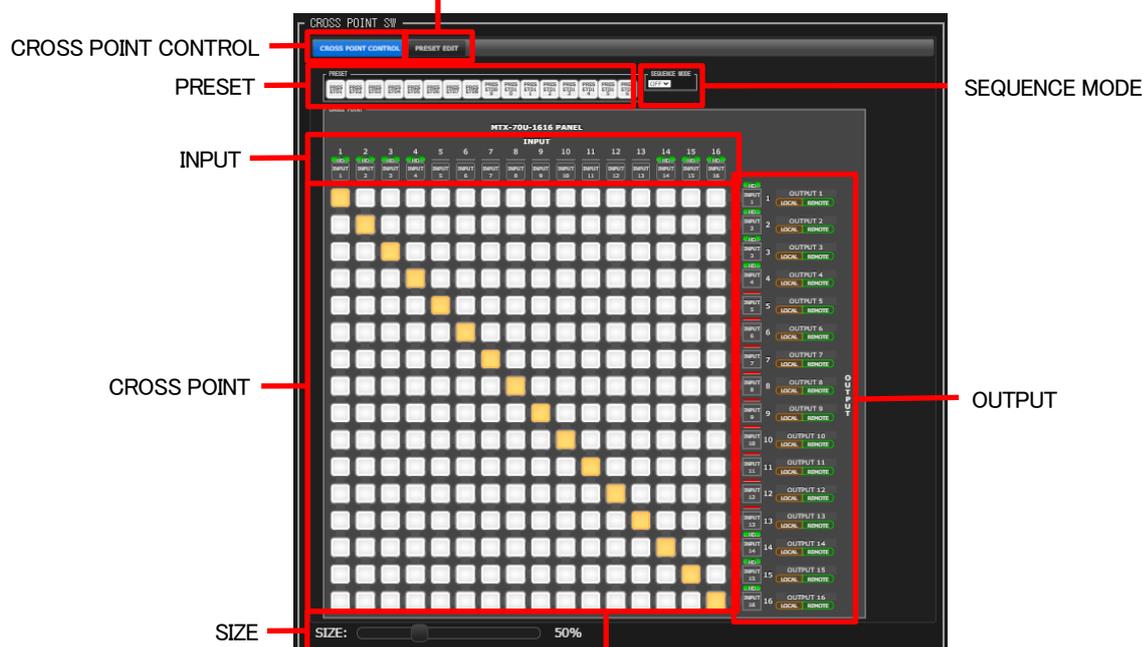


※画面は MTX-70U-1616

項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS ステータス表示 REDUNDANT MODE※1 : リダントモードの状態を表示。(モード有効時のみ) REFERENCE STATUS : リファレンスのステータスを表示。 PAIRING MODE : ペアリングモードの状態を表示。 IO MODULE STATUS※1 : IO モジュールの状態を表示。
3	CROSS POINT SW [CROSS POINT CONTROL] クロスポイントおよびプリセットの設定。
4	SETTING MTX-70/U/AES の機能設定。
5	入力信号名称設定 入力信号名称設定のダイアログを表示。
6	プリセット名称設定 プリセット名称設定のダイアログを表示。
7	パネル設定 パネル設定のダイアログを表示。

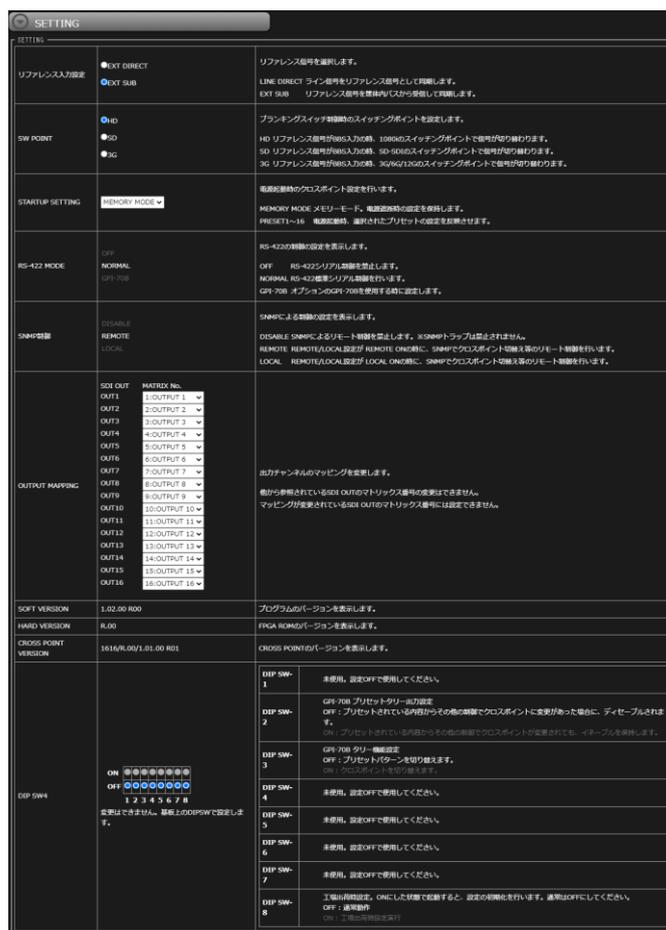
※1 MTX-70U-1616/-3232 のみ

② CROSS POINT SW PRESET EDIT



項目	内容
1	CROSS POINT CONTROL クロスポイントの制御を行います。 PRESET : プリセットの選択ボタン(1~16)。 SEQUENCE MODE : シーケンスモードの設定。 CROSS POINT : クロスポイントを切り替えます。 INPUT : 入力信号の名称および色、信号の状態、フォーマットを表示。 OUTPUT : 入力信号の名称および色、出力信号の名称および色、信号の状態、フォーマット、LOCAL/REMOTE 設定を表示。
2	PRESET EDIT CROSS POINT ボタンをプリセットの編集に切り替えます。 PRESET : 編集を行うプリセットの選択ボタン(1~16)。 CROSS POINT : 選択したプリセットのクロスポイントを設定。
3	SIZE CROSS POINT SW の表示サイズを 25~100%で変更。

③ SETTING

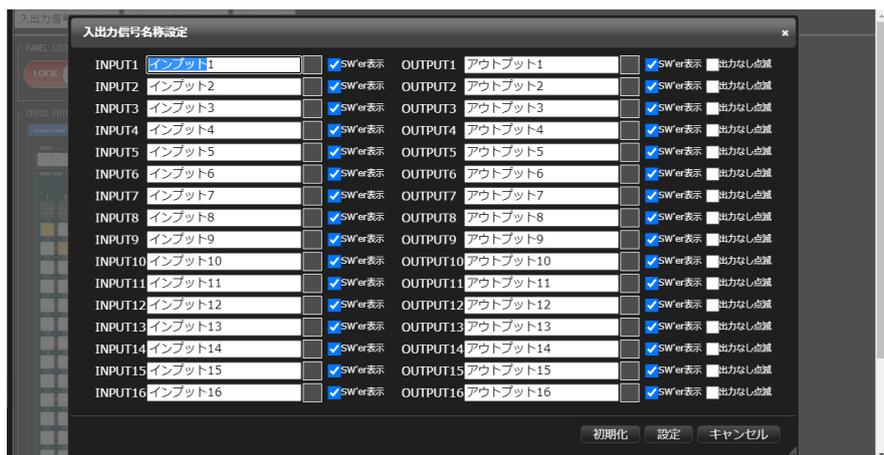


項目	内容	
1	リファレンス入力設定	リファレンス信号を選択。
2	SW POINT	ブランキングスイッチ制御時のスイッチングポイントを設定。
3	STARTUP SETTING	電源起動時のクロスポイント設定。
4	RS-422 MODE	RS-422 の制御の設定を表示。
5	SNMP 制御	SNMP による制御の設定を表示。
6	OUTPUT MAPPING※1	出力チャンネルのマッピングを変更します。
7	SAMPLING RATE※2	音声のサンプリングレートを監視するサンプリングレートの設定
8	SOFT VERSION	プログラムバージョンを表示。
9	HARD VERSION	FPGA ROM のバージョンを表示。
10	CROSS POINT VERSION※1	CROSS POINT のバージョンを表示。
11	DIP SW	基板上的の DIP SW の状態を表示。

※1 MTX-70U-1616/3232 のみ

※2 MTX-70AES シリーズのみ

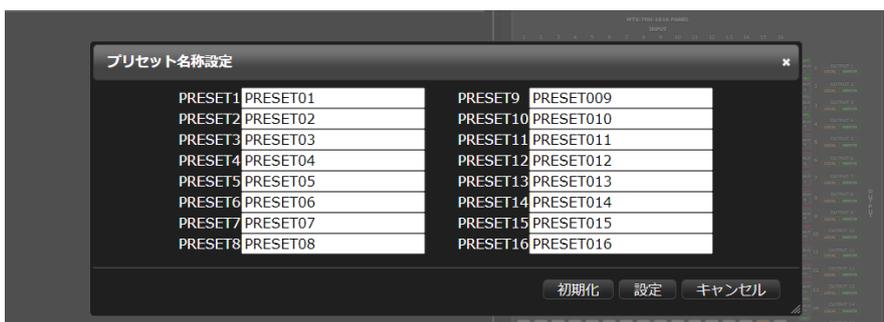
④ 入力信号名称設定



項目	内容
1 INPUT	入力信号のボタン名称(最大9文字)とボタンカラーを設定。
2 OUTPUT	出力信号のボタン名称(最大9文字)とボタンカラーを設定。
3 SW'er表示	CROSS POINT スイッチへの表示、非表示を設定。
4 出力なし点滅(※1)	出力信号がない状態で CROSS POINT スイッチを点滅。
5 初期化	ボタン名称とボタンカラーを初期値に戻す。
6 設定	設定した内容を反映。
7 キャンセル	設定した内容をキャンセルし元の状態に戻す。

※1 MTX-70U、MTX-70AES シリーズのみ

⑤ プリセット名称設定



項目	内容
1 PRESET1~16	プリセットのボタン名称(最大9文字)を設定。
2 初期化	ボタン名称を初期値に戻す。
3 設定	設定した内容を反映。
4 キャンセル	設定した内容をキャンセルし元の状態に戻す。

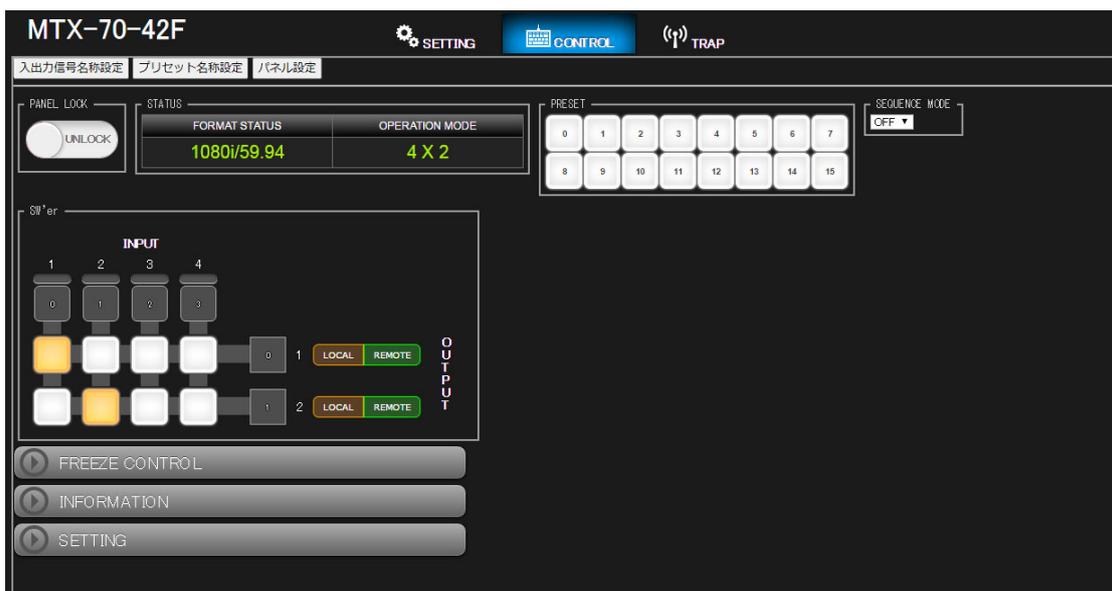
⑥ パネル設定



項目	内容
1 パネル名称	クロスポイント設定パネルの名称(最大20文字)を設定。
2 パネル背景色	クロスポイント設定パネルの背景色を設定。
3 PRESET 表示なし	PRESET パネル、および PRSET EDIT 画面を非表示。
4 SEQUENCE MODE 表示なし	SEQUENCE MODE 選択リストを非表示。
5 出力 Ch 一括設定操作無効	CROSS POINT SW の出力 Ch 一括設定ボタン操作を無効。
6 初期化	パネル名称、パネル背景色を初期値に戻す。
7 設定	設定した内容を反映。
8 キャンセル	設定した内容をキャンセルし元の状態に戻す。

(57) MTX-70-42F

① 制御画面



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS	LINE 信号のフォーマットおよび動作モードを表示。
3	PRESET	プリセット(1~16)ボタン。 プリセットパターンは 16 種類が予め設定。
4	SEQUENCE MODE	シーケンスモードの設定。 自動でクロスポイントを切り替えます。
5	SW ^{er}	クロスポイントの設定やローカル・リモートなどの設定。
6	入力信号名称設定	入力信号名称設定のダイアログを表示。
7	プリセット名称設定	プリセット名称設定のダイアログを表示。
8	パネル設定	パネル設定のダイアログを表示。
9	FREEZE CONTROL	SDI IN の映像に対する”FREEZE/解除”。
10	INFORMATION	モジュールの情報を表示。
11	SETTING	MTX-70-42F の機能設定。

② 入力信号名称設定



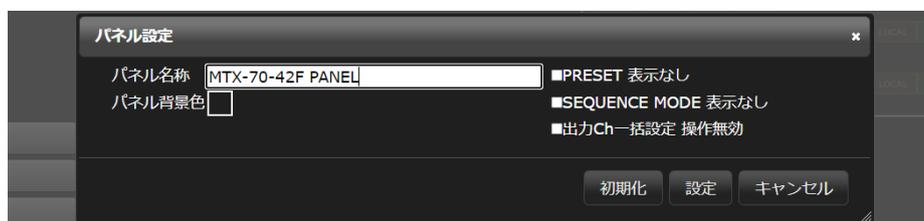
	項目	内容
1	INPUT1~4	入力信号のボタン名称(最大 9 文字)とボタンカラーを設定。
2	OUTPUT1~2	出力信号のボタン名称(最大 9 文字)とボタンカラーを設定。
3	初期化	ボタン名称とボタンカラーを初期値に戻す。
4	設定	設定した内容を反映。
5	キャンセル	設定した内容をキャンセルし元の状態に戻す。

③ プリセット名称設定



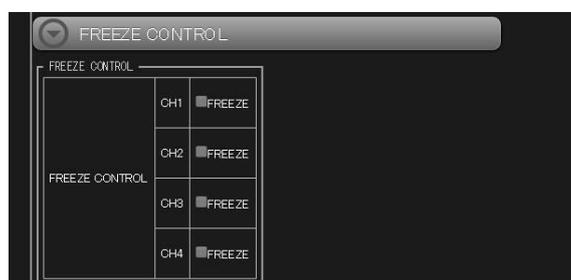
	項目	内容
1	PRESET1~16	プリセットのボタン名称(最大9文字)を設定。
2	初期化	ボタン名称を初期値に戻す。
3	設定	設定した内容を反映。
4	キャンセル	設定した内容をキャンセルし元の状態に戻す。

① パネル設定



	項目	内容
1	パネル名称	クロスポイント設定パネルの名称(最大20文字)を設定。
2	パネル背景色	クロスポイント設定パネルの背景色を設定。
3	PRESET 表示なし	PRESET パネル、および PRESET EDIT 画面を非表示にします。
4	SEQUENCE MODE 表示なし	SEQUENCE MODE 選択リストを非表示にします。
5	出力 Ch 一括設定 操作無効	CROSS POINT SW の出力 Ch 一括設定スイッチを無効にします。
6	初期化	パネル名称、パネル背景色を初期値に戻す。
7	設定	設定した内容を反映。
8	キャンセル	設定した内容をキャンセルし元の状態に戻す。

② FREEZE CONTROL



	項目	内容
1	FREEZE CONTROL	SDI IN の映像に対する"FREEZE/解除"を設定。

③ INFORMATION

INFORMATION		
VERSION	SOFT	MTX-70-42F VIDEOTRON Corp. 01.03.00 R00.2016/10/20 THU Build-1353.19
	HARD	22064
AVDL STATUS	CH1	Instability (AVDL範囲外) UNLOCK
	CH2	Instability (AVDL範囲外) UNLOCK
	CH3	Instability (AVDL範囲外) UNLOCK
	CH4	Instability (AVDL範囲外) UNLOCK
INPUT STATUS	CH1	未入力もしくは認識できないフォーマット
	CH2	未入力もしくは認識できないフォーマット

項目	内容
1	VERSION ソフトウェア、ハードウェアのバージョンを表示。
2	AVDL STATUS AVDL のステータスを表示。 LINE 信号とリファレンス信号の時間差が AVDL の安全な引き込み範囲内にあるかを表示。
3	INPUT STATUS 入力信号のステータスを表示。
4	FAN STATUS モジュール基板上に実装されたファンの回転数ステータスを表示。

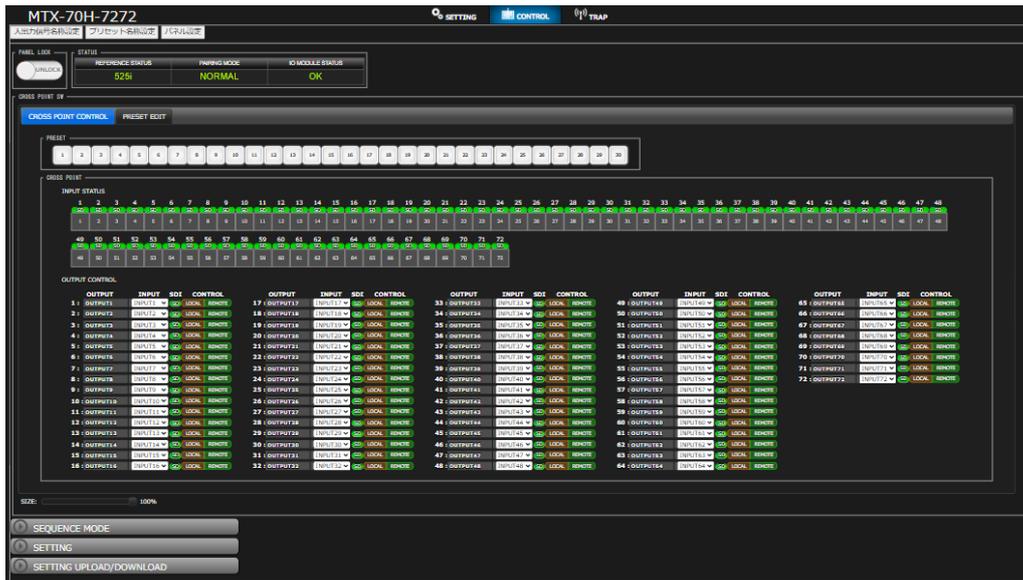
④ SETTING

SETTING		
フォーマット	● 1000V/59.94	映像フォーマットを設定します。
	● 1000V/50	1000V/59.94 フォーマットで動作します。
	● 1000p/59.94 Level A	1000V/50 フォーマットで動作します。
	● 1000p/59.94 Level B	1000p/59.94 Level A フォーマットで動作します。
	● 1000p/50 Level A	1000p/59.94 Level B フォーマットで動作します。
	● 1000p/50 Level B	1000p/50 Level A フォーマットで動作します。
	● 1000p/24	1000p/50 Level B フォーマットで動作します。
	● 1000F/24	1000p/24 フォーマットで動作します。
	● 1000F/23.98	1000F/23.98 フォーマットで動作します。
	● 1000p/24	1000p/24 フォーマットで動作します。
動作モード	● 4x2	動作モードを設定します。
	● 4x1	4x2 モード 4x2 のマトリクススイッチャーとして使用するモードです。
	● OAPV	4x1 のピレクターとして使用するモードです。出力は 2 系統になります。
	● OAPX	OAPV モード PST 出力映像を監視してから、CHANGE を OAPX 出力に送出するモードです。CHANGE 後、PST 列と PROM 列は同じになります。
	● 2CH	OAPX モード PST 出力で映像を監視してから、CHANGE を OAPX 出力に送出するモードです。CHANGE 後、PST 列と PROM 列は入れ替わります。

項目	内容
1	SYSTEM フォーマット、動作モード、FS/AVDL、リファレンス入力設定、GENLOCK
2	CONFIG RS-422MODE、SNMP 制御
3	VIDEO SETTING トランジション、トランジションタイム
4	AUDIO SETTING AUDIO GROUP ENABLE、SRC
5	START SETTING 起動時のクロスポイント

(58) MTX-70H シリーズ、MTX-70HB シリーズ

① 制御画面



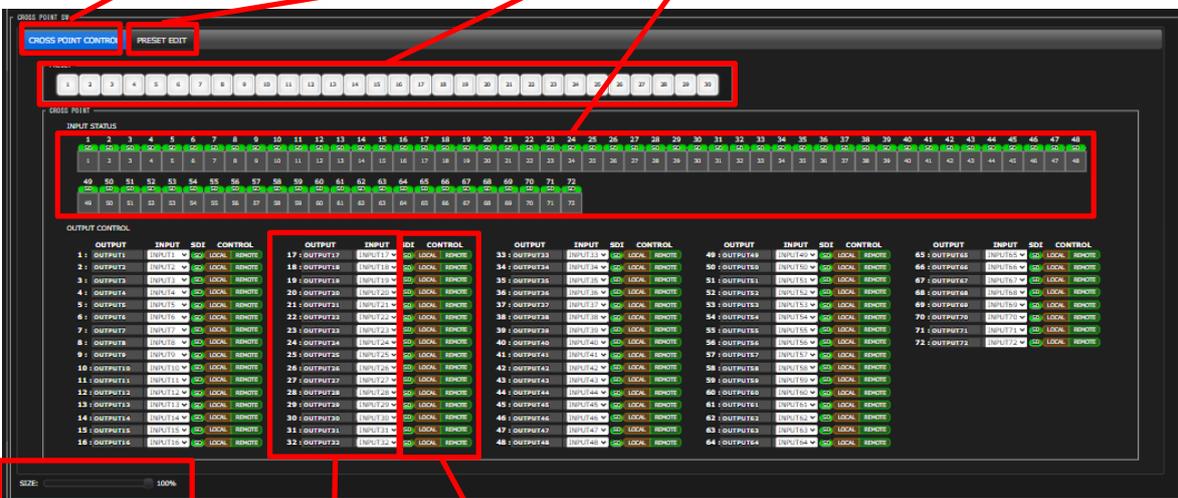
※画面は MTX-70H-7272(DROP DOWN LIST MODE)

項目	内容	
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS	REFERENCE STATUS : リファレンスのステータスを表示。 PAIRING MODE : ペアリングモードの状態を表示。 IO MODULE STATUS : IO モジュールの状態を表示。
3	CROSS POINT SW	クロスポイントおよびプリセットの設定。 DROP DOWN LIST MODE または MATRIX SW' er MODE をパネル設定で切り替え。
4	SEQUENCE MODE	シーケンスモードの設定。
5	SETTING	リファレンスやリマッピング、各種機能の設定。
6	SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	セッティングデータのアップロード、ダウンロード。
7	入力信号名称設定	入力信号名称設定のダイアログを表示。
8	プリセット名称設定	プリセット名称設定のダイアログを表示。
9	パネル設定	パネル設定のダイアログを表示。

② CROSS POINT SW

【DROP DOWN LIST MODE】

CROSS POINT CONTROL PRESET EDIT PRESET INPUT

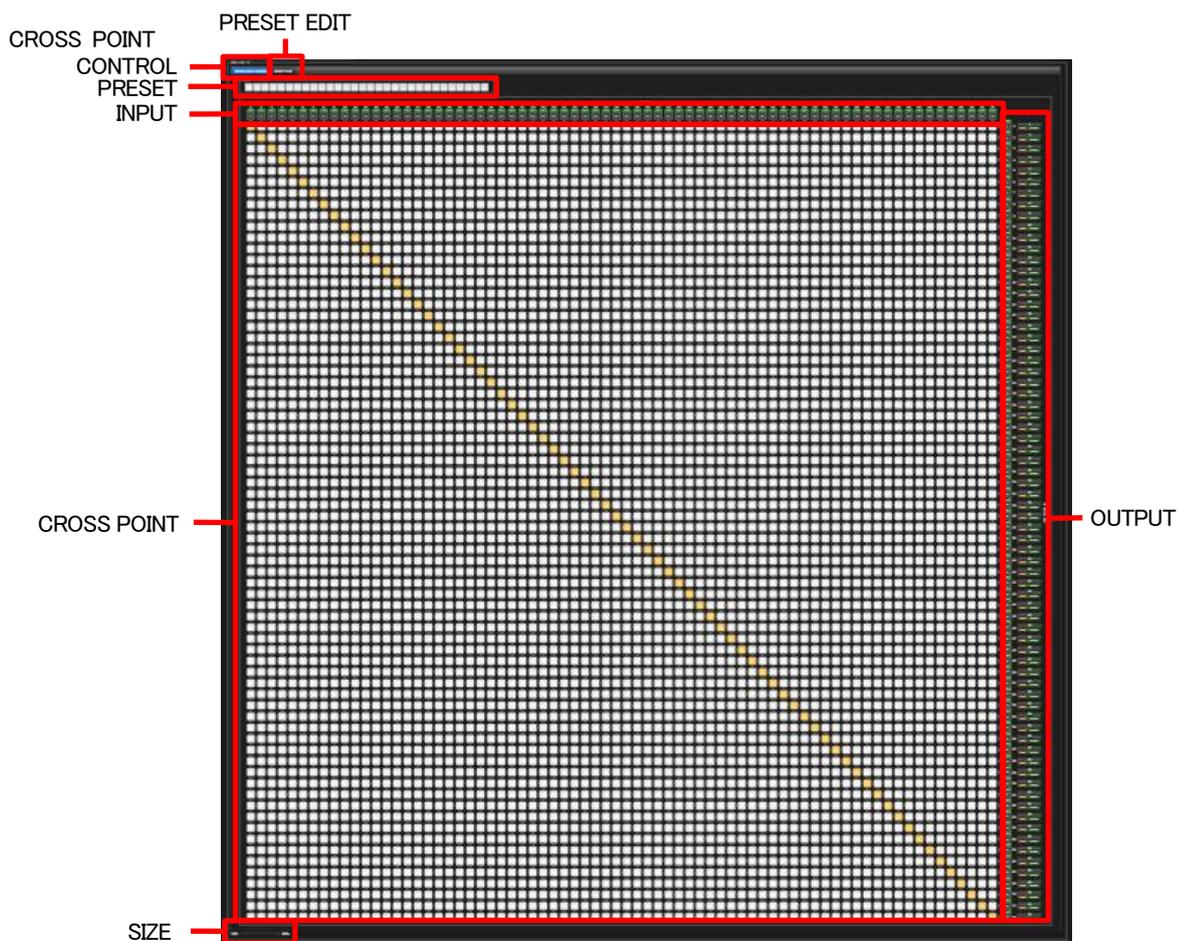


SIZE

CROSS POINT

OUTPUT

【MATRIX SW er MODE】



	項目	内容
1	CROSS POINT CONTROL	<p>クロスポイントの制御を行います。</p> <p>PRESET : プリセットの選択ボタン(1~30)。パネル設定で表示・非表示の切り替えができます。</p> <p>CROSS POINT : クロスポイントを切り替えます。</p> <p>INPUT : 入力信号の名称および色、信号の状態、フォーマットを表示。パネル設定で出力チャンネルの一括設定の操作の切り替えができます。</p> <p>OUTPUT : 入力信号の名称および色、出力信号の名称および色、信号の状態、フォーマット、LOCAL/REMOTE 設定を表示。</p>
2	PRESET EDIT	<p>CROSS POINT ボタンをプリセットの編集に切り替えます。</p> <p>PRESET : 編集を行うプリセットの選択ボタン(1~30)。</p> <p>CROSS POINT : プリセットのクロスポイントを設定。</p>
3	SIZE	CROSS POINT SW の表示サイズを 25~100%で変更。

③ SEQUENCE MODE

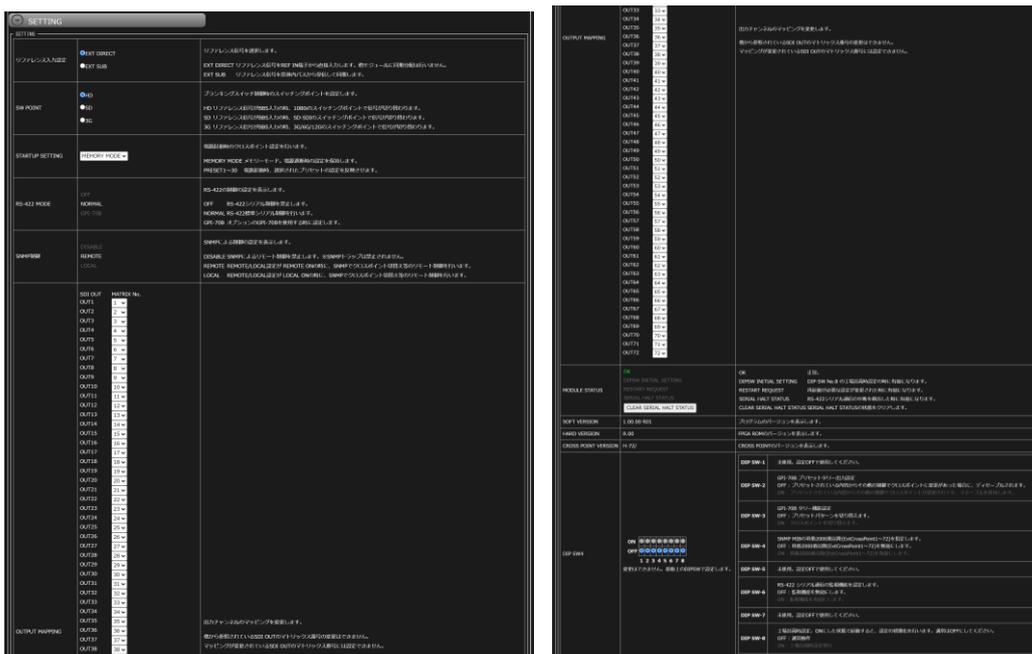
SEQUENCE MODE

SEQUENCE MODE

設定1	SEQUENCE TIME	OFF ▼	シーケンスモード 設定1のON/OFF、切り替え間隔の時間を設定します。 OFF シーケンスモードをOFFにします。 1~99 シーケンスモードを有効にして1~99秒で入力を順番に切り替えます。
	SEQUENCE OUTPUT CH	1 ▼	シーケンスモードを行う出力チャンネルを設定します。
	SEQUENCE INPUT CH	<div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 12345678910111213141516 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 17181920212223242526272829303132 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 33343536373839404142434445464748 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 49505152535455565758596061626364 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 6566676869707172 </div> <div style="font-size: x-small; margin-top: 2px;"> <input type="button" value="すべてを選択"/> <input type="button" value="すべてを解除"/> </div>	シーケンスモードで使用する入力チャンネルを設定します。
設定2	SEQUENCE TIME	OFF ▼	シーケンスモード 設定2のON/OFF、切り替え間隔の時間を設定します。 OFF シーケンスモードをOFFにします。 1~99 シーケンスモードを有効にして1~99秒で入力を順番に切り替えます。
	SEQUENCE OUTPUT CH	2 ▼	シーケンスモードを行う出力チャンネルを設定します。
	SEQUENCE INPUT CH	<div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 12345678910111213141516 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 17181920212223242526272829303132 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 33343536373839404142434445464748 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 49505152535455565758596061626364 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 6566676869707172 </div> <div style="font-size: x-small; margin-top: 2px;"> <input type="button" value="すべてを選択"/> <input type="button" value="すべてを解除"/> </div>	シーケンスモードで使用する入力チャンネルを設定します。
設定3	SEQUENCE TIME	OFF ▼	シーケンスモード 設定3のON/OFF、切り替え間隔の時間を設定します。 OFF シーケンスモードをOFFにします。 1~99 シーケンスモードを有効にして1~99秒で入力を順番に切り替えます。
	SEQUENCE OUTPUT CH	3 ▼	シーケンスモードを行う出力チャンネルを設定します。
	SEQUENCE INPUT CH	<div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 12345678910111213141516 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 17181920212223242526272829303132 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 33343536373839404142434445464748 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 49505152535455565758596061626364 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 6566676869707172 </div> <div style="font-size: x-small; margin-top: 2px;"> <input type="button" value="すべてを選択"/> <input type="button" value="すべてを解除"/> </div>	シーケンスモードで使用する入力チャンネルを設定します。
設定4	SEQUENCE TIME	OFF ▼	シーケンスモード 設定4のON/OFF、切り替え間隔の時間を設定します。 OFF シーケンスモードをOFFにします。 1~99 シーケンスモードを有効にして1~99秒で入力を順番に切り替えます。
	SEQUENCE OUTPUT CH	4 ▼	シーケンスモードを行う出力チャンネルを設定します。
	SEQUENCE INPUT CH	<div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 12345678910111213141516 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 17181920212223242526272829303132 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 33343536373839404142434445464748 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 49505152535455565758596061626364 </div> <div style="font-size: x-small; display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 2px;"> 6566676869707172 </div> <div style="font-size: x-small; margin-top: 2px;"> <input type="button" value="すべてを選択"/> <input type="button" value="すべてを解除"/> </div>	シーケンスモードで使用する入力チャンネルを設定します。

	項目	内容
1	設定1~4	設定1~4のシーケンスモードの設定を行うことができます。
2	SEQUENCE TIME	シーケンス動作の ON/OFF および切り替え間隔の設定をおこないます。 OFF : 編集を行うプリセットの選択ボタン(1~30)。 1~99 : プリセットのクロスポイントを設定。
3	SEQUENCE OUTPUT CH	シーケンスモードを行う出力チャンネルを設定します。
4	SEQUENCE INPUT CH	シーケンスモードで使用する入力チャンネルを設定します。

④ SETTING



項目	内容	
1	リファレンス入力設定	リファレンス信号を EXT DIRECT、EXT SUB から選択。
2	SW POINT	ブランキングスイッチ制御時のスイッチングポイントを HD、SD、3G から設定。
3	STARTUP SETTING	電源起動時のクロスポイントを MEMORY MODE、PRESET1～30 から設定。
4	RS-422 MODE	RS-422 の制御の設定を表示。
5	SNMP 制御	SNMP による制御の設定を表示。
6	OUTPUT MAPPING	出力チャンネルのマッピングを変更。
7	MODULE STATUS	モジュールの状態を表示。
8	SOFT VERSION	プログラムバージョンを表示。
9	HARD VERSION	FPGA ROM のバージョンを表示。
10	CROSS POINT VERSION	CROSS POINT のバージョンを表示。
11	DIP SW4	基板上的 DIP SW4 の状態を表示。

⑤ 入力信号名称設定



項目	内容	
1	INPUT	入力信号のボタン名称(最大9文字)とボタンカラーを設定。
2	OUTPUT	出力信号のボタン名称(最大9文字)とボタンカラーを設定。
3	SW'er 表示	CROSS POINT スイッチへの表示、非表示を設定。
4	出力なし点滅	出力信号がない状態で CROSS POINT スイッチを点滅。
5	初期化	ボタン名称とボタンカラーを初期値に戻す。

6	設定	設定した内容を反映。
7	キャンセル	設定した内容をキャンセルし元の状態に戻す。

⑥ プリセット名称設定



	項目	内容
1	PRESET1~30	プリセットのボタン名称(最大9文字)を設定。
2	初期化	ボタン名称を初期値に戻す。
3	設定	設定した内容を反映。
4	キャンセル	設定した内容をキャンセルし元の状態に戻す。

⑦ パネル設定

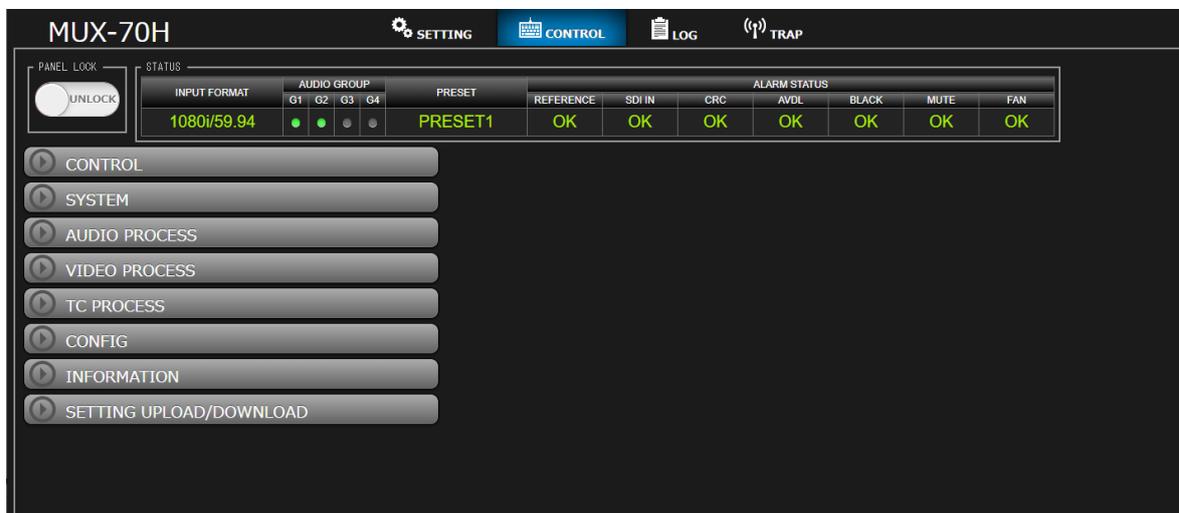


	項目	内容
1	パネル名称	クロスポイント設定パネルの名称(最大20文字)を設定。
2	パネル背景色	クロスポイント設定パネルの背景色を設定。
3	パネルモード	パネルの表示形式を DROP DOWN LIST MODE または MATRIX SW'er MODE で切り替え。
4	PRESET 表示なし	PRESET パネル、および PRSET EDIT 画面を非表示。
5	出力 Ch 一括設定操作有効	CROSS POINT SW の出力 Ch 一括設定ボタン操作を設定。
6	初期化	パネル名称、パネル背景色を初期値に戻す。
7	設定	設定した内容を反映。
8	キャンセル	設定した内容をキャンセルし元の状態に戻す。

(59) MUX-70H /-A /-D

WebServer からの制御を有効にするには MUX-70H /-A /-D のメニューから[CONFIG]>[SNMP]を ENABLE に設定します。

① STATUS 画面



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン
2	STATUS	入力信号フォーマット、オーディオグループ、プリセット、リファレンス※1、SDI IN※1、CRC※1、AVDL※1、BLACK、※1、MUTE※1、FAN※1の状態を表示(※1アラーム有効時)
3	CONTROL	PRESET 切り替え、AUDIO OVER TAKE などの操作
4	SYSTEM	システムに関する設定
5	AUDIO PROCESS	AUDIO 処理に関する設定
6	VIDEO PROCESS	VIDEO 処理に関する設定
7	TC PROCESS	タイムコード処理に関する設定
8	CONFIG	接点、NETQ、SNMP、表示器の設定
9	INFORMATION	バージョン情報等を表示
10	SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	設定のアップロード、ダウンロード

② CONTROL 画面

CONTROL			
PRESET	PRESET LOAD	<input type="button" value="1"/> <input type="button" value="2"/> <input type="button" value="3"/> <input type="button" value="4"/> <input type="button" value="5"/> <input type="button" value="6"/> <input type="button" value="7"/> <input type="button" value="8"/>	登録済みのプリセットパターン1~8を読み出します。
AUDIO PROCESS	AUDIO OVER TAKE	<input type="button" value="TAKE"/>	オーディオオーバーのフェードイン・フェードアウトを実行します。テイクを実行するごとにフェードイン・フェードアウトが切り替わります。
	AUDIO OVER SPEED	H: <input type="text" value="0.1"/>	オーディオオーバーのフェード時間を0.1~5.0秒の範囲で設定します。

項目	内容	
1	PRESET LOAD	保存したプリセットデータ1~8の読み出し
2	AUDIO OVER TAKE	オーディオオーバーのフェードイン、フェードアウト実行
3	AUDIO OVER SPEED	オーディオオーバーのフェード時間の設定

③ SYSTEM

SYSTEM		
FORMAT	<input type="text" value="AUTO"/>	<p>SDI入力信号のフォーマットを選択します。</p> <p>AUTO SDI入力信号のフォーマットを自動判定します。 SDI入力信号が途絶または判別中の場合、出力は無信号 (NO SIGNAL) になります。</p> <p>NTSC SDI入力信号のフォーマットをNTSC系フレームレートの範囲で自動判定します。入力信号が途絶または判別中の場合、出力は無信号 (NO SIGNAL) になります。 (範囲: 1080i59.94, 1080p59.94A/29.97/23.98, 1080sF29.97/23.98)</p> <p>その他(AUTO,NTSC以外) 設定フォーマットによるSDI入力信号にロックします。 SDI入力信号が途絶した場合、出力は設定したフォーマットで黒画面になります。</p>
REFERENCE SELECT	<input type="radio"/> LINE IN <input type="radio"/> EXT IN <input type="radio"/> EXT IN MASTER <input checked="" type="radio"/> EXT SUB	<p>ゲンロックのリファレンス源を選択します。</p> <p>LINE IN SDI入力映像にロックします。(ラインロック)</p> <p>EXT IN REF IN をリファレンス信号として使用します。</p> <p>EXT IN MASTER REF IN をリファレンス信号として使用し、筐体内にバスリファレンスを分配します。</p> <p>EXT SUB 筐体からのバスリファレンス信号にロックします。</p> <p>※安定動作にはいずれかのリファレンス源が必須です。設定されたリファレンス源の信号がなくなった場合はフリーラン動作となりますが、この状態では経時や周囲環境(温度等)変化により、同波数精度の悪化や、出力映像のジッター特性が許容値を超えるなどが発生する場合があります。早急にリファレンス源を回復してください。 ※設定を切り替えることにより出力映像にショックが発生する場合があります。運用中の切り替えにはご注意ください。</p>
SYNC MODE	<input checked="" type="radio"/> AVDL <input type="radio"/> FS	<p>シンクロナイザーを選択します。</p> <p>AVDL ラインシンクロナイザー (AVDL) 機能を選択します。</p> <p>FS フレームシンクロナイザー (FS) 機能を選択します。</p> <p>※設定を切り替えることにより出力映像にショックが発生する場合があります。運用中の切り替えにはご注意ください。</p>
COLOR BAR	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> FULL 100% <input type="radio"/> FULL 75% <input type="radio"/> ARIB 100% <input type="radio"/> ARIB 75% <input type="radio"/> SMPTE <input type="radio"/> GRAY 50% <input type="radio"/> BLACK	<p>簡易カラーバーの表示画像を選択します。</p> <p>OFF SDI入力映像を表示します。(カラーバーOFF)</p> <p>FULL 100% FULL FIELD 100%カラーバーを表示します。</p> <p>FULL 75% FULL FIELD 75%カラーバーを表示します。</p> <p>ARIB 100% ARIB 100% HDTVマルチフォーマットカラーバーを表示します。</p> <p>ARIB 75% ARIB 75% HDTVマルチフォーマットカラーバーを表示します。</p> <p>SMPTE SMPTE カラーバー-ECR-1978を表示します。(HD 相当に拡張)</p> <p>GRAY 50% GRAY 50% カラーバーを表示します。</p> <p>BLACK 黒画面を出力します。</p>
	AUDIO	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> 1000Hz <input type="radio"/> 400Hz
PHASE	H: <input type="text" value="830"/> V: <input type="text" value="0"/> <input type="button" value="最小遅延設定"/>	<p>ゲンロックポジション (出力位相) を調整します。</p> <p>H PHASE 映像出力の位相を1ドット単位で調整します。</p> <p>V PHASE 映像出力の位相を1ライン単位で調整します。</p> <p>最小遅延設定 AVDL引き込み範囲内に入る最小のゲンロックポジションに調整します。このボタンを押すと確認メッセージを表示します。実行する場合は"はい"を押します。</p>

項目	内容	
1	FORMAT	SDI 入力信号のフォーマットを選択
2	REFERENCE SELECT	ゲンロックのリファレンス源を選択
3	SYNC MODE	シンクロナイザーを選択
4	PICTURE	簡易カラーバーの表示画像を選択
5	AUDIO	テスト音声の出力モードを設定
6	PHASE	SDI 出力の GENLOCK ポジションを設定

④ AUDIO PROCESS

The screenshot shows the 'AUDIO PROCESS' menu with various sub-sections and their settings. The sub-sections include:

- PACKET MUX:** Options for SDI output packet overlap (ENABLE/DISABLE).
- PHASE IGNORE:** Options for SDI input audio phase separation (ENABLE/DISABLE).
- INPUT GAIN:** Gain controls for AES/EBU (EM01-EM16) and Analog (ANAL) inputs.
- INPUT DELAY:** Delay settings for AES/EBU (EM01-EM16) and Analog (ANAL) inputs.
- OUTPUT CH SELECT:** Selection of output channels for AES/EBU (EM01-EM16) and Analog (ANAL).
- AUDIO OVER:** Settings for audio over (SPEED, TIME) and mute (MUTE).
- DOWNMIX CH SELECT:** Selection of downmix channels (L, R, C, L/R).
- DOWNMIX LEVEL:** Level settings for downmix channels (L, R, C, L/R).
- CUSTOM MIX:** Selection of custom mix channels (CUSTOM01-CUSTOM04).

項目	内容	
1	PACKET MUX	SDI 出力のエンベデッド音声パケット重畳の設定
2	PHASE IGNORE	SDI 入力から音声を分離する際に、音声位相情報エラーを検出した場合の振る舞いを設定
3	INPUT GAIN	エンベデッド音声入力、AES/EBU デジタル音声入力のゲイン、および内蔵 400Hz、1000Hz 正弦波のレベル設定
4	INPUT DELAY	エンベデッド音声入力、AES/EBU デジタル音声入力の遅延時間を設定
5	OUTPUT CH SELECT	エンベデッド音声出力のチャンネル音源を選択
6	AUDIO OVER	オーディオオーバーする音源の設定および制御
7	DOWNMIX CH SELECT	ダウンミックスに使用する音源を選択
8	DOWNMIX LEVEL	ダウンミックスの各チャンネルに適用する係数を設定
9	CUSTOM MIX	任意の 4 チャンネルまでの音源に係数を設定し、ミックスを設定

⑦ CONFIG

The screenshot shows the CONFIG menu with several sections: PRESET LOAD, PRESET SAVE, START SET, CONTROL, NETQ CONTROL, PAYLOAD, CUSTOM ID, and ALARM. Each section has a list of items with checkboxes and dropdown menus. The right side of the screen shows a detailed description of the selected item, including its function and available options.

項目	内容
1	登録済みのプリセットパターンを読み出し
2	プリセットパターンを保存
3	電源投入時に読み出すプリセットパターンを登録
4	局間制御パケット (ARIB STD-B39) のカレント音声モードを検出時の動作を選択
5	出力信号の PAYLOAD ID の設定値を選択
6	カスタム PAYLOAD ID を設定
7	SNMP による制御の設定を表示
8	表示器のスクリーンセーバー表示内容を設定
9	表示器の表示内容を設定
10	SDI 出力映像へのオンスクリーンメニュー表示を設定
11	SDI 出力映像へのオンスクリーンメニューにおける輝度を設定
12	REFERENCE、SDI IN、CRC ERROR、AVDL、BLACK DETECT、MUTE の接点アラームを設定
13	すべての設定を工場出荷時に設定

⑧ INFORMATION

INFORMATION				
VERSION	SOFT	01.00.02	SOFTのバージョンを表示します。	
	HARD MAIN	01.00.00	HARD MAINのバージョン情報を表示します。	
	HARD GENLOCK	Y0	ゲンロックのバージョン情報を表示します。	
PAYLOAD INPUT		0x----- 0x-----	PAYLOAD(SDI入力側)の4ワードを表示します。	
PAYLOAD OUTPUT		0x----- 0x-----	PAYLOAD(SDI出力側)の4ワードを表示します。	
DIP-SW	 <p>ON <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>OFF <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>1 2 3 4 5 6 7 8</p> <p>変更はできません。基板上のDIPSWで設定します。</p>			
	DIP SW-1		OSD 出力設定。OSD（オンスクリーンメニュー、オンスクリーンタイムコード）を使用する場合は、必ずOFF に設定してください。 OFF：OSD 出力モード ON：OSD 出力禁止モード	
	DIP SW-2		未使用。設定OFFで使用してください。	
	DIP SW-3		未使用。設定OFFで使用してください。	
	DIP SW-4		未使用。設定OFFで使用してください。	
	DIP SW-5		未使用。設定OFFで使用してください。	
	DIP SW-6		フォーマット。ONにした状態で起動すると、フォーマットを実行します。通常は必ずOFFで使用してください。 OFF：通常動作 ON：フォーマット実行	
	DIP SW-7		調整モード。ONにした状態で起動すると、調整モードで起動します。通常は必ずOFFで使用してください。 OFF：通常動作 ON：調整モード実行	
DIP SW-8		工場出荷時設定。ONにした状態で起動すると、設定の初期化を行います。通常は必ずOFFで使用してください。 OFF：通常動作 ON：工場出荷時設定実行		

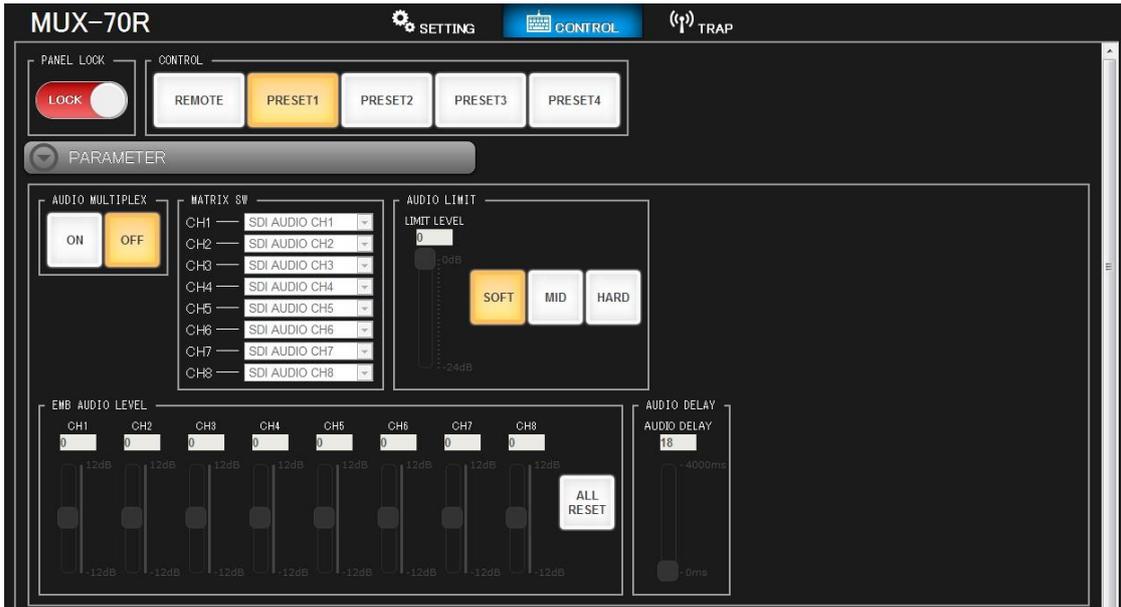
	項目	内容
1	VERSION	SOFT、HARD、HARD GENLOCK のバージョン情報を表示
2	PAYLOAD INPUT	PAYLOAD(SDI 入力側)の 4 ワードを表示
3	PAYLOAD OUTPUT	PAYLOAD(SDI 出力側)の 4 ワードを表示
4	DIP-SW	DIP-SW の状態を表示

⑨ SETTING UPLOAD/DOWNLOAD

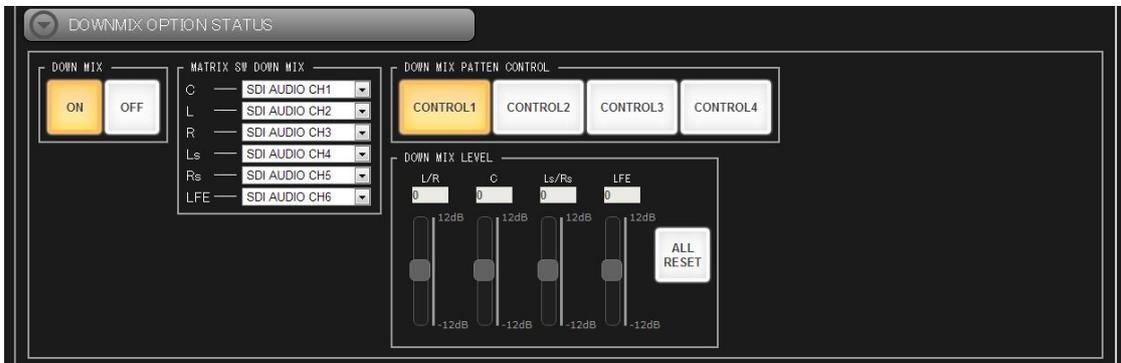
SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	
<p>SETTING UPLOAD/DOWNLOAD</p> <p>設定ファイル ダウンロード</p> <p>ダウンロードボタンを押してください。 <input type="button" value="ダウンロード"/></p> <p>[モジュール名]_[slot番号]_[日時].datでファイルを保存します。 ポップアップブロックが表示された場合、もう一度保存ボタンを押してください。</p> <p>設定ファイル アップロード</p> <p>送信するファイルを選んで、送信ボタンを押してください。</p> <p>ファイル: <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません</p> <p><input type="button" value="送信"/></p>	

	項目	内容
1	設定ファイル ダウンロード	モジュールの設定ファイルを PC にダウンロード
2	設定ファイル アップロード	PC 保存されたモジュールの設定ファイルをアップロード

(60) MUX-70R

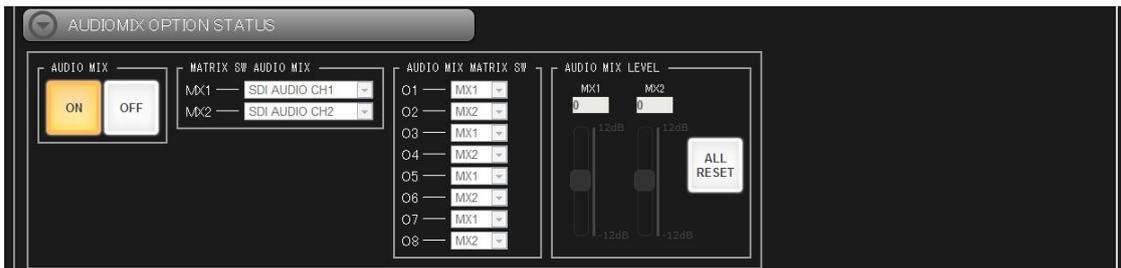


項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	CONTROL REMOTE、PRESET1~4 の切り替え。
3	AUDIO MULTIPLEX 音声マルチプレックスの ON/OFF を設定。
4	MATRIX SW 出力エンベデッド音声(1ch~8ch)のマッピングパターンを選択。
5	AUDIO LIMIT 音声リミッターレベル(24dB~0dB の範囲)とエッジ(SOFT/MID/HARD)を設定。
6	EMB AUDIO LEVEL 出力エンベデッド音声の 8ch の音声レベル(-12dB~+12dB)を設定。
7	AUDIO DELAY 出力音声信号の遅延時間(1ms ステップで最大 4s)を設定。



MUX-70R-04 ダウンミックスオプション

項目	内容
1	DOWN MIX 入力音声のダウンミックスを ON/OFF を設定。
2	MATRIX SW DOWN MIX ダウンミックス専用(C、L、R、Ls、Rs、LFE)のマッピングパターンを選択。
3	DOWN MIX PATTERN ダウンミックスした Lmix/Rmix のマッピングパターンを選択。
4	DOWN MIX LEVEL ダウンミックスの係数(-12dB~+12dB の範囲)を設定。



MUX-70R-05 オーディオミックスオプション

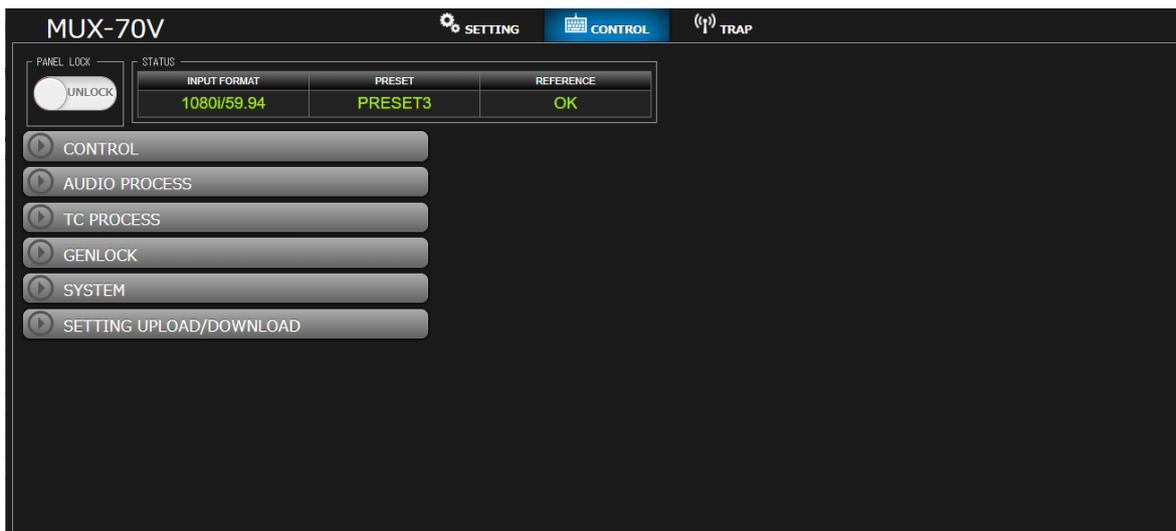
	項目	内容
1	AUDIO MIX	入力音声のオーディオミックス ON/OFF を設定。
2	MATRIX SW AUDIO MIX	ダウンミックス専用(CH1、CH2)のマッピングパターンを選択。
3	AUDIO MIX MATRIX SW	出力音声 CH1～CH8 にミックスする音声を選択。
4	AUDIO MIX LEVEL	オーディオミックスの係数(-12dB～+12dB の範囲)を設定。

(61) MUX-70V

(62) MUX-70V-A

(63) MUX-70V-D

【MUX-70V/-A/-D バージョン 2.07.00 R00 以降のバージョンの場合】



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン
2	STATUS	入力信号フォーマット、現在のプリセット番号、リファレンス状態を表示
3	CONTROL	PRESET 切り替え、AUDIO OVER TAKE などの操作
4	AUDIO PROCESS	AUDIO 処理に関する設定
5	TC PROCESS	タイムコード処理に関する設定
6	GENLOCK	ゲンロックに関する設定
7	SYSTEM	システムに関する設定
8	SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	設定のアップロード、ダウンロード

① CONTROL



	項目	内容
1	PRESET LOAD	プリセット(1～8)の切り替え
2	AUDIO OVER TAKE	オーディオオーバーのフェードイン・フェードアウトを実行
3	AUDIO OVER SPEED	オーディオオーバーのフェード時間を 0.1～5.0 秒の範囲で設定

② AUDIO PROCESS

The screenshot shows the 'AUDIO PROCESS' menu with several sub-sections:

- PACKET MUX:** Includes options for GROUP1 through GROUP4, with a 'GROUP1-4' dropdown menu. A note explains that SDI output audio packets are overlaid and can be processed by the SDI output device.
- INPUT GAIN:** Features a grid of gain sliders for channels EMB1 through EMB12, and a row of gain sliders for AES/EBU channels. A 'GAIN' button is visible.
- INPUT DELAY:** Similar to the gain section, it has delay sliders for EMB1-EMB12 and AES/EBU channels, with a 'DELAY' button.
- OUTPUT CH SELECT:** A list of output channels (EMB1-EMB12, AES1-AES4, CUSTOM1-CUSTOM4) with dropdown menus to select the source for each.
- AUDIO OVER:** A 'MUTE' button and a 'MIX' dropdown menu.

The screenshot shows the 'AUDIO PROCESS' menu with several sub-sections:

- DOWNMIX CH SELECT:** A list of channels (L, R, C, Ls, Rs) with dropdown menus to select the source for each.
- DOWNMIX LEVEL:** A list of channels (L, R, C, Ls, Rs) with dropdown menus to select the source for each.
- CUSTOM MIX:** A list of channels (CUSTOM1-CUSTOM4) with dropdown menus to select the source for each.
- ANALOG SOL:** A 'MUTE' button and a 'MIX' dropdown menu.

項目	内容	
1	PACKET MUX	SDI 出力のエンベデッド音声パケット重畳の設定
2	INPUT GAIN	エンベデッド音声入力、AES/EBU デジタル音声入力のゲイン、および内蔵 400Hz、1000Hz 正弦波のレベル設定
3	INPUT DELAY	エンベデッド音声入力、AES/EBU デジタル音声入力の遅延時間を設定
4	OUTPUT CH SELECT	エンベデッド音声出力のチャンネル音源を選択
5	AUDIO OVER	オーディオオーバーする音源の設定設定および制御
6	DOWNMIX CH SELECT	ダウンミックスに使用する音源を選択
7	DOWNMIX LEVEL	ダウンミックスの各チャンネルに適用する係数を設定
8	CUSTOM MIX	任意の 4 チャンネルまでの音源に係数を設定し、ミックスを設定
9	ANALOG SOL (MUX-70V-A のみ)	アナログ音声入力の標準動作レベル(Standard Operating Level)を設定

③ TC PROCESS

TC PROCESS		
SOURCE SELECT	<ul style="list-style-type: none"> ANC VITC ANC VITC MASTER ANC LTC ANC LTC MASTER SUB INTERNAL INTERNAL MASTER 	<p>タイムコード取得先を選択します。</p> <p>ANC VITC SDI INが含むアンシラリタイムコード(VITC)を取得します。</p> <p>ANC VITC MASTER SDI INが含むアンシラリタイムコード(VITC)を取得し、筐体を介して他のモジュールにタイムコードを分配します。</p> <p>ANC LTC SDI INが含むアンシラリタイムコード(LTC)を取得します。</p> <p>ANC LTC MASTER SDI INが含むアンシラリタイムコード(LTC)を取得し、筐体を介して他のモジュールにタイムコードを分配します。</p> <p>SUB 内部で作成したタイムコードを取得し、筐体を介して他のモジュールにタイムコードを分配します。</p> <p>INTERNAL 内部で作成したタイムコードを取得し、筐体を介して他のモジュールにタイムコードを分配します。</p> <p>INTERNAL MASTER 内部で作成したタイムコードを取得し、筐体を介して他のモジュールにタイムコードを分配します。</p> <p>※「LTC IN」 「LTC IN MASTER」はMUX-70V-A、MUX-70V-Dのみ選択できます。</p> <p>※MASTER設定のモジュールは筐体内で1つのみとしてください。複数モジュールがMASTER設定の場合、信号の衝突が起きて、正常に動作しなくなります。</p>
INSERT ANC TC	<ul style="list-style-type: none"> DISABLE LTC VITC BOTH BYPASS 	<p>SDI OUTに重畳するタイムコードパケット(SMPTE RP188)を選択します。</p> <p>DISABLE タイムコードパケットを重畳しません。</p> <p>LTC LTCタイムコードパケットを重畳します。</p> <p>VITC VITCタイムコードパケットを重畳します。</p> <p>BOTH LTC/VITCの両方のタイムコードを重畳します。</p> <p>BYPASS SDI入力映像のタイムコードパケットをバイパスします。</p> <p>※「BYPASS」設定以外の場合、VANC領域に含まれるタイムコードパケットは前記パケットに変更されます。</p> <p>※「BYPASS」設定の場合でも、バイパスに必要なアンシラリパケット領域が確保できない場合は、パケットが欠落します。</p> <p>※「AVDL モード」をご利用時に、「BYPASS」設定とその他の設定を切り替えたとき、出力映像信号にショックが生じます。運用中の切り替えにはご注意ください。</p>
LOST ACTION	<ul style="list-style-type: none"> AUTO RUN STOP NO PACKET 	<p>TIMECODE SOURCE SELECTで選択したタイムコードが途絶した場合の動作を選択します。</p> <p>AUTO RUN 自走を継続します。</p> <p>STOP 映像に取得したタイムコードで停止します。</p> <p>NO PACKET タイムコードパケットを重畳しません。またタイムコード表示をしません。</p>
OSD	<ul style="list-style-type: none"> DISABLE ENABLE 	<p>SDI出力映像へのタイムコード表示を設定します。</p> <p>DISABLE タイムコードを表示しません。</p> <p>ENABLE タイムコードを表示します。</p>
OFFSET	<p>FRAME</p> <p>0 frame</p>	<p>フレームのオフセットを設定します。フレームのオフセット設定範囲は映像フォーマットにより異なります。</p>
INTERNAL TC	<p>FRAME</p> <p>0 frame</p>	<p>インターナルタイムコードの初期値を設定します。</p>
	<p>SECOND</p> <p>0 sec</p>	<p>FRAME フレームを設定します。0～29を設定可能です。デフォルト設定は0です。</p> <p>SECOND 秒を設定します。0～59を設定可能です。デフォルト設定は0です。</p>
	<p>MINUTE</p> <p>0 min</p>	<p>MINUTE 分を設定します。0～59を設定可能です。デフォルト設定は0です。</p> <p>HOUR 時を設定します。0～23を設定可能です。デフォルト設定は0です。</p>
	<p>HOUR</p> <p>0 hour</p>	
	<p>DRP MODE</p> <ul style="list-style-type: none"> NON DROP DROP 	<p>DRP(DROPフレーム)またはNON DROP(ノンドロップフレーム)を選択します。デフォルト設定はNON DROPです。</p>
<p>SET DEFAULT</p> <p>DEFAULT TC</p>	<p>INTERNAL TCのHOUR/MINUTE/SECOND/FRAME、DROP MODEの設定を工場出荷設定に戻します。このボタンを押すと確認メッセージを表示します。実行する場合はENTERを押します。キャンセルの場合はMENUを押してください。</p>	
<p>SET TC</p> <p>SET TC</p>	<p>インターナルタイムコードを初期値に戻します。このボタンを押すと確認メッセージを表示します。初期値に戻す場合は「はい」を押してください。初期値に戻さない場合は「いいえ」を押してください。</p>	

項目	内容
1 SOURCE SELECT	タイムコード取得先を選択
2 INSERT ANC TC	SDI OUT に重畳するタイムコードパケット(SMPTE RP188)を選択
3 LOST ACTION	「SOURCE SELECT」で選択したタイムコードが途絶えた場合の動作を選択
4 OSD	SDI 出力のタイムコードの表示を設定
5 OFFSET	フレームのオフセットを設定
6 INTERNAL TC	インターナルタイムコード時の初期値を設定

④ GENLOCK

GENLOCK		
REFERENCE	<ul style="list-style-type: none"> LINE IN LINE MASTER EXT IN EXT MASTER EXT SUB EXT MASTER INTERNAL 	<p>ゲンロックのリファレンス源を選択します。</p> <p>LINE IN SDI入力映像にロックします。</p> <p>LINE MASTER SDI入力映像にロックし、筐体へリファレンス信号を供給します。</p> <p>EXT IN REF INに入力されているリファレンス信号にロックします。</p> <p>EXT MASTER REF INに入力されているリファレンス信号にロックし、筐体へリファレンス信号を供給します。</p> <p>EXT SUB 筐体からのリファレンス信号にロックします。</p> <p>INTERNAL 筐体内の基準クロック源をリファレンス源とする、安定したフリーランモードです。</p> <p>※ MASTER設定のモジュールは筐体内で1つのみとしてください。複数モジュールがMASTER設定の場合リファレンスの衝突が起きて、正常に動作しなくなります。</p> <p>※ 安定動作にはいずれかのリファレンス源が必要で、設定されたリファレンス源の信号がなくなった場合はフリーラン動作となりますが、この状態では録時や外部環境(温度等)変化により、周波数精度の悪化や、出力映像のジッター特性が許容値を超えるなどが発生する場合があります。早急にリファレンス源を回復してください。安定したリファレンス源を用意できない場合は、インターナルモードオプションをご検討ください。</p> <p>※ INTERNALはインターナルモードオプション適用時のみ選択可能です。</p>
AVDL	<ul style="list-style-type: none"> DISABLE ENABLE 	<p>AVDLモードの選択をします。</p> <p>DISABLE 標準モード</p> <p>ENABLE AVDLモード</p>
PHASE SD	<p>H: 0</p> <p>V: 0</p>	<p>SD出力時の出力位相を調整します。</p> <p>H PHASE 映像出力の位相を0.5ドット単位で-1000～1000の範囲で調整します。</p> <p>V PHASE 映像出力の位相を1ライン単位で-350～350の範囲で調整します。</p>
PHASE HD/3G	<p>H: 0</p> <p>V: 0</p>	<p>HD/3G出力時の出力位相を調整します。</p> <p>H PHASE 映像出力の位相を1ドット単位で-2000～2000の範囲で調整します。</p> <p>V PHASE 映像出力の位相を1ライン単位で-600～600の範囲で調整します。</p> <p>※3G LEVEL-0時はVの設定値1ポイントにつき、2ライン変動します。</p>

項目	内容
1 REFERENCE SELECT	ゲンロックのリファレンス源を選択
2 AVDL	AVDL モードの設定
3 PHASE SD	SD 出力時の出力位相を調整
4 PHASE HD/3G	HD/3G 出力時の出力位相を調整

⑤ SYSTEM

SYSTEM																																																									
PRESET SELECT	PRESET1	プリセット番号を1~8 から選択します。 プリセット番号を切り替えることで、8 種類の設定/パターンを切り替えて使用できます。プリセット対象となる設定は、「AUDIO PROCESS」以下のすべての設定です。プリセット番号切り替えて自動ロード、設定変更で自動セーブされます。																																																							
NETQ CONTROL	CONTROL	<input checked="" type="radio"/> DISABLE <input type="radio"/> ENABLE																																																							
	CONFIG	<table border="1"> <tr><td>0x00 (NA)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x01 (M)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x02 (2M)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x03 (3M)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x04 (4M)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x05 (5M)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x06 (6M)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x07 (7M)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x08 (8M)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x09 (S)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x0A (2S)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x0B (3S)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x0C (4S)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x0D (3/0)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x0E (2/1)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x0F (3/1)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x10 (2/2)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x11 (3/2)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x12 (3/2+LFE)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x13 (5+M)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x14 (5+D)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x15 (5.1+5)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x16 (3/1+5)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x17 (3/2+5)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x18 (9M more)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x19 (5M more)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>0x1A (etc)</td><td>DISABLE</td></tr> <tr><td>OTHER</td><td>DISABLE</td></tr> </table> <p>局間制御/パケット (ARIB STD-B39) のカレント音声モードを検出時の動作を選択します。</p> <p>CONTROL ENABLEに設定した場合、SDI入力信号を含む局間制御/パケット (ARIB STD-B39) のカレント音声モードを検出し、CONFIGで関連付けするプリセット番号を自動的にロードします。デフォルト設定はDISABLEです。</p> <p>CONFIG カレント音声モード (0x00~0x1A) ごとに、自動ロードするプリセット番号を設定します。「OTHER」はカレント音声モードが0x00~0x1A以外の場合、または局間制御/パケットが検出できない場合の動作を指定します。DISABLEを選択する場合は、当該カレント音声モードを検出してもプリセットの自動ロードは行いません。デフォルト設定は0x00~0x1A、OTHERに対してDISABLEです。</p>	0x00 (NA)	DISABLE	0x01 (M)	DISABLE	0x02 (2M)	DISABLE	0x03 (3M)	DISABLE	0x04 (4M)	DISABLE	0x05 (5M)	DISABLE	0x06 (6M)	DISABLE	0x07 (7M)	DISABLE	0x08 (8M)	DISABLE	0x09 (S)	DISABLE	0x0A (2S)	DISABLE	0x0B (3S)	DISABLE	0x0C (4S)	DISABLE	0x0D (3/0)	DISABLE	0x0E (2/1)	DISABLE	0x0F (3/1)	DISABLE	0x10 (2/2)	DISABLE	0x11 (3/2)	DISABLE	0x12 (3/2+LFE)	DISABLE	0x13 (5+M)	DISABLE	0x14 (5+D)	DISABLE	0x15 (5.1+5)	DISABLE	0x16 (3/1+5)	DISABLE	0x17 (3/2+5)	DISABLE	0x18 (9M more)	DISABLE	0x19 (5M more)	DISABLE	0x1A (etc)	DISABLE	OTHER
0x00 (NA)	DISABLE																																																								
0x01 (M)	DISABLE																																																								
0x02 (2M)	DISABLE																																																								
0x03 (3M)	DISABLE																																																								
0x04 (4M)	DISABLE																																																								
0x05 (5M)	DISABLE																																																								
0x06 (6M)	DISABLE																																																								
0x07 (7M)	DISABLE																																																								
0x08 (8M)	DISABLE																																																								
0x09 (S)	DISABLE																																																								
0x0A (2S)	DISABLE																																																								
0x0B (3S)	DISABLE																																																								
0x0C (4S)	DISABLE																																																								
0x0D (3/0)	DISABLE																																																								
0x0E (2/1)	DISABLE																																																								
0x0F (3/1)	DISABLE																																																								
0x10 (2/2)	DISABLE																																																								
0x11 (3/2)	DISABLE																																																								
0x12 (3/2+LFE)	DISABLE																																																								
0x13 (5+M)	DISABLE																																																								
0x14 (5+D)	DISABLE																																																								
0x15 (5.1+5)	DISABLE																																																								
0x16 (3/1+5)	DISABLE																																																								
0x17 (3/2+5)	DISABLE																																																								
0x18 (9M more)	DISABLE																																																								
0x19 (5M more)	DISABLE																																																								
0x1A (etc)	DISABLE																																																								
OTHER	DISABLE																																																								
OSD	<input type="radio"/> DISABLE <input checked="" type="radio"/> ENABLE	SDI出力映像へのオンスクリーンメニュー表示を設定します。デフォルト設定はENABLEです。DIP-SW1(1)をONに設定している場合、オンスクリーンメニューは表示禁止です。DIP-SW1(1)の設定はOSDメニューの設定より優先順位が高いため、オンスクリーンメニューを使用する場合はDIP-SW1(1)をOFFに設定してください。																																																							
VERSION	SOFT	2.07.00 R00 SOFTのバージョンを表示します。																																																							
	HARD MAIN	08 HARD MAINのバージョン情報を表示します。																																																							
	HARD GENLOCK	Z3 ゲンロックのバージョン情報を表示します。																																																							
INITIAL RESET	INITIAL RESET	すべての設定を工場出荷設定に戻します。INITIAL RESETボタンを押すと確認メッセージを表示します。実行する場合は「はい」を押してください。キャンセルする場合は「いいえ」を押してください。																																																							

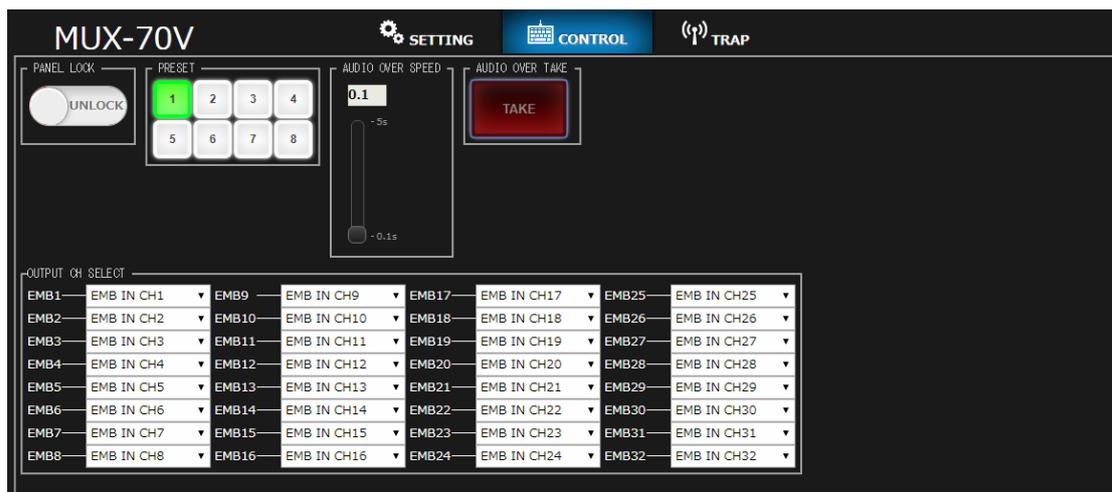
項目	内容
1 PRESET SELECT	プリセット番号を 1~8 から選択
2 GPI (MUX-70V-A 、 MUX-70V-D のみ)	TAKE1~6 に接点入力に対応した動作を選択
3 NETQ CONTROL	局間制御パケット (ARIB STD-B39) のカレント音声モードを検出時の動作を選択
4 OSD	SDI 出力映像のオンスクリーンメニュー表示を設定
5 VERSION	ソフトウェアとハードウェアのバージョンを表示
6 INITIAL RESET	すべての設定を工場出荷時に設定

⑥ SETTING UPLOAD/DOWNLOAD

SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	
SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	
設定ファイル ダウンロード	
ダウンロードボタンを押してください。 [ダウンロード]	
[モジュール名]_[slot番号]_[日時].datでファイルを保存します。ポップアップブロックが表示された場合、もう一度保存ボタンを押してください。	
設定ファイル アップロード	
送信するファイルを選んで、送信ボタンを押してください。	
ファイル:	[ファイルを選択] 選択されていません
[送信]	

項目	内容
1 設定ファイル ダウンロード	モジュールの設定ファイルを PC にダウンロード。
2 設定ファイル アップロード	PC 保存されたモジュールの設定ファイルをアップロード。

【MUX-70V/-A/-D バージョン 2.07.00 R00 より前のバージョンの場合】



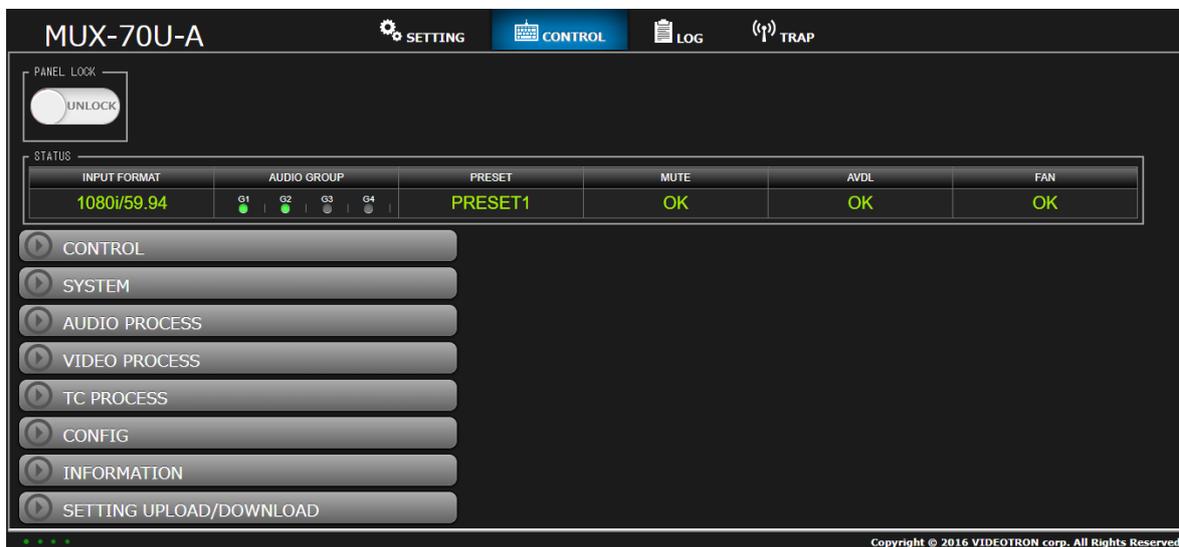
	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	PRESET	プリセット番号を 1～8 から選択します。プリセット番号を切り替えることで、8 種類の設定パターンを切り替えて使用できます。プリセット対象となる設定は、モジュール本体の設定で行います。
3	AUDIO OVER SPEED	オーディオオーバーのフェード時間を 0.1～5.0 秒の範囲で設定します。
4	AUDIO OVER TAKE	オーディオオーバーのフェードイン・フェードアウトを実行します。テイクを実行するたびにフェードイン・フェードアウトが切り替わります。
5	OUTPUT CH SELECT	出力エンベデッド音声(1ch～32ch)のマッピングパターンを設定します。

(64) MUX-70U /-A /-D

WebServer からの制御を有効にするには MUX-70U /-A /-D のメニューから[CONFIG]>[SNMP]を ENABLE に設定します。

【MUX-70U/-A/-D バージョン 2.02.00 R00 以降のバージョンの場合】

⑩ STATUS 画面、OUTPUT CH SELECT



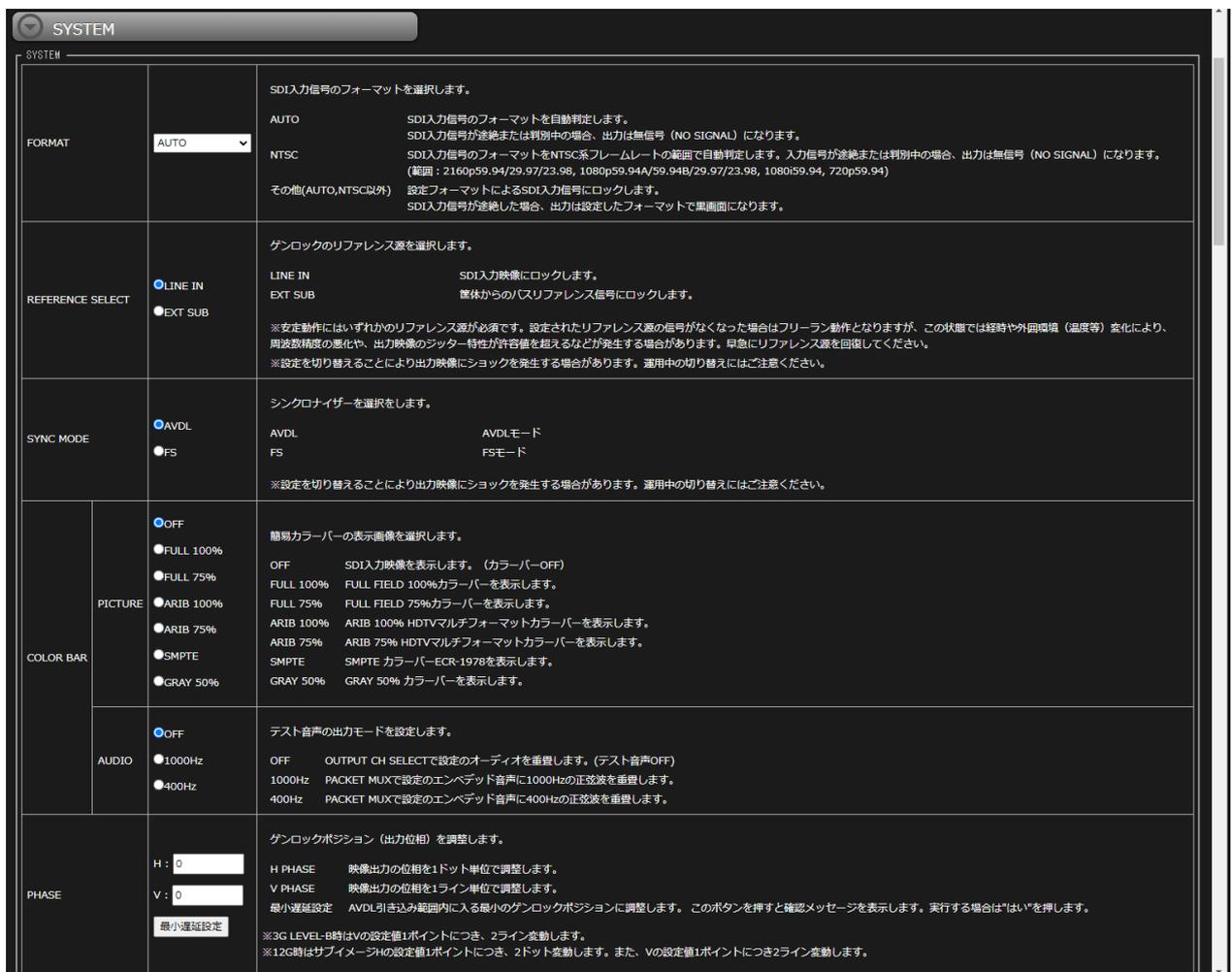
	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン
2	STATUS	入力信号フォーマット、オーディオグループ、プリセット、ミュート、リファレンス、AVDL、ファンの状態を表示
3	CONTROL	PRESET 切り替え、AUDIO OVER TAKE などの操作
4	SYSTEM	システムに関する設定
5	AUDIO PROCESS	AUDIO 処理に関する設定
6	VIDEO PROCESS	VIDEO 処理に関する設定
7	TC PROCESS	タイムコード処理に関する設定
8	CONFIG	接点、NETQ、SNMP、表示器の設定
9	INFORMATION	バージョン情報等を表示
10	SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	設定のアップロード、ダウンロード

11 CONTROL 画面



	項目	内容
1	PRESET LOAD	保存したプリセットデータ1~8の読み出し
2	AUDIO OVER TAKE	オーディオオーバーのフェードイン、フェードアウト実行
3	AUDIO OVER SPEED	オーディオオーバーのフェード時間の設定

12 SYSTEM



	項目	内容
1	FORMAT	SDI 入力信号のフォーマットを選択
2	REFERENCE	ゲンロックのリファレンス源を選択
3	SYNC MODE	シンクロナイザーを選択
4	PICTURE	簡易カラーバーの表示画像を選択
5	AUDIO	テスト音声の出力モードを設定
6	PHASE	SDI 出力の GENLOCK ポジションを設定

13 AUDIO PROCESS

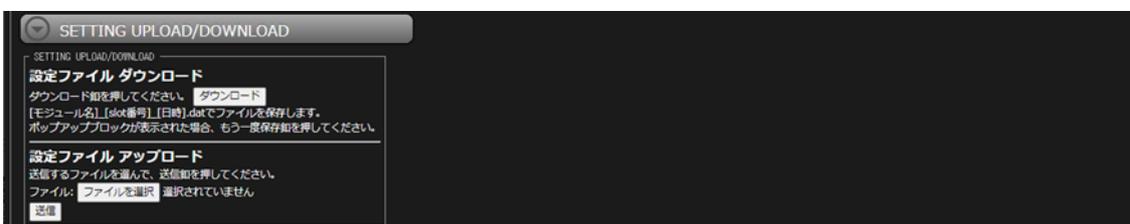
項目	内容
1	PACKET MUX SDI 出力のエンベデッド音声パケット重畳の設定
2	PHASE IGNORE SDI 入力から音声を分離する際に、音声位相情報エラーを検出した場合の振る舞いを設定
3	INPUT GAIN エンベデッド音声入力、AES/EBU デジタル音声入力のゲイン、および内蔵 400Hz、1000Hz 正弦波のレベル設定
4	INPUT DELAY エンベデッド音声入力、AES/EBU デジタル音声入力の遅延時間を設定
5	OUTPUT CH SELECT エンベデッド音声出力のチャンネル音源を選択
6	AUDIO OVER オーディオオーバーする音源の設定および制御
7	DOWNMIX CH SELECT ダウンミックスに使用する音源を選択
8	DOWNMIX LEVEL ダウンミックスの各チャンネルに適用する係数を設定
9	CUSTOM MIX 任意の 4 チャンネルまでの音源に係数を設定し、ミックスを設定
11	IN STREAM 12G-SDI、6G-SDI 時に処理対象の EMB オーディオの取得先ストリームを設定
12	OUT STREAM 12G-SDI、6G-SDI 時に処理対象の EMB オーディオの重畳先ストリームを設定
13	ANALOG SOL アナログ音声入力の標準動作レベル(Standard Operating Level)を設定 ※MUX-70U-A のみ

⑩ INFORMATION



項目	内容
1	VERSION SOFT、HARD のバージョン情報を表示
2	PAYLOAD IN PAYLOAD(SDI 入力側)の 4 ワードを表示
3	PAYLOAD OUT PAYLOAD(SDI 出力側)の 4 ワードを表示

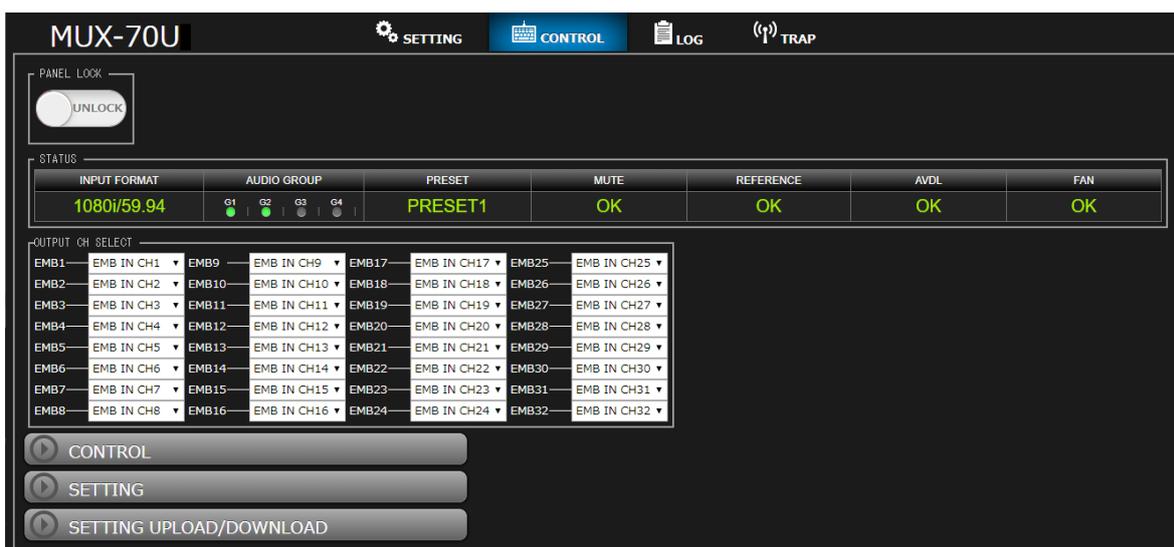
⑪ SETTING UPLOAD/DOWNLOAD



項目	内容
1	設定ファイル ダウンロード モジュールの設定ファイルを PC にダウンロード
2	設定ファイル アップロード PC 保存されたモジュールの設定ファイルをアップロード

【MUX-70U/-A/-D バージョン 2.02.00 R00 以前のバージョンの場合】

① STATUS 画面、OUTPUT CH SELECT



項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS インプットフォーマット、オーディオグループ、プリセット、ミュート、リファレンス、AVDL、ファンの状態を表示。
3	OUTPUT CH SELECT (※1) EMB AUDIO チャンネル選択の設定を行います。 EMB1～EMB16 EMB17～EMB32(3G LEVEL-B のみ)

	AES/EBU1～AES/EBU8 (※2)(※4) AES/EBU9～AES/EBU16 (※4) ANALOG1～ANALOG4 (※3) DOWNMIX L、DOWNMIX R CUSTOM1～CUSTOM8 400Hz Sin 1000Hz Sin MUTE (※2) MUX-70U のみの項目です。 (※3) MUX-70U-A のみの項目です。 (※4) MUX-70U-D のみの項目です。
--	---

(※1) MUX-70U/-A/-D Ver2.0.0 以降の機能

② CONTROL 画面



	項目	内容
1	PRESET LOAD	保存したプリセットデータ 1～8 の読み出し。
2	AUDIO OVER TAKE	オーディオオーバーのフェードイン、フェードアウト実行。
3	AUDIO OVER SPEED	オーディオオーバーのフェード時間の設定。

③ SETTING 画面

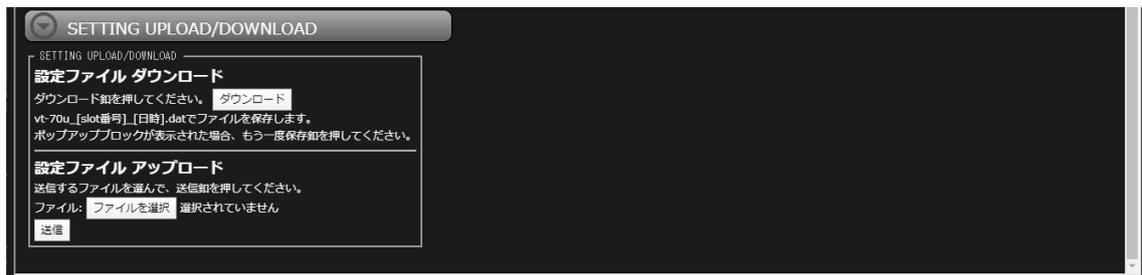


	項目	内容
1	FORMAT	SDI 入力信号のフォーマットを選択。 AUTO SDI 入力信号のフォーマットを自動判定。 SDI 入力信号が途絶した場合、出力は無信号 (NO SIGNAL)。 NTSC SDI 入力信号のフォーマットを NTSC 系フレームレートの範囲で自動判定。入力信号が途絶した場合、出力は無信号 (NO SIGNAL)。 (範 囲 : 2160p59.94/29.98, 1080p59.94A/59.94B/29.97/23.98, 1080i59.94, 720p59.94) その他(AUTO,NTSC 以外) 設定フォーマットによる SDI 入力信号にロック。 SDI 入力信号が途絶した場合、出力は設定したフォーマットで黒画面。

2	SYNC MODE (※1)	シンクロナイザーを選択。 FS フレームシンクロナイザー(FS)として動作 AVDL AVDL モードとして動作
3	REFERENCE	ゲンロックのリファレンス源を選択 LINE IN SDI 入力映像にロック EXT SUB 筐体からのリファレンス信号にロック
4	PHASE	…。 REFERENCE…リファレンス信号を設定。 PHASE…出力位相を調整。最小遅延設定ボタンで位相を最小の遅延で自動調整します。 [CONFIG] MUTE DETECT…無音エラー検出の設定。 MUTE LOGIC…無音エラー検出の条件を設定。 MUTE TIME…無音エラーとして検出するまでの時間を設定。 MUTE LEVEL…無音エラーとして検出する音声レベルを設定。 MUTE CHANNEL…無音の検出をする CH の設定。
5	MUTE DETECT	オーディオ MUTE の検出に対する筐体アラームの有効・無効の設定
6	MUTE LOGIC	オーディオ MUTE 状態を監視する音声チャンネルを複数選択した場合、複数のチャンネルに対し AND 条件で監視するか、OR 条件で監視するか選択
7	MUTE TIME	MUTE 判定の時間条件を 3～90 秒で設定
8	MUTE LEVEL	MUTE 判定のレベル条件を-50～-80dB の間で設定
9	MUTE CHANNEL	MUTE 状態を監視する音声チャンネルを選択
10	PAYLOAD INPUT (※1)	PAYLOAD(SDI 入力側)の 4 ワードを表示
11	PAYLOAD OUTPUT (※1)	PAYLOAD(SDI 出力側)の 4 ワードを表示

(※1) MUX-70U/-A/-D Ver2.0.0 以降の機能

④ SETTING UPLOAD/DOWNLOAD 画面



	項目	内容
1	設定ファイルダウンロード (※1)	設定ファイルを PC にダウンロードします。
2	設定ファイルアップロード (※1)	設定ファイルをアップロードし反映させます。

(※1) MUX-70U/-A/-D Ver2.0.0 以降の機能

(65) OE-70U

(66) OE-70UD



※画面は OE-70UD です。

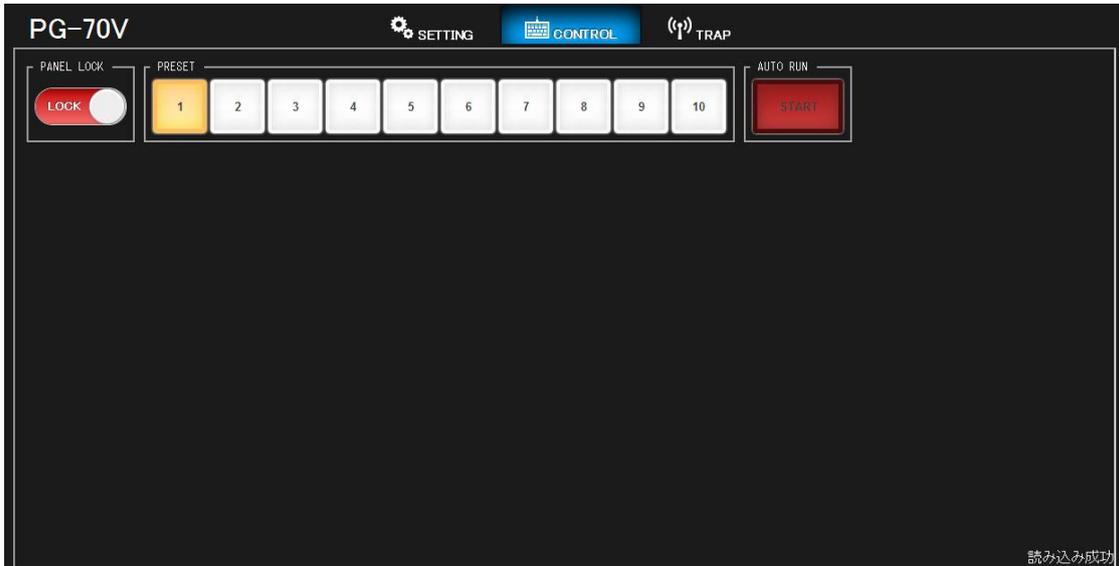
	項目	内容
1	STATUS	INPUT VIDEO OPT IN 映像入力の状態を表示。 OK/NO SIGNAL
2		INPUT1 BIT RATE SDI IN の入力信号のフォーマットを表示。 SD/HD/3G/6G/12G/UNLOCK
3		RX POWER OPT IN の信号入力レベルを表示。 OK/NO SIGNAL OR LOW LEVEL/HIGH LEVEL
4		RX POWER LEVEL OPT IN の受光レベル(参考値)を表示
5	INFOMATION	SOFT VERSION ソフトウェアのバージョンを表示。
6		HARD VERSION FPGA ROM のバージョンを表示。
7		DIP SW1 基板上的 DIP SW の状態を表示。

(67) OT-70U-RT/TR



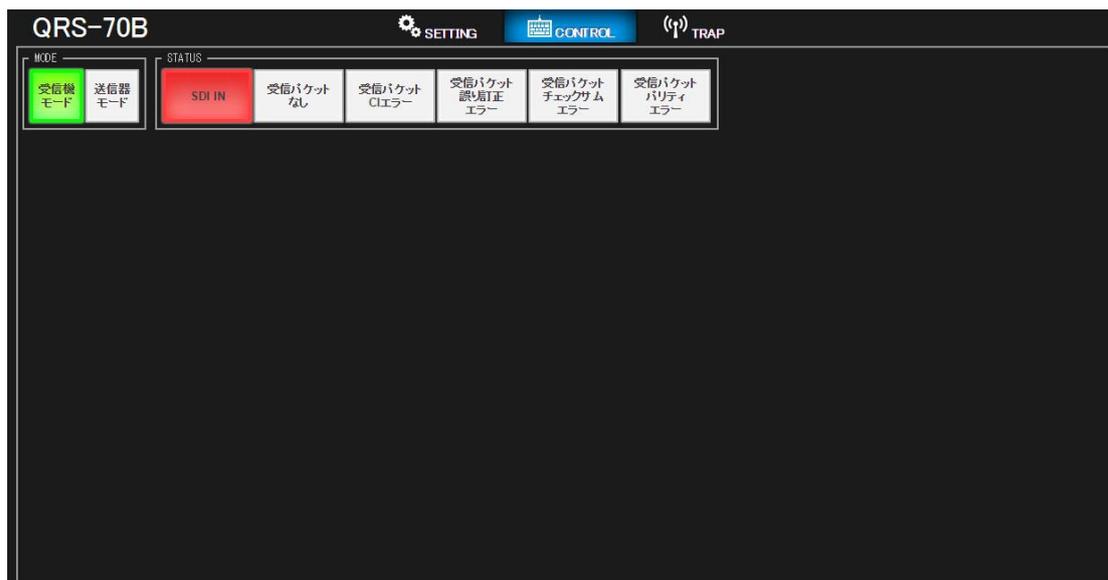
	項目	内容
1	SDI IN STATUS	INPUT VIDEO SDI IN 映像入力のステータスを表示。 OK/NO SIGNAL
2		INPUT BIT RATE SDI IN の入力信号のフォーマットを表示。 SD/HD/3G/6G/12G/UNLOCK
3	OPT IN STATUS	INPUT VIDEO OPT IN 映像入力のステータスを表示。 OK/NO SIGNAL
4		INPUT BIT RATE OPT IN の入力信号のフォーマットを表示。 SD/HD/3G/6G/12G/UNLOCK
5		RX POWER OPT IN の信号入力レベル状態を表示。 OK/NO SIGNAL OR LOW LEVEL/HIGH LEVEL
6		RX POWER LEVEL OPT IN の受光レベル(参考値)を表示
7	INFOMATION	SOFT VERSION ソフトウェアのバージョンを表示。
8		HARD VERSION FPGA ROM のバージョンを表示。
9		DIP SW1 基板上的の DIP SW の状態を表示。

(68) PG-70V



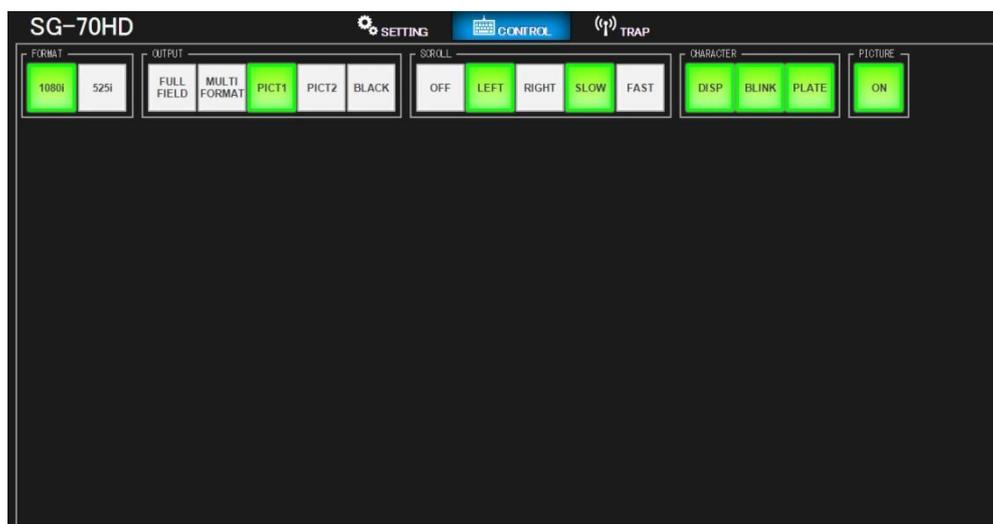
	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	PRESET	プリセット 1~10 に設定。
3	AUTO RUN	プリセットに登録された AUTO RUN を実行。

(69) QRS-70B



	項目	内容
1	MODE	動作モードの設定を表示。
2	STATUS	現在のステータスの状態を表示。

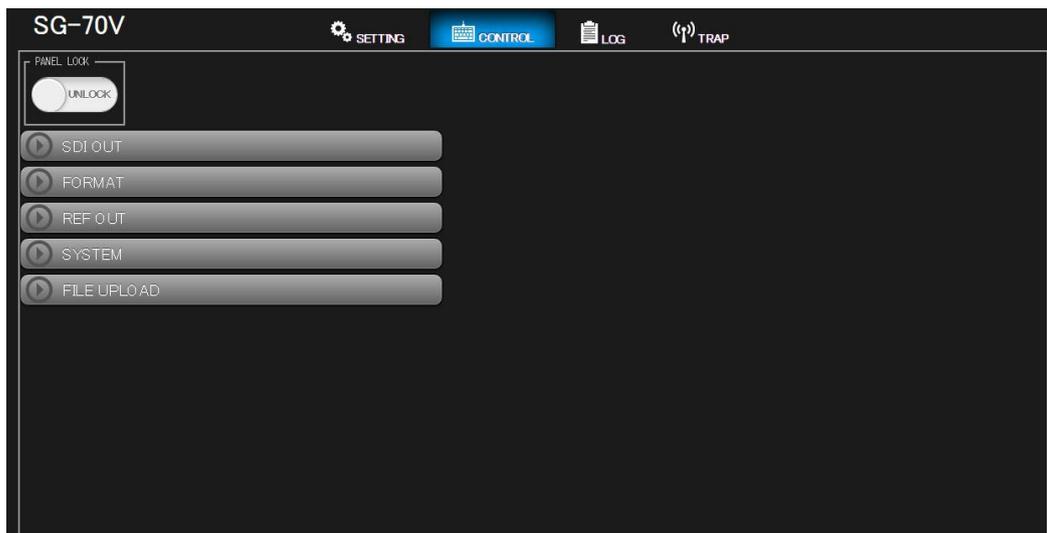
(70) SG-70HD



	項目	内容
1	FORMAT	出力フォーマットの状態を表示。
2	OUTPUT	出力映像の状態を表示。
3	SCROLL	ロール設定の状態を表示。
4	CHARACTER	ID キャラクター表示の状態を表示。
5	PICTURE	ピクチャー表示の設定を表示。

(71) SG-70U、SG-70V

① 制御画面

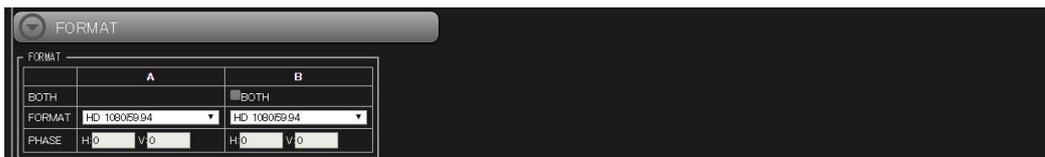


	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	SDI OUT	SDI 出力(A1、A2、B1、B2、4K)の各設定。
3	FORMAT	SDI 出力(A1、A2、B1、B2、4K)のフォーマット、フェーズ設定。
4	REF OUT	REF OUT1、2 の設定。
5	SYSTEM	リファレンス、LTC、GIP、DIP SW などの設定。
6	FILE UPLOAD	イメージファイルを転送

3	BAR SELECT	カラーバーを選択。
4	SCROLL H	カラーバーの横スクロールの設定。
5	SCROLL V	カラーバーの縦スクロールの設定。
6	SPEED	カラーバーの縦、横スクロールのスピードを設定。
7	VARI COLOR	カラーバーの単色画像をヒュー、ルミナンス、サチュレーションで作成。
8	PICTURE	カラーバーの静止画像を設定。
9	PICTURE KEY	カラーバーの PICTURE を KEY OUT に設定。
10	PICT RGB RANGE	カラーバー PICTURE の RGB 範囲を設定。
11	RANDOM SCROLL	カラーバーをランダムにスクロール。
12	RANDOM SPEED	カラーバーのランダムスクロールのスピードを設定。
13	PICTURE 1/2 TIME	カラーバーの PICTURE1 と 2 を切り替える時間を設定。
14	PAYLOAD ID	カラーバーのペイロード ID を設定。
15	CHARACTER DISP	ID キャラクターの表示の ON/OFF を設定。
16	CHARACTER SIZE	ID キャラクターの文字の大きさを設定。
17	CHARACTER BLINK	ID キャラクターの点滅を設定。
18	CHARACTER BLINK TIME	ID キャラクターの点滅の時間を 0=20msec~9999=200 秒の間で設定。
19	CHARACTER PLATE	ID キャラクターのプレートの設定。
20	CHARACTER POSITION	ID キャラクターの表示位置を設定。
21	CHARACTER SCROLL H	ID キャラクターの横スクロールの設定。
22	CHARACTER SCROLL V	ID キャラクターの縦スクロールの設定。
23	CHARACTER SCROLL SPEED	ID キャラクターの縦、横スクロールのスピードを設定。
24	CHARACTER DATA	ID キャラクターの文字を 0~9、A~z、スペース、-、/、< で設定。 '<' の入力で改行。
25	PLATE POSITION	ID キャラクターのプレートの縦、横表示位置を 2~1920 の範囲で設定。
26	PLATE SIZE	ID キャラクターのプレートの縦、横表示サイズを 2~1080 の範囲で設定。
27	PLATE LEVEL	ID キャラクターのプレートの表示レベルを 0~100 の範囲で設定。
28	SUPER SELECT	スーパーの画像を選択。
29	SUPER PICTURE1/2 TIME	スーパーの PICTURE1 と 2 を切り替える時間を設定。
30	SUPER SCROLL H	スーパーの横スクロールの設定。
31	SUPER SCROLL V	スーパーの縦スクロールの設定。
32	SUPER SCROLL SPEED	スーパーの縦、横スクロールのスピードを設定。
33	SUPER POSITION	スーパーの縦、横表示位置を 2~1920 の範囲で設定。
34	SUPER KEY	スーパーの PICTURE を KEY OUT に設定。
35	SUPER BLINK	スーパーの点滅の設定。
36	SUPER BLINK TIME	スーパーの点滅の時間を 0=20msec~9999=200 秒の間で設定。
37	BALL SELECT	スーパーのムービングボールの設定。
38	BALL SPEED	スーパーのムービングボールのスピードの設定。
39	HD MARKER	HD マーカーを設定。
40	CENTER MARKER	センターマーカーを設定。
41	AUDIO FREQUENCY	オーディオ出力のトーン周波数を設定。
42	AUDIO EMBEDDED	オーディオ出力の ON/OFF を設定。
43	AUDIO LEVEL	オーディオ出力のレベルを設定。
44	TIME CODE INSERT CODE	タイムコードの種類を設定。
45	TIME CODE SOURCE	タイムコードのソースを選択。
46	TIME CODE COUNT	タイムコードの停止、開始を設定。
47	TIME CODE DROP FRAME	タイムコードのドロップフレームの設定。
48	TIME CODE OFFSET	タイムコードのオフセットを設定。
49	TIME CODE BINARY GROUP FLAG	タイムコードのバイナリグループフラグを設定。
50	TIME CODE BINARY GROUP USER BITS	タイムコードのバイナリグループデータを設定。
51	COLOR SPASE	4K モードの色空間変換の方式を設定します。 (SG-70U の 4K-QL モード、SG-70V の 4K オプション)
52	MENU POSITION	4K モード SQUARE DIVISION のときのオンスクリーンメニュー表示を設定します。2SI のときには反映されません。 (SG-70U の 4K-QL モード、SG-70V の 4K オプション)
53	KEY CLIP	PICTURE KEY の設定。

※ 4K モードでは A1~B2、BOTH、CHARACTER、MARKER 機能がありません。

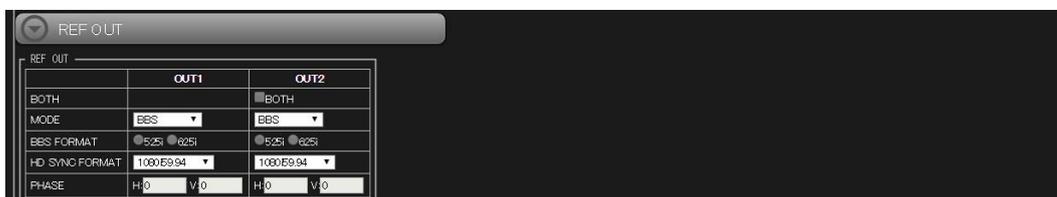
③ FORMAT



	項目	内容
1	BOTH	FORMAT Aと同じに設定。
2	FORMAT SEL	SDI OUT のフォーマットの種類を選択。
3	OUTPUT PHASE	SDI OUT の出力位相を設定。
4	DIVISION SELECT	4K の分割方式を設定します。 (SG-70U の 4K-QL モード、SG-70V の 4K オプション)

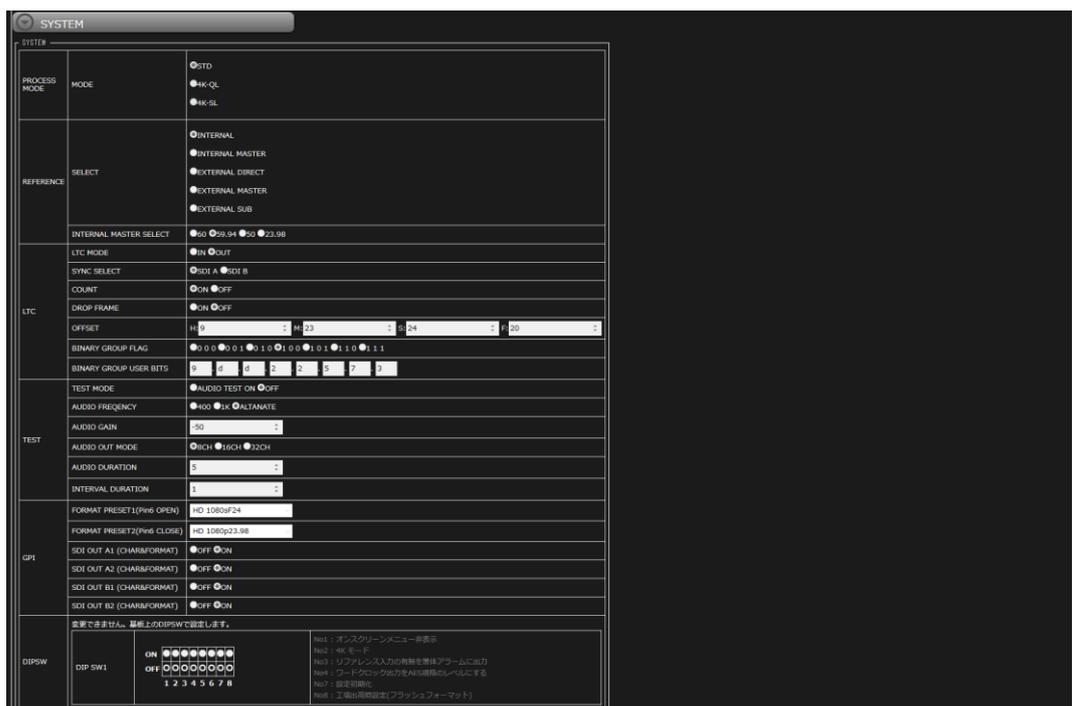
※ 4K モードでは BOTH 機能がありません。

④ REF OUT



	項目	内容
1	BOTH	REF OUT1 と同じに設定。
2	MODE	出力モードを選択。
3	BBS FORMAT	BBS のフォーマットを選択。
4	HD SYNC FORMAT	HD SYNC のフォーマットを選択。
5	PHASE	出力位相 H、V を設定。

⑤ SYSTEM

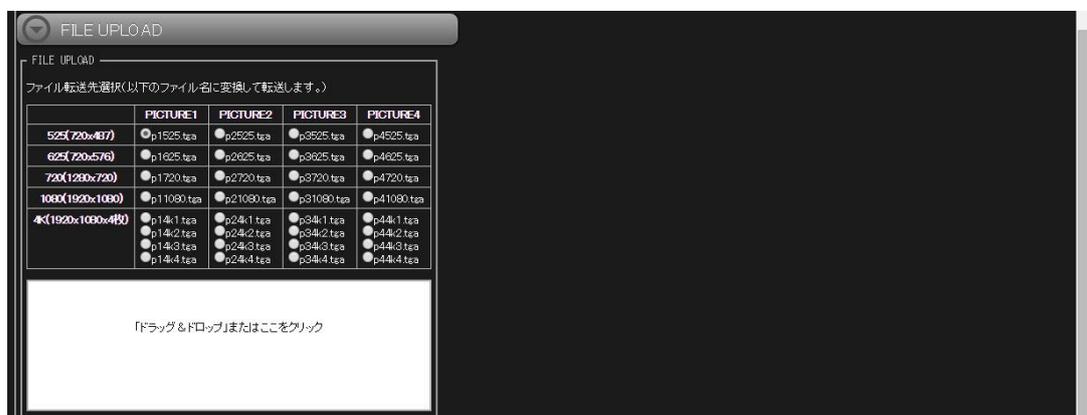


	項目	内容
1	PROCESS MODE※1	動作モード。STD、4K-QL、4K-SL から選択。
2	REFERENCE SELECT	リファレンスを設定。
3	REFERENCE INTERNAL MASTER SELECT	内部 REF のフォーマットを選択。
4	LTC MODE	LTC の入出力を設定。
5	LTC SYNC SELECT	LTC の SYNC フォーマットを選択。
6	LTC COUNT	LTC の停止、開始を設定。
7	LTC DROP FRAME	LTC のドロップフレームの設定。
8	LTC OFFSET	LTC のオフセットを設定。
9	LTC BINARY GROUP FLAG	LTC のバイナリグループフラグを設定。
10	LTC BINARY GROUP USER BITS	LTC のバイナリグループデータを設定。
11	TEST MODE	テストモードを選択。
12	TEST AUDIO FREQUENCY	オーディオテスト出力のトーン周波数を設定。
13	TEST AUDIO GAIN	オーディオテスト出力のゲインを設定。
14	TEST AUDIO OUT MODE	オーディオテスト出力の CH 数を設定。
15	TEST AUDIO DURATION	オーディオテスト出力時の時間を設定。
16	TEST INTERVAL DURATION	オーディオテスト間隔の時間を設定。
17	GPI FORMAT PRESET 1	GPI の SDI OUT1 の GPI フォーマット切り替えを設定。
18	GPI FORMAT PRESET 2	GPI の SDI OUT2 の GPI フォーマット切り替えを設定。
19	GPI SDI OUT A1※2	GPI の SDI OUT A1 の GPI を設定。
20	GPI SDI OUT A2※2	GPI の SDI OUT A2 の GPI を設定。
21	GPI SDI OUT B1※2	GPI の SDI OUT B1 の GPI を設定。
22	GPI SDI OUT B2※2	GPI の SDI OUT B2 の GPI を設定。
23	DIP SW	DIP SW1 の状態を表示。

※1 SG-70U のみ。

※2 STD モードのみ。

⑥ FILE UPLOAD



	項目	内容
1	ファイル転送先選択	TARGA ファイルの画像サイズと転送先を選択します。
2	ファイル選択	転送を行う TARGA ファイルを選択します。ドラッグ & ドロップまたはクリックしてファイル選択ブラウザからファイルを選択します。

(72) SHC-70G

(73) SHC-70G-01 (画面は SHC-70G)

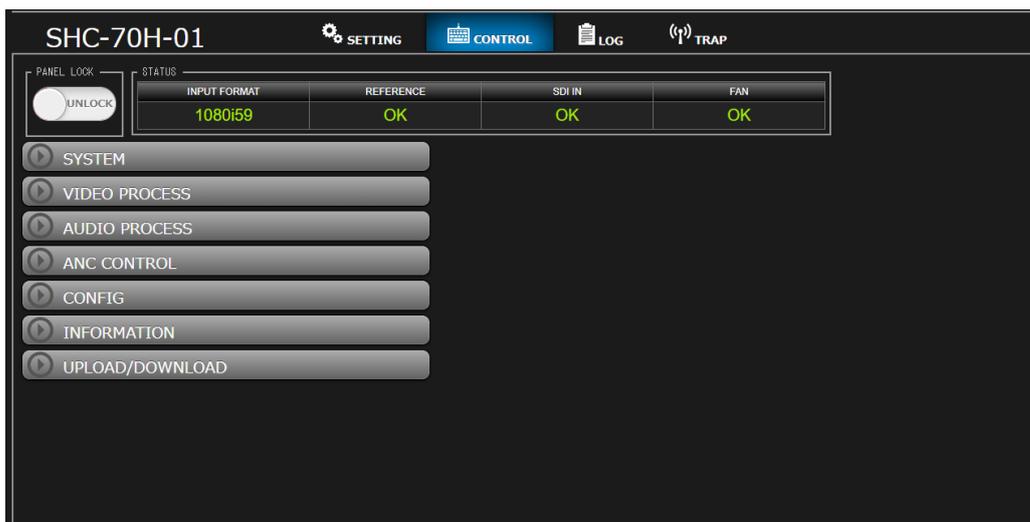


項目	内容	
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	INPUT STATUS	入力フォーマットを表示。
3	OUTPUT STATUS	出力フォーマットを表示。
4	ALARM	FAN アラームを表示。
5	SETTING	SHC-70G (SHC-70G-01) の機能設定。 出力フォーマット選択、入力信号選択(※)、アスペクト設定、エンハンス設定、リファレンス入力設定、出力位相、アナログオーディオ(※)、デジタル字幕パケットライン通過許可、放送局制御信号パケットライン通過許可、ルミナンスゲイン設定(※)、クロマゲイン設定(※)、AGC ゲイン設定(※)、アナログ信号 DNR 設定(※)、REMOTE IN、REMOTE OUT、AFD(SMPTE ST3016-3)設定、VBUS ALARM、入力信号がない場合の出力信号選択、DIP SW、工場出荷時設定

※ SHC-70G-01 のみ

(71) SHC-70H

① CONTROL



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS	状態を表示します。 INPUT FORMAT、REFERENCE、SDI IN、FAN
3	SYSTEM	入力モード、入出力フォーマット、リファレンスの選択、位相の設定、などを行います。
4	VIDEO PROCESS	VIDEO 関係の設定を行います。
5	AUDIO PROCESS	AUDIO 関係の設定を行います。
6	ANC CONTROL	アンシラリパケットの設定を行います。
7	CONFIG	GPI や ALARM 関係の設定を行います。
8	INFORMATION	バージョンやステータスを表示します。
9	SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	設定ファイル JSON のアップロード、ダウンロード操作をします。

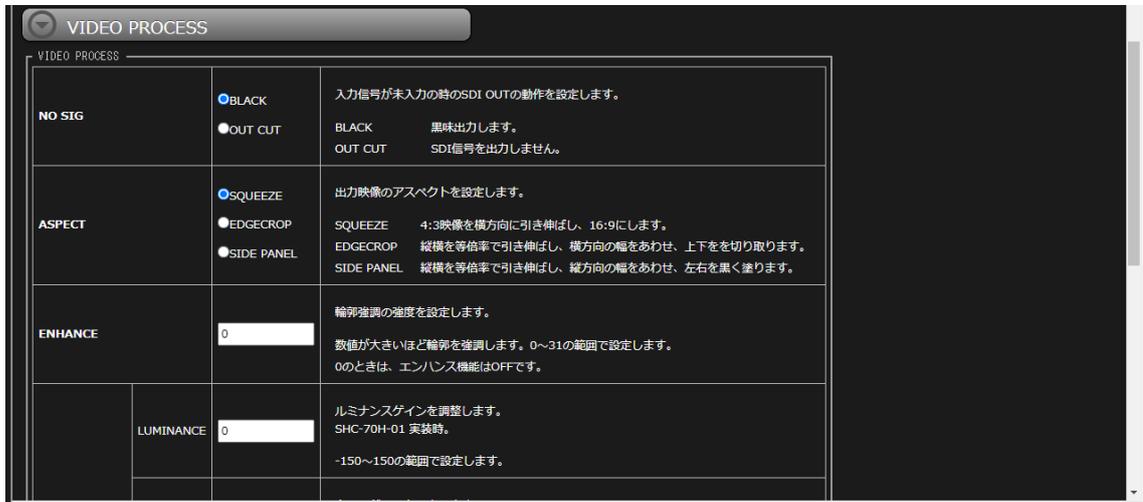
② SYSTEM



	項目	内容
1	INPUT	入力信号(SDI+EMB、SDI+ANA、ANA+ANA)を設定します。
2	IN FORMAT	入力フォーマットを設定します。
3	OUT FORMAT	出力フォーマットを設定します。
4	REFERENCE	リファレンス(LINE DIRECT、EXT DIRECT、EXT MASTER、EXT SUB)を

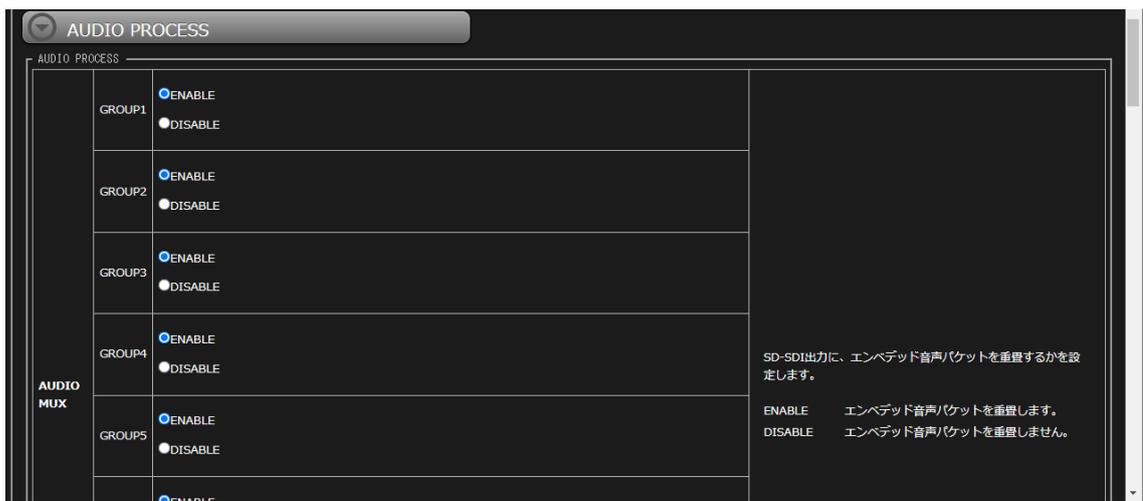
		設定します。
5	PHASE	出力位相を設定します。
6	VIDEO DELAY	映像の遅延を ms で表示します。

③ VIDEO PROCESS



	項目		内容
1	NO SIG		入力信号が未入力の際の動作(BLACK、OUT CUT、NO OPERATE)を設定します。
2	ASPECT		出力映像のアスペクト(SQUEEZE、EDGE CROP、SIDE PANEL)を設定します。
3	ENHANCE		輪郭強調の強度を 0~31 の範囲で設定します。
4	ANALOG GAIN	LUMINANCE	アナログ入力のルミナンスゲインを-150~150 の範囲で設定します。
5		CHROMA	アナログ入力のクロマゲインを-150~150 の範囲で設定します。
6		AGC	ゲインの自動調整の ON/OFF を設定します。
7	ANALOG DNR		アナログ入力のノイズ低減自動調整の ON/OFF を設定します。

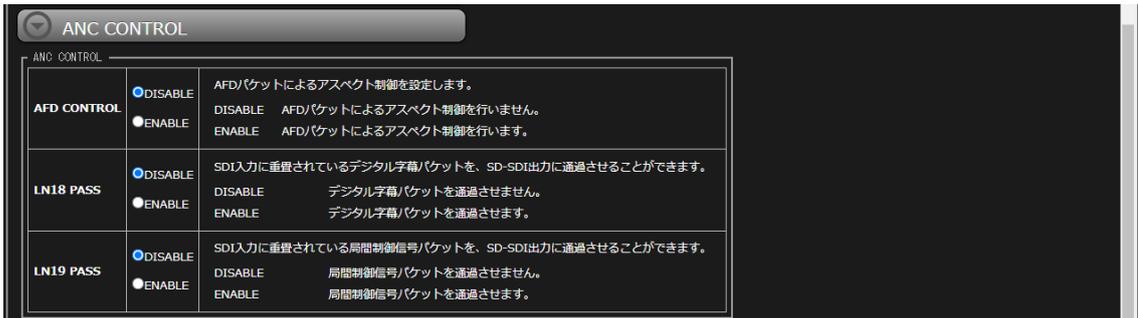
④ AUDIO PROCESS



	項目		内容
1	AUDIO MUX	GROUP1 ~ 8	グループ 1 から 8 のエンベデッド音声/パケットを重畳するかを設定します。
2	INPUT	EMB1~32	エンベデッド音声 1~32 の入力ゲインを-30~20dB の範囲で設定しま

	GAIN		す。
3		ANALOG L/R	アナログ音声 L/R の入力ゲインを-30~20dB の範囲で設定します。
4		400Hz 1000Hz	内部生成の正弦波 400Hz、1000Hz のレベルを-30~0dB の範囲で設定します。
5	INPUT DELAY	EMB IN1 ~ 32	エンベデッド音声 1~32 の遅延時間を設定します。
6		ANALOG L/R	アナログ音声 L/R の遅延時間を設定します。
7	OUTPUT CH SELECT	EMB OUT1 ~32	エンベデッド音声出力 1~32 に出力するソース(EMB1~32、ANALOG L/R、400Hz/1000Hz、MUTE)を選択します。
8	ANALOG SOL		アナログ音声入力の標準動作レベルを-10.0~4.0dBm の範囲で設定します。

⑤ ANC CONTROL



	項目	内容
1	ANC CONTROL AFD CONTROL	アンシラリパケットの AFD パケットによるアスペクト制御を設定します。
2	LN18 PASS	アンシラリパケットのデジタル字幕/パケットの非通過/通過を設定します。
3	LN19 PASS	アンシラリパケットの放送局間制御信号/パケットの非通過/通過を設定します。

⑥ CONFIG



	項目	内容
1	GPI REMOTE	接点制御の方法(OFF、ALTERNATE、TRIGGER)を設定します。
2	TAKE1~5	TAKE 入力信号 1~5 の動作を設定します。
3	TALLY1~5	TALLY 出力信号 1~5 の動作を設定します。

4		DELAY	TAKE 入力信号動作の遅延時間を 0~90Frame で設定します。
5	SNMP		SNMP 外部制御の有効/無効を設定します。
6	DISPLAY	OSD SDI	オンスクリーンメニューの表示/非表示を設定します。
7	ALARM	REFERENC E	リファレンス信号有無の監視の有効/無効を設定。
8		SDI IN	SDI 入力信号監視の有効/無効を設定します。
9		VIDEO IN	VIDEO 入力信号監視の有効/無効を設定します。
10		CRC ERROR	CRC ERROR 監視の有効/無効を設定します。
11		NO EDH	NO EDH 監視の有効/無効を設定します。
12		EDH ERROR	EDH ERROR 監視の有効/無効を設定します。
13		BLACK DETECT	黒画面検出の有効/無効を設定します。
14		BLACK TIME	黒画面検出の検出時間を 1~90 秒の範囲で設定します。
15		MUTE DETECT	ミュート検出の有効/無効を設定します。
16		MUTE LOGIC	ミュート検出の条件(AND、OR)を設定します。
17		MUTE TIME	ミュート検出時間を 1~90 秒の範囲で設定します。
18		MUTE LEVEL	ミュートの検出レベルを-80 から-60dB の範囲で設定します。
19	MUTE EMB1 ~32	EMB1 ~32 のミュート検出の有効/無効を設定します。	

⑦ INFORMATION

INFORMATION			
INFORMATION			
VERSION	SOFT	1.00.00	SOFTのバージョンを表示します。
	HARD MAIN	01.10.00	HARDのバージョン情報を表示します。
	HARD GENLOCK	Z3	GENLOCKのバージョン情報を表示します。
STATUS	REFERENCE	REF LOCK	ゲンロックのロックの状態を表示します。 LINE LOCK SDI入力映像にロックしています。 REF LOCK EXT INもしくはEXT SUBのリファレンス信号にロックしています。 NO REF ロックしていません。
	VIDEO INPUT	1080i59	SDI INに入力されている映像フォーマットを表示します。
	VIDEO DELAY	33	映像入力から映像出力までの、おおよその映像遅延時間が表示されます。
	PAYLOAD IN	-----	SDI INに入力されている映像信号のPAYLOADの2ワードを表示します。
	FAN MONITOR	OK	ファンの回転数ステータスを表示します。 OK 回転数正常 ERROR 回転数異常もしくは停止状態
			DIP SW-1
			DIP SW-2

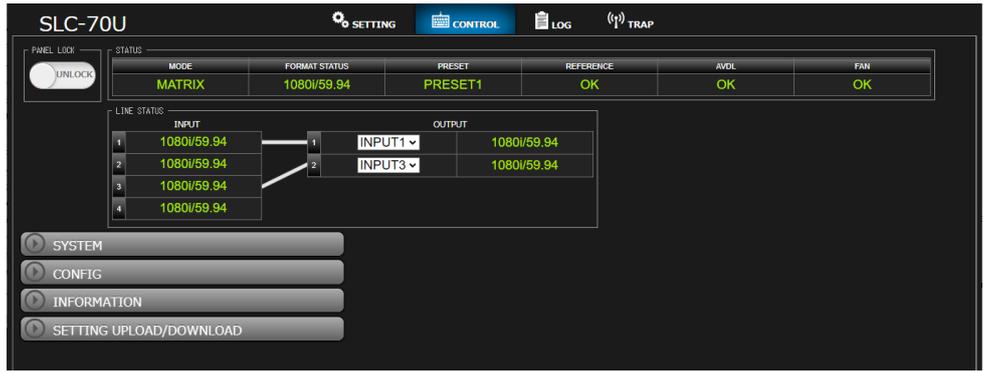
	項目		内容
1	VERSION	SOFT	SOFT のバージョンを表示します。
2		HARD MAIN	HARD のバージョン情報を表示します。
3		HARD GENLOCK	GENLOCK のバージョン情報を表示します。
4	STATUS	REFERENC E	ゲンロックのロック状態を表示します。
5		VIDEO INPUT	入力映像のフォーマットを表示します。
6		VIDEO DELAY	映像入力から映像出力までのおおよその遅延時間を表示します。
7		PAYLOAD IN	SDI IN に入力されている PAYLOAD ID を表示します。

8		FAN MONITOR	ファンの状態を表示します。
9		DIP SW	ディップスイッチの状態を表示します。

⑧ SETTING UPLOAD/DOWNLOAD



	項目	内容
1	設定ファイルダウンロード	設定ファイル JSON を PC にダウンロードします。
2	設定ファイルアップロード	設定ファイル JSON をアップロードし反映させます。



項目	内容	
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS	MODE、FORMAT、PRESET、REFERENCE、AVDL、FAN の状態を表示。
3	LINE STATUS	INPUT1~4、OUTPUT1~2 の映像フォーマットの状態を表示。
4	SYSTEM	システムに関する各種設定。
5	CONFIG	各種環境設定。
6	INFORMATION	バージョン情報、信号フォーマット等を表示
7	SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	設定ファイルのアップロード、ダウンロード

① SYSTEM

SYSTEM

FORMAT	1080i/59.94	SD入力信号のフォーマットを選択します。	AUTO LINE IN1 を自動検出した信号フォーマットで決定します。 LINE IN1 が検出された信号の検出、出力は検出 (NO SIGNAL) になります。 NTSC LINE IN1 のフォーマットをNTSC 系フレームレートの範囲で自動検出します。 (検出範囲) 2160p59.94/25.97/23.98、1080p59.94A、1080p29.97/23.98、1080p59.94、1080p29.97/23.98 LINE IN1 が検出された信号の検出、出力は検出 (NO SIGNAL) になります。 強制(AUTO/NTSC強制) LINE IN1 を指定フォーマットでロックします。 LINE IN1 が検出した場合、モード指定により出力が異なります。
REFERENCE	EXT SUB LINE IN	リファレンス信号モードを選択します。	EXT SUB リファレンス信号を標準内蔵から発信します。 LINE IN 本機映像信号をリファレンス信号として使用します。 ※設定を切り替えることにより出力遅延のショックが発生する場合があります。遅延の切り替えにはご注意ください。
OUT PHASE	H: 0 V: 0 最小遅延オフセット: 0	ゲントックポジション (出力位相) を調整します。	H PHASE 映像出力の位相を1ドット単位で調整します。(設定範囲は取扱説明書参照) V PHASE 映像出力の位相を1ライン単位で調整します。(設定範囲は取扱説明書参照) 最小遅延設定 AVDL引き込み範囲内に入る場合のゲントックポジションに調整します。 最小遅延オフセット 最小遅延設定を行う前に加算するオフセット値を設定します。出力位相は、最小値+OFFSET となります。 ※L2G-SDI、6G-SDI の場合、H 位相の設定はサブプライムアドレスで指定します。このため、L2G-SDI、6G-SDI の場合は、H の設定値は、H の設定値+ポイントで2ビット、V の設定値は、ポイントに2ビットを指定します。S1、S2、S3、S4、S5、S6、S7、S8、S9、S10、S11、S12、S13、S14、S15、S16、S17、S18、S19、S20、S21、S22、S23、S24、S25、S26、S27、S28、S29、S30、S31、S32、S33、S34、S35、S36、S37、S38、S39、S40、S41、S42、S43、S44、S45、S46、S47、S48、S49、S50、S51、S52、S53、S54、S55、S56、S57、S58、S59、S60、S61、S62、S63、S64、S65、S66、S67、S68、S69、S70、S71、S72、S73、S74、S75、S76、S77、S78、S79、S80、S81、S82、S83、S84、S85、S86、S87、S88、S89、S90、S91、S92、S93、S94、S95、S96、S97、S98、S99、S100、S101、S102、S103、S104、S105、S106、S107、S108、S109、S110、S111、S112、S113、S114、S115、S116、S117、S118、S119、S120、S121、S122、S123、S124、S125、S126、S127、S128、S129、S130、S131、S132、S133、S134、S135、S136、S137、S138、S139、S140、S141、S142、S143、S144、S145、S146、S147、S148、S149、S150、S151、S152、S153、S154、S155、S156、S157、S158、S159、S160、S161、S162、S163、S164、S165、S166、S167、S168、S169、S170、S171、S172、S173、S174、S175、S176、S177、S178、S179、S180、S181、S182、S183、S184、S185、S186、S187、S188、S189、S190、S191、S192、S193、S194、S195、S196、S197、S198、S199、S200、S201、S202、S203、S204、S205、S206、S207、S208、S209、S210、S211、S212、S213、S214、S215、S216、S217、S218、S219、S220、S221、S222、S223、S224、S225、S226、S227、S228、S229、S230、S231、S232、S233、S234、S235、S236、S237、S238、S239、S240、S241、S242、S243、S244、S245、S246、S247、S248、S249、S250、S251、S252、S253、S254、S255、S256、S257、S258、S259、S260、S261、S262、S263、S264、S265、S266、S267、S268、S269、S270、S271、S272、S273、S274、S275、S276、S277、S278、S279、S280、S281、S282、S283、S284、S285、S286、S287、S288、S289、S290、S291、S292、S293、S294、S295、S296、S297、S298、S299、S300、S301、S302、S303、S304、S305、S306、S307、S308、S309、S310、S311、S312、S313、S314、S315、S316、S317、S318、S319、S320、S321、S322、S323、S324、S325、S326、S327、S328、S329、S330、S331、S332、S333、S334、S335、S336、S337、S338、S339、S340、S341、S342、S343、S344、S345、S346、S347、S348、S349、S350、S351、S352、S353、S354、S355、S356、S357、S358、S359、S360、S361、S362、S363、S364、S365、S366、S367、S368、S369、S370、S371、S372、S373、S374、S375、S376、S377、S378、S379、S380、S381、S382、S383、S384、S385、S386、S387、S388、S389、S390、S391、S392、S393、S394、S395、S396、S397、S398、S399、S400、S401、S402、S403、S404、S405、S406、S407、S408、S409、S410、S411、S412、S413、S414、S415、S416、S417、S418、S419、S420、S421、S422、S423、S424、S425、S426、S427、S428、S429、S430、S431、S432、S433、S434、S435、S436、S437、S438、S439、S440、S441、S442、S443、S444、S445、S446、S447、S448、S449、S450、S451、S452、S453、S454、S455、S456、S457、S458、S459、S460、S461、S462、S463、S464、S465、S466、S467、S468、S469、S470、S471、S472、S473、S474、S475、S476、S477、S478、S479、S480、S481、S482、S483、S484、S485、S486、S487、S488、S489、S490、S491、S492、S493、S494、S495、S496、S497、S498、S499、S500、S501、S502、S503、S504、S505、S506、S507、S508、S509、S510、S511、S512、S513、S514、S515、S516、S517、S518、S519、S520、S521、S522、S523、S524、S525、S526、S527、S528、S529、S530、S531、S532、S533、S534、S535、S536、S537、S538、S539、S540、S541、S542、S543、S544、S545、S546、S547、S548、S549、S550、S551、S552、S553、S554、S555、S556、S557、S558、S559、S560、S561、S562、S563、S564、S565、S566、S567、S568、S569、S570、S571、S572、S573、S574、S575、S576、S577、S578、S579、S580、S581、S582、S583、S584、S585、S586、S587、S588、S589、S590、S591、S592、S593、S594、S595、S596、S597、S598、S599、S600、S601、S602、S603、S604、S605、S606、S607、S608、S609、S610、S611、S612、S613、S614、S615、S616、S617、S618、S619、S620、S621、S622、S623、S624、S625、S626、S627、S628、S629、S630、S631、S632、S633、S634、S635、S636、S637、S638、S639、S640、S641、S642、S643、S644、S645、S646、S647、S648、S649、S650、S651、S652、S653、S654、S655、S656、S657、S658、S659、S660、S661、S662、S663、S664、S665、S666、S667、S668、S669、S670、S671、S672、S673、S674、S675、S676、S677、S678、S679、S680、S681、S682、S683、S684、S685、S686、S687、S688、S689、S690、S691、S692、S693、S694、S695、S696、S697、S698、S699、S700、S701、S702、S703、S704、S705、S706、S707、S708、S709、S710、S711、S712、S713、S714、S715、S716、S717、S718、S719、S720、S721、S722、S723、S724、S725、S726、S727、S728、S729、S730、S731、S732、S733、S734、S735、S736、S737、S738、S739、S740、S741、S742、S743、S744、S745、S746、S747、S748、S749、S750、S751、S752、S753、S754、S755、S756、S757、S758、S759、S760、S761、S762、S763、S764、S765、S766、S767、S768、S769、S770、S771、S772、S773、S774、S775、S776、S777、S778、S779、S780、S781、S782、S783、S784、S785、S786、S787、S788、S789、S790、S791、S792、S793、S794、S795、S796、S797、S798、S799、S800、S801、S802、S803、S804、S805、S806、S807、S808、S809、S810、S811、S812、S813、S814、S815、S816、S817、S818、S819、S820、S821、S822、S823、S824、S825、S826、S827、S828、S829、S830、S831、S832、S833、S834、S835、S836、S837、S838、S839、S840、S841、S842、S843、S844、S845、S846、S847、S848、S849、S850、S851、S852、S853、S854、S855、S856、S857、S858、S859、S860、S861、S862、S863、S864、S865、S866、S867、S868、S869、S870、S871、S872、S873、S874、S875、S876、S877、S878、S879、S880、S881、S882、S883、S884、S885、S886、S887、S888、S889、S890、S891、S892、S893、S894、S895、S896、S897、S898、S899、S900、S901、S902、S903、S904、S905、S906、S907、S908、S909、S910、S911、S912、S913、S914、S915、S916、S917、S918、S919、S920、S921、S922、S923、S924、S925、S926、S927、S928、S929、S930、S931、S932、S933、S934、S935、S936、S937、S938、S939、S940、S941、S942、S943、S944、S945、S946、S947、S948、S949、S950、S951、S952、S953、S954、S955、S956、S957、S958、S959、S960、S961、S962、S963、S964、S965、S966、S967、S968、S969、S970、S971、S972、S973、S974、S975、S976、S977、S978、S979、S980、S981、S982、S983、S984、S985、S986、S987、S988、S989、S990、S991、S992、S993、S994、S995、S996、S997、S998、S999、S1000、S1001、S1002、S1003、S1004、S1005、S1006、S1007、S1008、S1009、S1010、S1011、S1012、S1013、S1014、S1015、S1016、S1017、S1018、S1019、S1020、S1021、S1022、S1023、S1024、S1025、S1026、S1027、S1028、S1029、S1030、S1031、S1032、S1033、S1034、S1035、S1036、S1037、S1038、S1039、S1040、S1041、S1042、S1043、S1044、S1045、S1046、S1047、S1048、S1049、S1050、S1051、S1052、S1053、S1054、S1055、S1056、S1057、S1058、S1059、S1060、S1061、S1062、S1063、S1064、S1065、S1066、S1067、S1068、S1069、S1070、S1071、S1072、S1073、S1074、S1075、S1076、S1077、S1078、S1079、S1080、S1081、S1082、S1083、S1084、S1085、S1086、S1087、S1088、S1089、S1090、S1091、S1092、S1093、S1094、S1095、S1096、S1097、S1098、S1099、S1100、S1101、S1102、S1103、S1104、S1105、S1106、S1107、S1108、S1109、S1110、S1111、S1112、S1113、S1114、S1115、S1116、S1117、S1118、S1119、S1120、S1121、S1122、S1123、S1124、S1125、S1126、S1127、S1128、S1129、S1130、S1131、S1132、S1133、S1134、S1135、S1136、S1137、S1138、S1139、S1140、S1141、S1142、S1143、S1144、S1145、S1146、S1147、S1148、S1149、S1150、S1151、S1152、S1153、S1154、S1155、S1156、S1157、S1158、S1159、S1160、S1161、S1162、S1163、S1164、S1165、S1166、S1167、S1168、S1169、S1170、S1171、S1172、S1173、S1174、S1175、S1176、S1177、S1178、S1179、S1180、S1181、S1182、S1183、S1184、S1185、S1186、S1187、S1188、S1189、S1190、S1191、S1192、S1193、S1194、S1195、S1196、S1197、S1198、S1199、S1200、S1201、S1202、S1203、S1204、S1205、S1206、S1207、S1208、S1209、S1210、S1211、S1212、S1213、S1214、S1215、S1216、S1217、S1218、S1219、S1220、S1221、S1222、S1223、S1224、S1225、S1226、S1227、S1228、S1229、S1230、S1231、S1232、S1233、S1234、S1235、S1236、S1237、S1238、S1239、S1240、S1241、S1242、S1243、S1244、S1245、S1246、S1247、S1248、S1249、S1250、S1251、S1252、S1253、S1254、S1255、S1256、S1257、S1258、S1259、S1260、S1261、S1262、S1263、S1264、S1265、S1266、S1267、S1268、S1269、S1270、S1271、S1272、S1273、S1274、S1275、S1276、S1277、S1278、S1279、S1280、S1281、S1282、S1283、S1284、S1285、S1286、S1287、S1288、S1289、S1290、S1291、S1292、S1293、S1294、S1295、S1296、S1297、S1298、S1299、S1300、S1301、S1302、S1303、S1304、S1305、S1306、S1307、S1308、S1309、S1310、S1311、S1312、S1313、S1314、S1315、S1316、S1317、S1318、S1319、S1320、S1321、S1322、S1323、S1324、S1325、S1326、S1327、S1328、S1329、S1330、S1331、S1332、S1333、S1334、S1335、S1336、S1337、S1338、S1339、S1340、S1341、S1342、S1343、S1344、S1345、S1346、S1347、S1348、S1349、S1350、S1351、S1352、S1353、S1354、S1355、S1356、S1357、S1358、S1359、S1360、S1361、S1362、S1363、S1364、S1365、S1366、S1367、S1368、S1369、S1370、S1371、S1372、S1373、S1374、S1375、S1376、S1377、S1378、S1379、S1380、S1381、S1382、S1383、S1384、S1385、S1386、S1387、S1388、S1389、S1390、S1391、S1392、S1393、S1394、S1395、S1396、S1397、S1398、S1399、S1400、S1401、S1402、S1403、S1404、S1405、S1406、S1407、S1408、S1409、S1410、S1411、S1412、S1413、S1414、S1415、S1416、S1417、S1418、S1419、S1420、S1421、S1422、S1423、S1424、S1425、S1426、S1427、S1428、S1429、S1430、S1431、S1432、S1433、S1434、S1435、S1436、S1437、S1438、S1439、S1440、S1441、S1442、S1443、S1444、S1445、S1446、S1447、S1448、S1449、S1450、S1451、S1452、S1453、S1454、S1455、S1456、S1457、S1458、S1459、S1460、S1461、S1462、S1463、S1464、S1465、S1466、S1467、S1468、S1469、S1470、S1471、S1472、S1473、S1474、S1475、S1476、S1477、S1478、S1479、S1480、S1481、S1482、S1483、S1484、S1485、S1486、S1487、S1488、S1489、S1490、S1491、S1492、S1493、S1494、S1495、S1496、S1497、S1498、S1499、S1500、S1501、S1502、S1503、S1504、S1505、S1506、S1507、S1508、S1509、S1510、S1511、S1512、S1513、S1514、S1515、S1516、S1517、S1518、S1519、S1520、S1521、S1522、S1523、S1524、S1525、S1526、S1527、S1528、S1529、S1530、S1531、S1532、S1533、S1534、S1535、S1536、S1537、S1538、S1539、S1540、S1541、S1542、S1543、S1544、S1545、S1546、S1547、S1548、S1549、S1550、S1551、S1552、S1553、S1554、S1555、S1556、S1557、S1558、S1559、S1560、S1561、S1562、S1563、S1564、S1565、S1566、S1567、S1568、S1569、S1570、S1571、S1572、S1573、S1574、S1575、S1576、S1577、S1578、S1579、S1580、S1581、S1582、S1583、S1584、S1585、S1586、S1587、S1588、S1589、S1590、S1591、S1592、S1593、S1594、S1595、S1596、S1597、S1598、S1599、S1600、S1601、S1602、S1603、S1604、S1605、S1606、S1607、S1608、S1609、S1610、S1611、S1612、S1613、S1614、S1615、S1616、S1617、S1618、S1619、S1620、S1621、S1622、S1623、S1624、S1625、S1626、S1627、S1628、S1629、S1630、S1631、S1632、S1633、S1634、S1635、S1636、S1637、S1638、S1639、S1640、S1641、S1642、S1643、S1644、S1645、S1646、S1647、S1648、S1649、S1650、S1651、S1652、S1653、S1654、S1655、S1656、S1657、S1658、S1659、S1660、S1661、S1662、S1663、S1664、S1665、S1666、S1667、S1668、S1669、S1670、S1671、S1672、S1673、S1674、S1675、S1676、S1677、S1678、S1679、S1680、S1681、S1682、S1683、S1684、S1685、S1686、S1687、S1688、S1689、S1690、S1691、S1692、S1693、S1694、S1695、S1696、S1697、S1698、S1699、S1700、S1701、S1702、S1703、S1704、S1705、S1706、S1707、S1708、S1709、S1710、S1711、S1712、S1713、S1714、S1715、S1716、S1717、S1718、S1719、S1720、S1721、S1722、S1723、S1724、S1725、S1726、S1727、S1728、S1729、S1730、S1731、S1732、S1733、S1734、S1735、S1736、S1737、S1738、S1739、S1740、S1741、S1742、S1743、S1744、S1745、S1746、S1747、S1748、S1749、S1750、S1751、S1752、S1753、S1754、S1755、S1756、S1757、S1758、S1759、S1760、S1761、S1762、S1763、S1764、S1765、S1766、S1767、S1768、S1769、S1770、S1771、S1772、S1773、S1774、S1775、S1776、S1777、S1778、S1779、S1780、S1781、S1782、S1783、S1784、S1785、S1786、S1787、S1788、S1789、S1790、S1791、S1792、S1793、S1794、S1795、S1796、S1797、S1798、S1799、S1800、S1801、S1802、S1803、S1804、S1805、S1806、S1807、S1808、S1809、S1810、S1811、S1812、S1813、S1814、S1815、S1816、S1817、S1818、S1819、S1820、S1821、S1822、S1823、S1824、S1825、S1826、S1827、S1828、S1829、S1830、S1831、S1832、S1833、S1834、S1835、S1836、S1837、S1838、S1839、S1840、S1841、S1842、S1843、S1844、S1845、S1846、S1847、S1848、S1849、S1850、S1851、S1852、S1853、S1854、S1855、S1856、S1857、S1858、S1859、S1860、S1861、S1862、S1863、S1864、S1865、S1866、S1867、S1868、S1869、S1870、S1871、S1872、S1873、S1874、S1875、S1876、S1877、S1878、S1879、S1880、S1881、S1882、S1883、S1884、S1885、S1886、S1887、S1888、S1889、S1890、S1891、S1892、S1893、S1894、S1895、S1896、S1897、S1898、S1899、S1900、S1901、S1902、S1903、S1904、S1905、S1906、S1907、S1908、S1909、S1910、S1911、S1912、S1913、S1914、S1915、S1916、S1917、S1918、S1919、S1920、S1921、S1922、S1923、S1924、S1925、S1926、S1927、S1928、S1929、S1930、S1931、S1932、S1933、S1934、S1935、S1936、S1937、S1938、S1939、S1940、S1941、S1942、S1943、S1944、S1945、S1946、S1947、S1948、S1949、S1950、S1951、S1952、S1953、S1954、S1955、S1956、S1957、S1958、S1959、S1960、S1961、S1962、S1963、S1964、S1965、S1966、S1967、S1968、S1969、S1970、S1971、S1972、S1973、S1974、S1975、S1976、S1977、S1978、S1979、S1980、S1981、S1982、S1983、S1984、S1985、S1986、S1987、S1988、S1989、S1990、S1991、S1992、S1993、S1994、S1995、S1996、S1997、S1998、S1999、S2000、S2001、S2002、S2003、S2004、S2005、S2006、S2007、S2008、S2009、S2010、S2011、S2012、S2013、S2014

	項目	内容
1	FORMAT	SDI 入力信号のフォーマットを選択
2	REFERENCE	リファレンス信号分配モードを選択
3	OUT PHASE	ゲンロックポジション(出力位相)を調整
4	MODE	動作モードを選択
5	MULTIPLEX	MULTIPLEX における PAYLOAD ID を設定
6	AVDL(※1)	AVDL モードおよび AVDL2 モードにおける PAYLOAD ID を設定
7	CUSTOM ID	MULTIPLEX における PAYLOAD ID(カスタム値)を設定
8	NO SIG	LINE IN1~4 が途絶した場合の動作を選択

(※1) Ver1.03.00 以降の機能

② CONFIG

CONFIG

GPI	REMOTE	<input type="radio"/> OFF <input checked="" type="radio"/> ALTERNATE <input type="radio"/> TRIGGER	接点入力における制御を設定します。 OFF 接点制御を禁止します。接点入力および出力の設定がすべて無効になります。 ALTERNATE 接点をオルタネイト制御にします。信号のレベルを検出します。MAKE 状態の状態でON、BREAK 状態をOFF と判定します。 TRIGGER 接点をトリガ-制御にします。信号の変化点を検出します。MAKE からBREAK に変化したらON、次のMAKE からBREAK への変化でOFF と判定します。	
	TAKE1	MULTIPLEX	接点入力 (TAKE1~4 信号) の動作を選択します。 OFF 接点制御を禁止します。接点入力および出力の設定がすべて無効になります。 MULTIPLEX MULTIPLEX/AVDL 機能で切り替えます。 オルタネイト時は、MAKE でMULTIPLEX、BREAK でAVDL に切り替えます。 トリガ-時は、イベント発生ごとにMULTIPLEX-AVDL を切り替えます。	
	TAKE2	MULTIPLEX		
	TAKE3	MULTIPLEX		
	TAKE4	MULTIPLEX		
	TALLY1	LINE IN	接点出力 (TALLY1~4 信号) の動作を選択します。 OFF TALLY1 による制御を無効に設定します。 LINE IN LINE IN1~4 が正常に入力されていることを示します。(MAKE: 正常、BREAK: 途絶)。 前段機器のプランキングスイッチなどの機能では反応しません。 MULTIPLEX MULTIPLEX またはAVDL モードにおいて、MULTIPLEX 機能を選択していることを示します。(MAKE: MULTIPLEX、BREAK: AVDL) INPUT ERROR MULTIPLEX またはAVDL モードにおいてLINE IN1~4 の一部がAVDL の引き込み範囲を外れた場合、またはLINE IN1~4 の一部がNO SIG になったことを示します。	
	TALLY2	MULTIPLEX		
	TALLY3	INPUT ERROR		
	TALLY4	OFF		
	DELAY	20	フレーム	接点制御の遅延時間をフレーム単位で設定します。 0~90 フレームの範囲で設定可能です。
SNMP	ENABLE	DISABLE	SNMP 設定を表示します。 ENABLE SNMP のリモート制御が有効です。 DISABLE SNMP のリモート制御が無効です。	
DISPLAY	SCREEN SAVER	<input type="radio"/> OFF <input checked="" type="radio"/> NAME ROLL <input type="radio"/> DIM 70% <input type="radio"/> DIM 50% <input type="radio"/> DIM 30%	表示種のスクリーンセーバーを設定します。スクリーンセーバーを表示する設定にした場合、最後の操作から約10分経過後に動作します。 OFF スクリーンセーバーを無効にします。 NAME ROLL 機名を、SDI フォーマットをスクロール表示します。 DIM 70% 表示輝度70%でスクリーンセーバーを表示します。 DIM 50% 表示輝度50%でスクリーンセーバーを表示します。 DIM 30% 表示輝度30%でスクリーンセーバーを表示します。	
	MAIN VIEW	<input checked="" type="radio"/> AVDL AUTO <input type="radio"/> AVDL LINE1 <input type="radio"/> AVDL LINE2 <input type="radio"/> AVDL LINE3 <input type="radio"/> AVDL LINE4	表示種の表示内容を設定します。 AVDL AUTO LINE IN1~4 のAVDL メーター (位相調整情報) を約5秒間隔で切り替えます。 AVDL LINE1~4 LINE IN1~4 のAVDL メーター (位相調整情報) を表示します。	
	OSD	<input checked="" type="radio"/> ENABLE <input type="radio"/> DISABLE	LINE OUT2 へのオンスクリーンメニュー表示を設定します。 ENABLE オンスクリーンメニューを表示します。 DISABLE オンスクリーンメニューを表示しません。 ※本体DIP-SW1(1)をON に設定している場合、オンスクリーンメニューは表示されません。	
	OSD BRIGHT	83	%	SDI 出力映像へのオンスクリーンメニューにおける輝度を設定します。
	REFERENCE	<input checked="" type="radio"/> ENABLE <input type="radio"/> DISABLE	リファレンス信号が入力途絶した場合はリファレンス信号がSDI 信号フォーマットに対応しない場合 (フレーム周波数の不一致) のアラームを設定します。 ENABLE リファレンス信号入力途絶時または不適合時のアラームを有効にします。 DISABLE リファレンス信号入力途絶時または不適合時のアラームを無効にします。	
ALARM	LINE IN1	<input checked="" type="radio"/> ENABLE <input type="radio"/> DISABLE	LINE IN1~4 信号が入力途絶した場合のアラームを設定します。 ENABLE LINE IN1~4 信号入力途絶時のアラームを有効にします。 DISABLE LINE IN1~4 信号入力途絶時のアラームを無効にします。	
	LINE IN2	<input checked="" type="radio"/> ENABLE <input type="radio"/> DISABLE		
	LINE IN3	<input checked="" type="radio"/> ENABLE <input type="radio"/> DISABLE		
	LINE IN4	<input checked="" type="radio"/> ENABLE <input type="radio"/> DISABLE		
	AVDL	<input checked="" type="radio"/> ENABLE <input type="radio"/> DISABLE	AVDL 引き込み範囲外が発生した場合のアラームを設定します。 ENABLE AVDL 引き込み範囲外発生時のアラームを有効にします。 DISABLE AVDL 引き込み範囲外発生時のアラームを無効にします。	

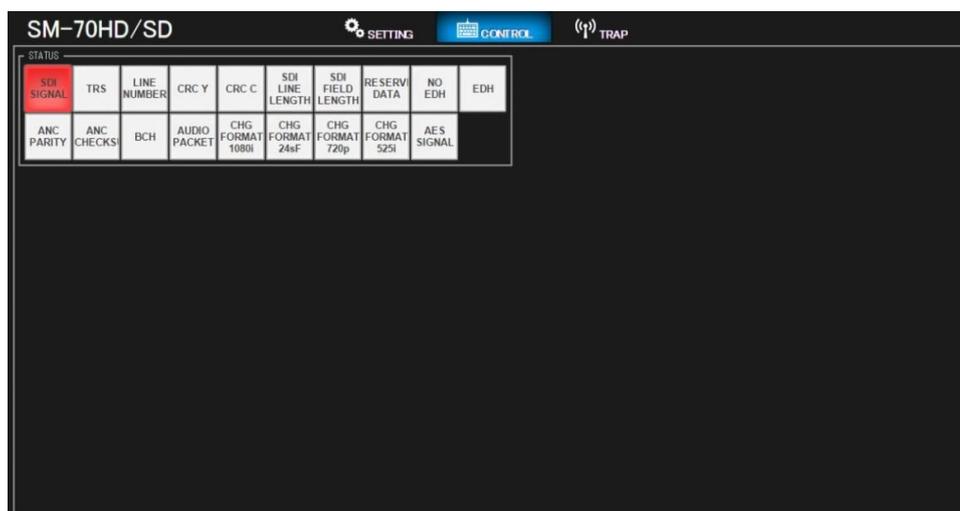
	項目	内容	
	PRESET	LOAD	PRESET1~8 に登録済みのプリセットパターンを読み出します。
		SAVE	PRESET1~8 にプリセットパターンを登録します。
		START SET	電源投入時に読み出すプリセットを登録できます。
1	GPI	REMOTE	接点入力における制御を設定
2		TAKE1~4	接点入力(TAKE1~4 信号)の動作を選択

④ SETTING UPLOAD/DOWNLOAD



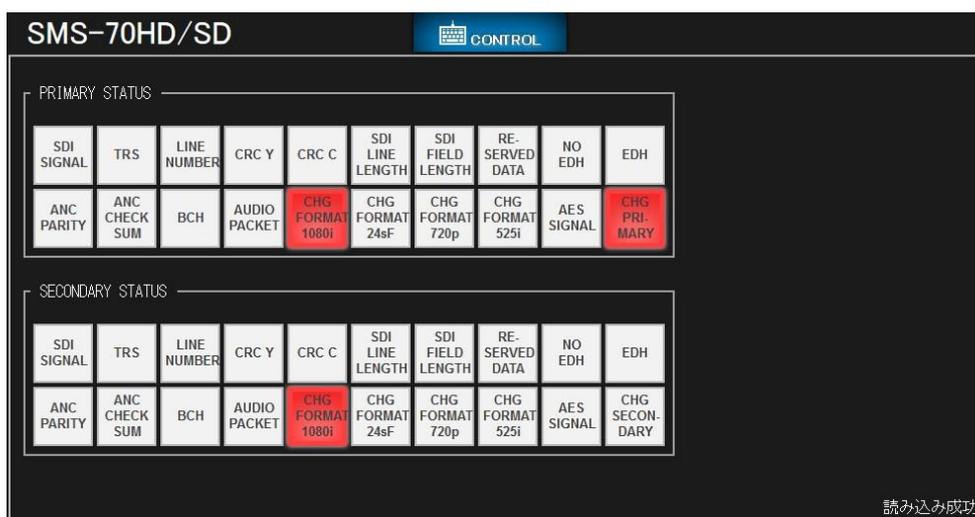
	項目	内容
1	設定ファイルダウンロード	設定ファイルをPCにダウンロード。
2	設定ファイルアップロード	設定ファイルを本体にアップロード。

(75) SM-70HD/SD



	項目	内容
1	STATUS	入力信号の状態を表示。

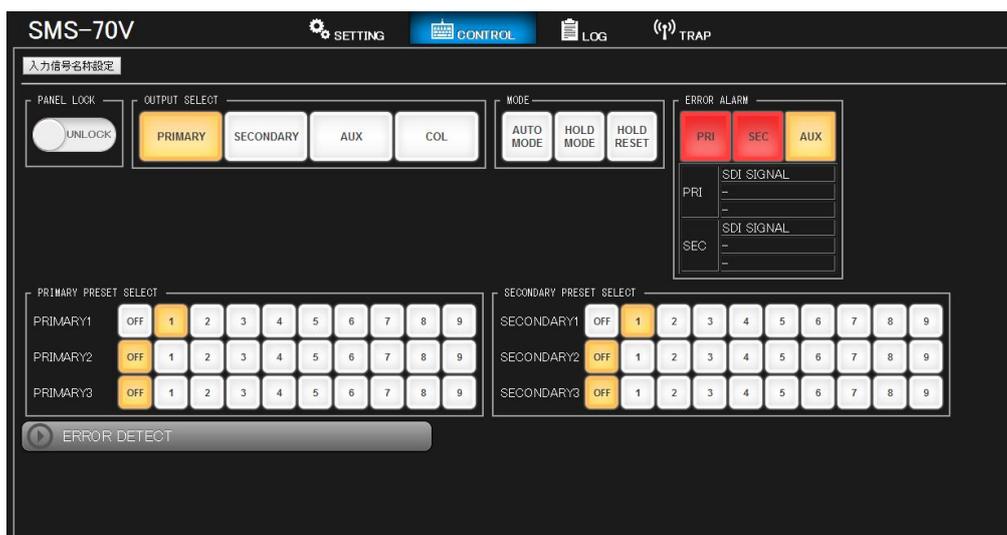
(76) SMS-70HD/SD



	項目	内容
1	PRIMARY STATUS	PRIMARY の入力信号の状態を表示。
2	SECONDARY STATUS	SECONDARY の入力信号の状態を表示。

(77) SMS-70V

① 制御画面



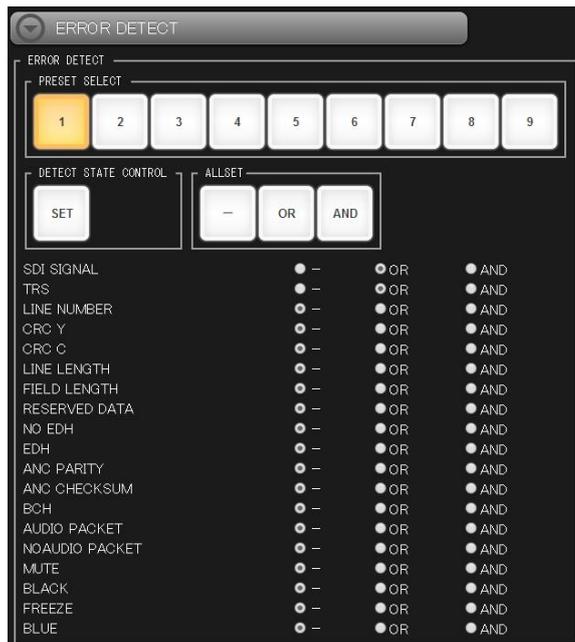
項目	内容
1	入力信号名称設定
2	PANEL LOCK
3	OUTPUT SELECT
4	AUTO MODE
5	HOLD MODE
6	HOLD RESET
7	ERROR ALARM
8	PRIMARY PRESET SELECT
9	SECONDARY PRESET SELECT
10	ERROR DETECT

② 入力名称設定



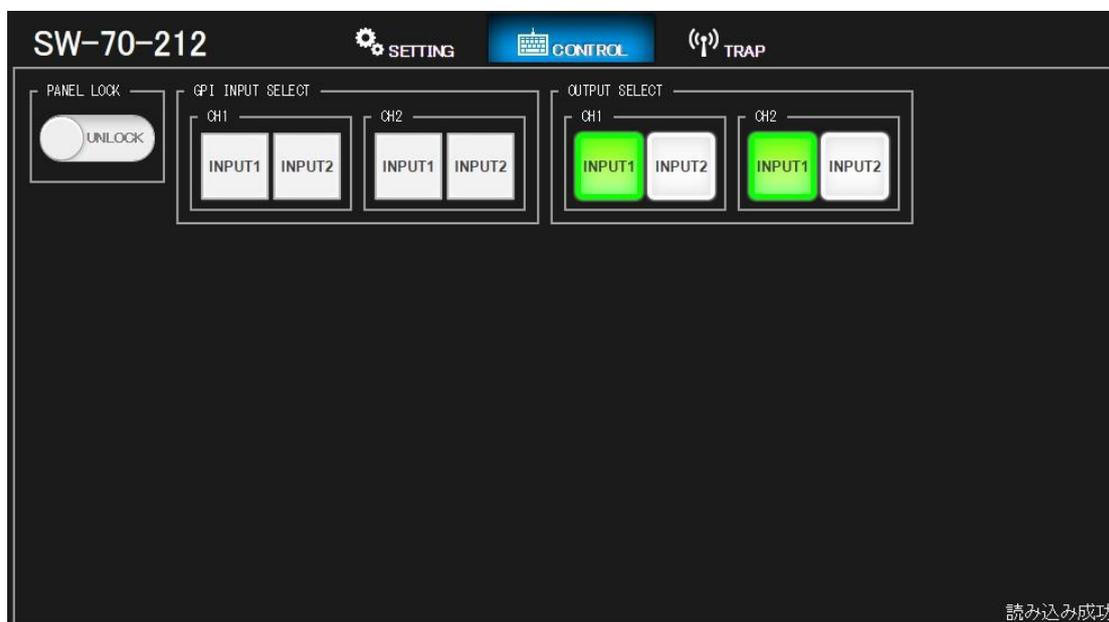
項目	内容
1	PRIMARY 名称
2	SECONDARY 名称
3	AUX 名称
4	設定
5	キャンセル

③ ERROR DETECT



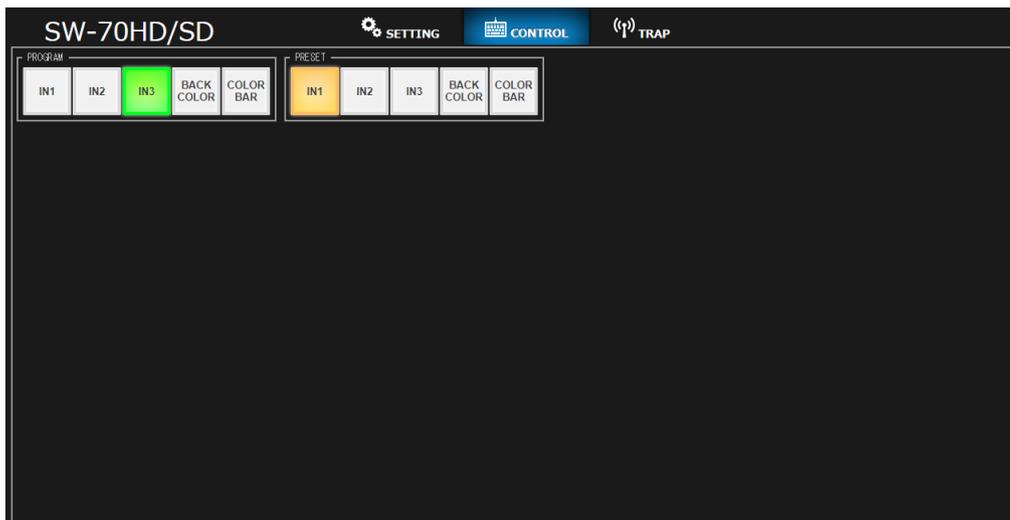
	項目	内容
1	ERROR DETECT	1～9のプリセットにエラーを検出する条件を設定。
2	PRESET SELECT	設定するプリセットを選択。
3	DETECT STATE CONTROL	SET ボタンで現在の設定状態をモジュールに反映。
4	ALL SET	全ての項目に対し(無効)、OR、AND を設定しモジュールに反映。

(78) SW-70-212



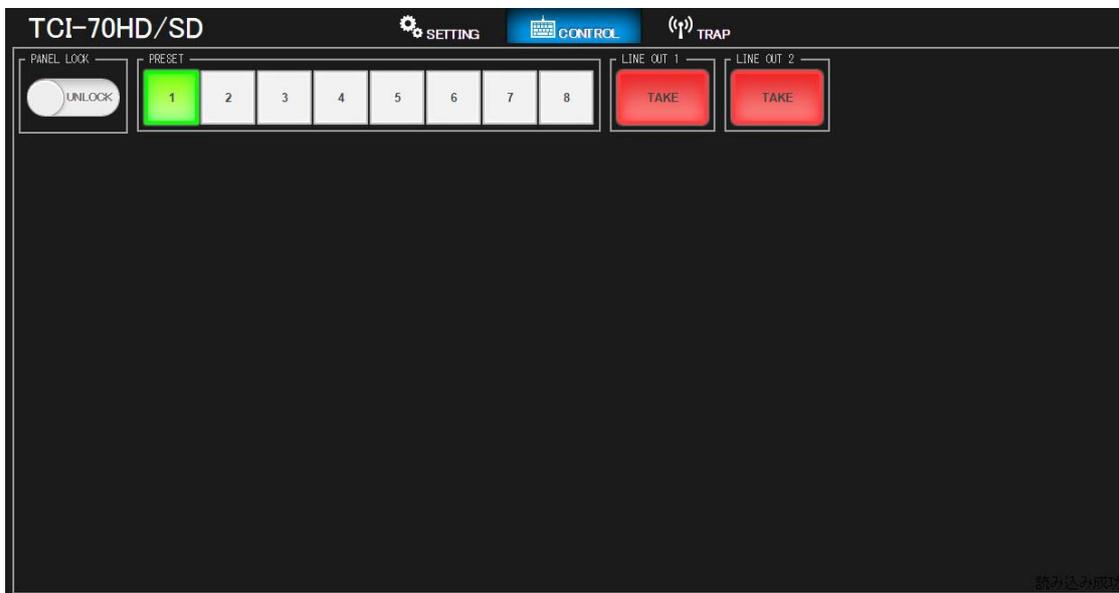
	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	GPI INPUT SELECT	GPI で選択している出力チャンネル 1, 2 に出力する入力チャンネルを表示。
3	OUTPUT SELECT	出力チャンネル 1, 2 に出力する入力チャンネルの設定。

(79) SW-70HD/SD



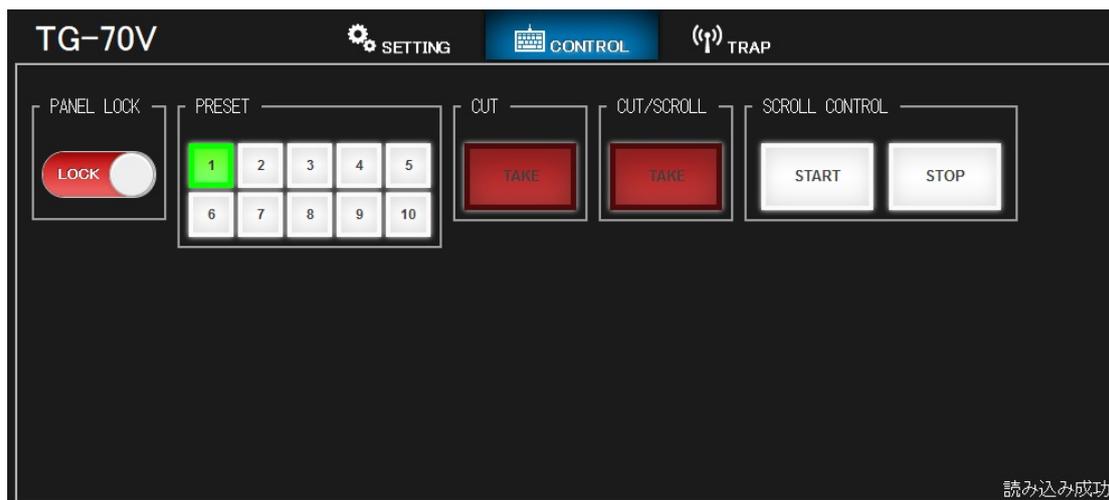
	項目	内容
1	PROGRAM	PGM OUT に選択している入力信号を表示。(表示のみ)
2	PRESET	PST OUT に選択している入力信号を表示。(表示のみ)

(80) TCI-70HD/SD



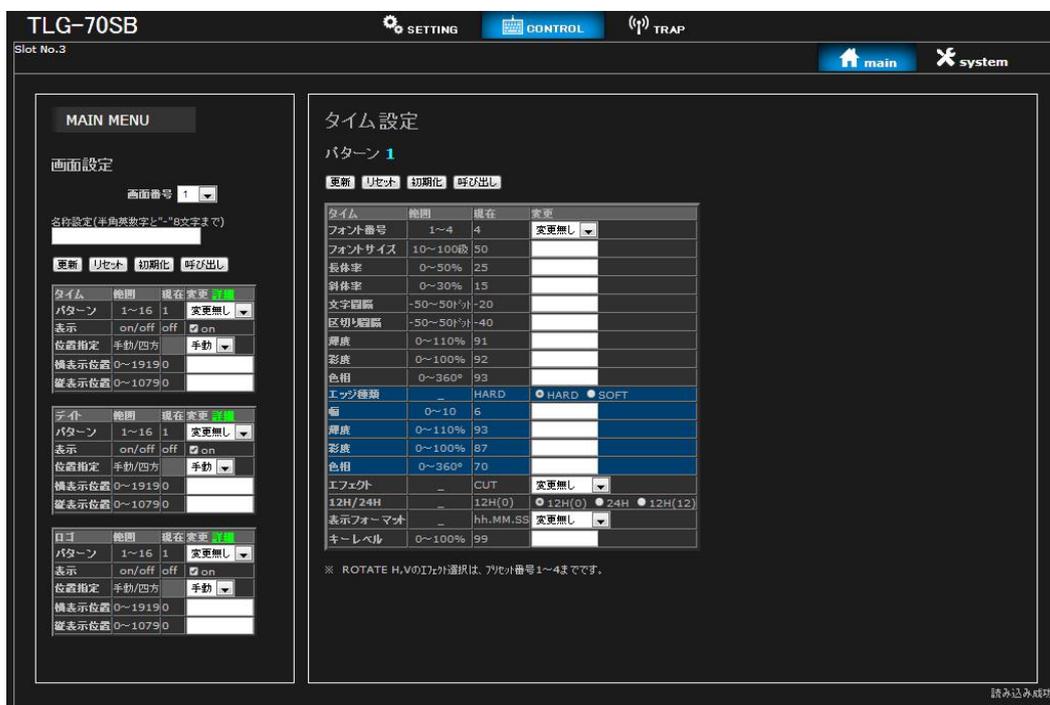
	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	PRESET	使用中のプリセット番号表示。
3	LINE OUT 1	LineOut1 のタイムコードの ON/OFF。
4	LINE OUT 2	LineOut2 のタイムコードの ON/OFF。

(81) TG-70V



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	PRESET	プリセット 1~10 の設定。
3	CUT	カットテイクを実行。
4	CUT/SCROLL	カット またはスクロールテイクを実行。 カットテイクかスクロールテイクは本体の設定で選択します。
5	SCROLL CONTROL	スクロールのスタート、ストップの操作。

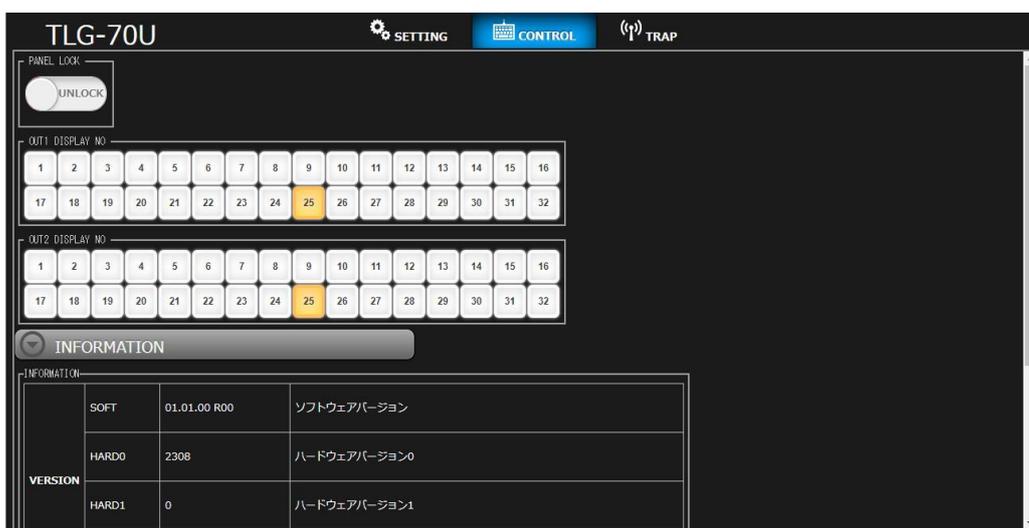
(82) TLG-70SB





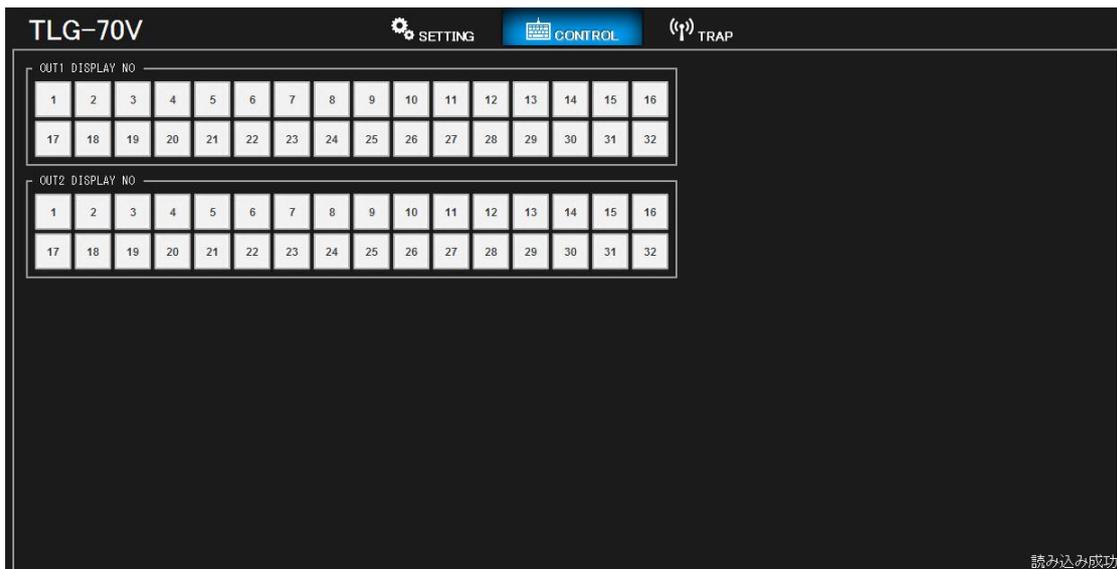
項目	内容
1	画面設定 画面表示に関する設定。 タイム設定、デイト設定、ロゴ登録が可能。
2	表示コントロール タイム、デイト、ロゴの表示コントロール。
3	内部時計設定 内部時計に関する設定。
4	フォント登録 使用するフォントの設定。
5	環境設定 時刻表示に関する環境設定。 リファレンス、位相、時刻オフセット、エフェクト、TEST モード。
6	自動送出設定 自動送出に関する設定。
7	メンテナンス プログラムアップロード、設定データの保存、復元。
8	REMOTE 設定 外部制御用 REMOTE コネクタのピンアサインを設定。

(83) TLG-70U



項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	OUT1 DISPLAY ON 現在の OUT1 の画面番号を設定。
3	OUT2 DISPLAY ON 現在の OUT2 の画面番号を設定。
4	INFORMATION VERSION:ソフトウェア、ハードウェアのバージョンを表示。 DIPSW:現在の DIPSW の設定を表示。(画面上からの変更はできません。)

(84) TLG-70V



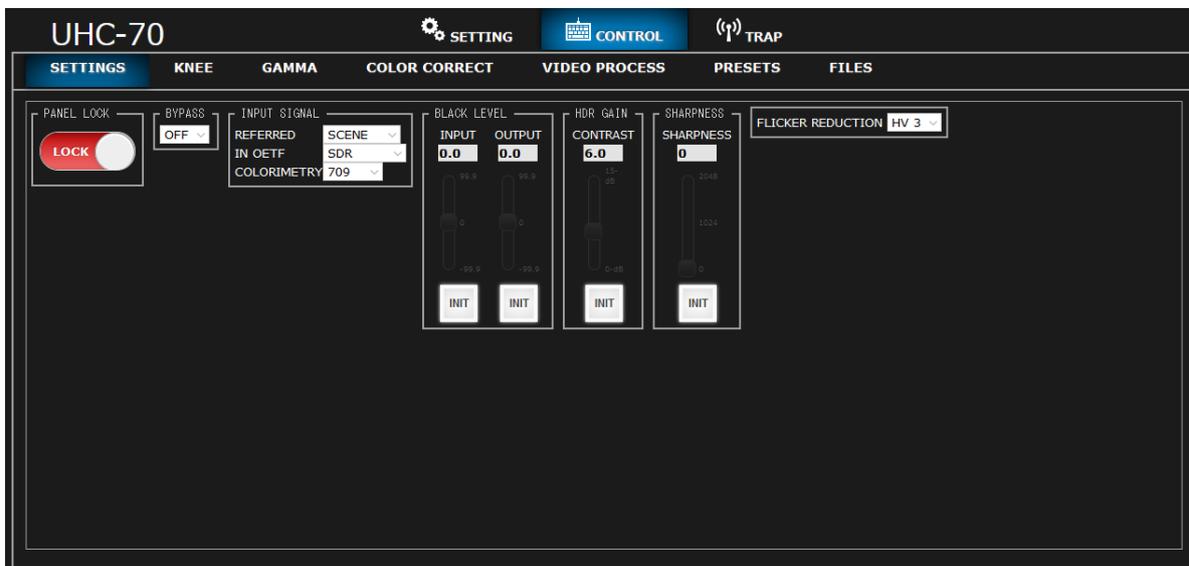
	項目	内容
1	OUT1 DISPLAY NO	現在の OUT1 の画面番号を表示。(変更はできません)
2	OUT2 DISPLAY NO	現在の OUT2 の画面番号を表示。(変更はできません)

(85) UHC-70、UHC-70U (画面は UHC-70)

【UHC-70 Ver02.01.00 R00 以降のバージョン】

【UHC-70U Ver01.01.00 R00 以降のバージョン】

① SETTINGS

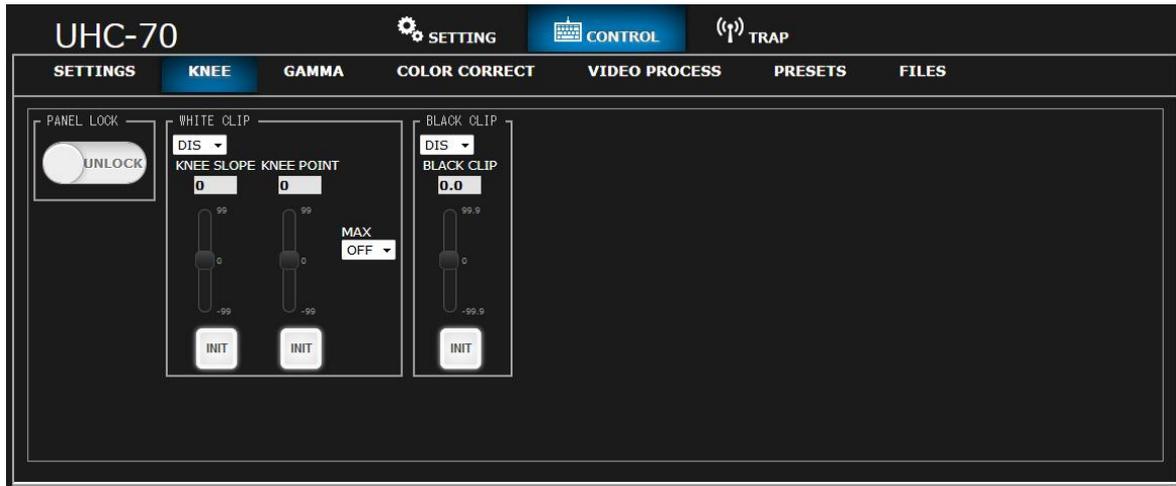


(86)

	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	BYPASS (※1)	HDR 変換、色変換プロセスのバイパス設定。
3	REFERRED(※1)	HDR SDR 変換時の参照方式を設定
4	IN OETF	入力信号の OETF を SDR、HLG、S-LOG3、AUTO、HLG Live で設定。
5	COLOR METRY	カラリメトリー(色域)を 2020BT、709BT、AUTO から設定。
6	LOOK(※1)	OETF が HLG 時の LOOK を設定(オプションのみ表示)
7	BLACK LEVEL	入力信号、出力信号の黒レベルを-99.9~99.9 の範囲で設定。
8	HDR GAIN	HDR→SDR 変換時のゲイン量を 0dB~15.0dB で設定。
9	SHARPNESS	輪郭補正を 0~2048 の範囲で設定。
10	FLICKER REDUCTION	インターレース出力時の、フリッカーの軽減を OFF、V1~5、HV1~5 で設定。

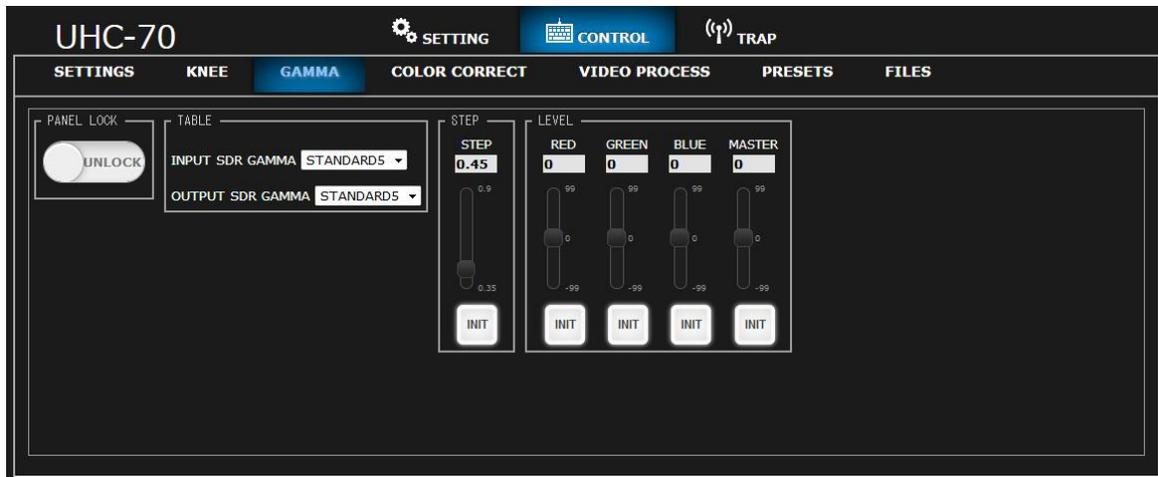
(※1) UHC-70 Ver02.03.00 R00、UHC-70U Ver02.06.00 R00 以降で対応

① KNEE



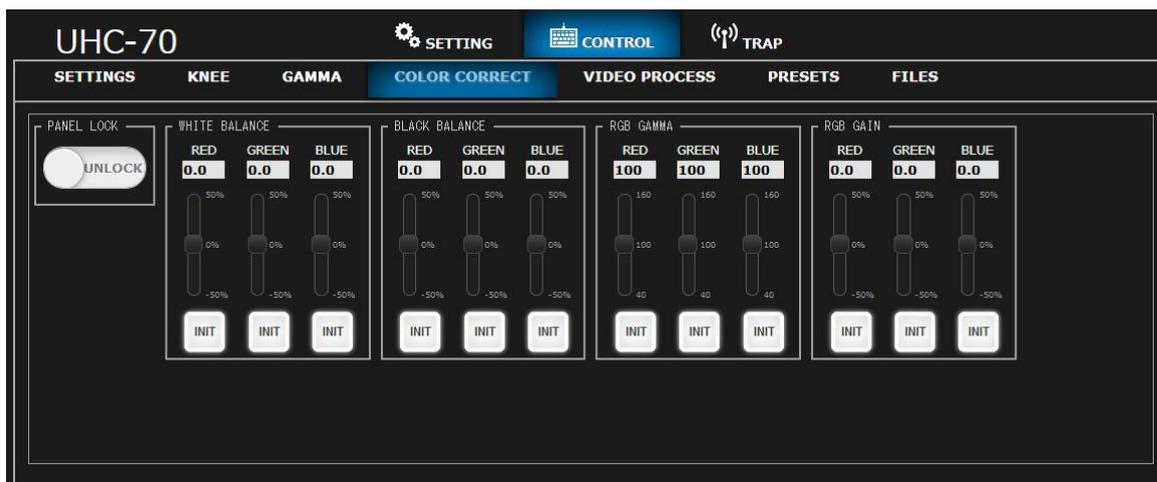
項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	WHITE CLIP ホワイトクリップおよびニー機能の有効・無効を設定 ホワイトクリップ(MAX)の ON・OFF を設定 ニー機能の傾きを-99～+99 まで1 ステップで設定 ニー機能の折れ点の位置を-99～99 まで1 ステップで設定
3	BLACK CLIP ブラッククリップ機能の有効・無効を設定 ブラッククリップレベル(低レベル側)のクリップするレベルを-99.9～99.9 まで0.1 ステップで設定

② GAMMA



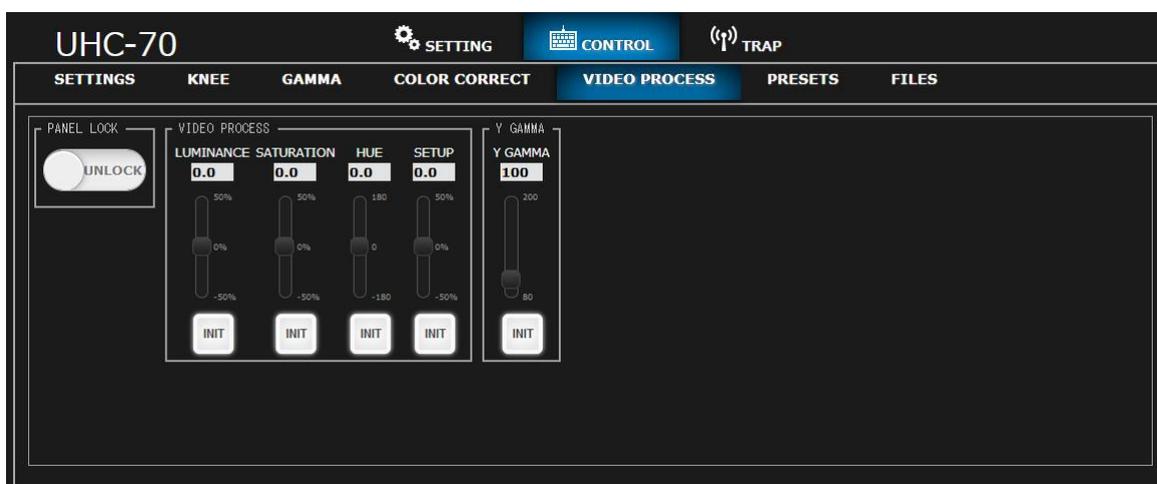
項目	内容
1	PANEL LOCK パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	INPUT SDR GAMMA 入力信号の SDR ガンマを no support、STANDARD1～7 で設定。
3	OUTPUT SDR GAMMA 出力信号の SDR ガンマを no support、STANDARD1～7 で設定。
4	STEP 出力側の SDR ガンマの強度を調整。0.05 ステップ 0.35～0.90 の範囲で調整。
5	LEVEL RED 出力側の SDR ガンマの強度を微調整。-99～99 の範囲で調整。赤
6	LEVEL GREEN 出力側の SDR ガンマの強度を微調整。-99～99 の範囲で調整。緑
7	LEVEL BLUE 出力側の SDR ガンマの強度を微調整。-99～99 の範囲で調整。青
8	LEVEL MASTER 出力側の SDR ガンマの強度を微調整。-99～99 の範囲で調整。全体

③ COLOR CORRECT



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	WHITE BALANCE	ホワイトバランス調整。RGB 0.1%ステップ±50%の範囲で調整。
3	BLACK BALANCE	ブラックバランス調整。RGB 0.1%ステップ±50%の範囲で調整。
4	RGB GAMMA	ガンマ調整。RGB 0.01%ステップ 0.40～1.60 の範囲で調整。
5	RGB GAIN	ゲイン調整。RGB 0.1%ステップ±50%の範囲で調整。

④ VIDEO PROCESS



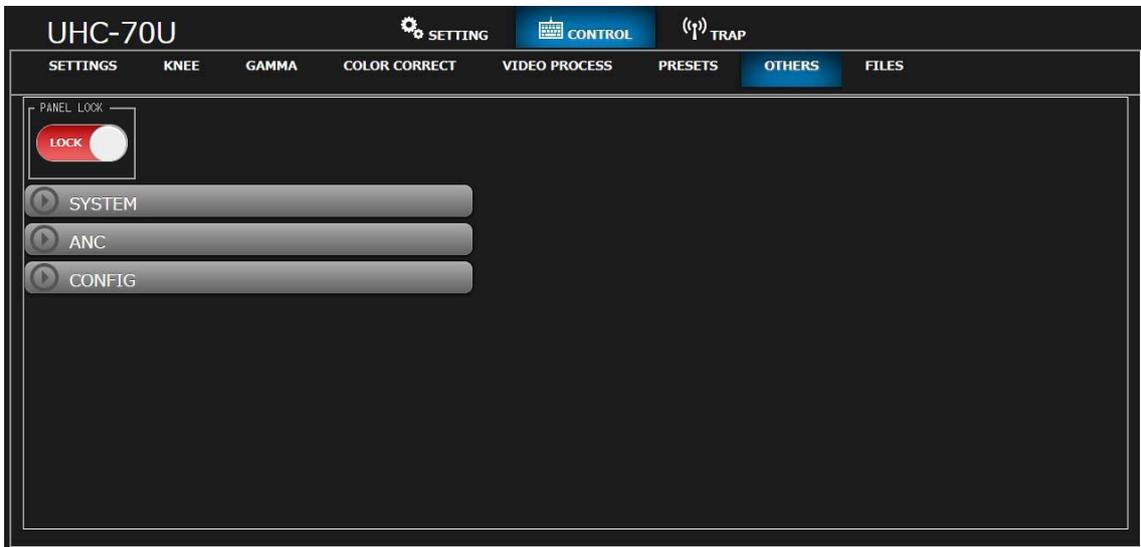
	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	VIDEO PROCESS	色差信号(YPbPr)の調整。 LUMINANCE 輝度成分を 0.1%ステップ±50%の範囲で調整。 SATURATION 彩度を 0.1%ステップ±50%の範囲で調整。 HUE 色相を 0.1度ステップ±180度の範囲で調整。 SETUP セットアップを 0.1%ステップ±50%の範囲で調整。
3	Y GAMMA	Y ガンマを 80～200 まで 1 ステップで設定。

⑤ PRESETS



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	PRESET LOAD	INIT テンポラリーエリアにある設定 (VIDEO の階層下の設定値) をリセット。 1~8 登録済みのプリセットパターンをテンポラリーエリア (画像に反映される一時的な領域) に読み出し
3	PRESET SAVE	1~8 テンポラリーエリアの設定 (VIDEO の階層下の設定) をプリセットパターン 1~8 に登録
4	SLOT	UHC-70 (UHC-70U) が実装された SLOT を表示。チェックされた SLOT は LOAD、SAVE を反映。

⑥ OTHERS (UHC-70U Ver.02.09.00 R00 以降でのみ表示されます)



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	SYSTEM	メニューツリー-SYSTEM 内の各項目の設定。
3	ANC	メニューツリー-ANC 内の各項目の設定。
4	CONFIG	メニューツリー-CONFIG 内の各項目の設定。

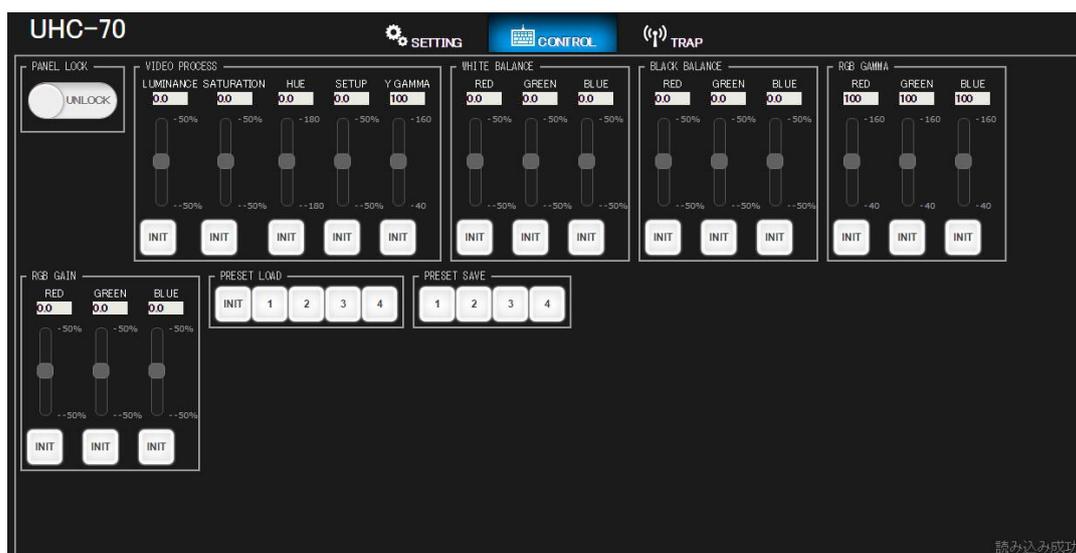
⑦ FILES



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	設定データ・ログの保存	【UHC-70】 設定データ(UHC70.cfg)またはログファイル(UHC700.DAT～UHC704.DAT)を PC にダウンロード。 【UHC-70U】 設定データ(UHC70U.cfg)またはログファイル(UHC70U0.DAT～UHC70U4.DAT)を PC にダウンロード。
3	設定データの書込み	【UHC-70】 設定データ(UHC70.cfg)を指定した SLOT へ書き込み。 【UHC-70U】 設定データ(UHC70U.cfg)を指定した SLOT へ書き込み。
4	ファイル アップロード	【UHC-70】 UHC70.bin、***#.cube ファイルのアップロード。 【UHC-70U】 UHC70U.bin、***#.cube ファイルのアップロード。
5	ブートROM書込み	アップロードしたブート ROM の書き込み。

【UHC-70 Ver02.01.00 R00 より前のバージョン】

【UHC-70U Ver01.01.00 R00 より前のバージョン】



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	VIDEO PROCESS	色差信号(YCbCr)のバランス調整。 <ul style="list-style-type: none"> ・LUMINANCE・・・輝度信号の調整 ・SATURATION・・・色信号の彩度調整 ・HUE・・・色信号の色相調整 ・SETUP・・・輝度信号のオフセット調整 ・GAMMA Y・・・輝度信号のガンマ調整
3	WHITE BALANCE	ホワイトバランス調整。 <ul style="list-style-type: none"> ・RED・・・R 成分のホワイトバランス調整 ・GREEN・・・G 成分のホワイトバランス調整 ・BLUE・・・B 成分のホワイトバランス調整
4	BLACK BALANCE	ブラックバランス調整。 <ul style="list-style-type: none"> ・RED・・・R 成分のブラックバランス調整 ・GREEN・・・G 成分のブラックバランス調整 ・BLUE・・・B 成分のブラックバランス調整
5	RGB GAMMA	ガンマ調整。 <ul style="list-style-type: none"> ・RED・・・R 成分のガンマ調整 ・GREEN・・・G 成分のガンマ調整 ・BLUE・・・B 成分のガンマ調整
6	RGB GAIN	ゲイン調整。 <ul style="list-style-type: none"> ・RED・・・R 成分のガンマ調整 ・GREEN・・・G 成分のガンマ調整 ・BLUE・・・B 成分のガンマ調整
7	PRESET LOAD	登録したプリセットをテンポラリーエリアに読み出し。 <ul style="list-style-type: none"> ・INIT・・・テンポラリーエリアの設定値(カラーコレクションデータ等)をリセット ・1～4・・・読み出すプリセットを選択
8	PRESET SAVE	テンポラリーエリアの設定値をプリセット登録。 <ul style="list-style-type: none"> ・1～4・・・登録するプリセットナンバーを選択

(87) UHX-70U



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	MODE	動作モードを表示 MUX、DMX、DDA1、DDA2、DDA3、THROUGH、SIGNAL PATTERN
3	INPUT	入力信号フォーマットを表示。
4	OUTPUT	出力信号フォーマットを表示。
5	SETTING	[MODE SELECT] 動作モードを設定 MUX、DMX、DDA1、DDA2、DDA3、THROUGH、SIGNAL PATTERN [SIGNAL PATTERN] 内蔵パターンを設定。 75% COLOR BAR、100% COLOR BAR、CHECKFIELD、Y RAMP HORIZONTAL、Y RAMP VERTICAL、Y/C RAMP HORIZONTAL、Y/C RAMP VERTICAL、EQ TEST、PLL TEST、WHITE、YELLOW、CYAN、GREEN、MAGENTA、RED、BLUE、BLACK [GPI IN1~IN5] GPIの入力端子に制御を割り当てる。 MUX、DMX、DDA1、DDA2、DDA3、THROUGH、SIGNAL PATTERN [GPI OUT1~OUT5] GPIの出力端子にタリー出力を割り当てる。 MUX、DMX、DDA1、DDA2、DDA3、THROUGH、SIGNAL PATTERN
6	INFORMATION	ファームウェアのバージョンやDIPSWの状態を表示。



	項目		内容
1	INPUT STATUS	INPUT VIDEO	入力映像同期を表示します。
		VIDEO FORMAT	映像信号フォーマットを表示します。
2	INFORMATION	HARD VERSION	FPGA のバージョンを表示します。
3		SW 1	SW 1 ディップスイッチの状態を表示します。

(89) VIP-70U-01

① STATUS 画面

(ENC モード)

VIP-70U-01 SETTING CONTROL LOG TRAP

PANEL LOCK: UNLOCK DEVICE TYPE: **SDI » IP**

STATUS

Ethernet	Network Bandwidth [Gbps]	PTP lock status	Frame rate
eth0	10.5 / 25.0	50ns	NTSC
eth1	10.5 / 25.0		

CHANNEL STATUS

Channel	Control			SDI	IP			Show SDP file
	Video	Audio	ANC	Detected Format	Media synchronization status		RTP packets transmitted	
1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1080i/59.94	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	544979648	<input type="checkbox"/> Video <input type="checkbox"/> Audio <input type="checkbox"/> ANC
2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1080i/59.94	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	544813003	<input type="checkbox"/> Video <input type="checkbox"/> Audio <input type="checkbox"/> ANC
3	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1080i/59.94	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	544731458	<input type="checkbox"/> Video <input type="checkbox"/> Audio <input type="checkbox"/> ANC
4	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1080i/59.94	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	544629028	<input type="checkbox"/> Video <input type="checkbox"/> Audio <input type="checkbox"/> ANC
5	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1080i/59.94	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	533847887	<input type="checkbox"/> Video <input type="checkbox"/> Audio <input type="checkbox"/> ANC
6	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1080i/59.94	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	533650887	<input type="checkbox"/> Video <input type="checkbox"/> Audio <input type="checkbox"/> ANC
7	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1080i/59.94	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	533200073	<input type="checkbox"/> Video <input type="checkbox"/> Audio <input type="checkbox"/> ANC
8	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1080i/59.94	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	532898070	<input type="checkbox"/> Video <input type="checkbox"/> Audio <input type="checkbox"/> ANC

ALARM

Ethernet1 link	Ethernet2 link	Tip cooling FAN	FCS error count	PTP lock	PLL lock	SDI input error	Synchronization error	Video format error	Network bandwidth error	SDI Phase error
<input checked="" type="checkbox"/>										

(DEC モード)

VIP-70U-0 **SETTING** **CONTROL** **LOG** **TRAP**

PANEL LOCK: UNLOCK

DEVICE TYPE: IP >> SDI

STATUS

Ethernet	Network Bandwidth [Gbps]	PTP lock status	Frame rate	Reference
eth0	5.2 / 25.0	50ns	NTSC	PTP : LOCK
eth1	5.2 / 25.0			

CHANNEL STATUS

Channel	Control			IP				SDI
				RTP synchronization	RTP packets received	RTP packets dropped	RTP sequence errors	Detected Format
1	Video	Audio	ANC	● ● ●	596464575	0	0	1080i/59.94:YCR422
2	Video	Audio	ANC	● ● ●	596298973	0	0	1080i/59.94:YCR422
3	Video	Audio	ANC	● ● ●	596210403	0	0	1080i/59.94:YCR422
4	Video	Audio	ANC	● ● ●	596112422	0	0	1080i/59.94:YCR422

ALARM

Ethernet1 link	Ethernet2 link	Tip cooling FAN	FCS error count	PTP lock	PLL lock	ST-2110 IP stream error	Hilless switching	Synchronization error	Video format error	Reference format error	Network bandwidth error
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

SYSTEM

NETWORK INTERFACE

VIEW SMPTE2059-2 SM TLV VALUES

VIEW/CHANGE IEEE 1588(PTP) SETTINGS

SMPTE2110 DECODER

CONFIGURATION

INFORMATION

SETTING PRESET/UPLOAD/DOWNLOAD

項目	内容
1	PANEL LOCK
2	DEVICE TYPE
3	STATUS
4	CHANNEL STATUS
5	SYSTEM
6	NETWORK INTERFACE
7	VIEW SMPTE2059-2 SM TLV VALUE
8	VIEW/CHANGE IEEE 1588(PTP) SETTINGS
9	SMPTE2110 ENCODE *ENC モードのみ
10	SMPTE2110 DECODER *DEC モードのみ
11	CONFIGURATION

パネルロック(操作禁止)ボタン。
 デバイスのモード(ENC/DEC)を表示
 ENC モード … SDI >> IP
 DEC モード … IP >> SDI
 Ethernet(SFP)の帯域使用状況、PTP ロック状態、フレームレート設定を表示
 チャンネルごとのストリーム操作、入出力フォーマット、ストリームの状態、送受信パケット情報、SDP の表示[*]
 [*]ENC モードのみ。
 システム関連の設定
 ネットワーク関連の設定
 時刻同期関連のパラメータを表示
 PTP 関連の設定
 SMPTE2110 のエンコーダー設定
 SMPTE2110 のデコーダー設定
 アラーム等の設定

12	INFORMATION	ディップスイッチの表示、バージョン、SPF 情報を表示
13	SETTING PRESET/UPLOAD/DOWNLOAD	設定のプリセット、設定ファイルのアップロード、ダウンロード操作

② SYSTEM

(ENC モード)

(DEC モード)

	項目	内容
1	ST-2059 Master defined frame rate	PTP で使用するフレームレート NTSC(59.94Hz)/PAL(50/60Hz)を設定
2	Signal offset from PTP time	PTP 時間のオフセットを設定
3	Output reference format/offset	出力リファレンス信号のフォーマット/オフセットを設定
4	Sdi i/sf select *ENC モードのみ	Payload ID が重畳されていないとき、インターレースとセグメントフレームのどちらで表示するかを設定
5	Reference select *DEC モードのみ	SDI 出力に同期する信号を設定

③ NETWORK INTERFACE

⏪ NETWORK INTERFACE

NETWORK INTERFACE

INTERFACES ADD DEL

eth0
eth1

Information	Mac address	08:00:27:75:60:F7
	IP address	192.168.100.81
	Subnet mask	255.255.255.0
	Broadcast address	192.168.100.255
	Gateway address	192.168.100.1
	Hostname	VIP-70U-01-08-00-27-75-60-F7
	FQDN	VIP-70U-01-08-00-27-75-60-F7.
	VLAN ID	0
	RX bytes [byte]	22964504
	RX packets [packet]	184560
	RX packet errors [packet]	0
	RX packet dropped [packet]	0
	RX packet overruns [packet]	0
	RX packet frame [frame]	0
	TX bytes [byte]	6437327
	TX packets [packet]	91224
	TX packets errors [packet]	0
	TX packet dropped [packet]	0
TX packet overruns [packet]	0	
TX packet carrier [packet]	0	
Settings	Ethernet	eth0 ▾
	DHCP	<input type="checkbox"/>
	IP address	<input style="width: 100%;" type="text" value="192.168.100.81"/>
	Subnet mask	<input style="width: 100%;" type="text" value="255.255.255.0"/>
	Broadcast address	<input style="width: 100%;" type="text" value="192.168.100.255"/>
	Gateway address	<input style="width: 100%;" type="text" value="192.168.100.1"/> (default)
	Static Route	
	Host name	<input style="width: 100%;" type="text" value="VIP-70U-01"/>
	VLAN ID	<input style="width: 100%;" type="text" value="0"/>

Information	Primary DNS Server	192.168.100.1
	Secondary DNS Server	192.168.101.1
Settings	Domain Name	<input style="width: 100%;" type="text" value="Domain name"/>
	Primary DNS Server	<input style="width: 100%;" type="text" value="192.168.100.1"/>
	Secondary DNS Server	<input style="width: 100%;" type="text" value="192.168.101.1"/>

USE VLAN(CONTROL)

Settings	Ethernet	eth0	eth1
	NMOS VLAN ID	----	----
	PTP VLAN ID	----	----

USE VLAN(MEDIA)

Settings	Ethernet	VIDEO		AUDIO		ANC		ALL
		eth0	eth1	eth0	eth1	eth0	eth1	▣
1		----	▣					
2		----	▣					
3		----	▣					
4		----	▣					

Update values
Refresh values

	項目	内容	
1	Interface 選択(タブ)	表示/設定するインターフェースを選択	
2	Information	Mac address	Mac アドレスを表示
3		IP address	IP アドレスを表示
4		Subnet mask	サブネットマスクを表示
5		Broadcast address	ブロードキャストアドレスを表示
6		Gateway address	ゲートウェイアドレスを表示
7		Hostname	ホスト名を表示
8		FQDN	ホスト+ドメイン名を表示
9		VLAN ID	Vlan タグ ID を表示
10		RX bytes/packets/packet errors/packet dropped/packet overruns/frame	受信データ統計情報を表示
11		TX bytes/packets/packet errors/packet dropped/overruns/packet carrier	送信データ総計情報を表示
12	Settings	Ethernet	使用するインターフェース(eth0/eth1)を選択
13		DHCP	DHCP の使用有無を設定
14		IP addresses	IP アドレスを設定
15		Subnet mask	サブネットマスクを設定
16		Broadcast address	ブロードキャストアドレスを設定
17		Gateway address	ゲートウェイアドレスを設定
18		Static Route	スタティックルートを設定
19		Host name	ホスト名を設定
20		Vlan ID	Vlan タグ ID を設定
21	Information	Primary DNS Server	プライマリ DNS アドレスを表示
22		Secondary DNS Server	セカンダリ DNS アドレスを表示
23	Settings	Domain Name	ドメイン名を設定
24		Primary DNS Server	プライマリ DNS アドレスを設定
25		Secondary DNS Server	セカンダリ DNS アドレスを設定
26	USE VLAN(CONTROL) Settings	NMOS VLAN ID	NMOS で使用するインターフェースを設定
27		PTP VLAN	PTP で使用するインターフェースを設定
28	USE VLAN(MEDIA) Settings		各チャンネル、メディアで使用するインターフェースを設定

④ VIEW SMPTE2059-2 SM TLV VALUES

The screenshot shows a software interface with a title bar 'VIEW SMPTE2059-2 SM TLV VALUES'. Below the title bar, there is a sub-header 'VIEW SMPTE2059-2 SM TLV VALUES' and a table with 16 rows. The first column of the table is labeled 'Status'. The values in the second column are: 2024/03/11 05:19:59, 00 03, 52, 68 97 E8, 00 00 01, 29.97, 4, 0x03, 32363, 0, none, 2024/03/11 06:00:37, 2024/03/10 06:00:37, 32363, 0x00, and 0.

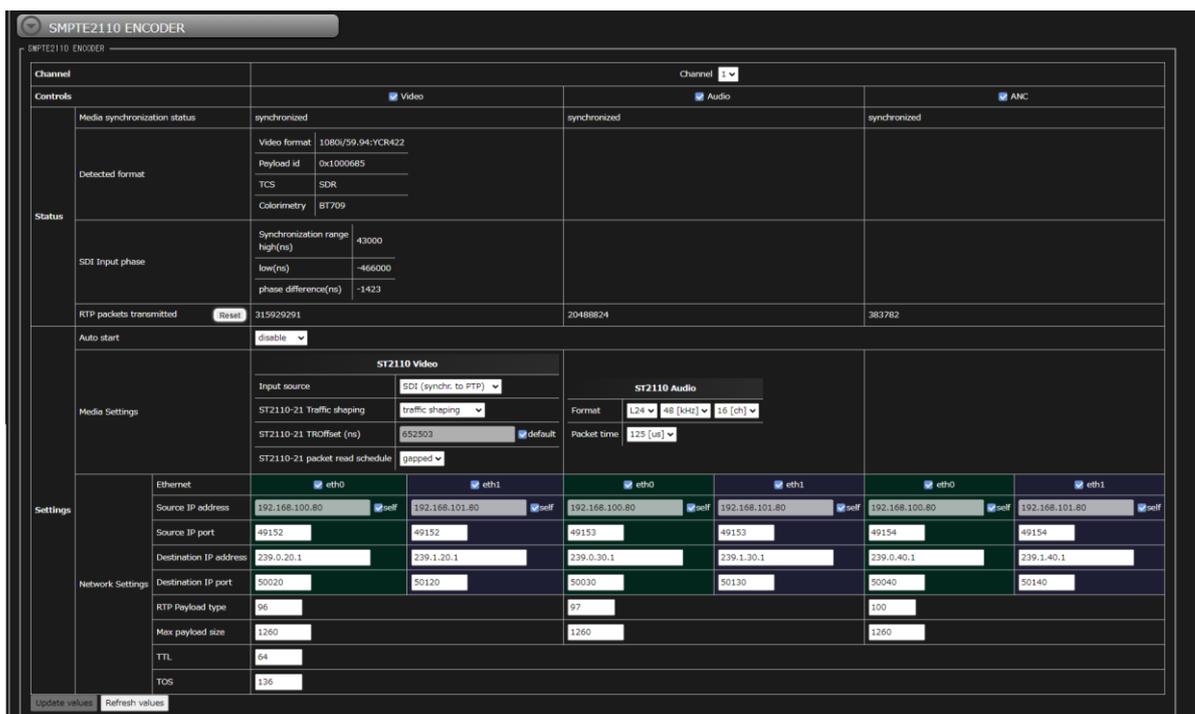
Status	Value
Current PTP time	2024/03/11 05:19:59
TLV type	00 03
Length field	52
Organization ID	68 97 E8
Organization sub type	00 00 01
Default system frame rate	29.97
Master locking status	4
Time address flags	0x03
Current local offset	32363
Jump seconds	0
Time of next jump	none
Time of next jam	2024/03/11 06:00:37
Time of previous jam	2024/03/10 06:00:37
Previous jam local offset	32363
Daylight saving	0x00
Leap second jump	0

	項目	内容
1	Current PTP time	現在の PTP 時間を表示
2	TLV type	TLV type 値を表示
3	Length field	フィールド長を表示
4	Organization ID	Organization id を表示
5	Organization sub type	Organization subtype を表示
6	Default system frame rate	デフォルトのビデオフレームレートを表示
7	Master locking status	マスターロッキング状況を表示
8	Time address flags	タイムアドレスフラグを表示
9	Current local offset	カレントローカルオフセット値を表示
10	Jump seconds	ジャンプセコンド値を表示
11	Time of next jump	次の不連続が発生する時間を表示
12	Time of next jam	次の Daily Jam が発生する時間を表示
13	Time of previous jam	前回 Daily jam が発生した時間を表示
14	Previous jam local offset	前回 Dailyjam の offset 値を表示
15	Daylight saving	Daylight saving の設定を表示
16	Leap second jump	Leap second jump 設定値を表示

⑤ VIEW/CHANGE IEEE 1588(PTP) SETTINGS

	項目	内容
1	Status	Master clock ID
2		Master port number
3		Starting boundary hops
4		Boundary hops
5		Current frequency error
6		Current network delay
7	Settings	Domain number
8		Priority 1
9		Priority 2
10		Log announce interval
11		Announce receipt timeout count
12		Log sync interval
13		Delay mechanism
14		Hybrid delay mechanism
15		Log minimum peer delay interval
16		Log minimum delay request interval
17		Log frequency estimate interval
18		Clock step threshold
19		Clock first step threshold
20		Network asymmetry
21		Network packet TTL
22		Network packet QoS

⑥ SMPTE2110 ENCODER *ENC モードのみ



	項目	内容	
1	Channel	表示/設定するチャンネルを選択	
2	Controls	ストリームの使用有無を設定	
3	Status	Media synchronization status	各メディアの同期状態を表示
4		Detected format	検出したフォーマットを表示
5		SDI Input phase	入力 SDI の位相情報を表示
6		RTP packets transmitted	送信 RTP パケット総数を表示
7	Settings	Auto start	起動時の各ストリームの使用有無を設定
8		Ehternet	メディア毎のインターフェースの使用有無を設定
9		Source IP address	Source IP アドレスを設定
10		Source IP port	Source Port 番号を設定
11		Destination IP address	Destination IP アドレスを設定
12		Destination IP port	Destination Port 番号を設定
13		RTP Payload type	RTP Payload type を設定
14		Max payload size	Max payload サイズを設定
15		TTL	IP パケットの TTL を設定
16		TOS	IP パケットの TOS を設定

⑦ SMPTE2110 DECODER *DEC モードのみ

項目		内容	
1	Channel	表示/設定するチャンネルを選択	
2	Controls	ストリームの使用有無を設定	
3	Status	RTP synchronization status	各メディアの同期状態を表示
4		Detected format	検出したフォーマットを表示
5		RTP packets received	受信 RTP パケット総数を表示
6		RTP packets dropped	受信 RTP ドロップパケット数を表示
7		RTP sequence errors	受信 RTP シーケンスエラー数を表示
8	Settings	Auto start	起動時の各ストリームの使用有無を設定
9		Ehternet	メディア毎のインターフェースの使用有無を設定
10		Source IP address	Source IP アドレスを設定
11		Source IP port	Source Port 番号を設定
12		Destination IP address	Destination IP アドレスを設定
13		Destination IP port	Destination Port 番号を設定
14		RTP Payload type	RTP Payload type を設定
15		Preset load	保存したネットワーク設定のプリセットを呼び出し
16		Preset save	ネットワーク設定をプリセットに保存
17		Asynchronous receive	非同期受信の有効/無効を設定
18	ST2110 Video	ST2110 Video の各パラメータを設定	
19	ST2110 Audio	ST2110 Audio の各パラメータを設定	
20	ST2110 ANC	ST2110 ANC の各パラメータを設定	

⑧ CONFIGURATION

(ENC モード)

CONFIGURATION			
Alarm	Status	Settings	Description
Ethernet1 link	●	ON <input type="checkbox"/>	SFP1のリンクが途絶した場合にアラームを出力します。
Ethernet2 link	●	ON <input type="checkbox"/>	SFP2のリンクが途絶した場合にアラームを出力します。
Tip cooling FAN	●	ON <input type="checkbox"/>	FANの回転数が低下した場合にアラームを出力します。
FCS error count	●	ON <input type="checkbox"/>	bad fcs/パケットを受信した場合にアラームを出力します。
PTP lock	●	ON <input type="checkbox"/>	PTP同期ができない場合にアラームを出力します。
PLL lock	●	ON <input type="checkbox"/>	映像信号が同期できない場合にアラームを出力します。
SDI input error	●	ON <input type="checkbox"/>	SDI入力信号に異常がある場合にアラームを出力します。
Synchronization error	●	ON <input type="checkbox"/>	ストリームが同期できない場合にアラームを出力します。
Video format error	●	ON <input type="checkbox"/>	SDI入力信号のフォーマットにエラーがある場合にアラームを出力します。
Network bandwidth error	●	ON <input type="checkbox"/>	ネットワークの帯域制限を超えた場合にアラームを出力します。
SDI phase error	●	ON <input type="checkbox"/>	SDI入力信号の位相が引き込み範囲外の場合にアラームを出力します。

(DEC モード)

CONFIGURATION			
Alarm	Status	Settings	Description
Ethernet1 link	●	ON <input type="checkbox"/>	SFP1のリンクが途絶した場合にアラームを出力します。
Ethernet2 link	●	ON <input type="checkbox"/>	SFP2のリンクが途絶した場合にアラームを出力します。
Tip cooling FAN	●	ON <input type="checkbox"/>	FANの回転数が低下した場合にアラームを出力します。
FCS error count	●	ON <input type="checkbox"/>	bad fcs/パケットを受信した場合にアラームを出力します。
PTP lock	●	ON <input type="checkbox"/>	PTP同期ができない場合にアラームを出力します。
PLL lock	●	ON <input type="checkbox"/>	映像信号が同期できない場合にアラームを出力します。
ST-2110 IP stream error	●	ON <input type="checkbox"/>	ストリームが受信できない場合にアラームを出力します。
Hitless switching	●	ON <input type="checkbox"/>	ヒットレスが無効の場合にアラームを出力します。
Synchronization error	●	ON <input type="checkbox"/>	ストリームが同期できない場合にアラームを出力します。
Video format error	●	ON <input type="checkbox"/>	SDI出力信号のフォーマットにエラーがある場合にアラームを出力します。
Reference format error	●	ON <input type="checkbox"/>	リファレンス信号のフォーマットにエラーがある場合にアラームを出力します。
Network bandwidth error	●	ON <input type="checkbox"/>	ネットワークの帯域制限を超えた場合にアラームを出力します。

	項目	内容
1	Ethernet1 link	Ethernet1 リンクエラーのアラーム状態表示/設定
2	Ethernet2 link	Ethernet2 リンクエラーのアラーム状態表示/設定
3	Tip cooling FAN	ファンアラームの状態表示/設定
4	FCS error cont	FCS エラーのアラーム状態表示/設定
5	PTP lock	PTP Lock アラームの状態表示/設定
6	PLL lock	PLL Lock アラームの状態表示/設定
7	SDI input error *ENC モードのみ	入力 SDI エラーのアラーム状態表示/設定
8	ST-2110 IP stream error *DEC モードのみ	ST-2110 ストリームエラーのアラーム状態表示/設定
9	Hitless switching *DEC モードのみ	ヒットレススイッチングのアラーム状態表示/設定
10	Synchronization error	同期エラーのアラーム状態表示/設定
11	Video format error	映像フォーマットエラーのアラーム状態表示/設定
12	Reference format error *DEC モードのみ	同期フォーマットエラーのアラーム状態表示/設定
13	Network bandwidth error	ネットワーク使用帯域エラーのアラーム状態表示/設定
14	SDI phase error *ENC モードのみ	入力 SDI 位相エラーのアラーム状態表示/設定

⑩ SETTING PRESET/UPLOAD/DOWNLOAD

⏪
SETTING PRESET/UPLOAD/DOWNLOAD

SETTING PRESET/UPLOAD/DOWNLOAD

設定プリセット

PRESET LOAD	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 1 2 3 4 5 6 7 8 </div>	プリセット1~8から登録済みの設定データを読み出します。 読み出し後は再起動します。
PRESET SAVE	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 1 2 3 4 5 6 7 8 </div>	設定データをプリセット1~8に保存します。

プリセット名称設定

設定ファイル ダウンロード

ダウンロードボタンを押してください。 ダウンロード

VIP-70U_[slot番号]_[日時].jsonでファイルを保存します。
ポップアップブロックが表示された場合、もう一度保存ボタンを押してください。

設定ファイル アップロード

送信するファイルを選んで、送信ボタンを押してください。
送信後は再起動します。

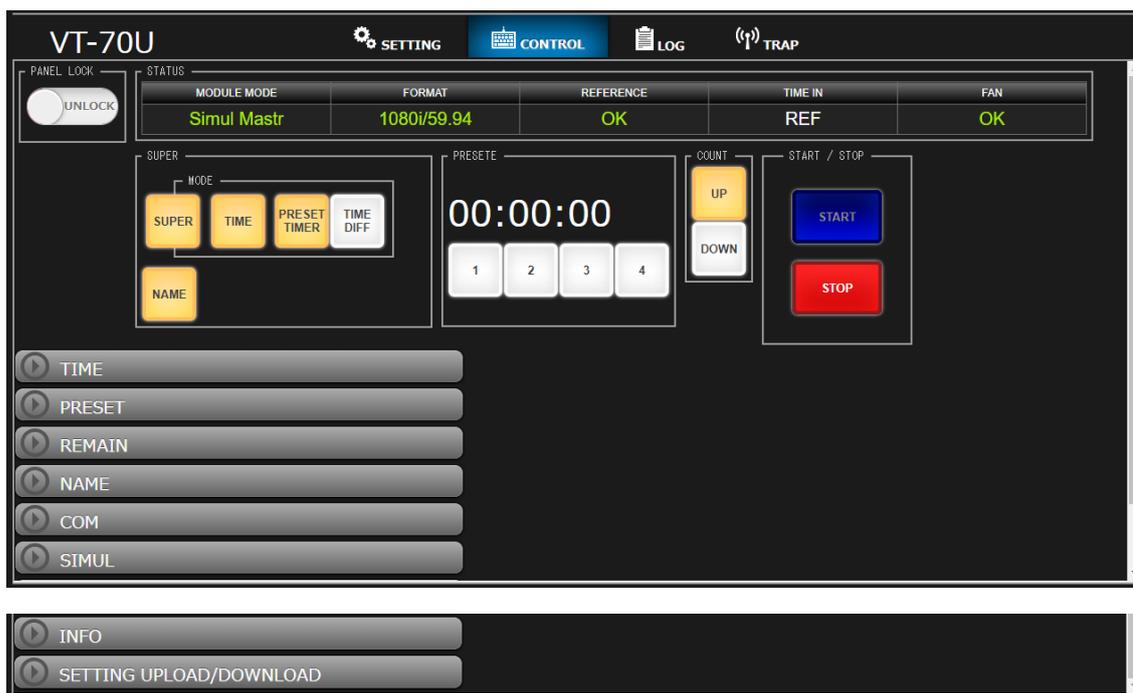
ファイル: ファイルを選択 選択されていません

送信

	項目	内容
1	PRESET LOAD	保存した設定プリセットを呼び出し
2	PRESET SAVE	設定をプリセットに保存
3	設定ファイルダウンロード	設定ファイルを PC にダウンロード
4	設定ファイルアップロード	設定ファイルをアップロードし反映

(90) VT-70U

① CONTROL



	項目	内容
1	PANEL LOCK	パネルロック(操作禁止)ボタン。
2	STATUS	状態を表示します。します。 MODULE MODE、FORMAT、REFERENCE、TIM IN、FAN
3	SUPER	スーパーの ON/OFF、時刻の ON/OFF、プリセットタイマーの ON/OFF、時差モードの ON/OFF、素材名称の ON/OFF 操作を行います。
4	PRESET	プリセットタイマーのセットを行います。
5	COUNT	プリセットタイマーの UP/DOWN 切り替えを行います。
6	START/STOP	プリセットタイマーの START/STOP を行います。
7	TIME	時刻の設定を行うメニューです。
8	PRESET	プリセットタイマーの設定を行うメニューです。
9	REMAIN	残時間の設定を行うメニューです。
10	NAME	素材名称の設定を行うメニューです。
11	COM	フォーマットや位相などシステムに関する設定をします。
12	SIMUL	サイマルモードの設定を行うメニューです。
13	INFO	バージョンやディップスイッチの状態が確認できます。
14	SETTING UPLOAD/DOWNLOAD	設定ファイルのアップロード、ダウンロード操作をします。

② TIME

TIME		
POSITION	H: 0 dot V: 50 dot	時刻の表示位置を設定します。 横方向の位置を-3840 ~ 3840ドットの範囲で設定します。 ※ 奇数値はセットできません。 縦方向の位置を-2160 ~ 2160ドットの範囲で設定します。
24H/30H	<input checked="" type="radio"/> 24H <input type="radio"/> 30H	1日の時間制を設定します。
FONT TYPE	<input type="radio"/> KAKU <input type="radio"/> MARU <input checked="" type="radio"/> BAR <input type="radio"/> LUNA	時刻のフォントの種類を設定します。 KAKU 角ゴシック体フォント。 MARU 丸ゴシック体フォント。 BAR 棒状(角ゴシック)フォント。 LUNA ルナ体(丸ゴシック)フォント。
FONT SPACE	0 dot	時刻の文字の間隔を-20~100ドットの範囲で設定します。 ※ 4の倍数でセットしてください。
FONT SIZE	64 dot	時刻の文字の大きさを32~320ドットの範囲で設定します。
PLATE DISPLAY	<input type="radio"/> OFF <input checked="" type="radio"/> ON	時刻プレートの表示・非表示を設定します。
PLATE POSITION	H: 70 dot V: 54 dot	時刻プレートの表示位置を設定します。 横方向の位置を-3840 ~ 3840ドットの範囲で設定します。 ※ 奇数値はセットできません。 縦方向の位置を-2160 ~ 2160ドットの範囲で設定します。

PLATE SIZE	W: 440 dot H: 80 dot	時刻プレートのサイズを設定します。 横の長さを20 ~ 3600ドットの範囲で設定します。 ※ 4の倍数でセットしてください。 縦の長さを20 ~ 1000ドットの範囲で設定します。 ※ 4の倍数でセットしてください。
PLATE COLOR	L: 70 % H: 0 ° S: 0 % LEVEL: 100 %	時刻プレートの色、透過率を設定します。 L 輝度を0 ~ 110%の範囲で設定します。 H 色相を0 ~ 359度の範囲で設定します。 S 彩度を0 ~ 100%の範囲で設定します。 LEVEL プレートレベルを0 ~ 100%の範囲で設定します。
TIME SHOW	<input type="radio"/> OFF <input checked="" type="radio"/> ON	時刻表示機能の有効・無効を設定します。
TIME MASK	H: <input type="radio"/> OFF <input checked="" type="radio"/> ON M: <input type="radio"/> OFF <input checked="" type="radio"/> ON S: <input type="radio"/> OFF <input checked="" type="radio"/> ON	時刻表示のマスクを設定します。

	項目	内容
1	POSITION	時刻の表示位置(H、V)を設定します。
2	24H/30H	1日の時間制を設定します。
3	FONT TYPE	時刻のフォントの種類(KAKU、MARU、BAR、LUNA)を設定します。
4	FONT SPACE	時刻の文字間隔を-20~100ドットの範囲で設定します。
5	FONT SIZE	時刻の文字の大きさを32~320ドットの範囲で設定します。
6	PLATE DISPLAY	時刻プレートの表示・非表示を設定します。
7	PLATE POSITION	時刻プレートの表示位置(H、V)を設定します。
8	PLATE SIZE	時刻プレートの大きさ(H、V)を設定します。
9	PLATE COLOR	時刻プレートの色、透過率を設定します。
10	TIME SHOW	時刻表示機能の有効・無効を設定します。
11	TIME MASK	時刻表示のマスクを設定します。

③ PRESET

PRESET		
POSITION	H: 1150 dot V: 50 dot	プリセットカウントタイマー/時差カウントタイマーの表示位置を設定します。 H 横方向の位置を-3840 ~ 3840ドットの範囲で設定します。 ※ 奇数値はセットできません。 V 縦方向の位置を-2160 ~ 2160ドットの範囲で設定します。
FONT TYPE	<input type="radio"/> KAKU <input type="radio"/> MARU <input checked="" type="radio"/> BAR <input type="radio"/> LUNA	プリセットカウントタイマー/時差カウントタイマーのフォントの種類を設定します。 KAKU 角ゴシック体フォント。 MARU 丸ゴシック体フォント。 BAR 棒状(角ゴシック)フォント。 LUNA ルナ体(丸ゴシック)フォント。
FONT SIZE	64 dot	プリセットカウントタイマー/時差カウントタイマーの文字の大きさを32~320ドットの範囲で設定します。
FONT SPACE	0 dot	プリセットカウントタイマー/時差カウントタイマーの文字の間隔を-20~100ドットの範囲で設定します。 ※ 4の倍数でセットしてください。
ALARM	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON	アラームの有効・無効を設定します。
ALARM TIME	H: 0 M: 0 S: 0 <input checked="" type="radio"/> + <input type="radio"/> -	アラームの時間を設定します。 H 時間を0 ~ 99の範囲で設定します。 M 分を0 ~ 59の範囲で設定します。 S 秒を0 ~ 59の範囲で設定します。 +/- プラスまたはマイナスを設定します。
プリセットタイマーにセットする時間を設定します。		

SET TIME	H: 0 M: 0 S: 0 <input checked="" type="radio"/> + <input type="radio"/> - RESET: <input type="radio"/> NO <input checked="" type="radio"/> YES	プリセットタイマーにセットする時間を設定します。 H 時間を0 ~ 99の範囲で設定します。 M 分を0 ~ 59の範囲で設定します。 S 秒を0 ~ 59の範囲で設定します。 +/- プラスまたはマイナスを設定します。 RESET 00:00:00にリセットします。
SET EXEC	<input type="radio"/> NO <input checked="" type="radio"/> YES	SET TIMEの時間を設定します。
UP DOWN	<input checked="" type="radio"/> UP <input type="radio"/> DOWN	カウントアップかダウンを設定します。
PRESET1	H: 0 M: 0 S: 0 <input checked="" type="radio"/> + <input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> UP <input type="radio"/> DOWN	PRESET1に記録する時間を設定します。 H 時間を0 ~ 99の範囲で設定します。 M 分を0 ~ 59の範囲で設定します。 S 秒を0 ~ 59の範囲で設定します。 +/- プラスまたはマイナスを設定します。 UP/DOWN カウントアップかダウンを設定します。
PRESET2	H: 0 M: 0 S: 0 <input checked="" type="radio"/> + <input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> UP <input type="radio"/> DOWN	PRESET2に記録する時間を設定します。 H 時間を0 ~ 99の範囲で設定します。 M 分を0 ~ 59の範囲で設定します。 S 秒を0 ~ 59の範囲で設定します。 +/- プラスまたはマイナスを設定します。 UP/DOWN カウントアップかダウンを設定します。

PRESET3	H: 0 M: 0 S: 0 <input checked="" type="radio"/> + <input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> UP <input type="radio"/> DOWN	PRESET3に記録する時間を設定します。 H 時間を0 ~ 99の範囲で設定します。 M 分を0 ~ 59の範囲で設定します。 S 秒を0 ~ 59の範囲で設定します。 +/- プラスまたはマイナスを設定します。 UP/DOWN カウントアップかダウンを設定します。
PRESET4	H: 0 M: 0 S: 0 <input checked="" type="radio"/> + <input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> UP <input type="radio"/> DOWN	PRESET4に記録する時間を設定します。 H 時間を0 ~ 99の範囲で設定します。 M 分を0 ~ 59の範囲で設定します。 S 秒を0 ~ 59の範囲で設定します。 +/- プラスまたはマイナスを設定します。 UP/DOWN カウントアップかダウンを設定します。
PRESET READ	<input checked="" type="radio"/> READ END <input type="radio"/> PRESET1 <input type="radio"/> PRESET2 <input type="radio"/> PRESET3 <input type="radio"/> PRESET4	プリセットを読み出します。
DIFF START	H: 0 M: 0 S: 0	時差スタートを設定します。 H 時間を0 ~ 99の範囲で設定します。 M 分を0 ~ 59の範囲で設定します。 S 秒を0 ~ 59の範囲で設定します。

DIFF COUNT	H: 0 M: 0 S: 0	時差カウントを設定します。 H 時間を0～99の範囲で設定します。 M 分を0～59の範囲で設定します。 S 秒を0～59の範囲で設定します。
PRESET MASK	H: <input type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON M: <input type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON S: <input type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON	プリセットタイマー表示のマスクを設定します。

	項目	内容
1	POSITION	プリセットタイマーの表示位置(H, V)を設定します。
2	FONT TYPE	プリセットタイマーのフォントの種類(KAKU、MARU、BAR、LUNA)を設定します。
3	FONT SIZE	プリセットタイマーの文字の大きさを 32～320 ドットの範囲で設定します。
4	FONT SPACE	プリセットタイマーの文字間隔を-20～100ドットの範囲で設定します。
5	ALARM	アラームの有効・無効を設定します。
6	ALARM TIME	アラームの時間を設定します。
7	SET TIME	プリセットタイマーにセットする時間を設定します。
8	SET EXEC	SET TIME の時間を設定します。
9	UP DOWN	カウントアップかダウンを設定します。
10	PRESET1	プリセット 1 に登録する時間を設定します。
11	PRESET2	プリセット 2 に登録する時間を設定します。
12	PRESET3	プリセット 3 に登録する時間を設定します。
13	PRESET4	プリセット 4 に登録する時間を設定します。
14	PRESET READ	プリセットを読み出します。
15	DIFF START	時差スタート時間を設定します。
16	DIFF COUNT	時差カウントを設定します。
17	PRESET MASK	プリセットタイマー表示マスクの設定します。

④ REMAIN

▼
REMAIN

REMAIN		
POSITION	H: <input style="width: 80%;" type="text" value="680"/> dot V: <input style="width: 80%;" type="text" value="400"/> dot	残時間の表示位置を設定します。 横方向の位置を-3840 ~ 3840ドットの範囲で設定します。 ※ 奇数値はセットできません。 縦方向の位置を-2160 ~ 2160ドットの範囲で設定します。
COUNT	1: <input style="width: 80%;" type="text" value="1"/> 2: <input style="width: 80%;" type="text" value="1"/> 3: <input style="width: 80%;" type="text" value="1"/> 4: <input style="width: 80%;" type="text" value="1"/> 5: <input style="width: 80%;" type="text" value="1"/>	残時間カウントを設定します。 1 ~ 999の範囲で設定します。
FONT TYPE	<input type="radio"/> KAKU <input type="radio"/> MARU <input checked="" type="radio"/> BAR <input type="radio"/> LUNA	残時間のフォントの種類を設定します。 KAKU 角ゴシック体フォント、 MARU 丸ゴシック体フォント、 BAR 棒状(角ゴシック)フォント、 LUNA ルナ体(丸ゴシック)フォント。
FONT SPACE	<input style="width: 80%;" type="text" value="0"/> dot	残時間の文字の間隔を-100~100ドットの範囲で設定します。 ※ 4の倍数でセットしてください。
FONT SIZE	<input style="width: 80%;" type="text" value="280"/> dot	残時間の文字の大きさを220~990ドットの範囲で設定します。

DIGIT	<input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3	残時間の桁数モードを設定します。
START	<input checked="" type="radio"/> NONE <input type="radio"/> REMAIN1 <input type="radio"/> REMAIN2 <input type="radio"/> REMAIN3 <input type="radio"/> REMAIN4 <input type="radio"/> REMAIN5 <input type="radio"/> STOP	残時間のを開始します。 NONE 通常はNONEで何も選択しない状態です。 REMAIN1~5 残時間1~5を開始します。 STOP 残時間を停止クリアします。

	項目	内容
1	POSITION	残時間の表示位置(H、V)を設定します。
2	COUNT	残時間のカウントを設定します。
3	FONT TYPE	残時間のフォントの種類(KAKU、MARU、BAR、LUNA)を設定します。
4	FONT SPACE	残時間の文字間隔を-100~100ドットの範囲で設定します。
5	FONT SIZE	残時間の文字の大きさを220~990ドットの範囲で設定します。
6	DIGIT	表示桁数を設定します。
7	START	残時間を手動でスタートさせます。

⑤ NAME

▼
NAME

NAME		
NAME STR	<input style="width: 80%;" type="text" value="VT-70"/>	素材名称を設定します。表示できる文字は、0~9 A~Z :+-.() spで最大16文字です。
POSITION	H: <input style="width: 80%;" type="text" value="700"/> dot V: <input style="width: 80%;" type="text" value="50"/> dot	素材名称の表示位置を設定します。 横方向の位置を-3840 ~ 3840ドットの範囲で設定します。 ※ 奇数値はセットできません。 縦方向の位置を-2160 ~ 2160ドットの範囲で設定します。
FONT SPACE	<input style="width: 80%;" type="text" value="0"/> dot	素材名称の文字の間隔を-20~100ドットの範囲で設定します。 ※ 4の倍数でセットしてください。
FONT SIZE	<input style="width: 80%;" type="text" value="64"/> dot	素材名称の文字の大きさを32~320ドットの範囲で設定します。
NAME DISP	<input type="radio"/> OFF <input checked="" type="radio"/> ON	素材名称の表示・非表示を設定します。

	項目	内容
1	NAME STR	素材名称を設定します。

2	POSITION	素材名称の表示位置(H, V)を設定します。
3	FONT SPACE	素材名称の文字間隔を-20~100ドットの範囲で設定します。
4	FONT SIZE	素材名称の文字の大きさを 32~320ドットの範囲で設定します。
5	NAME DISP	素材名称の表示・非表示を設定します。

⑥ COM

COM

FONT COLOR	L: 100 % H: 0 ° S: 0 %	文字の色を設定します。 L 輝度を0 ~ 110%の範囲で設定します。 H 色相を0 ~ 359度の範囲で設定します。 S 彩度を0 ~ 100%の範囲で設定します。
EDGE	<input type="radio"/> OFF <input checked="" type="radio"/> EDGE1 <input type="radio"/> EDGE2	エッジ幅を選択します。
EDGE COLOR	L: 0 % H: 0 ° S: 0 %	エッジの色を設定します。 L 輝度を0 ~ 110%の範囲で設定します。 H 色相を0 ~ 359度の範囲で設定します。 S 彩度を0 ~ 100%の範囲で設定します。
RM IN	1: zan1 残時間1スタート 2: zan2 残時間2スタート 3: zan3 残時間3スタート 4: zan4 残時間4スタート 5: zan5 残時間5スタート	リモート入力を設定します。

RM OUT	1: off 使用しない 2: off 使用しない 3: off 使用しない 4: off 使用しない 5: off 使用しない	リモート出力を設定します。
CLOCK SELECT	<input checked="" type="radio"/> LTC <input type="radio"/> RS-485 <input type="radio"/> BUS	時計信号を選択します。
VIDEO FORMAT	1080i/59.94	映像信号フォーマットを選択します。
PHASE	H: 0 dot V: 0 line	SDI 信号出力映像位相を設定します。 H 水平位相を-2200 ~ 2200ドットの範囲で設定します。 V 垂直位相を-10 ~ 10ラインの範囲で設定します。 ※パネルのCOM->REF SEL メニューでLINE DIRECT が選択されている場合は、内部で自動設定しますので、設定した値は反映されません。
TIM DELAY	0 msec	時刻のディレイを0~6000msecの範囲で10msec単位で設定します。

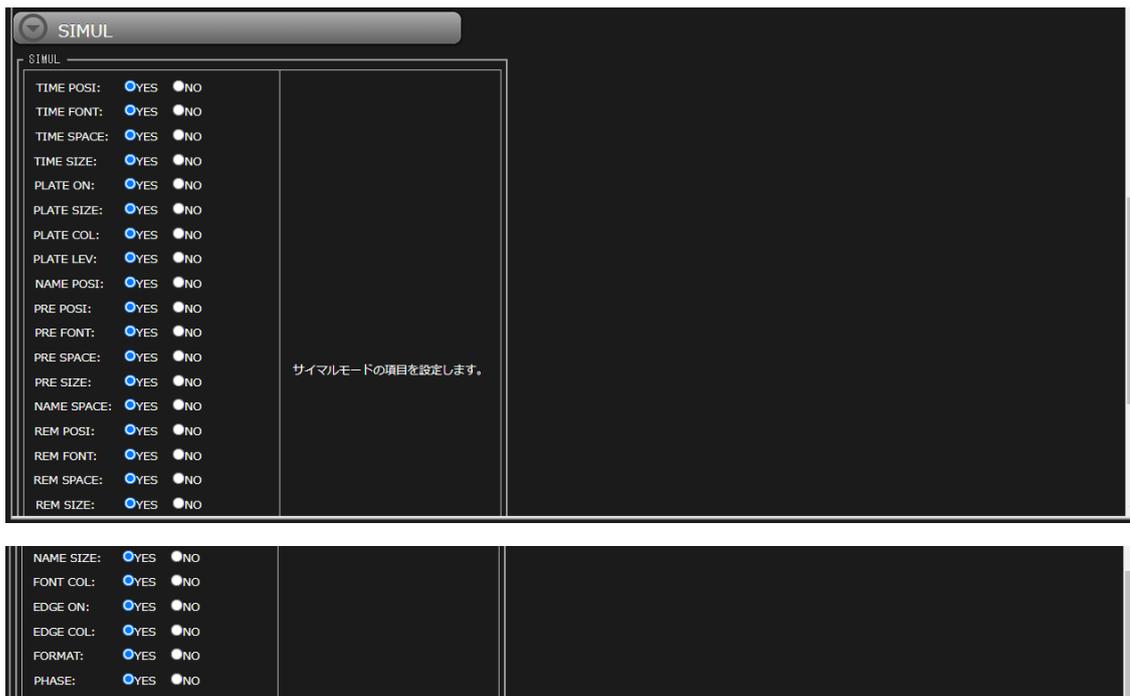
PRE DELAY	0 msec	プリセットタイマーのディレイを0~6000msecの範囲で10msec単位で設定します。
REM DELAY	0 msec	残時間のディレイを0~6000msecの範囲で10msec単位で設定します。
REF SELECT	<input checked="" type="radio"/> EXT-SUB <input type="radio"/> LINE-DIR	リファレンス信号を選択します。
STOP MODE	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON	時刻信号が断れた時のモードを設定します。
CLOCK MODE	<input checked="" type="radio"/> TIME <input type="radio"/> DATA	時刻信号のモードを選択します。 運針が飛んだり逆進になったりする場合はDATAを選択します。
LTC-OUT	OFF	LTC OUTに出力するソースを選択します。
RS-485	OFF	RS-485に出力するソースを選択します。
LTC485 MODE	<input checked="" type="radio"/> TIME <input type="radio"/> DATA	LTC OUT、RS-485に出力するモードを選択します。 DATAを選択すると秒と分の桁が0~99になります。
RS-422	<input checked="" type="radio"/> NORMAL <input type="radio"/> VR <input type="radio"/> GPI-70B	RS-422のプロトコル、または接続する機器を選択します。

GPI-70B IN	1: off 使用しない	GPI-70B入力を設定します。
	2: off 使用しない	
	3: off 使用しない	
	4: off 使用しない	
	5: off 使用しない	
	6: off 使用しない	
	7: off 使用しない	
	8: off 使用しない	
	9: off 使用しない	
	10: off 使用しない	
	11: off 使用しない	
	12: off 使用しない	
	13: off 使用しない	
	14: off 使用しない	
	15: off 使用しない	

GPI-70B OUT	1: off 使用しない	GPI-70B出力を設定します。
	2: off 使用しない	
	3: off 使用しない	
	4: off 使用しない	
	5: off 使用しない	
	6: off 使用しない	
	7: off 使用しない	
	8: off 使用しない	
	9: off 使用しない	
	10: off 使用しない	
	11: off 使用しない	
	12: off 使用しない	
	13: off 使用しない	
	14: off 使用しない	
	15: off 使用しない	
	16: off 使用しない	

	項目	内容
1	FONT COLOR	文字の色を設定します。
2	EDGE	エッジ幅を選択します。
3	EDGE COLOR	エッジの色を設定します。
4	REM IN	リモート入力を設定します。
5	REM OUT	リモート出力を設定します。
6	CLOCK SELECT	時計信号を選択します。
7	VIDEO FORMAT	映像信号フォーマットを選択します。
8	PHASE	SDI 信号出力映像位相を設定します。
9	TIM DELAY	時刻のディレイを 0~6000msec の範囲で 10msec 単位で設定します。
10	PRE DELAY	プリセットタイマーのディレイを 0~6000msec の範囲で 10msec 単位で設定します。
11	REM DELAY	残時間のディレイを 0~6000msec の範囲で 10msec 単位で設定します。
12	REF SELECT	リファレンス信号を選択します。
13	STOP MODE	時刻信号が断じた時のモードを設定します。
14	CLOCK MODE	時刻信号のモードを選択します。
15	LTC-OUT	LTC OUT に出力するソースを選択します。
16	RS-485	RS-485 に出力するソースを選択します。
17	LTC485 MODE	LTC OUT、RS-485 に出力するモードを選択します。
18	RS-422	RS-422 のプロトコル、または接続する機器を選択します。
19	GPI-70B IN	GPI-70B 入力を設定します。
20	GPI-70B OUT	GPI-70B 出力を設定します。

⑦ SIMUL



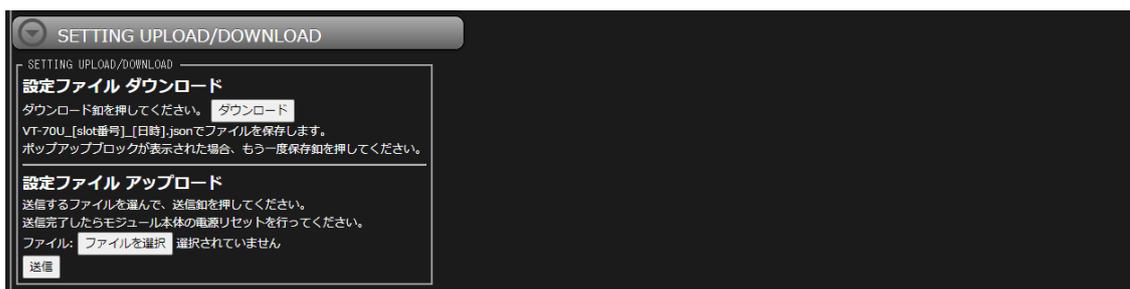
	項目	内容
1	SIMUL	サイマルモードの項目を設定します。

⑧ INFO



	項目	内容
3	SOFT VERSION	プログラムのバージョンを表示します。
4	HARD VERSION	FPGA ROM のバージョンを表示します。
5	DIP SW	基板上のディップスイッチの状態を表示します。

⑨ SETTING UPLOAD/DOWNLOAD



	項目	内容
1	設定ファイルダウンロード	設定ファイルをPCにダウンロードします。
2	設定ファイルアップロード	設定ファイルをアップロードし反映させます。

本書に記載している商標

Microsoft®、Windows®、および Windows® 10、Windows® 11 は、Microsoft Corporation の米国および他の国における商標または登録商標です。

Google および Google Chrome ならびにすべての Google の商標およびロゴは、Google LLC の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他本書中に記載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

無断転写禁止



- 本書の著作権はビデオトロン株式会社に帰属します。
- 本書に含まれる文書および図版の流用を禁止します。

お問い合わせ

製品に関するお問い合わせは、下記サポートダイヤルにて承ります。

本社営業部/サポートセンター TEL **042-666-6311**

大阪営業所 TEL **06-6195-8741**

ビデオトロン株式会社 E-Mail: sales@videotron.co.jp

本社 〒193-0835 東京都八王子市千人町 2-17-16

大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-8-8 花原第8ビル 5F

ビデオトロンWEBサイト

<https://www.videotron.co.jp>

101887R49

本書の内容については、予告なしに変更する事がありますので予めご了承下さい。